取扱説明書

品番 WX310SA

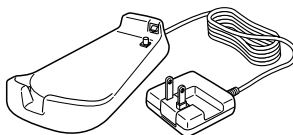
このたびは、お買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書には**「保証書」**もついていますので、大切に保管してください。

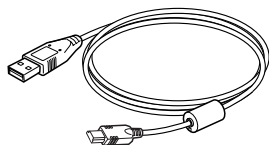
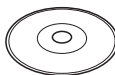
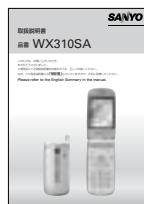
Please refer to the English Summary in the manual.

はじめに

ご確認ください

本体および付属品

電話機

充電器

電池パック

USBケーブル
USB（A）オスーUSB（Mini-B）オス

CD-ROM

取扱説明書
（保証書付）

ご注意

- 本機をはじめてご利用になるときや長時間ご使用にならなかったときは必ず電池パックを満充電にしてからお使いください。

※付属品（充電器、電池パック）の別売は、お近くの販売店へお申し出ください。

公衆サービスについて

●通信事業者と契約する必要があります。
契約申込されるときには、契約事務手数料がかかります。
また、契約申込後は、毎月の基本料金と通話料がかかり、通信事業者より請求させていただきます。

以下のような内容は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください

●ご契約内容(加入・変更・引越等)
●基本料金・通話料等
●オプションサービス
●サービスエリア
●電話機の紛失
●その他、通信サービスについて

■ ウィルコムサービスセンター
受付時間：9:00〜21:00(日・祝日を除く)
※一部のお問い合わせに関しては、受付時間外もコンピュータ音声にてご案内しております。
本機から：局番なしの116(無料)
一般加入電話・公衆電話から：0120–921–156(無料)
(携帯電話・PHSからもかけられます。)

■ ウィルコムのデータ通信に関してのお問い合わせ窓口
受付時間：9:00〜21:00(日・祝日も受付)
本機から：局番なしの157(無料)
一般加入電話・公衆電話から：0120–921–157(無料)
(携帯電話・PHSからもかけられます。)

AIR-EDGEとは

低料金で快適なワイヤレスインターネット環境を実現するため、ウィルコムが提供する次世代のパケット通信※1方式によるデータ通信サービスです。
※1：情報をパケット(小包)に分割し、パケット単位でやり取りするしくみ

発信者番号通知

「発信者番号通知」とは、発信者の電話番号を通話先に通知する機能です。
電話番号は通話先のディスプレイに表示されます。

●本機からかけた場合　○：表示する　×：表示しない

発信元＼通話先	ウィルコムの電話	一般加入電話 *1		携帯電話
		アナログ	ISDN	
本　機	○	○	○	○

●本機へかけた場合

通話先＼発信元	ウィルコムの電話	一般加入電話		携帯電話
		アナログ	ISDN	
本　機	○	○	○	○

＊1： NTTのナンバーディスプレイサービス対応の電話機をご利用で、同サービスにご加入の場合に表示されます。

●「184」を付ければ…
ネットワーク上の設定および電話機自体の設定により発信者番号を「通知する」にしている場合でも、番号を一時的に通知しないことができます。通話先の番号の前に、「**184**」をつけてダイヤルすると、その通話に限り番号を通知しません。

こんなことができます

伸縮アンテナ・パワーサーチ　P23、52
伸縮アンテナと内蔵アンテナを自動的に切り替えて常に最良の電波をキャッチするダイバーシティ方式と、よりよい電波をキャッチするパワーサーチで高性能を実現。

メール機能　P94、112
インターネットを経由して全角20,000文字の受信、全角5,000文字の送信ができるEメールや、全角45文字、半角90文字の送受信ができるライトメールを利用することができます。

データフォルダ　P188
ダウンロードしたりメールに添付されたサウンドデータや画像データ、カメラで撮影した画像データ、録音データの保存や管理をすることができます。

ブラウザ　P132
PCサイトを見ることができます。タブブラウザ対応で複数のサイトを同時に開くことができます。

Net Front ビューワー（ドキュメント、PDFビューワー）　P210
Word、Excel、Power Point、PDFファイルを閲覧することができます。

Java™アプリ　P272
携帯アプリを利用できます。
Webブラウザからのダウンロードや miniSDからデータを端末にインストールすることができます。

スケジュール・カレンダー　P237
カレンダーを表示しスケジュールを確認できます。スケジュールを設定しておくと指定した日時に待受画面に表示されます。

電話帳　P152
1件あたり3つの電話番号と3つのアドレス、メモ、画像、着信音、イルミネーションを登録できます。
画像登録すると着信時に画面に表示されます。また時短検索など豊富な検索方法があります。

カメラ機能　P170
130万画素CMOSカメラで撮影した画像は、フレーム・スタンプ等で装飾したり、メールに添付して送信することができます。

2次元コード(QRコード)　P183
2次元コード（QRコード）を読み取ることができます。読み取った情報は電話帳登録や該当するサイトへのアクセスに利用することができます。

miniSDメモリカード対応　P190
外部メモリとして256MBまでのminiSDメモリーカードを利用することができます。
※本文中はminiSDと記載しております。

国際ローミング　P279
本機を台湾、タイで使えます。（ご利用の際はウィルコムへのお申し込みが必要です。）

目覚まし　P234
目覚まし設定を3件登録することができます。アラームを止めても5分おきに5回鳴るスヌーズ機能つきです。

日本語／英語の表示切り替え　P232
ディスプレイの表示を、日本語・英語に切り替えることができます。

データ通信　P284
1xパケット、2xパケット、4xパケット、フレックスチェンジ方式と64kPIAFS（ベストエフォート方式）、32kPIAFSが利用できます。

音設定 P220

電話着信音・Eメール、ライトメール着信音の設定や、効果音の設定をすることができます。

プロフィール機能 P46

自分の電話番号の他、メールアドレスも確認できます。

※メールアドレスは登録が必要です。

サブディスプレイ P29

電話の着信時に、電話番号や名前が表示されます。メールや電話などの着信があったことを点滅でお知らせします。

ICレコーダ P263

音声の録音、再生ができます。

発信履歴・着信履歴・番号メモ P55

かけた電話番号とかかってきた電話番号や通話中に保存した番号メモを各30件まで記憶し、簡単にかけ直せます。

クイックサイレント P49

着信時、着信音とバイブ(振動)のみを停止させることができます。

ナイショ通話 P53

小声で話しても相手には通常の声で伝わります。

マナーモード・オートサイレント P58、60

あらかじめ設定したキー確認音・バイブ(振動)・音量に、簡単操作で切り替えます。また、時間を設定し設定時間中は、着信音、バイブ、ディスプレイの点灯を停止することができます。

非通知ガード P50

発信者番号通知をしていない着信を非通知理由ごとに拒否できます。

着信拒否 P51

登録した電話番号からの着信を拒否します。

イヤホン自動応答 P61

平型のモノラルイヤホンマイクに対応しています。自動応答し本体を持たずに通話することができます。

通話録音・留守録音 P63、64

留守録音機能や、通話中の相手の声を録音できる通話録音機能が使えます。留守録音は応答のみ・応答&録音から選べます。

安全運転モード P67

運転中に電話がかかってきた時、出られない事を相手に伝えます。メッセージを録音することもできます。

短縮ダイヤル P165

短縮設定に登録すると短縮ダイヤルで簡単に発信することができます。10件まで登録可能です。

テブラ通話 P62

電話機を持たずに相手と通話ができます。

スピーカ受話 P62

背面のスピーカで相手の声が聞けます。

トランシーバ通話、電話帳・ブックマーク転送 P294、295、296

対応機種2台以上でグループ登録すると、トランシーバ通話、電話帳・ブックマーク転送ができます。

目　次

はじめに

お使いになる前に

電話をかける・うける

文字入力

メールを使う

次ページへ▼

目　次

Webを使う

電話帳

カメラ

目　次

データフォルダについて

ドキュメントビューワー・PDFビューワーについて

音・バイブの設定

ディスプレイと表示

目覚まし／スケジュール／カレンダー

セキュリティ機能

便利な機能

目 次

ウィルコムのサービスを利用する

データ通信

グループモード

OPERATION MANUAL

その他

安全上のご注意

- 「**安全上のご注意**」では、**本機**をご使用になる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- 記載内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下のように説明しています。

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「損害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■次の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁　止	禁止（してはいけないこと）を示します。		
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	接触禁止	触れてはいけないことを示す記号です。

強　制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。	電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

⚠ 危 険

- **充電器を火やストーブのそばなど高温になるところに置かないこと**
  充電中に電池パックが発熱・液もれ・破裂し、火災・けがの原因となります。

強　制

- **電話機の電源には、指定の電池パックを使用すること**
  指定以外の電池パックを使用すると、電池パックが発熱・液もれ・破裂し、火災・けがの原因となります。
- **電池パックはこの電話機の電源だけに使用すること**
  それ以外の電源に使用すると電池パックが発熱・液もれ・破裂し、火災・けがの原因となります。
- **充電器はこの電話機の充電だけに使用すること**
  それ以外の電話機の充電に使用すると、電池パックが発熱・液もれ・破裂し、火災・けがの原因となります。
- **電池パックからもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗った後、医師の診断を受けること**
  そのままにしておくと、失明の原因となります。

⚠ 危険

● 電話機・充電器を分解・改造・修理しないこと

感電の原因となります。改造は電波法違反にもなります。

電池パックを取り扱うときは、次の点を守ること

- 分解・改造・修理しない。
- 火の中に入れたり、加熱しない。
- 火やストーブのそばに置かない。
- 端子(金属部分)を針金などの金属類で接続しない。
  また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり保管しない。
- 直接ハンダ付けをしない。
- プラス(+)とマイナス(−)を針金などの金属類で接続しない。

守らないと、発熱・液もれ・破裂し、火災・けがの原因となります。

⚠ 警告

● 交通事故の原因となりますので、自動車およびバイクや自転車などの運転中は通話しないこと

運転者が使用する場合は、駐車・停車が禁止されていない安全な場所に停止してから通話してください。自動車運転中の使用は、罰則の対象となります。

● 通話するときは、周囲の安全を確認すること

安全を確認せずに通話すると、転倒・交通事故の原因となります。

● もし、使用中に煙が出ている、変なにおいがするなどの異常が発生したときは、すぐに電話機の電源を切り電池パックを取り出すこと

そのまま使用すると、やけどの原因となります。 販売店に修理をご依頼ください。

● 航空機の機内では使用しないこと

電波が電子機器に影響を及ぼし、運行の安全に支障をきたす恐れがありますので、航空機の機内では電源を切り、本機を使用しないでください。

● 電車車内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切ること

電波により医用機器に影響を与える恐れがあります。

● 電源コードは家庭用交流100ボルトコンセントに接続すること

それ以外のコンセントに接続すると火災や故障が発生する原因となります。

● 電池パックからもれた液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流すこと

そのままにしておくと、皮膚に障害を起こす原因となります。

● もし、充電中に煙が出ている、変なにおいがするなどの異常が発生したときは、すぐにACコードをコンセントから抜くこと

そのままにしておくと、火災の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。

次ページへ▼

安全上のご注意

⚠ 注 意

禁　止

- **小さなお子さまやペットがいるご家庭では、手の届かない所に保管すること**
  けがや故障などの原因となります。
- **暑い場所(電話機45℃以上、充電器35℃以上)や寒い場所(電話機－5℃以下、充電器5℃以下)では使用しないこと**
  誤動作・故障の原因となります。
- **電話機や電池パックを直射日光の当たる場所や炎天下の車内など高温になるところに置かないこと**
  電池パックの発熱・液もれ・破裂により、機器が変形・発火し、けがの原因となります。
- **振動、ほこりの多い場所に置かないこと**
  故障などの原因になります。
- **充電器に磁石および金属類を置かないこと**
  金属類が発熱し、やけどの原因となります。

水ぬれ禁止

- **電話機、充電器、電池パックを水などの液体のかかる場所や湿度の高い場所に置いたり、使用しないこと**
  電池パックが発熱し、やけどや故障の原因となります。充電器の発熱・破壊・感電・故障などの原因となります。
- **電話機や充電器、電池パックの近くに水などの液体の入った容器を置かないこと**
  液体がこぼれて電池パックにかかると、発熱し、やけどの原因となります。
  万一、内部に水などが入った場合は、まず電話機の電源を切り、充電器の場合は電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。 そのまま使用しますと、火災・感電の原因となります。

ぬれ手禁止

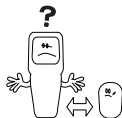
- **ぬれた手で充電器のACプラグを操作したり電池パックを交換しないこと**
  感電・故障の原因となります。
- **寒い場所から暖かい場所に移し、露がついた場合は、自然乾燥してから使用すること**
  そのまま使用すると、誤動作・故障の原因となります。

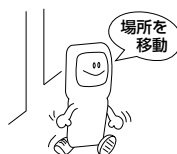
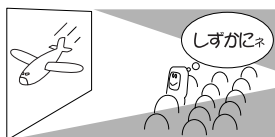
強　制

- **不要になった電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。電池パックを分別している自治体ではその規制に従って廃棄すること**
  不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り絶縁してから廃棄してください。
  そのまま廃棄すると、金属類でショートし、発火の原因となります。

Li-ion
使用後は、最寄の販売店窓口等にご持参頂くか、販売担当の者にお渡し下さい。

知っておいてください

全てのキー操作を受け付けない場合は、電池パックを本体からはずして、約1分後電池パックを元通りに装着し(→36ページ)、もう一度最初から操作してください。
この操作で消去・初期値に戻るデータがあります。操作の前に、「電池パックを取り付ける」(36ページ)の「注意」を参照してください。

サービスエリア内でも電話がつながらなかったり、切れる場合は、場所を移してください。

- ビルの陰、金属製のドアやシャッターの近くなど、電波の弱くなる場所では使用できない場合があります。

劇場・映画館、レストラン・ホテルのロビー、図書館、病院など、人の多い場所、静かな場所でのご利用は、まわりの方のご迷惑にならないよう注意してください。

サービスエリア内で電波状態が良好である表示がディスプレイ表示されていても、発信した時に「ツーツー…」という音が鳴って使用できない場合は、回線が混みあっていますので少し待ってからお使いください。

お取り扱い上のご注意

● **電源コードを取り扱うときは、次の点をお守りください**

●折り曲げない　●加熱しない　●引っ張らない　●傷つけない　●ねじらない　●熱器具に近づけない
守らないと、コードが破損し、故障・発火の原因となります。

● **電源コードをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください**

コードが破損し、故障・発火の原因となります。ACアダプタ部を持って抜いてください。

● **落としたり強い衝撃を与えないでください**

故障の原因となります。

● **水・海水などに浸さないでください**

故障の原因となります。本機は防水仕様ではありません。

● **アンテナに強い荷重を加えないでください**

アンテナは伸縮方式です。必要以上に無理に引っ張らないでください。破損の原因となります。
また、アンテナに強い荷重を加えると折れの原因になります。アンテナ伸縮の正しい操作は23ページをご覧ください。

● **海上、海岸などでのご利用時には波しぶきや潮風などにさらさないようにご注意ください**

塩分によって装置内部が腐食することがあります。

● **ファクシミリ、パソコン、ワープロ、無線機、テレビ、ラジオ、ステレオ、冷蔵庫、電子レンジ、電気こたつ、蛍光灯、ドライヤー、カールブラシ、自動車、バイク、電車などの近くでのご使用はできるだけ避けてください**

それらの近くで使用すると、電話がつながらなかったり、切れることがあります。

● **キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を充電器、電話機に近づけないでください**

カード類が使えなくなることがあります。

● **汚れた場合は、乾ぶきしてください**

ベンジン・シンナーなどを使用すると外装や印刷が変質します。絶対に使用しないでください。

● **硬いものに当てたり、こすりつけたりしないでください**

塗装を損傷することがあります。

● **電池パックについて**

電池は消耗品です。 使用できる時間が最初に比べて約半分程度になると交換時期です。
詳しくは、39ページをご覧ください。

● 盗聴について

本機は音声をデジタル処理したのち、電波を送信する方式です。したがって、電波が第三者によって傍受されても通話内容の漏えいを防ぐことができます。しかし、第三者が特殊手段を講じた場合には、盗聴を完全に防ぐことはできません。この点について十分配慮してご使用ください。

● 待受時間について

サービスエリア内で公衆モードで本体を閉じた状態の待受時間は約500時間ですが、使用環境によっては短くなります。詳しくは38ページをご参照ください。

● **本商品の故障、誤動作、不具合あるいは停電等の外部要因によって通話などの機会を逃したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください**

ご注意

● 本品は、総務省の技術基準に適合しています。
● 本品に付されている表示は、その証明マークです。
● 表示マークの付された製品を総務大臣の許可無しに改造して使用することはできません。改造すると法律により罰せられます。

本書の読み方

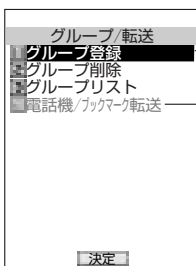
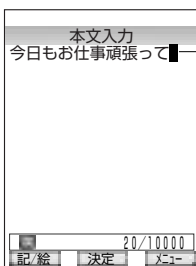
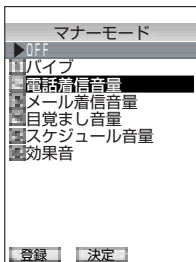
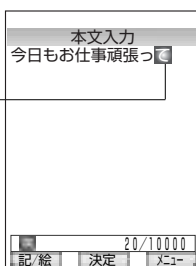
取扱説明書の読み方

選択表示について

本書では下記のように表示しています。

選択中の項目 …………反転文字
選択できない項目 ……グレー表示

カーソル ………………■
点滅中の文字 …………

(例)

設定選択中にはカーソルを合わせた項目の現在の設定が表示されます。

例)「電話着信音量」を「OFF」に設定している場合

操作上のワンポイント

1つ前の操作に戻したいときは

CLR/マナー を押すと、1つ前の操作に戻ります。

待受状態に戻したいときは

PWR を押すと、操作を中止して待受状態に戻ります。

※文字入力中に PWR を押した場合は、「編集を中止しますか？」が表示されます。
「Yes」を選択し MENU を押してください。

お知らせ

- キー操作を10分間おこなわないと自動的に待受画面に戻ります。ただし、下記の場合は戻りません。
  - ・データ通信中（Web、メール含む）　・USBデータストレージ中　・通話中
  - ・データフォルダ内のサウンドデータ再生中　・文字入力、画像編集中　・ICレコーダ再生中
  - ・JavaTMアプリ起動中　・ファイル操作中（データの移動、コピー、バックアップ、削除中など）

設定・削除が成功すると

各機能の設定や削除が成功すると、成功音が鳴ります。

「効果音を設定する」の「成功／エラー音を設定する」（→222ページ）の設定が「OFF」の時は成功音は鳴りません。

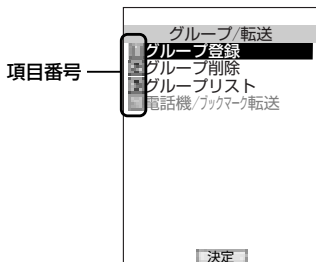
設定の完了にスキップするには

設定中、画面下に 登録 ・ 完了 が表示されている場合、必要な項目のみを設定して、
✉ を押すと設定を完了することができます。

数字キーで項目を選択する

項目選択画面や、メニュー選択が表示されたときに、 でカーソルを移動して MENU で決定する方法の他に、直接項目番号を数字キーで入力して決定する方法があります。

この場合、画面に表示されていない項目番号でも存在する場合は、その項目番号を押して直接選択することができます。

項目番号

メニュー画面で対応するマスとキーの関係
※この場合 1 で「メール」機能の画面に変わります。

各部の名前とはたらき

正面／開

正面／閉

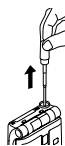
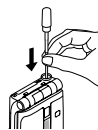
フラッシュ／ライト
カメラの撮影時やライトとしての使用時に点灯します。
（P180、268）

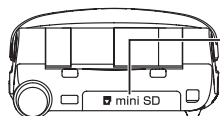
内蔵カメラ
こちらのレンズから撮影します。

スピーカー
着信音、警告音、設定完了音などが鳴ります。

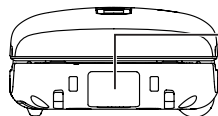
サブディスプレイ
電話・メールの着信時、スケジュール・目覚ましのお知らせ時、通話中、充電時などに点灯・点滅します。
（P29、37、60）

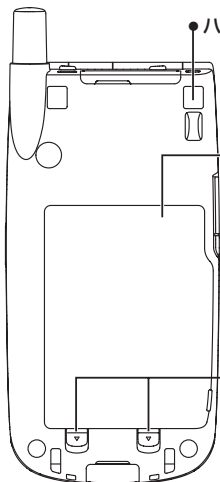
伸縮式アンテナ
本機はアンテナを収納したままでも電話をかけたり受けたりできます。より良い状態で通話をするためにアンテナを伸ばしてお使いください。

伸ばしかた
カチッと止まるまで伸ばす

収納のしかた
曲がらないように下の方を持って止まるまでまっすぐ入れる

ご注意
アンテナに触れると、電波は弱まる特性を持っています。ご使用の際は、アンテナには触れないようにしてください。
送受信する電波が弱まりますので、金属製のストラップなどをアンテナに絡ませたりしないでください。

天　面

misiSDカバー
（miniSDカードスロット）
miniSDを差し込んで使用することができます。
（P190、194）

mini SD

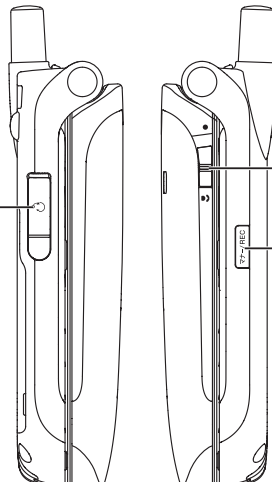
底　面

USB端子カバー
（USB端子）
（P287）

背　面

ハンドストラップ取付口

電池パック

イヤホンジャックカバー
（イヤホンジャック）
イヤホンマイクを使ってハンズフリー通話ができます。
（P61）

電池パック付け外しノブ
（P36）

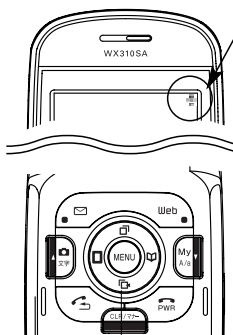
側　面

マクロスイッチ
カメラの接写モード／通常モードを切り替えます。
（P170）

サイドキー
マナーモードの設定や、ICレコーダの起動、通話録音ができます。
（P59、63、263）

各部の名前とはたらき

マルチファンクションキーと キーの使い方

マルチファンクションキー

マルチファンクションキーを「上」「下」「左」「右」に押すことで、カーソルを移動させ検索、選択、調節、設定などの操作ができます。

マルチファンクションキー

操作中、ディスプレイの右上に が表示されているときは、表示されている方向のマルチファンクションキーが使用できることを表しています。
※画面によっては が表示されていなくても操作できる場合があります。

キーを押す方向を本書では下記のイラストで表現しています。
詳しくは各操作の説明をご覧ください。

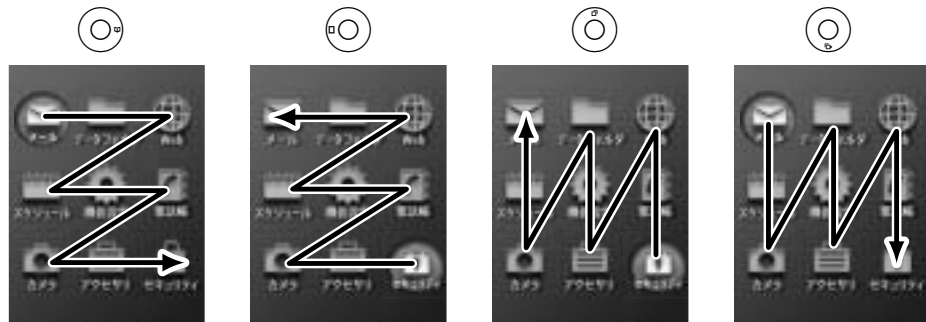
画面表示							
本書表示イラスト							
押す方向	上	下	上下どちらを押してもよい場合	右	左	左右どちらを押してもよい場合	上下左右どちらを押してもよい場合

、 、 キー

操作中、画面下部に 新規 決定 メニュー などの表示がされます。表示内容は操作によって様々ですが、右図の場合、 は 決定 、 は 記/絵 、 は メニュー に対応しています。

スクロールする

- **メニュー画面、またはリスト表示中に、（方向キー）のいずれかの方向キーを長押しすると、カーソルがスクロールされます。**
（グレー表示の機能は選択できません。）

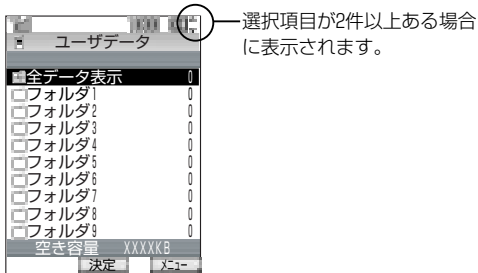
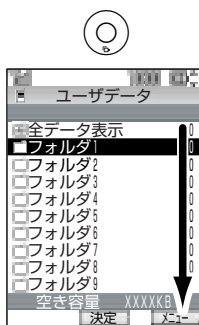
アイコン表示時

右にスクロールします。右下までスクロールした場合、再び左上にカーソルが戻ります。

左にスクロールします。左上までスクロールした場合、再び右下にカーソルが戻ります。

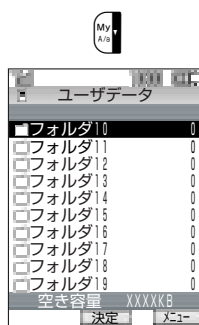
上にスクロールします。左上までスクロールした場合、再び右下にカーソルが戻ります。

下にスクロールします。右下までスクロールした場合、再び左上にカーソルが戻ります。

リスト表示時

選択項目が2件以上ある場合に表示されます。

例）「全データ表示」を選択中の場合

一行ずつ下に移動します。

一行ずつ上に移動します。

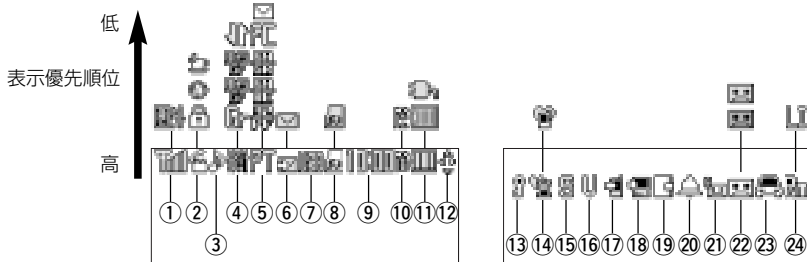
前のページ（前の10件）の同じカーソル位置に移動します。

次のページ（次の10件）の同じカーソル位置に移動します。

お知らせ

- リストの項目が一画面で収まる場合は、・キーは無効です。
- スクロール中はキー確認音を設定していても鳴りません。
- 選択できない項目はグレー表示になりスキップします。

ディスプレイの見方

ディスプレイのアイコン表示

メインディスプレイ

①電波状況

- 公衆モードのとき、電波状態を示します。 の数が多いほど電波状態が良好です。
- 公衆モードで圏外のとき、データストレージ中に点灯します。

②通話・通信状況

- 押し中、呼び出し中、通話中のときに点灯します。
- データ送受信中に点滅します。
- SSL通信中は点灯、データ送受信中に点滅をします。
- Java™アプリ起動時、起動中は点灯します。

③Webページ状況

- 現在表示しているWebページ上に音楽データがある時に点灯します。

④待受モード状況

- 料金分計に設定すると点灯します。
- 待受モードをグループに設定すると点灯します。
- 待受モードを公衆／グループに設定すると点灯します。（PHSが青色）
- 待受モードをグループ／公衆に設定すると点灯します。（Grが青色）
- 待受モードを転送モードに設定すると点灯します。

⑤データ通信状況

- 1xパケット、2xパケット、4xパケット通信中に点灯します。
- 32kPIAFS通信中に点灯します。
- 64kPIAFSのベストエフォート通信中に点灯します。
- 64kPIAFSのギャランティ通信中に点灯します。
- フレックスチェンジ方式（1xパケットと64kPIAFSの切替）通信中に点灯します。
- 未読（新着含む）メールがあるときに点灯します。

⑥メール受信状況

- ライトメール、Eメール受信時にはアニメーション表示します。
- サーバーにメールが残っている時に点灯します。

⑦USB接続状況

USBケーブルでパソコン等と接続している時は点灯し、データ送受信中は点滅します。

⑧miniSDカード状況

miniSDメモリーカードが差し込まれている時は点灯、書き込み中は点滅します。

miniSDメモリーカード内のデータを閲覧中に点灯、書き込みまたは読み出し中は点滅します。

⑨時刻表示

現在の時刻を表示します。

⑩USB充電状況

USBケーブルでの高速充電中に点灯します。

USBケーブルでの低速充電中に点灯します。

⑪電池レベル

（青色）　電池の状態を表示します。

十分にある　少ない　あまりない　ほとんどない

（オレンジ）　充電中に点灯します。

充電が必要な時に点滅します。

⑫カーソルキー

現在使用可能なカーソルキーを表示します。

⑬フリップロック

フリップロックON設定時に点灯します。

⑭マナーモード設定

マナーモードON設定時に点灯します。

オートサイレントON設定時に点灯します。

⑮サイレント設定

マナーモードの各種着信音量OFF設定時に点灯します。
（オートサイレントON設定時は表示されません。）

⑯バイブレーション設定

マナーモードの各種バイブON設定時に点灯します。（オートサイレントON設定時は表示されません。）

⑰不在着信状況

不在着信があり、履歴を未確認である時に点灯します。

⑱データ通信の不在着信

データ通信の着信に応答しなかった時に点灯します。

⑲未確認スケジュール状況

通知設定をしている未確認スケジュールがある時に点灯します。

⑳目覚まし設定

目覚まし設定ON時に点灯します。

次ページへ▼

ディスプレイの見方

㉑センター留守電状況

留守番電話センターにメッセージがある時に点灯します。

㉒留守録設定

留守録設定ON時に点灯します。

（青色）　未確認の留守録音がある時に点灯します。

（オレンジ）　未確認の留守録音があり、録音可能時間が3秒未満になっている時に点灯します。

㉓安全運転モード設定

安全運転モードON設定時に点灯します。

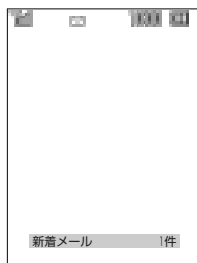
㉔通信設定

国際ローミング機能ON設定時に点灯します。

位置情報機能ON設定時に点灯します。

お知らせポップアップ

着信などがあったことをポップアップを表示してお知らせします。

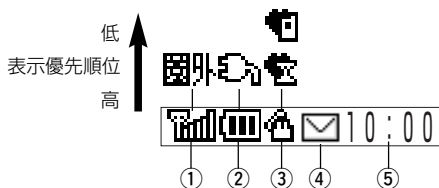
ポップアップ表示は、（PWR）または（CLR/マナー）で一時的に非表示にすることができます。
再表示する場合は、フリップを「閉」→「開」にしてください。

表示		説明
着信	××件	：音声着信またはデータ通信に応答しなかった場合
新着メール	××件	：Ｅメールまたはライトメール受信完了後
センターメールあり		：サーバー上に未受信メールがある場合
留守録音	××件	：本機の留守録音機能にメッセージがある場合
センター留守電あり		：留守番ネットワークセンターにメッセージがある場合
スケジュール	××件	：通知設定している未確認スケジュールがある場合

お知らせ

- いずれかのキーを押すと、ディスプレイのバックライトとキーライトが点灯します。ディスプレイの点灯時間は「メインディスプレイの設定をする」（→228ページ）で変更することができます。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。
- 液晶ディスプレイの色は温度によりうすくなることがあります。
- 電話機を開いている間はサブディスプレイは消灯し表示しません。
- メール、Java™アプリ、Web、ファイル参照中に画面がちらつく場合がありますが、ご使用上問題はありません。

サブディスプレイについて

本機を閉じたままでもサブディスプレイには下記のように表示され、着信／発信相手の確認等ができます。（フリップを開いている時は非表示になります。）

サブディスプレイのアイコン表示

①電波状況

公衆モードのとき、電波状態を示します。
の数が多いほど電波状態が良好です。

圏外 公衆モードで圏外のときに点灯します。電波状態が良好なところまで移動してください。

②電池レベル

電池の状態を表示します。

充電必要時に点灯します。

③マナーモード設定&通話状況

通話中に点灯します。

マナーモードON設定時に点灯します。

オートサイレントモードON設定時に点灯します。

④メール受信状況

未読または新着メールがある時に点灯します。

⑤時刻表示

現在の時刻を表示します。

待受画面の切り替え

（画面A） 10：00 → （画面B） 12／ 1（木）10：00

バックライト点灯時に（サイドキー）

待受時の警告表示

電池残量がなくなった時

10：00

電池が消耗すると が点灯し、バックライトが点滅します。

充電中

10：00

充電中は が表示され、現在の充電状態を表示します。

次ページへ▼

ディスプレイの見方

電源ON／OFF表示

電源ON

Hello!

↓

10:00

「Hello!」が表示され、待受画面表示に切り替わります。

電源OFF

Good Bye!

「Good Bye!」が表示され、電源OFF状態になります。

着信・発信表示

※テブラ通話時、フリップ閉時、イヤホンマイク装着時にフリップを閉じた場合

着信

フリップを閉じている時に着信した場合、下記の表示がされます。

0701234XXXX

相手の番号（電話帳に名前を登録している場合は、名前）を点滅します。

↓ 相手が切断

着信あり

「着信あり」が表示され、リマインダーが点滅します。

発信

発信時にフリップを閉じた場合、下記の表示がされます（イヤホン装着時）。発信の方法は、「電話をかける」（48ページ）を参照ください。

0701234XXXX

相手の番号（電話帳に名前を登録している場合は、名前）を点滅します。

通話中

0:01

通話中は と通話時間が表示されます。

イヤホンマイクのスイッチを切る →

通話終了

10:45

通話が終了すると通話経過時間が表示され、待受に戻ります。

お知らせ

- 電話とメールの両方の着信があった場合は、 着信/メール と表示されます。

通話録音表示

フリップを閉じている時に通話録音を起動した場合、下記のようになります。

通話中

0:01

→ （サイドキー）

録音時

録音中

録音が始まると「録音中」が表示されます。

→ （サイドキー）または録音可能秒数経過

録音終了

録音完

録音が終了すると「録音完」の表示後通常通話へ戻ります。

留守録音表示

フリップを閉じている時に留守録音が起動した場合、下記のようになります。

着信

0701234XXXX

→ 応答メッセージ再生 →

応答中

応答中

「ピー」と録音開始音を相手に伝えます。

→

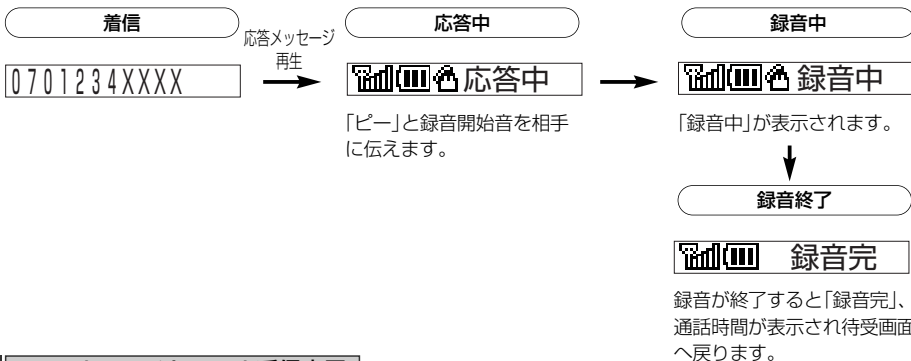
録音中

録音中

「録音中」が表示されます。

録音終了

録音完

録音が終了すると「録音完」、通話時間が表示され待受画面へ戻ります。

Eメール、ライトメール受信表示

フリップを閉じている時にメールを受信した場合、下記のようになります。

受信中

10:00

イルミネーションが点滅します。

→

受信終了

新着メールあり

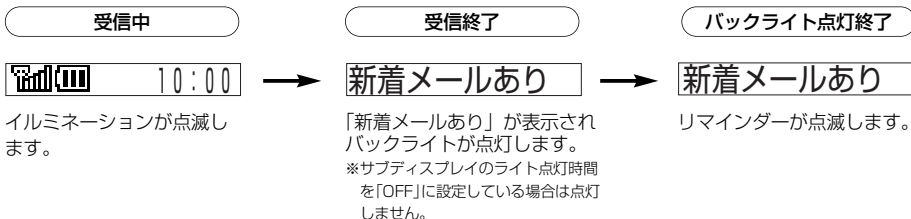
「新着メールあり」が表示されバックライトが点灯します。

※サブディスプレイのライト点灯時間を「OFF」に設定している場合は点灯しません。

→

バックライト点灯終了

新着メールあり

リマインダーが点滅します。

お知らせ

- 電話とメールの両方の着信があった場合は、 着信/メール と表示されます。

スケジュール時

フリップを閉じている時にスケジュールで設定した日時になった場合、下記の表示がされ、設定によりスケジュール音が鳴り、バイブが振動します。

スケジュール 10:00

目覚まし時

フリップを閉じている時に目覚ましで設定した日時になった場合、下記の表示がされ、設定により目覚まし音が鳴り、バイブが振動します。

時間です 10:00

位置情報送出時

フリップを閉じている時に位置情報を送出した場合、下記のようになります。

送信中

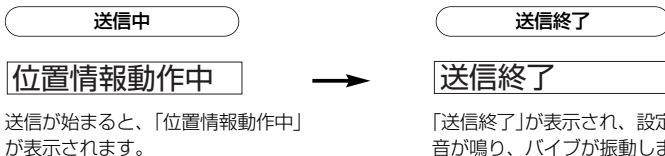
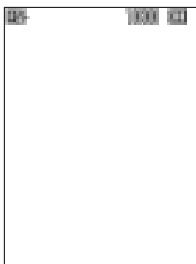
位置情報動作中

送信が始まると、「位置情報動作中」が表示されます。

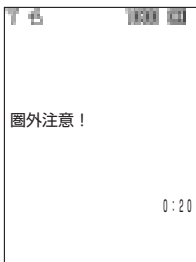
→

送信終了

送信終了

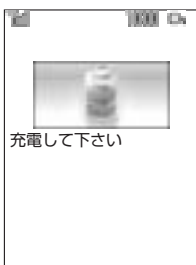
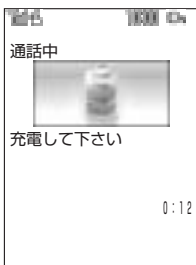
「送信終了」が表示され、設定により着信音が鳴り、バイブが振動します。

こんなときはご利用になれません

（公衆モードの場合）

サービスエリア外（または電波の弱い場所）にいます。

▶ 圏外の表示が消えるようにサービスエリア内（電波状態が良好なところ）に移動してください。

（公衆モードの場合）

通話中に電波状態が悪くなり通話が切れそうになると、アンテナが点滅し、**「圏外注意！」**を表示します。（メモ帳、番号メモの編集、通話録音時は圏外警告音とアンテナが点滅します。）Eメール、インターネット通信中に電波状態が悪くなった場合はアンテナの点滅のみで、メッセージ表示、警告音はありません。圏外になると直後に切断されます。

▶ 電波状態が良好なところまで移動してください。

待受中に電池が消耗すると電池アイコンが点滅して、**「充電して下さい」**が表示され、「ピーピーピーピー…」という警告音が鳴ります。
PWRキー以外の操作はできません。
PWRキーを押すと、警告音を停止します。

▶ 電池パックを充電してください。（→37ページ）

通話中は電池アイコンが点滅して、**「充電して下さい」**が表示され、「ピーピーピー…」という警告音が鳴りますが、約3分程度通話することができます。通話中でも、メモ帳、番号メモの編集、通話録音時は充電警告表示はされずに、充電ピクトのみが点滅し、充電警告音が鳴ります。
PWRキーを押すと、待受画面に戻ります。

▶ 電池パックを充電してください。（→37ページ）

お知らせ

- 文字入力などがある編集画面や、確認ポップアップ画面中に充電切れによって電源がOFFされた場合、充電後再度電源をONした時に「編集中のデータがあります 編集を再開しますか？」が表示されます。「Yes」を確定すると、電源OFF前の編集画面から続きを入力することができます。（メール、Java[TM]アプリ、Web、カメラ機能での文字編集中、メモ帳編集中（通話時含む）では上記の編集再開機能は使用できません。）
- 警告音は「効果音を設定する」（→222ページ）の圏外／充電警告音の設定を「ON」にしていないと鳴りません。

本体の開閉動作について

●本体は、着信、通話、メールの送受信、データ通信中に開閉することによって下記の動作をします。

		開ける	閉じる
着信中		呼出しを続けます。 を押して電話を受けてください。 自動で電話を受けることはできません。	着信音・振動だけを停止することができます。（クイックサイレント機能（→49ページ））呼出し状態は続きますのでを押して通話に入ってください。
通話中		通話は継続されます。	通話が切断されます。
イヤホンマイク装着時	着信中 （イヤホン自動応答設定OFF時）	呼出しを続けます。 を押して電話を受けてください。 自動で電話を受けることはできません。	着信音・振動だけを停止することができます。（クイックサイレント機能（→49ページ））呼出し状態は続きますのでを押して通話に入ってください。
	着信中 （イヤホン自動応答設定ON時）	5秒間呼び出しを続けた後、 自動応答します。	着信音・振動だけを停止することができます。（クイックサイレント機能（→49ページ））5秒間呼び出しを続けた後、自動応答します。

お使いになる前に

電池パックを取り付ける

- 新しい電池パックはお近くの販売店でお買い求めください。
- 必要があるとき以外は、電池パックをはずさないでください。データや日時設定などが消える場合があります。

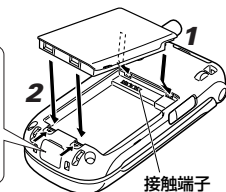
電池パックの取り付けかた

電池パックを取り付ける前にノブを下げておく。

1 電池パックのツメを本体の凹部のガイドに差し込む

- 接続端子を引っ掛けないように注意して取り付けてください。

2 矢印の方向へ押す

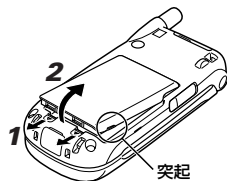
3 電池パック付け外しノブを閉じる方向にスライドさせて固定する

電池パックの取り外しかた

ご注意

- 電池パックを外す時は電源をOFFにしてから外してください。

1 電池パック付け外しノブをスライドさせる

2 電池パックを引き上げる

- 引き上げにくい時は側面の突起に指をかけて引き上げてください。

ご注意

- 購入時はメモリバックアップ用電池の充電が消耗している場合がありますので、十分充電をしてから本機をお使いください。
- 電池パックを外し、かつメモリバックアップ用電池が消耗した場合は、日付・時刻設定が初期値に戻ります。
  ※電池の消耗や故障・誤動作などでデータが消去されても、当社は責任を負いかねます。
  大切な情報は、事前にメモなどにお控えください。

Li-ion
使用後は、最寄の販売店窓口等にご持参頂くか、販売担当の者にお渡し下さい。

電池パックを充電する

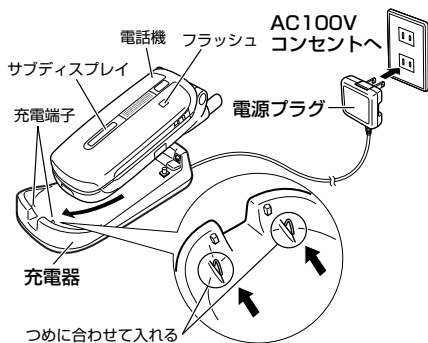
充電する

充電器使用の場合

充電のしかたは電池パックを本機に装着したまま、卓上充電器の上にのせて行います。

充電器の電源プラグを AC 100Vコンセントに差し込む

2 本機を充電器に装着する

- 確実にのせてください
- 電話機のサブディスプレイが赤色点灯したことを確認してください。
- 充電時間は約2時間です。
（使用条件によっては充電時間に差がでます。）
- 必ず付属の専用充電器をお使いください。

3 サブディスプレイが消灯すると、充電は完了です

※そのまま充電器に乗せたままでも問題はありません。

USBケーブル使用の場合

「本機とパソコンを接続する」（→287ページ）の手順 ❶ ～ ❷ で本機とパソコンを接続する

- 本機のサブディスプレイが赤色点灯します。
- 待受画面には「 」または「 」が表示されます。

2 サブディスプレイが消灯すると充電は完了です

- 充電時間は下記の通りです。
  - ・高速充電：約3時間
  - ・低速充電：約22時間

（使用条件によっては充電時間に差がでます。）

ご注意

- USBハブを使用しての充電には対応しておりません。必ずパソコンのUSBポートに直接接続してご使用ください。また、動作保証もいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を充電器に乗せた状態でUSBケーブルを使用する場合は、先に本機へUSBケーブルを接続してから充電器に乗せてください。

電池パックを充電する

サブディスプレイ(赤)の表示	ディスプレイの表示	電池の状態
点灯	電源オン時 点灯 ／ 電源オフ時 ——	充電中です
点滅	現在の電池状態を表示	異　常 本体が充電器またはUSBケーブルに正しく装着されていません。 一度取りはずし正しく装着してください。それでもサブディスプレイが赤色点灯しないときは、電池パック、本体または充電器、USBケーブルの異常の可能性があります。販売店に修理をご依頼ください。
消灯	電源オン時 点灯 ／ 電源オフ時 ——	充電を完了しました

お知らせ

- 充電中でも電話機の電源を入れておけば電話を受けることができます。ただし、充電時間は多少長くなります。
- USBケーブル、イヤホンマイクを接続中でも、充電することができます。
- 所定の充電時間を大幅に過ぎても充電が完了しない場合は、お買い求めの販売店へお申し出ください。
- 充電機や電話機の充電端子(金属部分)にほこりや汚れが付着している場合、正常に充電できない場合があります。電源をプラグからはずした後に乾いた布や綿棒で掃除をしてください。

充電時の注意

- 充電中、充電器やUSBケーブル、電話機があたたかくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- 充電器をご使用中、テレビ・ラジオなどに雑音が入るときは、充電器の電源を別のコンセントからとってください。
  また、テレビ・ラジオなどのアンテナから遠ざけてください。
- はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかった電池パックを充電したときは初回の充電時間が長くなることがあります。
- 満充電後、充電器から取り外し再度充電をおこなうと、再びサブディスプレイのバックライトが点灯し、その後消灯します。

満充電したときの利用可能時間について

一度も通話や操作をせずに、連続して待受状態を保った場合を連続待受時間、ずっと通話だけを行った場合を連続通話時間と呼び以下のようになります。

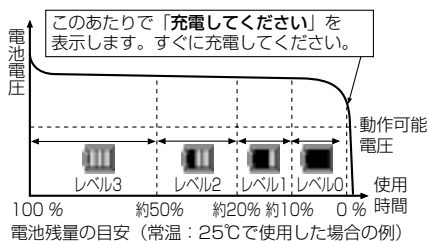
利用可能時間	
連続通話時間(公衆モード)	約6時間
連続待受時間(公衆モードで本体を閉じた状態)	約500時間

- 連続通話時間は、静止状態で電波状態が安定した場所で測定した値です。
  連続通話時間や連続待受時間は、使用場所の電波状態や、機能の設定内容により短くなります。
- 電池パックの利用可能時間は、25℃で電波が安定した状態で算出した当社計算値のため、使用環境によっては使用時間が短くなります。特に以下の環境では電池の消耗が早くなります。
  - ・電波の弱い場所やサービスエリア外、低温高温下でのご利用(低温下では特に使用可能時間が短くなります。電池の性能は一時的に低下しますが、常温に戻れば回復します。)

・電話帳・メールなどの文字入力やインターネット、カメラ機能等を使用した場合
・バックライトの点灯時間を長くしたり、キーライト点灯、通話中点灯をONに設定した場合
・USBケーブルを使用して、他の機器と接続した場合
・本体を開いたままの状態や操作中の画面を表示しつづけた場合
・省電力設定をしていない場合
・待受画面に戻さずフリップを閉じている場合

電池レベルについて

本機の電池レベルは、ご使用の時間経過とともに次のように変化します。
ディスプレイのレベル表示と案内表示をご確認のうえ、充電または電池交換の目安にしてください。

電池残量の目安（常温：25℃で使用した場合の例）

十分にある	あまりない
少ない	ほとんどない

● 上記の電池レベル表示は目安です。
使用環境によってはレベル表示が変動することもあります。（低温高温下ではレベル1を早めに表示します。）

> 三洋製PHSよりお買い替えのお客様へ…
> レベル1、2、3における電池残量の％値がH-SA3001Vより変更されました。以前より早くレベル2、1を表示しますが異常ではありません。

電池パックの寿命について

● 電池は消耗品です。充電、放電を繰り返すうちに使用できる時間が短くなります。
使用できる時間が最初に比べて約半分になったときは電池パックの交換時期です。
● 満充電した状態で、長時間使用せずに保管すると、電池パックの寿命が短くなります。
● 電池パックは使用しなくても長期保存しておくと徐々に放電していきます。
月に約10～20%、半年で約50%の自然放電をおこします。
1年以上放置した場合、使用不可能になることがあります。
● 新しい電池パックはお近くの販売店でお買い求めください。

電源を入れる・電源を切る

ご購入後はじめてお使いになるときや、長期間ご使用にならなかったときは、必ず充電してからご使用ください。

電源を入れる

（2秒以上長押し）

成功音が鳴ってバックライトが点灯し、アニメーション画像が表示された後、待受画面が表示されます。

電源を切る

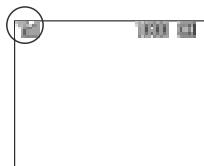
（2秒以上長押し）

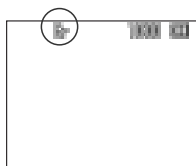
アニメーション画像が表示された後、完全に電源がOFFされます。

待受モードについて

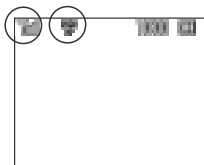
本機（WX310SA）は、4種類の待受モードがあります。

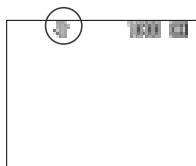
待受モードの種類

公衆モード

公衆基地局（アンテナ網）があるサービスエリア内で、ウィルコムの電話機として通話やメールの送受信などができます。

グループモード

グループ登録対応電話機を使ってグループ登録すると、トランシーバー通話ができます。

※公衆発着信はできません。

公衆/グループ、グループ/公衆モード

公衆とグループ、2つのモードで同時に待ち受けることができます。◎長押しで優先するモードの切り替えができます。

転送モード

グループ登録している相手に電話帳・ブックマークを転送するときに使います。

※公衆発着信はできません。

機能を呼び出す

待受モードを変更する

 MENU ▶

「待受モード設定」画面が表示されます。
※現在の設定が選択されています。

 で待受モードを選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※グループ登録をしていない場合「グループ」「公衆／グループ」「転送」はグレー表示になります。

ご注意

- グループモードと転送モードは、グループ登録をしたグループ間でのみ使用できます。（→292ページ）

お知らせ

- 待受画面から MENU ▶ を押して設定することもできます。

各機能を呼び出すには、 で選択するか、機能番号を直接入力します。

で機能を選択する

❶ MENU

メインメニュー画面が表示されます。

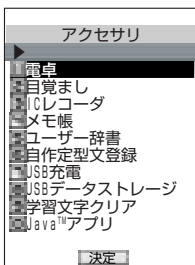
❷ でメニューを選択

選択された機能アイコンに枠が移動し動画が動きます。

❸

選択されたメニュー画面が表示されます。

例）「アクセサリ」を選択した場合

 で機能を選択▶ MENU

選択された機能画面が表示されます。

例）「電卓」を選択した場合

次ページへ▼

機能を呼び出す

お知らせ

- ●(ナビキー)を長押しすると、それぞれの方向へスクロールします。
  長押しを中止すると、スクロールは止まります。(→24ページ)
- ●メニュー画面は、(Webキー)を押すごとにデザインが変更されます。

(Hole)

(Silent)

(Clock)

機能番号を直接入力する

メインメニュー画面が表示されます。

2 数字キーを使って、メニュー番号を入力

指定した機能画面が表示されます。

※例)「言語選択」(MENU) 5 3 7 を入力した場合

お知らせ

- ●メインメニューの数字キー割り当ては、右図のようになっています。
  直接入力で選択する場合、
  1 を押すと「メール」、
  2 を押すと「データフォルダ」の画面に移ります。

機能一覧

MENU **機能**（直接機能を選択する方法）

機能	操作	参照頁
プロフィール	MENU 0	46
メール	MENU 1	
受信BOX	MENU 1 1	120
送信BOX	MENU 1 2	118
未送信BOX	MENU 1 3	118
Eメール受信	MENU 1 4	111
Eメール作成	MENU 1 5	108
ライトメール作成	MENU 1 6	113
Eメールアカウント設定	MENU 1 7	102
オプション	MENU 1 8	107
オンラインサインアップ	MENU 1 9	106
データフォルダ	MENU 2	188
Web	MENU 3	
公式サイト	MENU 3 1	132
ホーム	MENU 3 2	137
ブックマーク	MENU 3 3	146
インターネット検索	MENU 3 4	142
履歴	MENU 3 5	145
ページメモ	MENU 3 6	148
Webページを開く	MENU 3 7	137
オプション	MENU 3 8	132
スケジュール	MENU 4	237
機能設定	MENU 5	
音設定	MENU 5 1	
着信設定	MENU 5 1 1	220
効果音選択	MENU 5 1 2	222
保留音選択	MENU 5 1 3	223
日時設定	MENU 5 2	
日時設定	MENU 5 2 1	45
日時表示設定	MENU 5 2 2	45
日時自動補正	MENU 5 2 3	45
画面設定	MENU 5 3	
壁紙設定	MENU 5 3 1	226
画面配色	MENU 5 3 2	227
カレンダー設定	MENU 5 3 3	227

機能	操作	参照頁
メインディスプレイ	MENU 5 3 4	228
サブディスプレイ	MENU 5 3 5	229
省電力設定	MENU 5 3 6	230
言語選択	MENU 5 3 7	232
マナー／留守電	MENU 5 4	
マナー登録	MENU 5 4 1	58
受話音量	MENU 5 4 2	53
ナイショ設定	MENU 5 4 3	53
通話録音設定	MENU 5 4 4	63
留守録音設定	MENU 5 4 5	64
留守録音再生	MENU 5 4 6	66
留守番電話（NW）	MENU 5 4 7	277
安全運転モード設定	MENU 5 4 8	67
通信設定	MENU 5 5	
待受モード設定	MENU 5 5 1	41
グループ／転送	MENU 5 5 2	292
位置情報通知	MENU 5 5 3	269
インターネット設定	MENU 5 5 4	95
データ通信設定	MENU 5 5 5	288
国際ローミング	MENU 5 5 6	279
発着信設定	MENU 5 6	
非通知ガード	MENU 5 6 1	50
着信拒否登録	MENU 5 6 2	51
番号通知設定	MENU 5 6 3	44
発信先応答通知	MENU 5 6 4	57
エニーキーアンサー	MENU 5 6 5	50
イヤホン自動応答	MENU 5 6 6	61
電話帳	MENU 6	
電話帳一覧	MENU 6 1	162
新規登録	MENU 6 2	152
グループ設定	MENU 6 3	160
電話帳ロック	MENU 6 4	167
シークレット一時表示	MENU 6 5	166
登録件数表示	MENU 6 6	167
全件削除	MENU 6 7	159

次ページへ▼

機能を呼び出す

機能	操作	参照頁
カメラ	MENU 7	171
アクセサリ	MENU 8	
電卓	MENU 8 1	263
目覚まし	MENU 8 2	234
ICレコーダ	MENU 8 3	263
メモ帳	MENU 8 4	266
ユーザー辞書	MENU 8 5	87
自作定型文登録	MENU 8 6	90
USB充電	MENU 8 7	267
USBデータストレージ	MENU 8 8	267
学習文字クリア	MENU 8 9	88
Java[TM]アプリ	MENU 8 0	272
セキュリティ	MENU 9	
フリップロック	MENU 9 1	246
暗証番号変更	MENU 9 2	247
メモリ使用状況／全削除	MENU 9 3	252
リモートロック	MENU 9 4	248
リセット	MENU 9 5	253

番号通知を設定する

発信時に相手の電話機へ自分の電話番号を通知する「ON」、通知しない「OFF」の設定をすることができます。

お買い上げ時は「ON」に設定されています。

1 ▶   ▶ ▶

「番号通知設定」画面が表示されます。

2 **で「ON／OFF」を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。

ご注意

- メール、Webでプロバイダーに接続する場合は、「OFF」に設定されていても番号を通知します。

日時設定をする

はじめに日付と時刻を設定します。
日付・時刻を設定すると、画面上の時刻表示、リダイヤルや着信履歴等の日付と時刻の保存をおこないます。

日付と時間を設定する

「日時設定」画面が表示されます。

2 日時を入力▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※日付は2000年1月1日～2099年12月31日まで入力できます。
※範囲外の日付、ありえない日付を入力した場合、MENUを押してもエラー音が鳴り誤入力を表示したままになります。

表示位置を設定する

日時の表示位置・文字の大きさ・文字色を設定します。

お買い上げ時は表示位置は「センタリング」、文字の大きさは「大(日本語)」、文字色は「白」に設定されています。

「日時表示設定」画面が表示されます。
※現在の設定が選択されています。

2 **で日時表示のパターンを選択▶ MENU**

表示位置調整画面が表示されます。
※日時表示パターンは「大(日本語)」「大(英語)」「中(日本語)」「中(英語)」「小(日本語)」「小(英語)」「OFF」から選択できます。
※「OFF」に設定していても、サブディスプレイには日時が表示されます。

3 で表示位置を調節▶
 で色を選択▶

「設定しました」が表示されます。
※表示文字の大きさ・様式を変更したい場合は または を押してください。
 または を押すごとに大きさが変更されます。
※色は10パターンから選択できます。
※カレンダー表示設定がONの場合は待受画面に日時表示はされません。

日時自動補正を設定する

パケット通信を開始した時に、自動的にネットワーク側から受信した時刻情報をもとに日時を補正します。

お買い上げ時は「ON」に設定されています。

「日時自動補正」画面が表示されます。
※現在の設定が選択されています。

2 1 「ON」

「設定しました」が表示されます。

お知らせ

- 時刻を正しい時刻よりも進めたり、遅らせたりして使用する場合は「OFF」に設定してください。
- 補正の基準はネットワーク側と本機の日時に30秒以上のずれがあった場合です。
- 音声通話やPIAFSでの通信ではこの機能は作動しません。

プロフィールを登録する

自分の電話番号とEメールアドレス、メモを登録、確認することができます。
※メールアドレスとメモは登録が必要です。

プロフィールを登録する

1 MENU ▶ 0

「プロフィール」画面が表示されます。
※本機の電話番号が表示されています。

2 （メールキー）

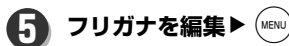
「プロフィール編集」画面が表示されます。
※電話番号の欄はグレー表示され、編集することはできません。

3 MENU

「名前」画面が表示されます。

4 **名前を入力▶** MENU

「フリガナ」画面が表示されます。
※名前は全角16文字、半角で32文字まで入力することができます。
※フリガナの画面には、「名前」画面で入力した文字のカナが入力されています。

5 **フリガナを編集▶** MENU

「 」と「 」の項目が確定され、「プロフィール編集」画面に戻ります。
※フリガナは半角で32文字まで入力することができます。（入力は半角文字のみ）
※カーソルはメールアドレスの欄に移行しています。

6 MENU

「メールアドレス」画面が表示されます。

7 **メールアドレスを入力▶** MENU

「メールアドレス種別選択」画面が表示されます。
※メールアドレスは半角で64文字まで入力することができます。

8 **で選択▶** MENU

「 」の項目が確定、「 」の項目がもう一つ追加され、「プロフィール編集」画面に戻ります。
※メールアドレスは3つまで登録できます。2つ以上登録する場合は、手順6～8を繰り返してください。

9 **で「 」を選択▶** MENU

「メモ」画面が表示されます。

10 **メモを入力▶** MENU

「 」の項目が確定され、「プロフィール編集」画面に戻ります。
※メモは全角50文字、半角で100文字まで入力することができます。

11 （メールキー）

「登録しました」が表示されます。

プロフィールを確認する

1 MENU ▶ 0

「プロフィール」画面が表示されます。
※本機の電話番号が表示されています。

2 **で確認したい項目を選択**

選択した項目の内容が画面下部に表示されます。

お知らせ

- 国際ローミング設定時（→279ページ）では、国際ローミング設定で電話番号が設定されていなかった場合、電話番号はハイフン「－」で表示されます。
また、国際ローミング設定時のみ「登録時間アイコン」が表示され、確認することができます。

電話をかける・うける

電話をかける

待受モードを公衆モード、公衆／グループモードのいずれかに設定してください。（→41ページ）サービスエリア圏内で、電波の良好な状態でおかけください。

相手先の電話番号を入力

入力した電話番号が表示されます。
※入力できる数字は32桁までです。
※必ず市外局番から入力してください。
※電話番号を間違えて入力したときは、[CLR/マナー]で直前の番号を、[CLR/マナー]長押しですべての番号を削除することができます。任意の番号を削除するには、[◎]でカーソルを表示し、[◎]で番号を選択して、[CLR/マナー]で削除します。また、[CLR/マナー]を長押しするとカーソルより右側の番号をすべてを削除します。

MEMO

- **電話帳から入力する場合**
  待受画面から[◎]で電話帳一覧を表示して発信することもできます。（→165ページ）
- **184／186／料金分計発信を使う場合**
  番号入力中に[Web]▶[2]「184」または[3]「186」または[4]「料金分計」を押し電話番号を入力して発信します。
- **公衆ポーズを使う場合**
  電話番号入力中に[Web]▶[6]または[文字]を押すとPが入ります。
  Pの後に続けて番号を入力し、[発信]を押すとPまでの番号を、再度[発信]を押すと、P以降の番号を発信します。
  例）自宅の留守番電話やプッシュホンサービスで利用する番号をP以降に入れると簡単に操作できます。
- 電話番号を入力し[Web]▶[1]でライトメールを作成することもできます。
- 待受画面から[発信]を2回押すと、前回発信した番号に発信することができます。

入力した番号がスクロール、発信し、発信中を示すアニメーションが表示されます。

3 相手先応答

相手が応答し電話がつながると、「通話中」と、通話時間が表示されます。

MEMO

通話中下記のキー操作ができます。

[Web]……サブメニュー
保留（→54ページ）
通話録音（→63ページ）
ナイショ通話（→53ページ）
番号メモ（→57ページ）
メモ帳（→266ページ）
プロフィール（→46ページ）
スピーカ受話（→62ページ）
パワーサーチ（→52ページ）
[✉]……テブラ通話／通常通話切替
[My]………長押しでパワーサーチ（→52ページ）
[ ]（サイドキー）…通話録音（→63ページ）
[CLR/マナー]……保留（→54ページ）
[◎]………受話音量調節（→53ページ）
[◎]………スケジュール確認（→241ページ）
[◎]………電話帳検索（→164ページ）
[MENU]▶[0]…プロフィール確認（→46ページ）

4 通話が終了▶[PWR]

通話が切れ、「通話終了」が表示され、画面上の[ ]が消えます。

お知らせ

- 通話中表示される通話時間は、最大「9:59:59」までです。これ以上の通話時間になると、表示は「0:00」にリセットされ、再度カウントを開始いたします。
- **発信後に次のような表示が出たら…**
  「話し中」：電話をかけた相手先が話し中です。
  「加入者なし」：使用されていない電話番号にかけています。
  「発信できません」：圏外で発信しています。
  「おかけなおしください」：回線が混雑しています。
  「しばらくしておかけなおしください」：回線が混雑しています。
  「おかけなおしください」：データ通信の特番へ電話しています。

電話をうける

1 着信

着信音が鳴り、フリップを閉じている場合はサブディスプレイが点滅します。

※メイン画面上には「着信中」と着信を示すアニメーションが表示されます。
※相手が発信者番号を通知している場合は電話番号が12桁まで表示されます。
※電話帳に登録している場合は名前も表示されます。（同じ番号が複数の名前で登録されている場合は登録メモリNo.の小さいものを表示します。）
※電話帳に画像が登録されている場合は登録画像が表示されます。
※シークレット登録の場合は登録されている名前は表示されません。
※非通知の場合は、電話番号は表示されず非通知理由（→50ページ）が表示されます。
※電話帳に登録している場合は、サブディスプレイに名前が表示されます。

MEMO

着信中下記のキー操作ができます。

(MENU)………留守録音動作：相手にメッセージを流し、録音動作に入ります。（→64ページ）
(Web)……着信拒否：着信を即時終了します。（→51ページ）
(✉)……クイックサイレント：通話に出る前に鳴動を止めます。（→49ページ）
(マナー/REC)(サイドキー)…クイックサイレント（フリップ開閉時共に有効）（→49ページ）
(PWR)……クイックサイレント（既にクイックサイレントが起動している場合は、着信を切断）（→49ページ）

2

電話がつながり、「通話中」と通話時間が表示されます。

ご注意

- 電波状態が良好でないと、相手が電話をかけても着信しません。

お知らせ

- 着信中フリップを開くとサブディスプレイの表示が消え（バックライトの点滅は維持されます）、メインディスプレイが点灯します。この時に、本体を閉じるとクイックサイレント機能が動作し、着信音や振動は停止します。
- メール、電話帳登録等の文字入力をしている時に着信があった場合は、それまでに入力を確定していた文字は一時保存され、通話終了後続きを入力することができます。

クイックサイレントを使う

着信を受けたときに、着信動作（着信音、バイブ）を止めることができます。

着信

着信音が鳴り、バイブが振動し、フリップを閉じている場合はサブディスプレイが点滅します。

※電話着信の場合は画面の左下に マナー が表示されますので (✉) を押すとクイックサイレント機能が動作します。
※着信音、バイブの有無は「電話・メールの着信メロディを設定する」での設定によります。（→220ページ）

フリップを閉じている時に着信があった場合

(マナー/REC)（サイドキー）を押す、または フリップ開→閉

着信音やバイブの鳴動が止まります。

電話をうける

フリップを開けている時に着信があった場合

（サイドキー）または またはフリップ閉

着信音やバイブの鳴動が止まります。
※クイックサイレント後は を押すと、電話に出ることができます。

お知らせ

- 既にクイックサイレント機能が動作している状態で または を押すと着信を切断することができます。
  この時、着信履歴には着信拒否として記録されます。
- マナーモード、オートサイレント、着信設定内の設定に関わらず、電話着信音、バイブともにOFFの場合は マナー は表示されません。
  この時に を押すと通話は切断され、着信履歴には着信拒否として記録されます。

エニーキーアンサーの設定をする

電話着信があった時、応答に対応できるのは通常 のみですが、、、、、、、10キーを押しても応答できるように設定します。

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

MENU ▶ 5 ▶ 6 ▶ 5

「エニーキーアンサー」画面が表示されます。

1 **「ON」**

「設定しました」が表示されます。

非通知ガードを設定する

発信者番号を通知しない電話がかかってきた場合、電話の応答／拒否を非通知の理由ごとに設定できます。

お買い上げ時は、すべて「OFF」に設定されています。

MENU ▶ 5 ▶ 6 ▶ 1

「非通知ガード」画面が表示されます。

2 で着信を拒否したい非通知の種類を選択▶ MENU

各種の「ON／OFF」選択画面が表示されます。

3 で「ON／OFF」を選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

お知らせ

- 非通知ガードに設定している理由の非通知着信を受けた場合は、着信音を鳴動させずに相手へお断りメッセージを流します。（着信履歴には不在として記録されます。）
- 非通知のライトメールを受信した場合は着信履歴に記録はされますが、着信音は鳴らずにメールも保存されません。
- お断りメッセージ再生中に を押すと通話をすることができます。
  ライトメール受信時も同様です。
- 非通知設定OFF時の非通知着信画面は下記のように理由を表示します。

通知不可能	：番号通知サービスを行っていないため。
ユーザ非通知	：「非通知契約」や「184発信」など、ユーザー設定によって通知が拒否されたため。
公衆電話発信	：公衆電話発信によって通知が不可能のため。
（上記以外の場合）	：発信番号非通知理由が設定されていません。

※サブディスプレイにも非通知理由は表示されます。

着信拒否を設定する

電話番号を登録すると、その電話番号からの着信や、ライトメールや、データ着信を応答しないようにすることができます。

着信拒否を登録する

1 MENU ▶ 5 ▶ 6 ▶ 2

暗証番号入力画面が表示されます。

2 **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「着信拒否登録」画面が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

3

「着信拒否登録」メニューが表示されます。

4

直接入力する場合

① 1 **「直接入力」**

番号入力画面が表示されます。

② **番号を入力**

発信／着信履歴、番号メモから引用する場合

① 2 **「発着歴引用」**

着信履歴画面が表示されます。

② **▶ で発信／着信履歴、番号メモ内からデータを選択**

※表示されるのは一覧表示のみで、詳細表示に切り替えることはできません。

電話帳から引用する場合

① 3 **「電話帳引用」**

電話帳画面が表示されます。

② **と で電話帳内からデータを選択**

※電話番号データがない項目はグレー表示になり選択できません。

③ MENU

選択したデータの詳細が表示されます。

④ **で登録したい電話番号を選択**

5 MENU

「登録しました」が表示されます。

※選択した電話番号が既に登録されていた場合は、「既に登録されています」が表示されます。

着信拒否の登録内容を編集する

1 MENU ▶ 5 ▶ 6 ▶ 2

「暗証番号入力」画面が表示されます。

2 **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「着信拒否登録」画面が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

3 **で編集したいデータを選択**

4

詳細画面が表示されます。

次ページへ▼

着信拒否を設定する

5

編集画面が表示されます。

6 **番号を編集▶**（MENU）

「登録しました」が表示されます。
※選択した電話番号が既に登録されていた場合は、「既に登録されています」が表示されます。
※最大32桁まで入力できます。

着信拒否の登録を削除する

1 （MENU）▶ 5 ▶ 6 ▶ 2

「暗証番号入力」画面が表示されます。

2 **暗証番号を入力▶**（MENU）

暗証番号が正しい場合、「着信拒否登録」画面が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

3

一件削除する場合

① **削除するデータを**（○）**で選択**

② （Web）▶ 1 **「一件削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

全件削除する場合

① （Web）▶ 2 **「全件削除」**

「全件削除しますか？」が表示されます。
※登録されているデータが1件のみの場合は、「全件削除」はグレー表示になり選択できません。

4 （○）**で「Yes」を選択▶**（MENU）

「削除しました」が表示されます。

パワーサーチについて

「公衆」モードの待受中、通話中に一番電波の強い基地局を選択することができます。
圏外のときもパワーサーチが可能です。

待受中にパワーサーチする

1 （My A/a）**（長押し）**

アニメーションが表示され、「パワーサーチ」表示が点滅、バックライトとキーライトが点灯します。
※パワーサーチが成功すると「パワーサーチOK!」が表示されます。

通話中にパワーサーチする

1 **通話中に**（My A/a）**（長押し）**

アニメーションが表示され、「パワーサーチ」表示が点滅、バックライトとキーライトが点灯します。
※パワーサーチが成功すると「パワーサーチOK!」が表示されます。

ご注意

- 待受時のパワーサーチ中に（PWR）を押すと、パワーサーチは解除され待受画面に戻ります。
- 通話中のパワーサーチ中は（PWR）以外のキー入力はできません。
- 通話中のパワーサーチは一度の通話中に3回までです。
- パワーサーチは「公衆」モード時しか使用できません。
- パワーサーチを行っても場所によっては電波状態が変わらないことがあります。

受話音量を調整する

相手の声の大きさを5段階に調節できます。

お買い上げ時は「音量2」に設定されています。

待受中に受話音量を調整する

「受話音量」画面が表示されます。
※現在の設定が表示されています。

  で音量を調整

※音量はVol.1～Vol.5です。
※ …受話音量が一段階ずつ大きくなります。
…受話音量が一段階ずつ小さくなります。

「設定しました」が表示されます。

通話中に受話音量を調整する

1 通話中に を押す

「受話音量」画面が表示されます。
※現在の設定が表示されています。

2 で音量を調整

3 、または10秒間キー操作無し

通話画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中に受話音量を調節した場合、待受での設定も更新されます。
- 一度変更すると、通話切断、または電源をOFFにしても次に設定の変更をするまで変わりません。

ナイショ通話を設定する

小さな声で話しても、相手側に大きな音量で伝わります。

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

ナイショ通話を設定する

「ナイショ設定」画面が表示されます。
※現在の設定が表示されています。

2 「ON」

「設定しました」が表示されます。

お知らせ

- ナイショ設定は、イヤホンの装着、非装着に関係なく有効になります。

通話中、一時的にナイショ通話にする

  ▶ **「ナイショ通話」**

「ナイショ通話中」が表示されます。
※通常通話に戻すには、再び ▶ を押してください。

お知らせ

- ナイショ通話中も、 で受話音量を調節することができます。
ナイショ通話中は、相手の声とこちら側の声が電話機を通して通常の通話時よりも1レベル大きく聞こえます。
- 通話中にナイショ通話の設定を変更しても、通話を切ると「ナイショ通話を設定する」(→53ページ)での設定に戻ります。

通話を保留にする

相手に保留音を流し、通話を保留にします。
相手には保留音しか聞こえなくなります。

通話中に CLR/マナー
または Web ▶ 1 「保留」

「保留中」が表示され、相手に保留音が流れます。

※通常通話に戻すには、 を押す、再び CLR/マナー を押す、または Web ▶ 1 を押してください。

ご注意

- 保留中も通話料金はかかります。

お知らせ

- 保留音中は「保留音を設定する」(→223ページ)で設定した、保留音が流れます。

発信履歴・着信履歴・番号メモについて

一度かけた電話番号、ライトメールは発信履歴として、一度着信した番号、ライトメールは着信履歴として、また通話中にとった番号メモをそれぞれ最大30件ずつ記憶されます。

発信履歴・着信履歴・番号メモを表示する

発信履歴を表示する場合

発信履歴一覧が表示されます。

着信履歴を表示する場合

着信履歴一覧が表示されます。

番号メモを表示する場合

▶ または ▶ で「メモ」を選択

番号メモ一覧が表示されます。

MENU

リスト表示と詳細表示で切り替わります。

CLR/マナー

履歴リストの種類

発信履歴 着信履歴 メモ

01 12/23 9:04 分計
三洋太郎
02 12/21 13:39
090△△△△XXXX
03 12/20 20:18
Mikiちゃん
04 12/10 18:23 分計
会社
05 12/10 18:20
080△△△△XXXX
06 12/ 9 22:56 Lメール
リコちゃん
登録 決定 メニュー

記録されているデータの30件中何件目かを示す

発信／着信／メモ登録した日時

電話帳に登録している名前

履歴リストの種類

発信履歴
01 分計
2005/12/23（木） 9:04
三洋太郎
070△△△△XXXX
登録 発信 メニュー

例）発信履歴の場合

アイコン表示

発信履歴

分計 …分計発信したデータ

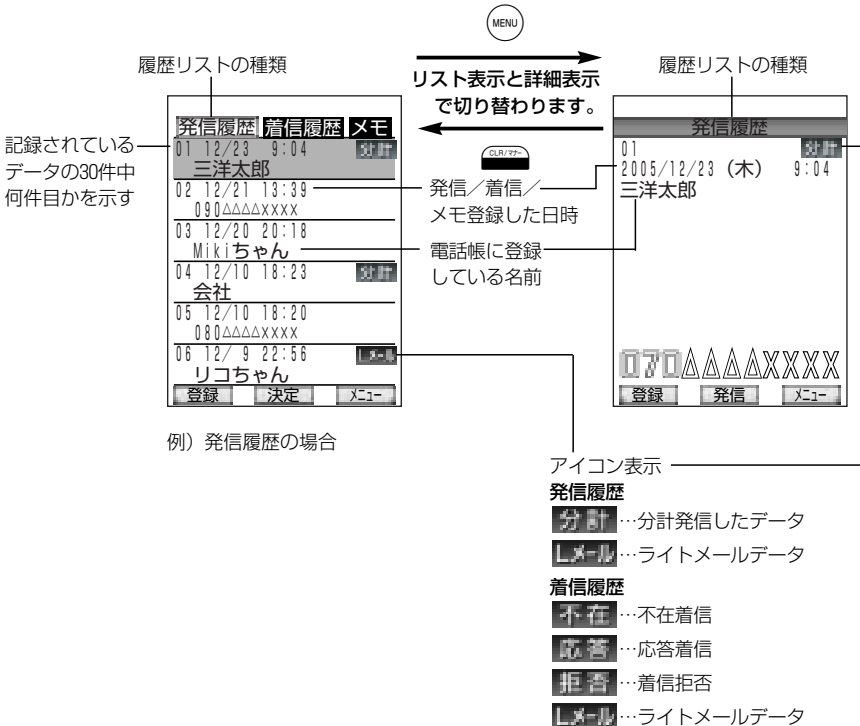
Lメール …ライトメールデータ

着信履歴

不在 …不在着信

応答 …応答着信

拒否 …着信拒否

Lメール …ライトメールデータ

発信履歴・着信履歴・番号メモについて

発信履歴・着信履歴・番号メモから電話をかける

1 **または ▶ で発信／着信履歴または番号メモを選択**

2 **電話をかけたいデータを で選択**

3

選択したデータの電話番号へ発信し、発信中を示すアニメーションが表示されます。
※詳細設定表示時には、MENUを押しても発信することができます。

MEMO

- Webのサブメニューから、下記の機能を付加した発信ができます。
  Web ▶ 2：「184」
  番号を非通知で発信します。
  3：「186」
  番号を通知して発信します。
  4：「料金分計」
  料金の請求先を区別します。
  設定後、を押すと発信することができます。

発信履歴・着信履歴・番号メモからライトメールを送信する

1 **または ▶ で発信／着信履歴または番号メモを選択**

2 **ライトメールを作成したいデータを で選択**

3 **Web ▶ 1「ライトメール作成」**

「ライトメール」作成画面が表示されます。
※ライトメールの作成方法は「ライトメールを新規作成する」(→113ページ)を参照してください。

発信履歴・着信履歴・番号メモから着信拒否を登録する

1 **または ▶ で着信拒否を設定したいデータを表示する**

2 **Web ▶ 5「着信拒否登録」**

「登録しました」が表示されます。

ご注意

- 同じ番号に複数回電話をかけたり、ライトメールを送信した場合は、発信履歴には最新のデータ1件のみが記憶されます。
- 同じ番号からの着信はすべて記憶されます。
- 電話帳のデータを変更、修正、削除した場合、その内容はすべて発信／着信履歴、番号メモに反映されます。

お知らせ

- 電話帳に登録していない、またはシークレット登録されている電話番号から発信や着信した場合は、電話番号のみが表示されます。
- 発信／着信履歴、番号メモデータは電源を切っても、記憶されています。
- 発信／着信履歴、番号メモデータはそれぞれ最大記憶件数30件を超えると、古いものから削除されます。
- 発信／着信履歴、番号メモデータがない場合は、「データはありません」が表示されます。

発信履歴・着信履歴・番号メモを削除する

1 **一件削除する場合**

① **または ▶ で削除したいデータを表示**

② **Web ▶ 6「一件削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

全件削除する場合

① ○または○▶○で削除したい履歴またはメモのリストを表示

② Web ▶ 7 PQRS「全件削除」

「全件削除しますか？」が表示されます。

2 ○で「Yes」を選択▶ MENU

「削除しました」が表示され、一件削除では選択していたデータが、全件削除では選択していたリストの全データが削除されます。

ご注意

- 電源を切っても、発信／着信履歴、番号メモは記憶されています。
  発信、着信、メモの電話番号を他人に知られたくない場合は、発信／着信履歴、番号メモを削除してください。

相手が電話に出たことを振動で知らせる

電話をかけたとき、相手が電話に出たことを振動して知らせます。

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 MENU ▶ 5 JKL ▶ 6 MNO ▶ 4 GHI

「発信先応答通知」画面が表示されます。
※現在の設定が表示されています。

2 1 「ON」

「設定しました」が表示されます。

お知らせ

- マナーモード、オートサイレント設定には関係なく振動します。

通話中に番号をメモする

通話中に32桁までの電話番号や数字のメモを30件まで登録できます。

1 通話中に Web ▶ 4 GHI「番号メモ」

「番号メモ」画面が表示されます。

2 番号を入力

※使えるキーは、数字キーと ＊、#、、Web 使用での「P」入力で最大32桁までです。
※キー確認音設定をONにしている場合、通話中のキー入力で確認音が鳴っている間、通話の音声は消音になっています。

3 MENU

「登録しました」が表示されます。

ご注意

- PWR を押すと通話が切れますので注意してください。
- グループモードでの通話時には番号メモはできません。
- 番号メモ入力中は を押しても、通話は保留されません。

お知らせ

- 番号メモの登録件数が30件を越えた場合は、一番古い登録メモデータが削除されます。
- 番号メモ入力中に PWR を押して通話を終了しても、番号メモは記憶されます。
- 番号メモの表示、発信、削除については「発信履歴・着信履歴・番号メモについて」（→55ページ）を参照してください。

マナーモードを使う

電話機から音を出したくない場合、着信音やキー確認音などスピーカからの音を鳴らさないようにできます。

マナー登録をする

マナーモードでの「バイブ」「電話着信音量」「メール着信音量」「目覚まし音量」「スケジュール音量」「効果音」を個別に設定できます。

お買い上げ時はバイブ「ON」、電話着信音量「OFF」、メール着信音量「OFF」、目覚まし音量「OFF」、スケジュール音量「OFF」、効果音「OFF」に設定されています。

1 MENU ▶ 5 ▶ 4 ▶ 1

「マナー登録」画面が表示されます。

2 1 **「マナーモード」**

「マナーモード」画面が表示されます。

3 バイブを設定する場合

① 1 **「バイブ」**

「バイブ」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択** ▶ MENU

「バイブ」の項目が確定され、「マナーモード」画面に戻ります。

MEMO

- マナーモードのバイブ設定をONにした場合は、「着信設定」(→221ページ)の各種バイブ設定で設定している内容が反映されますが、着信設定のバイブ機能が「OFF」に設定されている場合、下記のパターンで振動します。

電話着信	：パターン1
メール着信	：パターン2
目覚まし	：パターン3
スケジュール	：パターン4

電話着信音量を設定する場合

① 2 **「電話着信音量」**

「電話着信音量」画面が表示されます。

② **で音量を選択** ▶ MENU

「電話着信音量」の項目が確定され、「マナーモード」画面に戻ります。

メール着信音量を設定する場合

① 3 **「メール着信音量」**

「メール着信音量」画面が表示されます。

② **で音量を選択** ▶ MENU

「メール着信音量」の項目が確定され、「マナーモード」画面に戻ります。
※Eメール、ライトメール共通の設定です。

目覚まし音量を設定する

① 4 **「目覚まし音量」**

「目覚まし音量」画面が表示されます。

② **で音量を選択** ▶ MENU

「目覚まし音量」の項目が確定され、「マナーモード」画面に戻ります。

スケジュール音量を設定する場合

① 5 **「スケジュール音量」**

「スケジュール音量」画面が表示されます。

② **で音量を選択** ▶ MENU

「スケジュール音量」の項目が確定され、「マナーモード」画面に戻ります。

MEMO

- 音量は「Vol.1～Vol.5」「OFF」「STEP▲(Vol.1からだんだん音量が上がる)」「STEP▼(Vol.5からだんだん音量が下がる)」から選択できます。

効果音を設定する場合

① [6 は MNO]「効果音」

「効果音」画面が表示されます。

② [◎]で「ON／OFF」を選択▶[MENU]

「効果音」の項目が確定され、「マナーモード」画面に戻ります。

「登録しました」が表示されます。

マナーモードを設定する

マナー登録した内容をマナーモードで使うための設定をします。

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

[マナー/REC]（サイドキー）または [CLR/マナー] を長押し

「設定しました」が表示され、画面上に [アイコン] が表示されます。

※設定が確定された時の成功音は、マナー登録の「効果音」の設定によります。

お知らせ

- マナーモードを設定するとサブディスプレイには「マナーモード ON」という表示の後に [アイコン] が点灯します。
- マナーモードを解除するには、再度 [マナー/REC]（サイドキー）または [CLR/マナー] を長押しします。「解除しました」が表示されます。
- フリップを閉じた状態でも [マナー/REC]（サイドキー）を長押しでマナーモードの設定／解除ができます。
- オートサイレント設定中にマナーモードを設定しようとした場合、画面には「オートサイレント起動中です」が表示され、マナーモードの設定はできません。
- オートサイレント起動前にマナーモードだった場合はオートサイレントが解除された後にマナーモードが設定されます。

マナーモードを使う

オートサイレント機能を設定する

時間を設定し、その設定時間中は着信音、バイブの振動、メイン・サブディスプレイの点灯を一切停止することができます。

MEMO

- オートサイレント設定時の機能は、下記のようになります。
  - **留守録音**：着信から応答、または録音終了までメイン・サブディスプレイ共に点灯なし。
  - **電話着信**：音量OFF、バイブOFF、着信画面表示時メイン・サブディスプレイ共に点灯なし。
  - **メール着信**：音量OFF、バイブOFF、着信画面表示時メイン・サブディスプレイ共に点灯なし。
  - **目覚まし**：音量OFF、バイブOFF、起動画面表示時メイン・サブディスプレイ共に点灯なし。
  - **スケジュール**：音量OFF、バイブOFF、起動画面表示時メイン・サブディスプレイ共に点灯なし。
  - **効果音**：音量OFF
  - **リマインダー**：OFF
  - **安全運転モード**：着信またはドライブガイダンス時メイン・サブディスプレイ共に点灯なし。
  - **待受確認ポップアップ**：メイン・サブディスプレイ共に点灯なし。

1

「マナー登録」画面が表示されます。

2 [2] **「オートサイレント」**

「オートサイレント」画面が表示されます。

3 **毎日同じ指定時間に設定する場合**

[1] **「ON(毎日)」**

「ON(毎日)」の【開始時刻】設定画面が表示されます。

一度だけ指定の時間に設定する場合

[2] **「ON（一度きり)」**

「ON(一度きり)」の【開始時刻】設定画面が表示されます。

オートサイレント設定を解除する場合

[3] **「OFF」**

「解除しました」が表示されます。
※「OFF」設定の手順はこれで完了になります。

4 **開始時刻を入力▶ MENU**

【終了時刻】設定画面が表示されます。

MEMO

- を押すと「終日」設定になります。

5 **終了時刻を入力▶ MENU**

「設定しました」が表示されます。

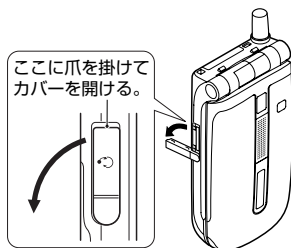
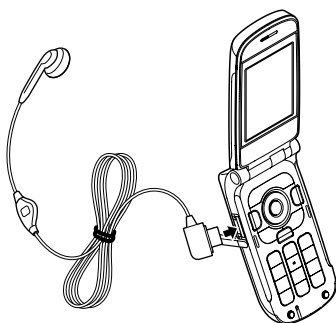
ご注意

- オートサイレント機能はマナーモードよりも優先されます。

イヤホンマイクを使う

平型のモノラルイヤホンマイク(市販品)を使うと、電話機を手で持たずに会話することができます。

イヤホンマイクを接続する

 イヤホンジャックカバーを外す

2 イヤホンマイク端子に差し込む

お知らせ

- イヤホンマイクは平型のモノラルイヤホンに対応しています。ステレオ対応のヘッドフォンやアナログモデムやオーディオ機器との接続には対応していません。
- アナログ対応のイヤホンマイクでは、異音が出ることがあります。
- 動作確認済みのイヤホンマイクについては、下記のホームページをご参照いただくか、お客様センターにお問い合わせください。
  http://www.sanyo-keitai.com/willcom/wx310sa/index.shtml
- 着信音はスピーカからだけ鳴り、イヤホンマイクからは聞こえません。
- イヤホンマイク装着中フリップを閉じてイヤホンマイクを抜いた場合は通話は継続されますが音声はOFFになっています。再びフリップを開く、またはイヤホンマイクを装着すると音声OFFは解除されます。
- イヤホンマイク装着での通話中にイヤホンマイクを抜いた場合は、現在表示中の通話モード(テブラ等)で通話が継続されます。

イヤホン自動応答を設定する

イヤホンマイクを装着している時に着信した場合、5秒間着信動作した後に自動的に応答するように設定することができます。

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

  MENU ▶ 5 ▶ 6 ▶ 6

「イヤホン自動応答」画面が表示されます。

2 1 **「ON」**

「設定しました」が表示されます。

ご注意

- イヤホンマイクの自動応答機能を使用できるのは、公衆モード時のみです。

お知らせ

- イヤホンマイク装着中のデータ着信については、通常のデータ着信と同様です。
- 本機に対応しているスイッチ付きイヤホンマイクを使用する場合、着信中にイヤホンスイッチを押して電話に応答する、通話中にイヤホンマイクのスイッチを押すことによって通話を終了することができます。
- ステレオ対応のヘッドフォンには対応していません。
- 「イヤホン自動応答」がONの場合でも、以下の場合は自動応答になりません。
  ・安全運転モードが設定されている時
  ・イヤホンマイクが装着されていない時
  ・着信してからイヤホンマイクを装着した時

スピーカ機能を使う

電話機のスピーカから音声が流れるようにします。

テブラ通話にする

音声をスピーカから流し、こちらの音声もひろって相手へ伝えるので電話機を手に持たずに通話することができます。

通話中に

「テブラ通話中」が表示され、音声がスピーカから流れるようになります。

スピーカ受話にする

相手の声をスピーカから流しますが、こちら側の音声は相手側には伝えません。

通話中に Web ▶ 7まPQRS「スピーカ受話」

「スピーカ受話中」が表示され、音声がスピーカから流れるようになります。

お知らせ

- テブラ通話を解除する場合は再度 を押してください。
- スピーカ受話を解除する場合は再度 Web ▶ 7まPQRS「スピーカ受話解除」または を押してください。
- テブラ通話中、スピーカ受話中はイヤホンマイクを装着していない状態でフリップを閉じても通話は継続します。
- テブラ通話中、スピーカ受信中はナイシヨ通話は使えません。(ナイショ通話中からのテブラ通話、スピーカ受話への設定は可能です。この場合テブラ通話、スピーカ受話を解除するとナイショ通話に戻ります。)
- テブラ通話中の通話音は送話／受話のいずれか一方を優先します。相手側が優先となった場合はこちら側の音声は相手側にはほとんど聞こえなくなります。優先順位は先に音声を発した順で決まります。相手の話が一旦終わったところで話すとスムーズな会話ができます。

テブラ通話／スピーカ受話の音量を調整する

1 通話中に

「受話音量」画面が表示されます。
※現在の設定が表示されています。

2 で音量を調整

3 CLR/マナー を押す、または10秒キー操作しない

通話画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中や MENU ▶ 5なJKL ▶ 4たGHI ▶ 2かABC で設定した受話音量のレベルは、通話モードの種類に関係なく共通です。また、待受での設定も更新されます。
- 一度変更すると、通話切断、または電源をOFFにしても次に設定の変更をするまで変わりません。

通話録音を使う

通話中に相手の声を録音することができます。
録音時間は1件最大60秒まで、録音件数は保存先のデータフォルダの容量によります。
（ただし、録音は3秒以上の音声であり、データフォルダに3秒以上分のメモリが確保されていることが前提となります。）

通話録音をする

通話中に（サイドキー）、または

  「通話録音」

「通話録音」画面に変わり、「録音中」と録音容量を示すグラフが表示されます。
※フリップ閉の場合、サブディスプレイには「録音中」が表示されます。
※下記の場合は、「通話録音」はグレー表示になります。
- miniSDへの保存設定中にminiSDが挿入されておらず本体のメモリが足りない、またはminiSD、本体ともにメモリが足りない場合
- データフォルダへの保存設定中に、本体、miniSDともにメモリが足りない場合

（保存先の設定については「通話録音の保存先を設定する」（→63ページ）を参照してください。）
※下記の場合は、保存設定が変更されます。
- 「データフォルダ」を保存先設定中に本体のメモリが足りず、容量に空きのあるminiSDが挿入されている場合はminiSDへ保存されます。
- 「miniSD」を保存先設定中にminiSDのメモリが足りず、本体には容量に空きがあった場合はデータフォルダへ保存されます。

60秒経過、または MENU

「録音終了」が表示され通話録音を終了し、通話に戻ります。
※録音内容が3秒未満の場合は録音は保存されず、「録音終了」は表示されません。

お知らせ

- 通話録音中に PWR や相手側の通話切断、圏外等で通話を切断したり電源をOFFにした場合でも通話内容は保存されています。
- 録音中も受話音量を調節することはできます。

通話録音の保存先を設定する

通話録音の保存先を本体のデータフォルダまたはminiSDに設定します。

お買い上げ時は「データフォルダ保存」に設定されています。

「通話録音設定」画面が表示されます。
※現在の設定が選択されていますが、miniSDが装着されていない場合は、「miniSD保存」はグレー表示になります。

2 「データフォルダ保存」または「miniSD保存」を選択 ▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

MEMO

保存先の容量が3秒未満の場合は…
①「空き容量が足りません 整理しますか？」が表示されます。
②で「Yes」を選択し MENU を押す。
保存先を「データフォルダ保存」を選択している場合は本体の、「miniSD保存」を選択している場合はminiSDのデータフォルダ一覧が表示されます。
③削除するデータを選択し MENU を押す。
「削除しますか？」が表示されます。
④で「Yes」を選択し MENU を押す。
「削除しました」を表示し、「設定しました」が表示されマナー/留守電画面に戻ります。
保存容量が確保されなかった場合は、③〜④を繰り返して容量を確保してください。

留守録音機能を使う

留守録機能を使って、電話に出られない場合など相手にメッセージを流したり、伝言を録音することができます。
録音時間は1件最大60秒まで、録音件数は保存先の容量によります。
（ただし、録音は3秒以上の音声であり、保存先に3秒以上分のメモリが確保されていることが前提となります。）
ウィルコムの留守番電話サービスとは異なる本機の機能です。

留守応答の設定をする

留守録音機能のON／OFF、起動時の相手先への対応、保存先を設定します。

お買い上げ時は設定は「OFF」、応答時間は「10秒」に設定されています。

1 ▶ ▶ ▶

「留守録音設定」画面が表示されます。
※現在の設定が選択されていますが、miniSDが装着されていない時は「応答＆録音 miniSD保存」はグレー表示になります。

2

応答＆録音に設定する場合

1 **「応答＆録音 本体保存」または**

2 **「応答＆録音 miniSD保存」**

「応答時間設定」画面が表示されます。
※留守録音起動時は、「ただいま電話に出ることが出来ません。ピーッとなりましたらお名前とご用件をお話ください。」と相手側へ流され、録音を開始します。

MEMO

設定保存先の容量が3秒未満の場合は…
①「空き容量が足りません 整理しますか？」が表示されます。
②ⓞで「Yes」を選択しMENUを押す。
保存先を「応答＆録音 本体保存」を選択している場合は本体の、「応答＆録音 miniSD保存」を選択している場合はminiSDのデータフォルダ一覧が表示されます。
③削除するデータを選択しMENUを押す。
「削除しますか？」が表示されます。
④ⓞで「Yes」を選択しMENUを押す。
「削除しました」が表示され、「応答時間設定」画面に戻ります。
保存容量が確保されなかった場合は、③～④を繰り返して容量を確保してください。

応答のみに設定する場合

3 **「応答のみ」**

「応答時間設定」画面が表示されます。
※留守録音起動時は、「ただいま電話に出ることが出来ません。後ほどおかけ直しください。」と相手側へ流されます。

留守録音設定を解除する場合

4 **「OFF」**

「解除しました」が表示され、「マナー／留守電」画面に戻ります。
※「OFF」設定の手順はこれで完了になります。

3 **応答時間を入力▶** MENU

「設定しました」が表示され、「マナー／留守電」画面が表示されます。
※設定できる時間は0秒～99秒までです。

着信中に留守応答に設定する

かかってきた電話に出られないとき、「留守応答の設定をする」(→64ページ)で留守録音を設定しているときは自動的に、設定していない時にでもボタンひとつで相手にメッセージを流し、相手の声を録音することができます。

着信▶(MENU)

「留守応答メッセージ再生中」が表示され、相手には応答メッセージが流れます。
(この時流れるメッセージは、「留守録の設定をする」(→64ページ)の設定により異なります。「OFF」に設定されている場合は「応答&録音本体保存」になります。)
※留守録音を設定している場合は応答時間が経過すると自動的に留守録音動作になります。

ピーッという発信音を相手に流した後、「録音中」と録音容量を示すグラフが表示されます。

※「留守応答の設定をする」(→64ページ)の設定が「応答のみ」の場合はガイダンスが流れた後、自動的に電話が切れ待受画面に戻ります。

録音終了

「録音終了」が表示され、相手にはピーッという音で録音の終了を知らせます。

伝言がある場合、待受画面に「留守録音 X件」と(アイコン)が表示されます。

※(アイコン)は用件を再生するまで、「留守録音 X件」は用件を再生するか待受画面で(PWR)を押すまで表示されます。

ご注意

- 録音中は、相手の声は聞こえません。

お知らせ

- メッセージ再生中や、録音中に(通話)を押すと、通話状態になり、それまでの録音内容は保存されます。
- かかってきた電話に自動的に留守応答メッセージを流すには、「留守応答の設定をする」(64ページ)を参照してください。
- 録音された用件を再生するには、「待受から録音の内容を再生する」(65ページ)または「メニューから録音の内容を再生する」(66ページ)を参照してください。
- 国際ローミング起動時も同様の動作をおこないます。
- **こんな場合は留守録音動作が変更されます。**
  - ・データフォルダ、miniSDともに録音容量が確保できない場合：
    自動的に応答のみに変わり、録音はされません。
  - ・保存先がminiSD設定であり、録音容量が確保できない、またはminiSDが装着されていない場合：
    自動的にデータフォルダへ保存する。(一時的な設定であるため、「留守応答の設定をする」(64ページ)の設定は変更されません。)
    なお、応答メッセージ再生中や録音中にminiSDを装着しても、その回の留守録音は、データフォルダへ保存されます。

待受から録音の内容を再生する

待受画面「留守録音 ×件」表示中に

「留守録音」画面が表示され、留守録音の内容が再生されます。
※留守録音の再生が終了すると待受画面上の「留守録音」表示は消えます。
※再生中に(メール)を押すと、音声がスピーカから流れ、再度(メール)を押すと通常音声に戻ります。

お知らせ

- マナーモード、オートサイレント設定中に(MENU)で再生しようとした場合、「マナーモード中再生しますか?」または「オートサイレント中再生しますか?」が表示されます。再生する場合は(十字キー)で「Yes」を選択して(MENU)を押してください。

留守録音機能を使う

メニューから録音の内容を再生する

留守番電話、安全運転モードで録音された用件を再生します。

「留守録音」画面が表示されます。
※留守録音が1件もない場合はデータ項目は表示されません。

で再生したいデータを選択▶ MENU

録音内容が表示され、再生が行われます。
※リスト表示中に を押すとminiSD内の録音データを表示することができます。
※再生中に を押すと、音声がスピーカから流れ、再度 を押すと通常音声に戻ります。
※用件を残した相手のデータを電話帳に登録している場合は、名前と電話番号が表示されます。登録していない場合は相手の電話番号のみが表示されます。

お知らせ

- 再生途中で を押すと、「削除しますか？」が表示されます。
で「Yes」を選択し を押すと「削除しました」が表示され、次の録音データを再生します。

録音の内容を削除する

留守番電話、安全運転モードで録音されたデータを削除します。

「留守録音」画面が表示されます。
※留守録音が1件もない場合はデータ項目は表示されません。

2

一件削除する場合

① **で削除したいデータを選択**

② **を2回▶ 1 「一件削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

選択削除する場合

① **を2回▶ 2 「選択削除」**

データ選択画面が表示されます。

② **で削除したいデータを選択▶ MENU**

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

③ **手順②を繰り返して、削除するデータ全てを選択**

※選択中、 ▶ 1 で全件を選択、2 でチェックを全件解除することができます。

④

「選択されたファイルを削除しますか？」が表示されます。

全件削除する場合

① **を2回▶ 3 「全件削除」**

「全件削除」画面に移行し、「暗証番号を入力して下さい」が表示されます。

② **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

3 **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

安全運転モードを使う

車を運転中に電話がかかってきた場合、電話に出られないことを相手に伝えます。（緊急番号119、110、118の場合は設定に関係なく受けることができます。）
電話着信時は着信音は鳴らさずバイブも振動しませんが、着信履歴には記憶されます。
メールの場合は通常通り受信はされますが、着信音は鳴らずバイブも振動しません。
録音時間は1件最大60秒まで、録音件数は保存先の容量によります。
（ただし、録音は3秒以上の音声であり、保存先に3秒以上分のメモリが確保されていることが前提となります。）
安全運転モードには以下の種類あります。

- ウィルコムのネットワークから電話に出られないことを伝えます。（ネットワーク応答留守電サービス、ネットワーク応答）
- 電話機から電話に出られないことを伝えます。（電話機応答）

お買い上げ時は「電話機応答」に設定されています。

安全運転モードの設定をする

 ▶

「安全運転モード設定」画面が表示されます。
※現在の設定が選択されています。

2 **で設定したい項目を選択▶**

「設定しました」が表示されます。
※設定した種類によって、相手に流されるメッセージも変更されます。

ネットワーク応答留守電サービス
「ただいま運転中のため、留守番電話センターでメッセージをお預かりいたします。発信音の後に、60秒以内でメッセージを録音してください。」が流れ、相手の伝言をネットワークサービス上に保存します。

ネットワーク応答
「ただいま運転中のため、電話に出ることが出来ません。しばらくたってからおかけ直しください。」が流れます。録音機能はありません。

電話機応答
「ただいま運転中のため、電話に出られません。ピーッと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。」が流れ、相手の伝言を本機のデータフォルダ、またはminiSDに保存します。
（留守録データの保存先は「留守応答の設定をする」（→64ページ）での設定に依存します。）

※録音の保存先容量が不足し、録音ができない場合は「ただいま運転中のため、電話に出られません。後ほどおかけなおしください。」のメッセージを伝えます。

安全運転モードを利用する

設定した安全運転モードを起動させます。

[#] （長押し）

例）「安全運転モードを設定する」（→左記）で「電話機応答」に設定している場合

「電話機応答に設定しました」が表示され、安全運転モードが起動します。
※「ネットワーク応答留守電サービス」に設定していた場合は「ネットワーク応答留守電サービスに設定しました」、「ネットワーク応答」に設定していた場合は「ネットワーク応答に設定しました」が表示されます。

待受画面には、安全運転モードが設定されていることを示す 🚗 が表示されます。

解除する場合

再度 [#] （長押し）

「解除しました」が表示され、🚗 表示が消えます。

安全運転モードを使う

安全運転モード中の着信について

着信

ネットワーク応答留守電サービスに設定している場合

着信後、待受画面に「着信 1件」と を表示し、送信側にはネットワーク用のガイダンスが流れます。
※着信音や振動やイルミネーションの点滅はありません。

相手が用件を録音した場合、待受画面に「センター留守電あり」と が表示されます。（ウィルコムの留守番電話サービスにお申し込みの場合）

ネットワーク応答に設定している場合

「ただいま運転中のため電話に出ることができません。しばらくたってからおかけなおしください。」の応答メッセージが流れ電話が切れます。
※用件の録音はできません。
※着信音や振動やイルミネーションの点滅はありません。

電話機応答に設定している場合

電話機応答用のガイダンスを流し、「電話機応答動作中」が表示され用件の録音を開始します。
※着信音や振動やイルミネーションの点滅はありません。

用件録音終了後、用件が録音されていない場合は待受画面に「着信 1件」と 、用件が録音されている場合は、「留守録音 1件」と が表示されます。
※指定保存先の容量不足により録音ができない場合は、相手側に「ただいま運転中のため、電話に出られません。後ほどおかけなおしください。」というメッセージが流され、待受画面には が表示されます。

お知らせ

- 安全運転モードが起動中は を押しても電話に出ることはできません。
ただし、緊急特番（119、110、118）から着信した場合は、安全運転モード、マナーモード、オートサイレント機能をOFFにし、お買い上げ時の設定で着信音が鳴りバイブも振動します。

国際電話をかける

KDDI（001）の国際電話サービスにお申込みいただくことにより、本機から国際電話がご利用になれます。
お申し込み（無料）、お問合わせは下記、KDDIまでご連絡ください。

本機から海外へかける場合

例）ニューヨークの123-4567へかける

001	-	010	-	1	-	212	-	123-4567
KDDI国際 アクセス番号		国際電話 識別番号		アメリカの 国番号		ニューヨークの 地域番号		相手の 電話番号

お知らせ

- 相手の電話番号をダイヤルしたあとは通常の電話のかけかたと同じです。

海外から本機へかける場合

例）アメリカから本機へかける場合

011	-	81	-	70-********
アクセス番号		日本の 国番号		先頭の"0"を除いた 本機の電話番号

お知らせ

- アクセス番号は国によって違います。
- 国際ダイヤル通話のご利用料金は、契約された国際通信事業者からご請求がまいります。

KDDI国際電話サービスについてのお申込み・お問合わせは下記へ
■一般加入電話・ウィルコムの電話から
フリーコール 0077-7160（通話料無料）
受付時間　9：00〜20：00（年中無休）

なお、KDDIの場合『KDDIスーパーワールドカード（プリペイドカード）』を使って、お申込みなしでも国際電話がかけられます。詳しくは上記KDDIへお問合わせください。

日本テレコム・NTTコミュニケーションズもご利用いただけます。
別途、日本テレコム（0088-41または0066-11）、
NTTコミュニケーションズ（0120-506506）との契約が必要です。

文字入力

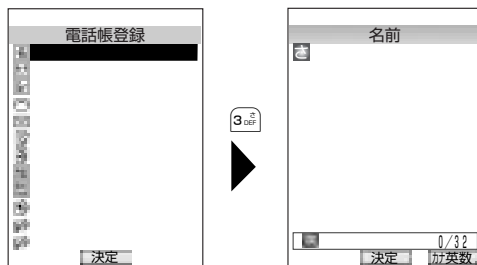
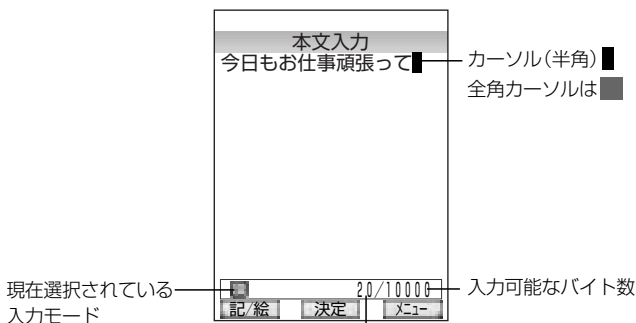
文字を入力する

メールや電話帳などで文字を入力する方法を説明します。
文字は「入力モードの選択→文字の入力→文字の確定」という手順で入力します。

文字入力画面について

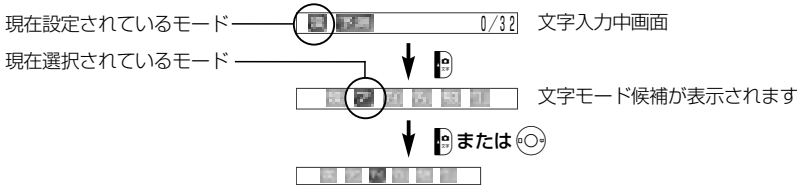
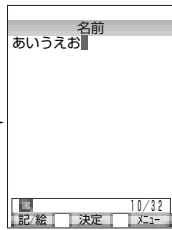
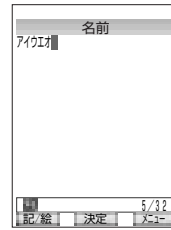
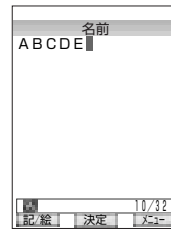
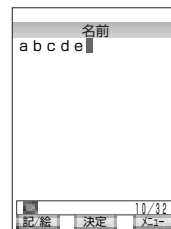
文字入力画面に入るには

※メール機能、電話帳、スケジュール等の各編集画面上で、文字入力が可能な項目を選択中直接文字入力をすると、文字入力画面になります。

例）「さ」を入力しようとした場合

文字入力中の画面

現在入力されているバイト数
1文字あたりのバイト数は以下のようになっております。
全角文字：2バイト　半角文字：1バイト
絵 文 字：2バイト　記　　号：2バイト
モード中は (MENU) で文字を確定した場合、その他のモードでは入力中に随時文字数の判断が行われます。

文字入力　文字を入力する

入力モードの選択

文字入力時に［文字］を押すと、文字モード候補が表示され、［文字］または◎を押すと文字モードが切り替わります。
また、［A］、［AB］モード時に［MyA/a］を押すと［a］、［ab］の小文字入力モードに切り替わります。
入力モードを選択し［MENU］を押すと入力モードが確定されます。

お知らせ

- 各文字入力で使えない文字はその入力モード(アイコン)が表示されません。

文字を入力する

各キー割り当て一覧

<table>
<tr><th>キー操作</th><th colspan="3">はたらき</th></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">カーソルを右へ移動します。　カーソルを左へ移動します。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">漢字／かなモードで入力した文字が、漢字に変換されます。
変換候補を切り替えるときも使用します。
文字確定後は で改行します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">CLR/マナー</td><td>短く押す</td><td>一文字削除
あおき ➡ あお
あお ➡ あ
その文字、または左の文字を削除します。</td><td>途中の文字を削除した場合
あおき ➡ あき
一文字削除して一文字左につめます。</td></tr>
<tr><td>長く押す</td><td colspan="2">入力した文字を全て削除します。（→77ページ）</td></tr>
<tr><td>MENU</td><td colspan="3">漢字／かなモード時に入力した文字を確定します。</td></tr>
<tr><td>* ゛゜ http://</td><td colspan="3">濁音（゛）、半濁音（゜）を付けます※。
アドレス文字（半角英字モード時のみ）。</td></tr>
<tr><td>#</td><td colspan="3">ライトメール／Eメールの本文作成時、署名設定時、引用設定時、自作定型文登録時、メモ帳登録時に改行できます。</td></tr>
<tr><td>文字</td><td colspan="3">文字モードを変更します。</td></tr>
<tr><td>My A/a</td><td colspan="3">大文字と小文字の切替ができます。</td></tr>
<tr><td>PWR</td><td colspan="3">入力中に押すと編集を中止します。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">逆回りの文字に変更します。</td></tr>
</table>

※濁音・半濁音対応文字
濁　音…「う」「かきくけこ」「さしすせそ」「たちつてと」「はひふへほ」（「う」はカナのみです。）
半濁音…「はひふへほ」

文字入力キー一覧

キー操作	入力モード	キーを押すごとに以下の表示を繰り返す
1 あ @.,/	漢字／かな	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ
	全角・半角カナ	ｱ ｲ ｳ ｴ ｵ ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ
	全角・半角英字(大文字)	@ . , ／ : ー ～ ＿ ＋ ＾ 1
	全角・半角英字(小文字)	@ . , ／ : ー ～ ＿ ＋ ＾ 1
	数字	1
2 か ABC	漢字／かな	か き く け こ
	全角・半角カナ	ｶ ｷ ｸ ｹ ｺ
	全角・半角英字(大文字)	A B C a b c 2
	全角・半角英字(小文字)	a b c 2
	数字	2
3 さ DEF	漢字／かな	さ し す せ そ
	全角・半角カナ	ｻ ｼ ｽ ｾ ｿ
	全角・半角英字(大文字)	D E F d e f 3
	全角・半角英字(小文字)	d e f 3
	数字	3
4 た GHI	漢字／かな	た ち つ て と っ
	全角・半角カナ	ﾀ ﾁ ﾂ ﾃ ﾄ ｯ
	全角・半角英字(大文字)	G H I g h i 4
	全角・半角英字(小文字)	g h i 4
	数字	4
5 な JKL	漢字／かな	な に ぬ ね の
	全角・半角カナ	ﾅ ﾆ ﾇ ﾈ ﾉ
	全角・半角英字(大文字)	J K L j k l 5
	全角・半角英字(小文字)	j k l 5
	数字	5
6 は MNO	漢字／かな	は ひ ふ へ ほ
	全角・半角カナ	ﾊ ﾋ ﾌ ﾍ ﾎ
	全角・半角英字(大文字)	M N O m n o 6
	全角・半角英字(小文字)	m n o 6
	数字	6
7 ま PQRS	漢字／かな	ま み む め も
	全角・半角カナ	ﾏ ﾐ ﾑ ﾒ ﾓ
	全角・半角英字(大文字)	P Q R S p q r s 7
	全角・半角英字(小文字)	p q r s 7
	数字	7

※半角英字モードでのキー操作 1 の7番目は「 ˜ 」と表示されます。

キー操作	入力モード	キーを押すごとに以下の表示を繰り返す
8 や TUV	漢字／かな	や ゆ よ ゃ ゅ ょ
	全角・半角カナ	ﾔ ﾕ ﾖ ｬ ｭ ｮ
	全角・半角英字(大文字)	T U V t u v 8
	全角・半角英字(小文字)	t u v 8
	数字	8
9 ら WXYZ	漢字／かな	ら り る れ ろ
	全角・半角カナ	ﾗ ﾘ ﾙ ﾚ ﾛ
	全角・半角英字(大文字)	W X Y Z w x y z 9
	全角・半角英字(小文字)	w x y z 9
	数字	9
0 わ をん	漢字／かな	わ を ん ー 、 。 ？ ！ 〜 空 白
	全角・半角カナ	ﾜ ｦ ﾝ ー 、 。 ？ ！ 〜 空 白
	全角・半角英字(大文字)	? ! ; ' 0 空 白
	全角・半角英字(小文字)	? ! ; ' 0 空 白
	数字	0
#	漢字／かな	改行
	全角・半角カナ	改行
	全角・半角英字(大文字)	改行
	全角・半角英字(小文字)	改行
	数字	#
* http://	漢字／かな	゛ ゜ (濁点、半濁点対応文字を入力直後に押した場合)
	全角・半角カナ	゛ ゜ (全角時の場合は、濁点、半濁点対応文字を入力直後に押した場合)
	全角・半角英字(大文字)	アドレス文字(半角時のみ)
	全角・半角英字(小文字)	アドレス文字(半角時のみ)
	数字	＊

※半角カナモードでのキー操作[0]の9番目は「˜」と表示されます。

お知らせ

- 漢字によっては、略字で表示されるものがあります。
- [#]で改行できるのはライトメール、Eメールの本文作成時と署名設定時、引用設定時、自作定型文登録時、メモ帳登録時のみです。

文字を削除する

文字の入力画面で CLR/マナー を押すと文字を削除することができます。
削除する範囲は CLR/マナー を押す長さ、カーソル位置によって変更されます。

1文字だけ削除する場合

① ◎で削除したい文字にカーソルを移動

② CLR/マナー

選択していた文字が削除されます。
※カーソルが最終尾にある時にクリアを押すと、左の文字が1文字削除されます。

途中から最終尾まで削除する場合

① ◎で削除したい範囲の頭にカーソルを移動

② CLR/マナー（長押し）

選択していた文字から最終尾までの文字が削除されます。

全文を削除する場合

① ◎でカーソルを最終尾に移動

② CLR/マナー（長押し）

お知らせ

- 確定前の文字を入力中に CLR/マナー を長く押すと、確定前の文字が全て削除されます。

入力方法

漢 ア ｱｲ A AB a ab 1

例：2 を押した場合

- 文字の種類は文字入力キー一覧（75ページ）を参照してください。

ア 1回 カ → 2回 キ → 3回 ク → 4回 ケ → 5回 コ

ｱｲ 1回 ｶ → 2回 ｷ → 3回 ｸ → 4回 ｹ → 5回 ｺ

A 1回 A → 2回 B → 3回 C → 4回 a → 5回 b → 6回 c → 7回 2

AB 1回 A → 2回 B → 3回 C → 4回 a → 5回 b → 6回 c → 7回 2

a 1回 a → 2回 b → 3回 c → 4回 2

ab 1回 a → 2回 b → 3回 c → 4回 2

1 1回 2 → 2回 22 → 3回 222 ……→

- 数字はキーを押した時点で確定します。
押した回数分、同じ数字が並ぶだけです。

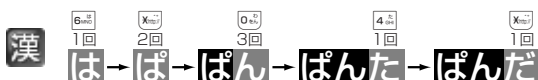
続けて同じ行の文字を入力する

漢 ア ｱｲ A AB a ab

例：「aad」を入力する場合

- 1文字を入力して、◎でカーソルを隣に移動してから2文字目を入力します。

濁点(゛)、半濁点(゜)の文字を入力する

例：「ぱんだ」を入力する場合

●［※］で文字に濁点、半濁点をつけます。「は」の場合は［※］×1で「ば」、［※］×2で「ぱ」になります。

逆回りに文字入力する

現在入力中の文字が逆回りの文字に変更されます。

●文字の種類は文字入力キー一覧（75ページ）を参照してください。

❶ 文字入力後、確定していない状態で［↩］

入力中の文字が逆回りの文字に変更されます。

例：［2］を変換した場合

漢：か→こ→け→く→き（1回～5回）

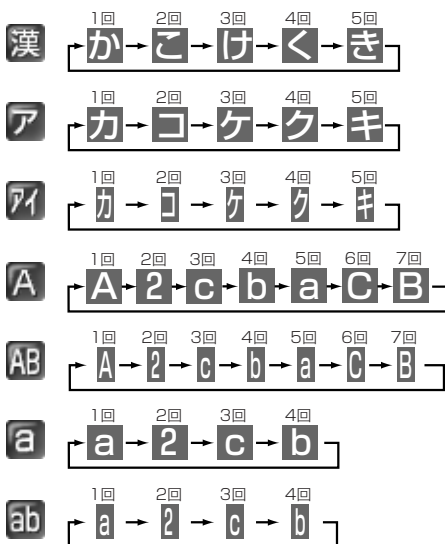
ア：カ→コ→ケ→ク→キ（1回～5回）

ｱｲ：ｶ→ｺ→ｹ→ｸ→ｷ（1回～5回）

A：A→2→c→b→a→C→B（1回～7回）

AB：A→2→c→b→a→C→B（1回～7回）

a：a→2→c→b（1回～4回）

ab：a→2→c→b（1回～4回）

お知らせ

●この機能を使用できるのは、漢字モード時の文字確定前のキー入力時、全角、半角英字モード、全角、半角カタカナモードのキー入力時のみです。
また、ポケベル入力での使用もできません。

文字をカナ英数に変換する

漢字／かなモードで入力した文字をカナ英数文字に変換することができます。

●文字の種類は文字入力キー一覧（75ページ）を参照してください。

❶ 文字入力後、確定していない状態で［Web］

カナ英数変換候補が表示されます。

例：「あした」を変換した場合

漢：あした→134

お知らせ

●「予測変換」設定の「ON／OFF」に関わらず使用可能です。
●濁点、半濁点のある文字を英数変換した場合は、濁点、半濁点がない状態の文字として変換されます。
カナ変換の場合は、濁点、半濁点のある状態の文字に変換されます。

漢字に変換する 漢

文字を入力

例）「あか」と入力した場合

※「予測変換」機能をONにしている場合は予測候補が表示されます。（→80ページ）

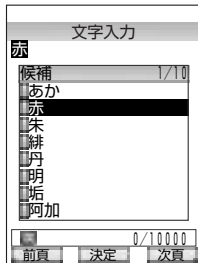
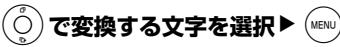
文字が変換されます。

※ここで変換された文字で良い場合は、MENUを押して確定してください。

3 再度

漢字変換候補が表示されます。

※変換候補で並べられる順は
- 学習履歴文字
- ユーザー辞書に登録された語句
- 変換候補文字

になっています。

で変換する文字を選択▶ MENU

選択した文字が確定されます。

単語の途中で変換したい場合

例：「大阪城」

おおさかじょう

↓ で変換したい文字の最後の文字にカーソルを移動

おおさかじょう

↓ ▶ で変換

大阪じょう

↓ MENUで確定後 で変換したい文字の最後の文字にカーソルを移動

大阪じょう

↓ で変換

大阪城

↓ MENUで確定

大阪城

複文節を変換する場合

例：「喫茶店でいつもの時間に待っています」

- 一度に入力できるのは全角で20文字までです。

きっさてんでいつものじかんにまっています

↓ ▶ で変換

喫茶店でいつもの時間に待っています

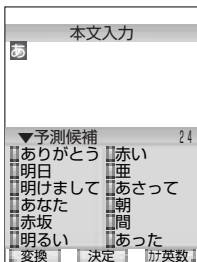
文字を入力する

予測変換を使用する

かな文字を1文字入力すると、以前入力変換したひらがな・漢字・熟語・カタカナを表示します。
予測文字は最大全角20文字までを1つの単語として最大32KB記憶します。
32KBをこえると一番古い学習文字を消去し、新しい学習文字を追加記憶していきます。
※記録された学習文字の削除方法については「学習文字をクリアする」(→88ページ)を参照してください。

「あ」を入力

例）「赤い」に変換する場合

画面下部に「あ」に対応した予測候補が表示されます。

で変換文字を選択▶

予測文字が確定されます。
※対応した変換文字が無い場合は次の文字を入力してください。
※予測候補で並べられる順は
・学習履歴文字
・予測変換候補文字
・ユーザー辞書に登録された　語句
・変換候補文字
になっています。

予測変換機能を解除する場合

文字入力画面で Web を2回▶
2 「予測変換OFF」

文字モード隣の 表示が削除されます。
※既に予測変換機能が解除されている場合は、2は「予測変換ON」と表示されています。
2を押すと予測変換設定を再設定することができます。

記号／絵文字を入力する

1 入力画面で

「記号／絵文字」メニューが表示されます。

2 で入力する種類を選択▶ MENU

選択した記号または絵文字の一覧画面が表示されます。

3 で「記号」または「絵文字」または「Web入力用絵文字」を選択

※表示される画面には、「記号1〜5」画面の後に「絵文字1〜2」、「Web入力用絵文字1〜3」が表示されます。
 または を押すと1画面ごとの移動、「記号1」の画面で を押すと「Web入力用絵文字3」画面へスキップすることができます。

連続で入力する場合

① **で記号または絵文字を選択**

② Web

選択した文字が画面の上部に表示されます。

③ **①〜②を繰り返す**

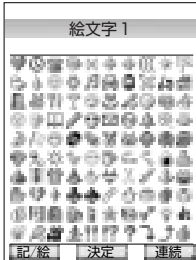
※連続入力で選択できるのは22バイトまでです。
※上部に選択された記号・絵文字をキャンセルしたい場合はクリアを、選択した記号・絵文字を全てキャンセルしたい場合はクリアを長押ししてください。

番号で入力する場合

記号、絵文字の画面は対応した数字を押すことによって選択することもできます。

絵文字　　　　　　絵文字対応番号

絵文字 1

記/絵　決定　連続

絵文字 1

11	12	13	14	15	16	17	18	19	10
21	22	23	24	25	26	27	28	29	20
31	32	33	34	35	36	37	38	39	30
41	42	43	44	45	46	47	48	49	40
51	52	53	54	55	56	57	58	59	50
61	62	63	64	65	66	67	68	69	60
71	72	73	74	75	76	77	78	79	70
81	82	83	84	85	86	87	88	89	80
91	92	93	94	95	96	97	98	99	90
01	02	03	04	05	06	07	08	09	00

記/絵　決定　連続

10キーで選択したい記号／絵文字に対応した番号を押す

※番号入力中に(サイドキー)、、、などの無効キーを押した場合でも、先に押した番号は記憶されてますので、そのまま続けて入力すると合わせた番号として判断されます。（例：押しの後に→と押すと11番の「」が選択されます。）

選択した記号／絵文字が確定され、文字入力画面に入力されます。

お知らせ

- 記号、絵文字によってはパソコンや携帯電話に送信した場合、相手に本文が正しく送れなかったり、文字化けする原因となることがあります。（特に絵文字はウィルコムの電話機へのメールにのみご利用ください。）
- アドレス入力画面など、絵文字が使用できない場合はソフトキーの表示は「記号」のみで「絵文字」は表示されません。
- Web入力用絵文字は、一般の携帯電話向けWebページの閲覧時の絵文字入力が必要な時にご利用ください。

記号一覧表

、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ
ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”
（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－
±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠
￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼
※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔
∀	∃	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯
♭	♪	†	‡	¶	◯	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ
Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ
λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е
Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш
Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л
м	н	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я
─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫
┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂								
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗
㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
∩	∪	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	:	;	<
=	>	?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|	}	~	｡	｢	｣	､	･	ﾞ
ﾟ																			

※ ■ の記号は半角英数字のみの入力画面では選択できません。

絵文字一覧

Web入力用絵文字一覧

データを引用する

文字入力中に、電話帳、プロフィール、メモ帳のデータを引用して入力することができます。

1 入力画面で Web

「サブメニュー」が表示されます。

2

電話帳から引用する場合

① **5 「電話帳引用」**

電話帳画面が表示されます。
※現在の電話帳表示で設定されている並びで表示されます。

② **でデータを選択▶ MENU**

「電話帳引用」画面が表示されます。
※選択中は、 Web で検索方法を変更することもできます。
※「電話帳引用」画面では引用可能な名前／電話番号／メールアドレス／メモが表示されます。

③ **で引用したいデータを選択**

プロフィールから引用する場合

① **6 「プロフィール引用」**

「プロフィール引用」画面が表示されます。
※プロフィールの名前／電話番号／メールアドレス3件／メモ項目中、登録されている項目が表示されます。

② **で引用したいデータを選択**

メモ帳から引用する場合

① **7 「メモ帳引用」**

「メモ帳」画面が表示されます。

② **で引用したいデータを選択**

※メモ帳一覧表示で半角21文字をこえるメモを選択すると、ソフトキー「詳細」が表示され、 を押すと全文を確認することができます。

3 MENU

選択した項目の内容が入力画面に挿入されます。

お知らせ

- 引用するデータに入力ができない文字が含まれている場合は、「入力できない文字が含まれています」が表示され、入力できない文字を削除した状態で他の文字を引用します。
- 引用する文字が全文引用不可であった場合、「入力できない文字が含まれています　引用できません」が表示され、引用は行われません。

表示する文字サイズを変更する

文字入力画面や送受信メールのメール詳細画面などで表示する文字を16ドット（小さめ）、20ドット（標準）、24ドット（大きめ）のサイズに変えて、画面を見やすくします。

お買い上げ時は「20ドット」に設定されています。

入力画面で Web を2回 ▶ 1 「文字サイズ」

文字サイズ選択画面が表示されます。

2 ◎で文字サイズを選択 ▶ MENU

「文字入力」画面が表示されます。

16dot

20dot

24dot

本文入力
りー。元気？お盆休みはどうしてたの？長野に帰省してたんかな？私は友達と石垣島行ってたんだ。海が青くてきれいだったよー。スキューバもよかった！

お知らせ

- ブラウザ閲覧時の画面とドキュメントビューアー表示画面での文字サイズ変更はこの設定ではできません。
- 画面の文字サイズを変更しても、予測候補一覧の文字サイズは変更されません。

入力方法を変更する

文字入力にはかな入力とポケベル入力の2通りの入力方式があります。
お買い上げ時は「かな入力」に設定されています。

1

入力方法選択画面が表示されます。

2 **1「かな入力」または 2「ポケベル入力」を選択▶ MENU**

ポケベル入力を設定すると入力モード部分に P が表示されます。
※ポケベル入力におけるモード表示アイコンは、
P …全角大文字（日本語部分はひらがな）
P[A] …半角大文字（日本語部分はカタカナ）
P[a] …半角小文字（日本語部分はカタカナ）

ポケベル入力モード時のキー対応一覧表

1回目に押すボタン ＼ 2回目に押すボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	―	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	ｽﾍﾟｰｽ	☎	、
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	改行	♥	。
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

ユーザー辞書を使用する

文字入力時にすぐに変換候補へリストアップされるよう、あらかじめ単語と読みを最大100件まで登録しておくことができます。

ユーザー辞書を登録する

1

「ユーザー辞書」画面が表示されます。
※リストは「あいうえお順」で表示されます。

2

「単語」画面が表示されます。
※既に100件が登録されている場合は は無効です。

3 **文字を入力▶** MENU

「読み」画面が表示されます。
※入力できる文字は半角20文字までです。

4 **読みを入力▶** MENU

「登録しました」が表示されます。
※入力できる文字は全角10文字までです。

ユーザー辞書を編集する

1 MENU ▶ 8 ▶ 5

「ユーザー辞書」画面が表示されます。
※リストは「あいうえお順」で表示されます。

2 **で編集したいデータを選択**
▶ MENU

「単語」の編集画面が表示されます。

3 **編集▶** MENU

「読み」が表示されます。

4 **編集▶** MENU

「登録しました」が表示されます。

ユーザー辞書を削除する

1 MENU ▶ 8 ▶ 5

「ユーザー辞書」画面が表示されます。
※リストは「あいうえお順」で表示されます。

2

一件削除する場合

① **で削除したいデータを選択**

② Web ▶ 1 **「一件削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

全件削除する場合

① Web ▶ 2 **「全件削除」**

「全件削除しますか？」が表示されます。

3 **で「Yes」を選択▶** MENU

「削除しました」が表示されます。

学習文字をクリアする

本機では、文字を入力すると、よく使用する文字などは自動的に記録されるようになっています。それらの記録された文字入力のデータをクリアにします。

1 MENU ▶ 8 ▶ 9

「暗証番号を入力して下さい」が表示されます。

2 暗証番号を入力▶ MENU

暗証番号が正しい場合、「学習文字をクリアしますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

3 で「Yes」を選択▶ MENU

学習文字がクリアされ「アクセサリ」画面が表示されます。

ご注意

- このクリア機能では「ユーザー辞書」の文字は削除されません。入力文字の全データを削除する場合は、「ユーザー辞書を削除する」(→87ページ)の手順にしたがって登録した文字データを削除してください。

文字をコピー・カット

文字、数字入力画面で最大4096バイトコピーして貼り付けたり、切り取った文字を貼り付けることができます。

文字をコピーする

1 入力画面で Web ▶ 1 **「コピー」**

「始点を選んで下さい」が表示されます。
※文字が何も入力されていない場合「コピー」はグレー表示になります。

2 で始点にカーソルを移動▶ MENU

「終点を選んで下さい」が表示されます。

3 で終点までカーソルを移動▶ MENU

文字がコピーされ、通常の文字入力画面に戻ります。

文字をカットする

1 入力画面で Web ▶ 2 **「カット」**

「始点を選んで下さい」が表示されます。
※文字が何も入力されていない場合「カット」はグレー表示になります。

2 で始点にカーソルを移動▶ MENU

「終点を選んで下さい」が表示されます。

3 で終点までカーソルを移動▶ MENU

選択した範囲の文字がカットされ、通常の文字入力画面に戻ります。

・ペーストする

コピー、カットした文字を貼りつける（ペースト）

1 **入力画面で◎でコピー、カットした内容を貼りつけたい箇所へカーソルを移動**

2 **Web ▶ 3「ペースト」**

コピー、カットの内容が挿入されます。

お知らせ

- コピー、カットした内容は「すべてのデータを削除、初期化する」（→253ページ）で完全消去＋初期化を行うか、再びコピー、カットを行うまでは記録されます。（電源をOFFにしても削除はされません。）
- コピー、カットした内容で、貼りつけ先で入力が不可能な文字が含まれている場合は「入力できない文字が含まれています」が表示され、入力可能な文字のみが貼りつけされます。
  また、内容が全て入力不可能な文字であった場合は、「入力できない文字が含まれています ペーストできません」が表示され、貼りつけはされません。
- コピー、カットの内容に絵文字が含まれている場合、貼りつけ先が絵文字入力に対応できていない場合は絵文字は削除した状態で文字のみ貼りつけされます。
  また、全角文字を入力できない画面へ全角文字を貼りつけしようとした場合も、同じく全角文字は削除された状態で貼りつけされますが、全角文字が半角文字へ変換可能な文字（カタカナ、英字、数字）であった場合は、半角文字に自動変換後貼りつけされます。
- 文字の入力可能文字数がコピー、カットした内容より少ない場合は、貼りつけ可能な文字列までを貼りつけます。

定型文を登録する

よく使う文章などをあらかじめ定型文として登録しておくと、文章作成時短い操作で入力することができるようになります。
定型文には最初から登録されている定型文と、自分で登録できる自作定型文があります。
定型文として登録できる文字数は最大半角100文字、12件まで登録できます。

文字入力中から登録する

1 **入力画面で Web ▶ 8「定型文登録」**

「始点を選んで下さい」が表示されます。

2 **◎で始点にカーソルを移動▶ MENU**

「終点を選んで下さい」が表示されます。

3 **◎で終点までカーソルを移動 ▶ MENU**

「自作定型文」画面が表示されます。
※スペースのみを選択した場合は、手順 2 に戻ります。

4 **◎で登録したい番号を選択▶ MENU**

「登録しました」が表示され、文字入力画面に戻ります。
※未登録の中で一番小さい番号が選択されています。
※既に登録されている番号を選択した場合、「上書きしますか？」が表示されます。上書きする場合は◎で「Yes」を選択しMENUを押してください。
※半角21文字をこえる定型文ではソフトキー 詳細 が表示され、✉を押すと全文を確認することができます。

定型文を登録する

メニューから登録する

1 MENU ▶ 8 ▶ 6

「自作定型文」画面が表示されます。

2 ◎で登録したい番号を選択▶ MENU

文字入力画面が表示されます。

※既に登録されている番号を選択した場合は、登録されている内容が表示されます。

3 文字を入力▶ MENU

「登録しました」が表示され、「自作定型文」画面に戻ります。

登録した自作定型文を削除する

1 MENU ▶ 8 ▶ 6

「自作定型文」画面が表示されます。

2

一件削除する場合

① ◎で削除したいデータを選択

② Web ▶ 1「一件削除」

「削除しますか？」が表示されます。

全件削除する場合

① Web ▶ 2「全件削除」

「全件削除しますか？」が表示されます。

3 ◎で「Yes」を選択▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

定型文を使う

1 入力画面で [Web] ▶ [4] 「定型文引用」

「定型文引用」メニューが表示されます。

2 [1] 「自作定型文」または [2] 「顔文字」または [3] 「アドレス文字」を選択 ▶ [MENU]

各種類の定型文内容が表示されます。

3 [◎] で引用したい定型文を選択 ▶ [MENU]

選択した定型文が挿入されます。

ご注意

- 半角しか入力できないところで、全角文字を含む定型文を選択しても、全角文字が除かれた文章が入力されます。

顔文字一覧

No.	顔文字	No.	顔文字
01	(^_^)/	26	(/o＼)
02	(⌒O⌒)／	27	(’_’?)
03	(^o^)	28	☆○(゜ο゜)o
04	(p^-^)p	29	(￣^￣)
05	m(_ _)m	30	(^3^)/
06	(T_T)	31	(;^_^A
07	(*_*)	32	σ(^_^;)?
08	^3^	33	(・・?!
09	¬_¬	34	w(゜o゜)w
10	(￣└─￣)	35	(^^ゞ
11	(￣+─￣)	36	p(. .)ﾒﾓﾒﾓ
12	★彡	37	Y=(^o^)=o
13	(^_^)_∀	38	^o^)／□□＼(^o^
14	(￣□￣;)!!	39	(*^o^)/＼(^-^*)
15	(=^エ^=)	40	(・・、)＼(^^)
16	__|￣|○	41	φ(. .)
17	(^0_0^)	42	【⌒◆⌒】
18	(0_ _)0	43	(^_^)v
19	m(-_-m)～	44	(⌒0⌒)/~~
20	-y(^o^)oO○	45	(_ _)Zzz
21	(^-^)_旦	46	(’Q`)
22	(+_+)	47	(’～`)
23	o(＞＜)o	48	(≧▽≦)
24	(;＞ω<)/	49	(^ー^)v
25	(*^o^*)	50	(>_<)
51	(^3^)-☆chu!!	56	>+○
52	(ー_ーメ)	57	○+<
53	(`´)	58	(X_X)
54	(V_V)	59	(ー_ー)zzz
55	(T_T)/~~	60	(ー.ー)Y.oO0

アドレス文字一覧

No.	文字	No.	文字
01	.ne.jp	07	http://
02	.co.jp	08	.org
03	.ac.jp	09	.pdx.ne.jp
04	.or.jp	10	@docomo.ne.jp
05	.com	11	@ezweb.ne.jp
06	www.	12	.vodafone.ne.jp

アドレスを短縮キーで入力する

「http://」や「.co.jp」など、Web上では使用頻度の高いアドレス文字を、キーひとつで入力できます。

1 入力画面で ＊http://

「アドレス文字」画面が表示されます。

2 ◎でアドレス文字選択▶ MENU

選択したアドレス文字が挿入されます。

※選択データが文字入力可能な文字数よりも多い場合は、入力可能な文字数のみを挿入します。

お知らせ

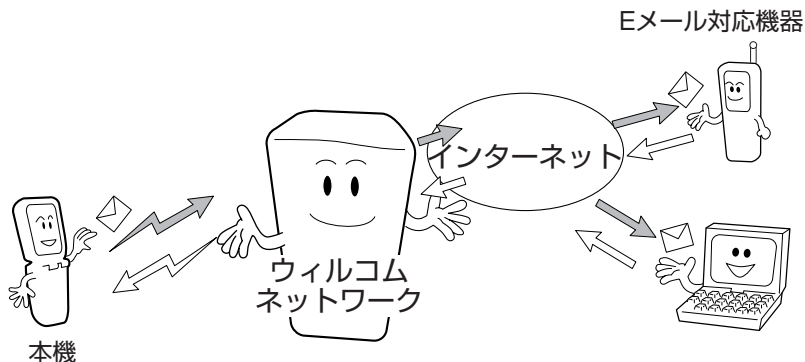
入力できるのは、半角英字モード時のみです。

メールを使う

Eメールについて

インターネットを経由してEメール対応電話機やパソコンなどと、Eメールのやりとりができます。
また、画像や音楽などのデータを添付したり、分計発信も可能です。
送信できるEメールは、半角で最大10,000文字（全角で最大5,000文字）まで、受信できるEメールは、
半角で最大40,000文字（全角で最大20,000文字）までです。

お知らせ

● Eメールを利用するには、はじめにオンラインサインアップ（→106ページ）をおこなってください。
機種変更により本機をご利用になる場合も、オンラインサインアップで端末にメールアドレスの登録をおこなってください。

インターネット設定をする

ダイヤルアップ設定をする

メール、Web機能使用時の接続先設定を3件まで登録することができます。
設定内容は下記になります。

項目		お買い上げ時設定	入力必須
接続先名称	CLUB AIR-EDGE	CLUB AIR-EDGE	○
	接続先2	接続先2	○
	接続先3	接続先3	○
接続先電話番号		−	○
ユーザID		−	○
パスワード		−	
料金分計		OFF	
ワンタイムパスワード		OFF	
Proxy利用		OFF	
Proxyサーバ名		null	「Proxy利用」がONの場合は必須
Proxyポート番号		8080	「Proxy利用」がONの場合は必須

詳細設定

項目	お買い上げ時設定	入力必須
IPアドレス自動取得	ON	
IPアドレス	0.0.0.0	「IPアドレス自動取得」がOFFの場合は必須
DNS自動取得	ON	
プライマリDNS	0.0.0.0	「DNS自動取得」がOFFの場合は必須
セカンダリDNS	0.0.0.0	
Proxy認証	OFF	
Proxyユーザ名	−	「Proxy認証」がONの場合は必須
Proxyパスワード	−	「Proxy認証」がONの場合は必須

1 MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 4

「インターネット設定」画面が表示されます。

2 1 **「ダイヤルアップ設定」**

「ダイヤルアップ設定」画面が表示されます。

3 **で設定をしたい接続先を選択** ▶ MENU

接続先設定画面が表示されます。
※「CLUB AIR-EDGE」はあらかじめ設定が固定されていますので、「料金分計」以外は設定を変更することはできません。

4

接続先名称を設定する場合

① 1 **「接続先名称」**

「接続先名称」画面が表示されます。

② **接続先名称を入力** ▶ MENU

接続先設定画面へ戻ります。
※全角で8文字、半角で16文字まで入力することができます。

接続先電話番号を設定する場合

① 2 **「接続先電話番号」**

「接続先電話番号」画面が表示されます。

② **接続先電話番号を入力** ▶ MENU

接続先設定画面へ戻ります。
※半角で32文字まで入力することができます。

次ページへ▼

インターネット設定をする

ユーザIDを設定する場合

① 3 **「ユーザID」**

「ユーザID」画面が表示されます。

② **ユーザIDを入力▶ MENU**

接続先設定画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

パスワードを設定する場合

① 4 **「パスワード」**

「パスワード」画面が表示されます。

② **パスワードを入力▶ MENU**

接続先設定画面へ戻ります。
※半角で128文字まで入力することができます。

料金分計を設定する場合

① 5 **「料金分計」**

「料金分計」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択▶ MENU**

接続先設定画面へ戻ります。

ワンタイムパスワードを設定する場合

① 6 **「ワンタイムパスワード」**

「ワンタイムパスワード」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択▶ MENU**

接続先設定画面へ戻ります。
※「CLUB AIR-EDGE」にはこの設定はありません。

Proxy利用を設定する場合

① 7 **「Proxy利用」**

「Proxy利用」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択▶ MENU**

接続先設定画面へ戻ります。

Proxyサーバ名を設定する場合

① 8 **「Proxyサーバ名」**

「Proxyサーバ名」画面が表示されます。
※「Proxy利用」がOFFに設定されている場合は、グレー表示になり選択できません。

② **Proxyサーバ名を入力▶ MENU**

接続先設定画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

Proxyポート番号を設定する場合

① 9 **「Proxyポート番号」**

「Proxyポート番号」 画面が表示されます。
※「Proxy利用」がOFFに設定されている場合は、グレー表示になり選択できません。

② **Proxyポート番号を入力▶ MENU**

接続先設定画面へ戻ります。
※半角で5文字まで入力することができます。

詳細設定を設定する場合

① [0わをん]「詳細設定」

「詳細設定」画面が表示されます。
※「CLUB AIR-EDGE」の場合は[9らWXYZ]「詳細設定」となります。

② IPアドレス自動取得を設定する場合

❶ [1あ@./]「IPアドレス自動取得」

「IPアドレス自動取得」画面が表示されます。

❷ (○)で「ON／OFF」を選択 ▶ (MENU)

「詳細設定」画面へ戻ります。

IPアドレスを設定する場合

❶ [2かABC]「IPアドレス」

「IPアドレス」 画面が表示されます。
※「IPアドレス自動取得」 がONに設定されている場合は、グレー表示になります。

❷ IPアドレスを入力 ▶ (MENU)

「詳細設定」画面へ戻ります。

DNS自動取得を設定する場合

❶ [3さDEF]「DNS自動取得」

「DNS自動取得」画面が表示されます。

❷ (○)で「ON／OFF」を選択 ▶ (MENU)

「詳細設定」画面へ戻ります。

プライマリDNSを設定する場合

❶ [4たGHI]「プライマリDNS」

「プライマリDNS」画面が表示されます。
※「DNS自動取得」がONの場合はグレー表示になります。

❷ プライマリDNSを入力 ▶ (MENU)

「詳細設定」画面へ戻ります。

セカンダリDNSを設定する場合

❶ [5なJKL]「セカンダリDNS」

「セカンダリDNS」画面が表示されます。
※「DNS自動取得」がONの場合はグレー表示になります。

❷ セカンダリDNSを入力 ▶ (MENU)

「詳細設定」画面へ戻ります。

Proxy認証を設定する場合

❶ [6はMNO]「Proxy認証」

「Proxy認証」画面が表示されます。

❷ (○)で「ON／OFF」を選択 ▶ (MENU)

「詳細設定」画面へ戻ります。

次ページへ▼

Proxyユーザ名を設定する場合

❶ 7 「Proxyユーザ名」

「Proxyユーザ名」画面が表示されます。
※「Proxy認証」がOFFに設定されている場合は、グレー表示になります。

❷ Proxyユーザ名を入力▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

Proxyパスワードを設定する場合

❶ 8 「Proxyパスワード」

「Proxyパスワード」画面が表示されます。
※「Proxy認証」がOFFに設定されている場合は、グレー表示になります。

❷ Proxyパスワードを入力 ▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。
※半角で128文字まで入力することができます。

③

「設定しました」が表示されます。
※詳細設定の登録が完了します。

5

「ダイヤルアップ設定しました」が表示されます。
※ダイヤルアップ設定の登録が完了します。

ダイヤルアップを初期化する

ダイヤルアップの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 4

「インターネット設定」画面が表示されます。

2 1 「ダイヤルアップ設定」

「ダイヤルアップ設定」画面が表示されます。

3 で初期化したいダイヤルアップ設定を選択▶

暗証番号入力画面が表示されます。
※「CLUB AIR-EDGE」の設定は初期化することはできません。

4 暗証番号を入力▶ MENU

暗証番号が正しい場合、「設定を初期化しますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

5 で「Yes」を選択▶ MENU

「初期化しました」が表示されます。

接続モード設定を登録する

接続時の各種設定を登録し、必要に応じて切り替えることができます。

1 MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 4

「インターネット設定」画面が表示されます。

2 2 **「接続モード設定」**

「接続モード設定」画面が表示されます。

3 ◎ **で設定を登録したいモードを選択▶** MENU

接続モード設定登録画面が表示されます。

4

接続モード名称を設定する場合

① 1 **「接続モード名称」**

「接続モード名称」画面が表示されます。

② **接続モード名称を入力▶** MENU

接続モード設定登録画面へ戻ります。

※全角で8文字、半角で16文字入力することができます

ダイヤルアップ接続先を設定する場合

① 2 **「ダイヤルアップ接続先」**

「ダイヤルアップ接続先」画面が表示されます。

② ◎ **で設定したい接続先を選択▶** MENU

接続モード設定登録画面へ戻ります。

※ここで表示される接続先は、「ダイヤルアップ設定をする」(→95ページ)で設定した接続先名称になります。

※お買い上げ時は、接続モード番号に対応したダイヤルアップ接続先が選択されています。

（例：接続モード1の場合はCLUB AIR-EDGE、接続モード3の場合は接続先3）

送信メールアカウントを設定する場合

① 3 **「送信メールアカウント」**

「送信メールアカウント」画面が表示されます。

② ◎ **で設定したいメールアカウントを選択▶** MENU

接続モード設定登録画面へ戻ります。

※お買い上げ時は、接続モード番号に対応したメールアカウントが選択されています。

（例：接続モード1の場合はEメール、接続モード3の場合はアカウント3）

受信メールアカウントを設定する場合

① 4 **「受信メールアカウント」**

「受信メールアカウント」画面が表示されます。

② 受信アカウントを選択する場合

❶ 1 **「受信アカウント選択」**

「受信アカウント選択」画面が表示されます。

❷ ◎ **でメールアカウントを選択▶** MENU

❸ ◎ **で「ON/OFF」を選択▶** MENU

「受信アカウント選択」画面へ戻ります。

※お買い上げ時は、接続モード番号に対応したメールアカウントのみがONに設定され、他のメールアカウントはOFFに設定されています。

（例：接続モード1の場合はEメールがON、接続モード3の場合はアカウント3がONになり、他はすべてOFF）

次ページへ▼

インターネット設定をする

毎回選択する場合

❶ [2 か ABC]「毎回選択」

「毎回選択」画面が表示されます。

❷ ◎で「ON／OFF」を選択 ▶ (MENU)

「受信メールアカウント」画面へ戻ります。

③

「設定しました」が表示されます。

※受信メールアカウントの登録が完了します。

5

「設定しました」が表示されます。

※接続モード設定の登録が完了します。

接続モードを切り替える

1 (MENU) ▶ [5 な JKL] ▶ [5 な JKL] ▶ [4 た GHI]

「インターネット設定」画面が表示されます。

2 [3 さ DEF] **「使用接続モード」**

「使用接続モード」画面が表示されます。

3 ◎ **で使用するモードを選択** ▶ (MENU)

「インターネット設定」画面に戻ります。

接続モードを初期化する

1 (MENU) ▶ [5 な JKL] ▶ [5 な JKL] ▶ [4 た GHI]

「インターネット設定」画面が表示されます。

2 [4 た GHI] **「接続モード初期化」**

暗証番号入力画面が表示されます。

3 **暗証番号を入力** ▶ (MENU)

暗証番号が正しい場合、「設定を初期化しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

4 ◎ **で「Yes」を選択** ▶ (MENU)

「初期化しました」が表示されます。

アカウント設定をする

オンラインサインアップを取得したメールアカウントの他に、一般のプロバイダなどのメールアカウントを2つ設定することができます。
設定内容は下記のようになっています。

設定項目名	説　明	入力文字数
センタ名称設定	センタ名称の設定をします。	全角8文字 半角16文字
受信メール(POP)	POPサーバー名の設定を行います。※入力必須です。	半角64文字
送信メール(SMTP)	SMTPサーバー名の設定を行います。※入力必須です。	半角64文字
アカウント	アカウント名の設定を行います。※入力必須です。	半角64文字
パスワード	パスワードの設定を行います。※入力必須です。	半角128文字
メールアドレス	メールアドレスの設定を行います。※入力必須です。	半角64文字
Eメール自動受信機能	Eメール自動受信のON／OFFを設定します。 ※「Eメールアカウント設定」で「Eメール」選択時のみ表示されます。 お買い上げ時は「ON」に設定されています。	
名前	Eメールを送信した時に相手側に表示される名前です。	全角16文字、 半角32文字
署名	署名を設定します。	全角128文字、 半角256文字

詳細設定

設定項目名	説　明	入力文字数
返信メールアドレス	送信した相手が返信する時に、Toとなるアドレスです。	半角64文字
Eメール削除設定	受信後、センター内のメールを削除／保存を設定します。 お買い上げ時は「削除」に設定されています。	
POPポート番号	POPポートの番号です。 お買い上げ時は「110」に設定されています。	半角5文字
SMTPポート番号	SMTPポートの番号です。 お買い上げ時は「25」に設定されています。	半角5文字
SMTP認証	送信メールサーバーに接続する際に、SMTP認証を行うかどうかの設定をします。 お買い上げ時は「OFF」に設定されています。 ※「Eメール」は「ON」にできません。	
POPbeforeSMTP	メールを送信する際に、サーバー側でPOP befor SMTPによる認証システムが用いられる場合、「ON」に設定してください。 お買い上げ時は「ON」で、待ち時間は「0秒」に設定されています。 ※「Eメール」は「OFF」にできません。	
SMTPユーザ名	SMTPユーザ名の設定を行います。	半角64文字
SMTPパスワード	SMTPパスワードの設定を行います。	半角128文字
受信行数制限設定	受信できる行数を設定します。 お買い上げ時は「OFF」に設定されています。	
認証方式設定	認証方式を設定します。 お買い上げ時は「POP」に設定されています。 ※「Eメール」は「POP」に固定されています。	

アカウント設定をする

アカウントの設定を登録する

操作の前に

- Eメールの「Eメールアカウント設定」の「Eメール自動受信」「署名」「名前」「返信メールアドレス」「Eメール削除設定」「受信行数制限設定」は設定・変更することができます。その他の項目については、オンラインサインアップをすることによって設定・変更することができます。

1 MENU ▶ 1 ▶ 7

「Eメールアカウント設定」画面が表示されます。

2 **で設定したいアカウントを選択 ▶ MENU**

アカウント画面が表示されます。

3 センタ名称を設定する場合

① 1 **「センタ名称設定」**

「センタ名称設定」画面が表示されます。

② **センタ名称を入力 ▶ MENU**

アカウント画面へ戻ります。
※全角で8文字、半角では16文字まで入力することができます。

受信メール(POP)を設定する場合

① 2 **「受信メール(POP)」**

「受信メール(POP)」画面が表示されます。

② **POPサーバー名を入力 ▶ MENU**

アカウント画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

送信メール(SMTP)を設定する場合

① 3 **「送信メール(SMTP)」**

「送信メール(SMTP)」画面が表示されます。

② **SMTPサーバー名を入力 ▶ MENU**

アカウント画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

アカウントを設定する場合

① 4 **「アカウント」**

「アカウント」画面が表示されます。

② **アカウント名を入力 ▶ MENU**

アカウント画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

パスワードを設定する場合

① 5 **「パスワード」**

「パスワード」画面が表示されます。

② **パスワードを入力 ▶ MENU**

アカウント画面へ戻ります。
※半角で128文字まで入力することができます。

メールアドレスを設定する場合

① 6 **「メールアドレス」**

「メールアドレス」画面が表示されます。

② **メールアドレスを入力 ▶ MENU**

アカウント画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

Eメール自動受信機能を設定する場合

① [7] 「Eメール自動受信機能」

「Eメール自動受信機能」画面が表示されます。
※ ❷ で「Eメール」を選択時のみ表示されます。

② ONの場合

❶ [1] 「ON」

「自動受信回数設定」画面が表示されます。
※前回設定された回数が入力されています。

❷ トライ回数を入力▶ (MENU)

アカウント画面へ戻ります。
※Eメール自動受信時のサーバーへの問い合わせ回数を設定します。
※入力できる回数は「1〜3回」までです。

OFFの場合

❶ [2] 「OFF」

アカウント画面へ戻ります。

名前を設定する場合

① [8] 「名前」

「名前」画面が表示されます。
※「Eメール」以外のアカウント設定の場合は、[7] 「名前」になります。

② 名前を入力▶ (MENU)

アカウント画面へ戻ります。
※全角で16文字、半角では32文字まで入力することができます。

署名を設定する場合

① [9] 「署名」

「署名」画面が表示されます。
※「Eメール」以外のアカウント設定の場合は [8] 「署名」となります。

② [3] 「署名入力」

「署名入力」画面が表示されます。

③ 署名を入力▶ (MENU)

「署名」画面に戻ります。
※全角で128文字、半角では256文字まで入力することができます。
※「カナ英数」変換や予測候補で半角カナを選択すると、エラー音が鳴り入力することはできません。

④ (◎) で「ON」を選択▶ (MENU)

アカウント画面へ戻ります。
※署名を付けたくない場合は「OFF」を選択してください。

詳細設定を設定する場合

① [0] 「詳細設定」

「詳細設定」画面が表示されます。
※Eメール以外のアカウント設定の場合は [9] 「詳細設定」となります。

② 返信メールアドレスを設定する場合

❶ [1] 「返信メールアドレス」

「返信メールアドレス」画面が表示されます。

❷ 返信メールアドレスを入力 ▶ (MENU)

「詳細設定」画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

次ページへ▼

アカウント設定をする

Eメール削除設定を設定する場合

❶ 2 「Eメール削除設定」

「Eメール削除設定」画面が表示されます。

❷ ◎で「保存／削除」▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。

POPポート番号を設定する場合

❶ 3 「POPポート番号」

「POPポート番号」画面が表示されます。

❷ POPポート番号を入力 ▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。
※半角で5文字まで入力することができます。

SMTPポート番号を設定する場合

❶ 4 「SMTPポート番号」

「SMTPポート番号」画面が表示されます。

❷ SMTPポート番号を入力 ▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。
※半角で5文字まで入力することができます。

SMTP認証を設定する場合

※「POP before SMTP」をOFFにしてください。

❶ 5 「SMTP認証」

「SMTP認証」画面が表示されます。

❷ ◎で「ON／OFF」▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。

POPbeforeSMTPを設定する場合

※「SMTP認証」をOFFにしてください。

❶ 6 「POPbeforeSMTP」

「POPbeforeSMTP」画面が表示されます。

❷ 1 「ON」

「待ち秒数」画面が表示されます。

❸ 待ち秒数を入力 ▶ MENU

「詳細設定」画面に戻ります。
※入力できる秒数は「0～999秒」までです。

SMTPユーザ名を設定する場合

❶ 7 「SMTPユーザ名」

「SMTPユーザ名」画面が表示されます。

❷ SMTPユーザ名を入力 ▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。
※半角で64文字まで入力することができます。

SMTPパスワードを設定する場合

❶ 8 「SMTPパスワード」

「SMTPパスワード」画面が表示されます。

❷ SMTPパスワードを入力 ▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。
※半角で128文字まで入力することができます。

受信行数制限設定を設定する場合

❶ 9 「受信行数制限設定」

「受信行数制限設定」画面が表示されます。

❷ 1 「ON」

「受信行数」画面が表示されます。

❸ **受信行数を入力**▶ MENU

「詳細設定」画面に戻ります。
※入力できる行数は「0～999行」までです。

認証方式設定を設定する場合

❶ 0 「認証方式設定」

「認証方式設定」画面が表示されます。

❷ **で設定を選択**▶ MENU

「詳細設定」画面へ戻ります。

③

「設定しました」が表示されます。
※詳細設定の登録が完了します。

4

「設定しました」が表示されます。
※アカウント設定の登録が完了します。

アカウントの設定をリセットする

1

「Eメールアカウント設定」画面が表示されます。

2 **でリセットしたいアカウントを選択**▶ Web

「このアカウント設定をリセットします
よろしいですか？」が表示されます。

3 **で「Yes」を選択**▶ MENU

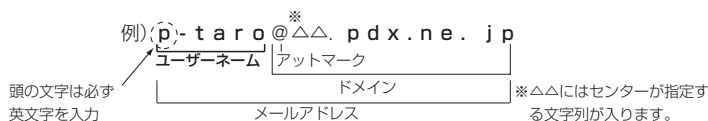
「リセットしました」が表示されます。

オンラインサインアップをする

Eメール送受信に必要なメールアドレスを設定します。

操作の前に

- オンラインサインアップをするには、待受モードを「公衆」または「公衆／グループ」に設定してください。(→41ページ)

- **メールアドレスは、ユーザーネームとドメインで成り立っています。**

- **ユーザーネームは好きな名前を登録できます。**
  電話番号や住所と同じく自分の大切な連絡先になるので、お好みの名前を登録してください。
  英数字と“－”（ハイフン）と“＿”（アンダーバー）の２種類の記号を使って４～20文字の好きな言葉が登録できます。全角で入力してもすべて半角で登録されます。
  「オンラインサインアップ」のメールアドレス設定ではユーザーネーム部分のみ入力してください。

- **ドメインは登録したユーザーネームの後に自動的に設定されます。**

「オンラインサインアップ」画面が表示されます。

2 1 **「接続」**

接続が開始されます。

3 画面に表示されるセンターからのメッセージにしたがって入力し、登録を完了してください

ご注意

- 同じユーザーネームがすでに登録されている場合、そのユーザーネームはご利用いただけません。別のユーザーネームを指定しなおしてください。
- メールアドレスが正しく登録されていなかったり、未登録の場合はEメールを送信することはできません。オンラインサインアップで再度メールアドレスの登録をおこなってください。

お知らせ

- メールアドレスは、全角で入力してもすべて半角で登録されます。
- オンラインサインアップの「1. 現在の設定確認」で登録したメールアドレスの確認や設定状況の確認ができます。
- メールアドレスは、プロフィール登録（→46ページ）をしておくといつでも確認でき便利です。

オプション設定をする

返信／転送時の引用文を設定する

Eメールを返信／全員に返信／転送する場合、あらかじめ登録しておいた引用文を本文につけて送信することができます。

お買い上げ時は「引用しない」に設定されています。

1

「オプション」画面が表示されます。

2 1 **「引用設定」**

「引用設定」画面が表示されます。

3 **で「引用する/引用しない」を選択▶** MENU

4 **で「引用文」を選択▶** MENU

「引用文」画面が表示されます。

※「カナ英数」変換や予測候補で半角カナを選択すると、エラー音が鳴り入力することはできません。

5 **引用文を入力▶** MENU

「引用設定」画面に戻ります。

6 **で「OK」を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。

お知らせ

- ライトメールの場合は引用設定は適用されません。ただし、転送する場合は、転送元の本文を引用することができます。

フォルダ表示を切り替える

受信BOX表示時に、フォルダ表示の有無を切り替えます。

お買い上げ時は「表示する」に設定されています。

1

「オプション」画面が表示されます。

2 2 **「フォルダ表示切替」**

「フォルダ表示切替」画面が表示されます。

3 **で「表示する／表示しない」を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。

Eメールを送信する

Eメールを新規作成する

「Eメール作成」画面が表示されます。
※下書きメールが20件の場合は「下書きメール件数がオーバーしています」が、メール1件分の容量もない場合は、「容量が不足しています」が、送信BOX、未送信BOXの保護設定しているメールが120件の場合は、「メール件数がオーバーしています」が表示され、作成することはできません。

2

Fromを設定する場合

① で「」の欄を選択▶ MENU

Fromの選択肢が出てきます。

② でEメールアカウントを選択▶ MENU

「」が確定されます。

Toを入力する場合

① で「」の欄を選択▶ MENU

「アドレス編集」画面が表示されます。

② MENU

アドレス入力選択肢が表示されます。

③ 電話帳から引用する場合

❶ 1 **「電話帳を開く」**

電話帳リストが表示されます。
※電話帳登録が0件の場合は「電話帳データがありません」、電話帳に登録されているデータにアドレス登録されているデータがない場合は、「該当データがありません」が表示されます。

❷ **で電話帳データを選択**

▶ MENU

選択した電話帳データのアドレスが表示されます。
※電話帳選択中は、Web を押すことによって検索方法を変更することができます。詳細は「電話帳データの表示を切り替える」（→162ページ）または「電話帳データを検索する」（→164ページ）を参照してください。

❸ **で送信したいアドレスを選択▶** MENU

選択したアドレスが確定されます。

アドレスを直接入力する場合

❶ 2 **「宛先入力」**

「宛先入力」画面が表示されます。

❷ **アドレスを入力▶** MENU

入力したアドレスが確定されます。
※半角64文字まで入力できます。

MEMO

- アドレス入力後、宛先欄は「」になっていますが、Web を押すと下記の送信設定に変更することができます。（アドレスが入力されていない場合は Web は無効になります）

1 ：Toに変更
通常のメール送信です。設定した宛先のみに送信します。

2 ：Ccに変更
同じメールを複数の宛先に送ることができます。
※受信者全員に宛先が表示されます。

3 ：Bccに変更
同じメールを複数の宛先に送ることができます。
※他の受信者には宛先が表示されません。

4：削除
現在選択中の宛先入力をクリアにします。
5：全削除
入力されている宛先全てをクリアにします。

④ [メールキー]
「[icon]」が確定されます。

Subを入力する場合

① [方向キー]で「[icon]」の欄を選択▶ MENU
「Subject入力」画面が表示されます。

② 件名を入力▶ MENU
「[icon]」が確定されます。
※「カナ英数」変換や予測候補で半角カナを選択すると、エラー音が鳴り入力することはできません。

本文を入力する場合

① [方向キー]で本文の欄を選択▶ MENU
「本文入力」画面が表示されます。

② 本文を入力▶ MENU
本文が確定されます。
※全角で5000文字、半角では10000文字まで入力することができます。
※「カナ英数」変換や予測候補で半角カナを選択すると、エラー音が鳴り入力することはできません。

3 [方向キー]で「送信」を選択▶ MENU
「送信中」と送信状況が表示されます。

送信が完了すると、送信結果として送信が成功した件数が表示されます。

Eメールにデータを添付する

Eメール送信時に、データフォルダ、miniSD内のデータを添付することができます。

1 **「Eメールを新規作成する」(→108ページ)の❶～❷の手順で「Sub」までを入力**

2 [方向キー]で「[icon]」の欄を選択▶ MENU
「添付ファイル編集」画面が表示されます。

3 MENU
「ファイル選択」画面が表示されます。

4 [方向キー]で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ MENU
フォルダ内のデータ一覧が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合は、グレー表示なります。
※サブフォルダのデータを添付したい場合は、目的のフォルダ内まで手順を繰り返してください。

5 [方向キー]で添付したいデータを選択▶ MENU
選択したデータが添付ファイルとして確定されます。
※添付可能なサイズを超えた場合は、「ファイルサイズオーバーしました。添付できません」が表示されます。

MEMO

- 「添付ファイル編集」画面で添付ファイルを選択し、[Webキー]で添付ファイルの取消ができます。
  1：削除
  現在選択中のファイルの添付を取消します。
  2：全削除
  現在添付されている全てのファイルの添付を取消します。

Eメールを送信する

❻ ✉

添付が確定され、「Eメール作成」画面に戻ります。

❼ 「Eメールを新規作成する」(→108ページ)の ▌本文を入力する場合 の手順で本文を入力

❽ ◎で「送信」を選択▶ MENU

送信が完了すると、送信結果として送信が成功した件数が表示されます。

Eメールを送信せずに保存する

作成したEメールを、送信せずに未送信メールとして未送信BOXに保存することができます。

❶ 「Eメールを新規作成する」(→108ページ)の ❶ 〜 ❷ の手順でメールを作成

❷ Web

サブメニューが表示されます。

❸ ▌宛先が入力済の場合

① 1 **「送信待ち保存」**

「保存しました」が表示され、未送信BOXへ未送信メールとして保存されます。

▌宛先が未入力の場合

① 2 **「下書き保存」**

「保存しました」が表示され、未送信BOXへ未送信メールとして保存されます。

Eメールをライトメールに変更する

Eメールとして作成したメールをライトメールに変更することができます。

❶ 「Eメールを新規作成する」(→108ページ)の ❶ 〜 ❷ の手順でメールを作成

❷ ▌本文の文字数が90バイト以下の場合

① Web ▶ 3 **「メール種別切り替え」**

「本文以外は削除されました」が表示され、「ライトメール作成」画面に替わります。

▌本文の文字数が90バイト以上の場合

① Web ▶ 3 **「メール種別切り替え」**

「本文の文字数90バイト目以降は削除されます。よろしいですか？」が表示されます。

② ◎ **で「Yes」を選択▶** MENU

「本文以外は削除されました」が表示され、「ライトメール作成」画面に替わります。

ご注意

- ライトメールに変換すると、本文以外の項目はすべてクリアされます。また、本文も全角で45文字、半角では90文字を超える場合は、その文字数以上の箇所は削除されます。
- ライトメールは、対応する電話機同士でしか使用できません。

Eメールを受信する

Eメールを自動受信する

「Eメールアカウント設定」の「Eメール自動受信機能」を「ON」にしている場合は、メールを自動受信します。
ただし、「アカウント2、3」で設定しているメールは自動受信できません。

操作の前に

- あらかじめ、「アカウント設定をする」(→102ページ)で「Eメール自動受信機能」を「ON」に設定してください。

メール受信

「新着メール XX件」、画面上に「」の表示と着信音、バイブが鳴動します。

お知らせ

- Eメール自動受信に設定しても、圏外時などに着信した場合は受信メールはセンターに保存されます。電波の届かないところにいた、もしくは電源OFFなどのあとには MENU ▶ 1 ▶ 4 の「Eメール受信」で受信状況をご確認ください。

Eメールを手動受信する

「Eメールアカウント設定」の「Eメール自動受信機能」を「OFF」にしている場合は、着信メールはセンターに保存されます。

操作の前に

- あらかじめ、「接続モード設定を登録する」(→99ページ)の受信メールアカウントの毎回選択を「ON」に設定してください。

1 待受画面に「センターメールあり」を表示

画面上部に「」が表示されます。

MENU ▶ 1 ▶ 4

「受信アカウント選択」画面が表示されます。

3 で受信するアカウントを選択 ▶ MENU

選択したアカウントの「」が「」に変わります。

4 で「受信開始」を選択 ▶ MENU

受信状況表示の後、受信が完了すると「受信結果」としてアカウントごとの受信件数が表示されます。
※アカウントを選択していない場合は「アカウントを選択して下さい」が表示されます。

MEMO

- Eメール受信は下記の条件で失敗し、それぞれメッセージが表示されることがあります。
  - ・ファイルのエラーによりメールデータの保存に失敗した場合：
    「保存に失敗したメールがあります」
  - ・受信途中で電波がとぎれるなどで受信が完了しなかった場合：
    「受信失敗しました」
  - ・メールBOXが最大保存件数に達している場合：
    「メールBOXがいっぱいです。受信できないメールがあります」

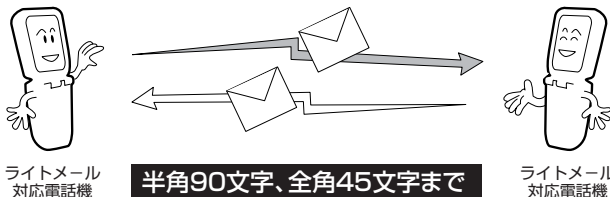
  ※受信サイズを超えた場合：
  「最大サイズを超えるため受信できないメールがあります」
  ※受信サイズは「アカウント設定をする」(→105ページ)の「受信行数制限設定」で変更することができます。

ご注意

- 受信BOXが一杯の時にメールを受信すると、保護設定されていない既読のメールを、自動で削除し受信します。
  それでも受信ができない場合は、メールBOX内の不要なメールを削除して受信してください。

ライトメールについて

ライトメールに対応した電話機同士で直接メールの送受信ができます。
ライトメールでは、半角、全角の両方の文字が使えます。
最大半角で90文字、全角で45文字までを送受信できます。

ライトメール対応電話機同士での送受信

●ライトメールで送信できる最大文字数

	半角	全角
文字のみ	90文字	45文字
アニメ絵文字付	88文字	44文字

お知らせ

●Pメールには対応しておりません。

ライトメールを送信する

ライトメールを新規作成する

❶ MENU ▶ 1 ▶ 6

「ライトメール作成」画面が表示されます。
※下書きメールが10件の場合は「下書きメール件数がオーバーしています」が表示され、作成することはできません。

❷ **宛先を設定する場合**

① で「」を選択▶ MENU
「アドレス編集」画面が表示されます。

② MENU
アドレス入力選択肢が表示されます。

③ **電話帳から引用する場合**

❶ 1「電話帳を開く」
電話帳リストが表示されます。
※電話帳登録が0件の場合は「電話帳データがありません」、電話帳に登録されているデータに電話番号登録されているデータがない場合は、「該当データがありません」が表示されます。

❷ で送信先の電話帳データを選択▶ MENU
選択した電話帳データの電話番号が表示されます。
※電話帳選択中は、Web を押すことによって検索方法を変更することができます。詳細は「電話帳データの表示を切り替える」(→162ページ)または「電話帳データを検索する」(→164ページ)を参照してください。

❸ で送信したい電話番号を選択▶ MENU
選択した電話番号が確定されます。

宛先を直接入力する場合

❶ 2「宛先入力」
「宛先入力」画面が表示されます。

❷ 電話番号を入力▶ MENU
入力した電話番号が確定されます。
※入力できる数字は32桁までです。

MEMO

- 入力した電話番号が確定後、Web を押すと確定した電話番号を取り消すことができます。(1～3、5 はグレー表示になり選択できません。
  4：削除
  宛先入力をクリアにします。

④
「」が確定されます。

本文を入力する場合

① で本文の欄を選択▶ MENU
「本文入力」画面が表示されます。

② 本文を入力▶ MENU
本文が確定されます。
※全角で45文字、半角では90文字まで入力することができます。

❸ で「送信」を選択▶ MENU
送信が完了すると、「ライトメール送信完了」が表示されます。

お知らせ

- 送信メールが30件保存されている場合は、保護設定されていない送信メールを日時の古い順に削除してメールを保存します。

ライトメールを送信する

ライトメールにアニメ絵文字をつけて送信する

ライトメールにアニメ絵文字をつけて最大半角88文字・全角44文字まで送信できます。
ただし、相手側もライトメールのアニメ絵文字に対応した機種でないと使えません。

1 「ライトメールを新規作成する」(→113ページ)の手順 1 ～ 2 で「宛先」「本文」を入力する

2 ◎でアニメ絵文字の欄を選択 ▶ MENU

「アニメ絵文字」画面が表示されます。
※アニメ絵文字を添付していない場合は「－」と表示されています。

3 ◎でアニメ絵文字を選択▶ MENU

アニメ絵文字が確定されます。

4 ◎で「送信」を選択▶ MENU

送信が完了すると、「ライトメール送信完了」が表示されます。

作成したライトメールを確認する

1

「ライトメール作成」画面が表示されます。

2 ◎で「プレビュー」を選択▶ MENU

ライトメールのプレビュー画面が表示されます。
※プレビューには、「メールの作成時刻」「送信先」「本文」「アニメ絵文字」が表示されています。

アニメ絵文字一覧

次ページへ▼

61
79
62
80
63
81
64
82
65
83
66
84
67
85
68
86
69
87
70
88
71
89
72
90
73
91
74
92
75
93
76
94
77
95
78
96

ライトメールを送信せずに保存する

作成したライトメールを、送信せずに未送信メールとして未送信BOXに保存することができます。

1 「ライトメールを新規作成する」(→113ページ)の ❶ ～ ❷ の手順でメールを作成

2 [Web] ▶ [1] 「下書き保存」

「保存しました」が表示され、未送信BOXへ保存されます。

※保存に失敗した場合は、「保存失敗しました」が表示され、ライトメール作成画面へ戻ります。

ライトメールをEメールに変更する

ライトメールとして作成したメール内容が、半角で90文字以上になりそうな時などに、メール形式をライトメールからEメールに変更することができます。

1 「ライトメールを新規作成する」(→113ページ)の ❶ ～ ❷ の手順でメールを作成

2 [Web] ▶ [2] 「メール種別切り替え」

Eメール作成画面が表示されます。

※ライトメール作成時に入力されていた本文内容はEメールの本文へ入力されています。

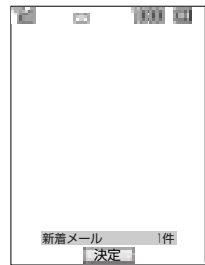
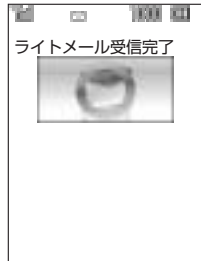
※アニメ絵文字は削除されます。

ライトメールを受信する

1 ライトメールを受信する

「[✉]」が点灯します。

2 受信が終了する

「ライトメール受信完了」が表示され、画面上に「[✉]」が点灯し待受画面に「新着メール XX件」が表示されます。

お知らせ

- 受信メールが100件保存されている場合は、既読メールを日時の古い順に、既読メールが無い場合は、未読メールを日時の古い順に削除して、メールを保存します。

送信BOX／未送信BOXについて

メールの種類にかかわらず、一度送信したメールは送信BOXに、作成途中で保存されたまま送信されていないメールは未送信BOXにそれぞれ保存されます。

送信BOX／未送信BOXのメールを表示する

未送信BOXのメールを表示する場合

「未送信BOX」画面が表示されます。

送信BOXのメールを表示する場合

「送信BOX」画面が表示されます。

2 で表示したいメールを選択

メールの詳細内容が表示されます。

※メール詳細表示中に を押すと前のメール、 を押すと次のメールの詳細内容が表示されます。

メールの種類を表示

受信BOX

…新着のEメール　…新着のライトメール　…不完全な新着メール

…既読のEメール　…既読のライトメール　…不完全な既読メール

…未読のEメール　…未読のライトメール　…不完全な未読メール

送信BOX

…送信済のEメール　…送信済のライトメール

未送信BOX

…未送信のEメール

…下書き保存のEメール　…下書き保存のライトメール

保護されている時に表示されます。

添付ファイルがある場合に表示されます。

BOX名

送信BOX
2005/09/13 11:10
sanyo@△△.xxx.ne.jp
あ
2005/09/12 12:10
sanyo@△△.xxx.ne.jp
あ
2005/09/11 12:10
070△△△△xxxx
あ
日付↓ 1/8
戻る 決定 ﾒﾆｭｰ

送信／受信先番号

タイトル名

メールの並び順

送信／受信／保存した日時

MENU

保護されている時に表示されます。

添付ファイルがある場合に表示されます。

送信／受信／保存した日時

送信／受信先番号※

タイトル名※

添付ファイル※

2005/09/13 11:10
sanyo@△△.xxx.ne.jp
あ
1.ppt
あいうえおかきくけこさしせそ
戻る 決定 ﾒﾆｭｰ

本文

※メールにない項目は表示されません。

編集してメールを送信する

送信BOX、未送信BOX内のメールを編集し、再度送信します。

1   **（未送信BOX）**

または

   （送信BOX）

各BOXの内容が表示されます。

2 **で編集送信したいメールを選択**

▶ ▶ **「編集」**

各メールの編集画面が表示されます。

※メール選択後 MENU を押したメール詳細画面からでも同じ手順で編集、送信ができます。

3 **Eメールの場合は「Eメールを新規作成する」(→108ページ)、ライトメールの場合は「ライトメールを新規作成する」(→113ページ)の ❷ 以降の手順にしたがってメールの編集、送信をおこなう**

未送信メールを送信する

未送信BOX内のメールを送信します。

1

「未送信BOX」画面が表示されます。

2 **未送信メールを選択して送信する場合**

① **でメールを選択**

② **「送信」**

メールが送信されます。

※メール選択後 MENU を押したメール詳細画面からでも同じ手順で送信ができます。

全ての未送信メールを送信する場合

①   **「全送信」**

全ての未送信メールが送信されます。

お知らせ

- ライトメールは送信することができません。
- 下書き保存したEメールは送信することができません。

受信BOXについて

メールの種類にかかわらず、受信したメールはすべて受信BOXに保存されます。
※「フォルダ表示を切り替える」(→107ページ)で「表示しない」に設定している場合はフォルダは表示されません。

受信BOXのメールを表示する

 ▶
「受信BOX」画面が表示されます。

2 **で表示したいメールのフォルダを選択▶ MENU**
フォルダ内の受信メールが表示されます。

3
で表示したいメールを選択▶
メールの詳細内容が表示されます。
※HTMLメールの場合は、タグの情報を含んだテキストが表示されます。
※メール詳細表示中に を押すと前のメール、 を押すと次のメールの詳細内容が表示されます。

フォルダ名を変更する

受信BOX内の「ユーザ受信BOX」名を変更します。

 ▶
「受信BOX」画面が表示されます。

2 **でフォルダを選択▶**
「フォルダ名編集」
「フォルダ名編集」画面が表示されます。
※受信BOXはフォルダ名の変更ができません。

3 **フォルダ名を編集▶ MENU**
「受信BOX」画面へ戻ります。
※全角で16文字、半角で32文字まで入力することができます。

振り分け設定をする

特定の相手から受信したメールを、指定した受信BOX内のフォルダへ自動的に保存されるよう設定することができます。

 ▶
「受信BOX」画面が表示されます。

2 **で保存先に設定したいフォルダを選択▶ Web ▶ 2 「振り分け設定」**
「振り分け設定」画面が表示されます。
※受信BOXは振り分け設定ができません。

3 **「振り分け先追加」選択▶ MENU**
振り分け先登録メニューが表示されます。

4 **電話帳から引用する場合**

① **1 「電話帳引用」**
電話帳リストが表示されます。
※電話帳登録が0件の場合は「電話帳データがありません」が表示されます。

② **で設定したい電話番号またはアドレスを含む電話帳データを選択▶ MENU**
選択した電話帳データの電話番号、アドレスが表示されます。
※電話帳選択中は、 を押すことによって検索方法を変更することができます。詳細は「電話帳データの表示を切り替える」(→162ページ)または、「電話帳データを検索する」(→164ページ)を参照してください。

③ **で設定したい電話番号またはアドレスを選択▶ MENU**
選択した電話番号またはアドレスが確定されます。
※選択した電話番号またはアドレスが同じフォルダにある場合は「既に登録されています」が、別のフォルダにある場合は「置き換えますか？」が表示されます。

送信履歴から引用する場合

① 2 **「送信履歴引用」**

「送信履歴引用」画面が表示されます。

② ◎ **で「Eメール」または「ライトメール」を選択▶** MENU

※ ✉ を押すと電話番号またはアドレスの詳細が表示されます。

③ ◎ **で設定したい履歴を選択▶** MENU

電話番号またはアドレスが確定されます。

グループごと設定する場合

① 3 **「グループ」**

「グループ」画面が表示されます。

② ◎ **で設定したいグループを選択▶** MENU

選択したグループが確定されます。
※ ✉ を押すとグループの詳細が表示されます。

直接入力する場合

① 4 **「直接入力」**

入力画面が表示されます。

② **電話番号またはアドレスを入力▶** MENU

入力した電話番号またはアドレスが確定されます。
※半角64文字まで入力できますが、電話番号として認識されるのは32桁までです。

5

振り分け設定が確定され、「受信BOX」画面に戻ります。

振り分け設定を削除する

1 ▶

「受信BOX」画面が表示されます。

2

全フォルダの振り分け設定を削除する場合

① Web ▶ 3 **「振り分け設定リセット」**

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力▶** MENU

暗証番号が正しい場合、「全てのフォルダの振り分け設定をリセットしますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

③ ◎ **で「Yes」を選択▶** MENU

「リセットしました」が表示されます。

振り分け設定を一件だけ削除する場合

① ◎ **で設定を削除したいデータのフォルダを選択▶** Web ▶ 2 **「振り分け設定」**

「振り分け設定」画面が表示されます。

② **削除したいデータを選択▶** Web ▶ 1 **「一件削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

③ ◎ **で「Yes」を選択▶** MENU

「削除しました」が表示されます。

次ページへ▼

フォルダ内の振り分け設定を全削除する場合

① ◯で設定を削除したいフォルダを選択▶ Web ▶ 2 **「振り分け設定」**

「振り分け設定」画面が表示されます。

② Web ▶ 2 **「全件削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

③ **暗証番号を入力▶** MENU

暗証番号が正しい場合、「このフォルダの振り分け設定を削除しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

④ ◯で「Yes」を選択▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

受信メールに返信する

受信したメールに対して返信メールを出します。
返信時に受信したメールの本文を引用するかどうかは、「返信／転送時の引用文を設定する」(→107ページ)で設定してください。

❶ 「受信BOXのメールを表示する」(→120ページ)の ❶ ～ ❸ の手順にしたがって返信したいメールを表示

※この機能はフォルダ内のデーター覧画面からでも同じ手順で行えます。

❷ Web ▶ 1 「返信」または 2 「全員へ返信」

ライトメールの場合はライトメール作成画面が、Eメールの場合はEメール作成画面が表示されます。

※宛先欄には返信元メールの電話番号またはアドレスが、タイトルには返信元メールのタイトルの頭に「Re:」が付けられた状態で入力されています。

※「全員へ返信」を選択した場合は、送信元のデータに「Cc：」が設定されているとその宛先全てに送信します。

※返信元データがライトメールの場合は「全員へ返信」はグレー表示になります。

※「返信／転送時の引用文を設定する」(→107ページ)で設定を「引用する」にしていると、本文には受信メールの本文が引用されています。ただし、引用可能文字数を越えた場合は、可能な範囲で引用されます。

❸ Eメールの場合は「Eメールを新規作成する」(→108ページ)、ライトメールの場合は「ライトメールを新規作成する」(→113ページ)の ❷ 以降の手順にしたがってメールの編集、送信をおこなう

受信メールを転送する

受信したメールを送信元以外の宛先に送ります。

1 **「受信BOXのメールを表示する」(→120ページ)の ❶ 〜 ❸ の手順にしたがって転送したいメールを表示**

※この機能はフォルダ内のデータ一覧画面からでも同じ手順で行えます。

2 **「転送」**

ライトメールの場合はライトメール作成画面が、Eメールの場合はEメール作成画面が表示されます。

※タイトルには転送元メールのタイトルの頭に「FW:」が付けられた状態で入力されています。

※本文には受信メールの本文が引用されています。ただし、引用可能文字数を超えた場合は、可能な範囲で引用されます。

3 **Eメールの場合は「Eメールを新規作成する」(→108ページ)、ライトメールの場合は「ライトメールを新規作成する」(→113ページ)の ❷ 以降の手順にしたがってメールの編集、送信をおこなう**

メールを別のフォルダに移動する

受信BOX内で各フォルダに保存されているメールを他のフォルダへ移動させます。

「受信BOX」画面が表示されます。

2 **で移動したいメールのフォルダを選択▶ (MENU)**

フォルダ内の受信メールが表示されます。

3 **で移動したいメールを選択 ▶ (Web) ▶ (4) 「移動」**

「フォルダ選択」画面が表示されます。

※メールを選択し (MENU) を押して詳細画面からでも、同じ手順でフォルダの移動ができます。

4 **で移動先のフォルダを選択 ▶ (MENU)**

「移動しました」が表示されます。

受信、未送信、送信BOXから使える機能

メールを削除する

1 各種メール画面を表示

2 一件だけ削除する場合

① **削除したいメールを選択▶ Web ▶ ◎で「削除」を選択 ▶ MENU**

「件数選択」画面が表示されます。

② **1 「一件」**

「削除しますか？」が表示されます。

③ **◎で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

選択して削除する場合

① **Web ▶ ◎で「削除」を選択 ▶ MENU**

「件数選択」画面が表示されます。

② **2 「選択」**

「選択削除」画面が表示されます。

③ **◎または で削除したいメールを選択▶ MENU**

選択したメールの欄に「 」が表示されます。

④ **手順③を繰り返し、削除するメール全てを選択**

⑤ **Web**

「選択したメールを削除しますか？」が表示されます。
※データを選択していない場合は「削除するメールを選択してください」が表示されます。

⑥ **◎で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

フォルダ内のメールすべてを削除する場合

① **Web ▶ ◎で「削除」を選択 ▶ MENU**

「件数選択」画面が表示されます。

② **3 「全件」**

削除条件選択画面が表示されます。

③ **◎で削除条件を選択▶ MENU**

暗証番号入力画面が表示されます。

④ **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「メールをすべて削除しますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

⑤ **◎で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

お知らせ

- 全件削除は、MENU ▶ 1 ▶ 1 の受信BOXフォルダ表示画面からでも Web ▶ 4 「メール全件削除」で受信BOX内すべてのメールを削除、5 「フォルダ内全件削除」で選択フォルダ内のメールを全件削除することができます。上記③～⑤の手順を参照して削除してください。

メールを保護する

大切なメールをまちがって削除しないよう保護することができます。
保護できるライトメールの件数
　受信メール：50件
　送信・未送信メール：合わせて15件
　※Eメールは制限がありません。

1 各種メール画面を表示する

2 で保護したいメールを選択

3 で「保護／保護解除」を選択

▶ MENU

「保護しました」が表示されます。

お知らせ

- ライトメールで既に保護設定可能件数に達している場合は「ライトメールの保護件数を超えているため、これ以上保護できません」が表示されます。
- 保護を解除する場合は、再度同じ手順を行ってください。

メールを並べ替える

メール一覧画面で、メールの順番を並び替えることができます。

お買い上げ時は「日付／新しい順」に設定されています。

1 各種メール画面を表示

2 ▶ で「ソート」を選択

▶ MENU

「ソート」画面が表示されます。

3 で並べ替える種類を選択▶ MENU

選択した順に並べ替えられます。
※並べ替える種類は
　「日付：古い順、新しい順」
　「差出人：昇順（A～Z）、降順（Z～A）」
　「宛先：昇順（A～Z）、降順（Z～A）」
　「件名：昇順（A～Z）、降順（Z～A）」
　から選択できます。

受信、未送信、送信BOXから使える機能

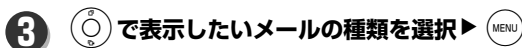
フィルタ機能を使ってメールを表示する

メールの種類別に表示することができます。

1 各種メール画面を表示

2 [Web] ▶ ◎で「フィルタ」を選択 ▶ (MENU)

「フィルタ」画面が表示されます。

3 ◎で表示したいメールの種類を選択 ▶ (MENU)

選択した種類のメールのみを抽出、表示されます。

MEMO

● フィルタ機能で表示切替できるメールの種類は、表示しているメールBOXによって異なります。メールBOXとフィルタ機能使用可能種類は下記のようになります。
（○：選択可能　×：グレー表示になり選択不可）

メール種別	受信BOX	未送信BOX	送信BOX
新着メールのみ	○	×	×
未読メールのみ	○	×	×
既読メールのみ	○	×	×
未送信メールのみ	×	○	×
下書きメールのみ	×	○	×
保護メールのみ	○	○	○
非保護メールのみ	○	○	○
添付ありメールのみ	○	○	○
解除	○	○	○

メールのアドレスを表示する

メール表示を、名前とアドレスのみで表示することができます。
※名前が表示されるのは電話帳に登録している場合のみです。

各種メールの詳細画面を表示

で「 」または「 」を選択▶
「アドレス一覧」画面が表示されます。
※「Bcc」「Cc」などがある場合は同じく表示されます。

お知らせ

- アドレス表示中は、アドレスを選択し MENU を押すと「電話帳に登録しますか？」が表示されます。登録する場合は で「Yes」を選択し MENU を押して「電話帳に新規登録する」（→152ページ）の手順にしたがって登録してください。

テキスト内容をコピーする

メール本文内容をコピーします。

各種メールの詳細画面を表示

▶ で「コピー」を選択▶ MENU

「始点を選んで下さい」が表示されます。

で始点を選択▶
「終点を選んで下さい」が表示されます。

で終点を選択▶ MENU
選択内容がコピーされます。

添付ファイルを管理する

メールに添付されているデータを表示、保存することができます。

各種メールの詳細画面を表示

2 データが添付されているメールを選択▶ Web ▶ で「添付ファイル一覧」を選択▶ MENU

「添付ファイル一覧」画面が表示されます。

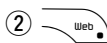
3

表示する場合

① **で表示したい添付ファイルを選択▶ MENU**

添付ファイル内容が表示されます。

保存する場合（方法1）

① **で保存したい添付ファイルを選択▶ MENU**

添付ファイル内容が表示されます。

② **Web**

「保存先選択」画面が表示されます。

③ **で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ MENU**

「保存しました」が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合は「miniSD」はグレー表示になります。

保存する場合（方法2）

① **で保存したい添付ファイルを選択▶ Web**

「保存先選択」画面が表示されます。

② **で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ MENU**

「保存しました」が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合は「miniSD」はグレー表示になります。

受信、未送信、送信BOXから使える機能

メールのヘッダを表示する

メールのヘッダを表示します。

 各種メールの詳細画面を表示

  ▶ **で「メールヘッダ表示」を選択▶** (MENU)

メールのヘッダ内容が表示されます。

お知らせ

- 未送信BOXのメールのヘッダは表示できません。
- ヘッダ表示中に(Web)を押すと、ヘッダ内容をコピーすることができます。

メールの文字サイズを変更する

メールの詳細画面で表示する文字を16dot（小さめ）20dot（標準）24dot（大きめ）のサイズに変更することができます。

 各種メールの詳細画面を表示する

  ▶ (○) **で「文字サイズ変更」を選択▶** (MENU)

「文字サイズ変更」画面が表示されます。

 3 (○) で文字サイズを選択▶

「設定しました」が表示されます。
※文字サイズは「16dot」「20dot」「24dot」から選択できます。

メール内容から発信／登録する

メール本文中に電話番号、メールアドレス、URLが記載されていると、それらを選択することによって、音声発信、メールの作成、URLへの接続、電話帳への登録、ブックマーク登録、内容コピーなど様々な機能を使用することができます。

 各種メールの詳細画面を表示

2 電話番号を選択した場合

① (○) **で電話番号を選択▶** (MENU)

「電話番号」画面が表示されます。

② 音声発信する場合

❶ (1) **「発信」**

「この番号に発信しますか？」が表示されます。

❷ (MENU)

選択した番号に発信されます。

ライトメールを作成する場合

❶ (2) **「ライトメール作成」**

「ライトメール作成」画面が表示されます。
※宛先には選択した電話番号が入力されています。

❷ **「ライトメールを新規作成する」（→113ページ）の❷以降の手順にしたがって送信**

電話帳に登録する場合

❶ [3 さ DEF]「電話帳登録」

「電話帳登録」画面が表示されます。

❷ (◎)で「新規登録」または「追加登録」を選択▶ (MENU)

「番号種別選択」画面または電話帳一覧画面が表示されます。

❸「電話帳に新規登録する」(→152ページ)の ❷ 以降の手順にしたがって登録

コピーする場合

❶ [4 た GHI]「コピー」

「コピーしました」が表示されます。

メールアドレスを選択した場合

① (◎)でメールアドレスを選択▶ (MENU)

「メールアドレス」画面が表示されます。

② Eメールを作成する場合

❶ [1 あ @.,/]「Eメール作成」

「Eメール作成」画面が表示されます。

※宛先には選択したメールアドレスが入力されています。

❷「Eメールを新規作成する」(→108ページ)の ❷ 以降の手順にしたがって送信

電話帳に登録する場合

❶ [2 か ABC]「電話帳登録」

「電話帳登録」画面が表示されます。

❷ (◎)で「新規登録」または「追加登録」を選択▶ (MENU)

「メールアドレス種別選択」画面または「電話帳一覧」画面が表示されます。

❸「電話帳に新規登録する」(→152ページ)の ❷ 以降の手順にしたがって登録

コピーする場合

❶ [3 さ DEF]「コピー」

「コピーしました」が表示されます。

URLを選択した場合

① (◎)でURLを選択▶ (MENU)

「URL」画面が表示されます。

② Webページを開く場合

❶ [1 あ @.,/]「開く」

インターネットに接続されます。

MEMO

- 位置情報通知のコンテンツに接続すると、「位置情報を通知しますか？」が表示されます。通知する場合は(◎)で「Yes」を選択し(MENU)を押してください。

次ページへ▼

ブックマークに登録する場合

❶ 2 **「ブックマーク登録」**

「ブックマークフォルダ」画面が表示されます。

❷ **「ブックマークを登録する」(→140ページ)の ❹ 以降の手順にしたがって登録**

コピーする場合

❶ 3 **「コピー」**

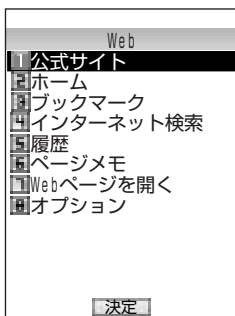
「コピーしました」が表示されます。

Webを使う

Webについて

インターネット上のWebページを閲覧することができます。
Webページ上にある電話番号やEメールアドレス、URL（アドレス）を含む項目を選択すると、そこから電話をかけたり、メールを送ったり、Webページにアクセスすることができます。
サービスによっては、情報料がかかる場合もあります。

Webメニューを表示する

「Web」画面が表示されます。

ご注意

- Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
- パソコン向けWebページでは、一部表示利用できない場合があります。
- インターネットに接続すると、お客さまの契約コースの内容による料金が発生いたしますので、ご注意ください。料金について詳しくはウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。（→3ページ）
- Webページ表示中に画面上部に表示される「%」表示バーが、数分停止している場合がありますが、読み込みは続いております。

お知らせ

- 待受画面から Web を押しても「Web」画面を表示することができます。

ブラウザを設定する

ホームの設定をする

ホームに設定するアドレスを編集することができます。

「Web」画面が表示されます。

2. 8 **「オプション」**

「オプション」画面が表示されます。

3. 1 **「ホーム」**

「ホーム」画面が表示されます。

4. 1 **「アドレス編集」**

「URL入力」画面が表示されます。

5. **ホームに設定したいアドレスを入力** ▶ MENU

「ホームに設定しました」が表示されます。

表示の設定をする

Webページ表示時の詳細設定をおこないます。

「Web」画面が表示されます。

2. 8 **「オプション」**

「オプション」画面が表示されます。

3. 2 **「表示設定」**

「表示設定」画面が表示されます。

4. **各種設定を設定する**

Java Scriptを設定する場合

① 1 **「JavaScript」**

「JavaScript」画面が表示されます。

② **で「有効／無効」を選択** ▶

JavaScript設定が確定されます。

アニメーションを設定する場合

① 2「アニメーション」

「アニメーション」画面が表示されます。

② で「表示する／表示しない」選択▶ MENU

アニメーション設定が確定されます。
※「表示しない」に設定した場合は、1フレーム目のアニメーションが静止画像で表示されます。

画像を設定する場合

① 3「画像」

「画像」画面が表示されます。

② で設定を選択▶ MENU

画像設定が確定されます。
※画像設定は「表示する」「オンデマンド表示」「表示しない」から選択できます。

テーブルを設定する場合

① 4「テーブル」

「テーブル」画面が表示されます。

② で「有効／無効」を選択▶ MENU

テーブル設定が確定されます。

自動判別言語を設定する場合

① 5「自動判別言語」

「自動判別言語」画面が表示されます。

② で「日本語／西ヨーロッパ言語」を選択▶ MENU

優先する自動判別言語が設定されます。

BGMの設定をする

開いたWebページ上にBGMが流れる設定がされている場合、BGM再生の許可／拒否を設定できます。

「Web」画面が表示されます。

2 8「オプション」

「オプション」画面が表示されます。

3 3「BGM」

「BGM」画面が表示されます。

4 で「再生する／再生しない」を選択▶ MENU

BGM設定が確定されます。

表示モードの設定をする

Webページ表示時のページ表示サイズを設定します。

「Web」画面が表示されます。

2 8「オプション」

「オプション」画面が表示されます。

3 4「表示モード」

「表示モード」画面が表示されます。

4 で表示モードを選択▶ MENU

表示モード設定が確定されます。
※表示モードは「ケータイモード」「Smart-Fitモード」「デスクトップモード」から選択できます。

次ページへ▼

ブラウザを設定する

お知らせ

- ケータイモード、Smart-Fitモード：
  Webページを本機の画面サイズに合わせて表示します。スクロール方向は上下のみです。
  デスクトップモード：
  Webページを元のサイズで表示します。
  スクロール方向は上下左右です。
- Webページ表示中に、〔メール〕を押しても表示モードの設定をすることができます。

スクロールの設定をする

Webページ表示時にスクロールをした時に動く幅を設定します。

「Web」画面が表示されます。

2 [8] **「オプション」**

「オプション」画面が表示されます。

3 [5] **「スクロール」**

「スクロール」画面が表示されます。

4 **で設定を選択▶** (MENU)

スクロール設定が確定されます。
※スクロールは「1行」「3行」「5行」「全画面」から選択できます。

お知らせ

- Web表示中は〔 〕〔 〕でページスクロールができます。ただし、スクロールされる幅は設定にかかわらず、画面半分となります。

ズームの設定をする

Webページ表示の表示倍率を設定します。

「Web」画面が表示されます。

2 [8] **「オプション」**

「オプション」画面が表示されます。

3 [6] **「ズーム」**

「ズーム」画面が表示され表示倍率が選択されています。

4 (MENU)

表示倍率の一覧が表示されます。
※表示倍率は「25%」「50%」「75%」「90%」「100%」「110%」「125%」「150%」「200%」から選択できます。

5 **で設定を選択▶** (MENU)

表示倍率が確定されます。

6 **で「決定」を選択▶** (MENU)

ズーム設定が確定されます。

HTTPの設定をする

HTTPのセキュリティなどを設定をします。

1 (MENU) ▶ [3]

「Web」画面が表示されます。

2 [8] **「オプション」**

「オプション」画面が表示されます。

3 [7] **「HTTP設定」**

「HTTP設定」画面が表示されます。

4 **各種設定を設定する**

キャッシュを設定する場合

① [1] **「キャッシュ」**

「キャッシュ」画面が表示されます。

キャッシュモードを設定する場合

❶ [1] **「キャッシュモード」**

「キャッシュモード」画面が表示されます。

❷ ◎で設定を選択▶ MENU

キャッシュモード設定が確定されます。

※キャッシュモードは「ネットワークのみ」「ネットワーク優先」「キャッシュ優先」「キャッシュのみ」から選択できます。

Diskキャッシュ使用を設定する場合

❶ 2「Diskキャッシュ使用」

「Diskキャッシュ使用」画面が表示されます。

❷ ◎で「使用する／使用しない」を選択▶ MENU

Diskキャッシュ使用設定が確定されます。

Diskキャッシュを全削除する場合

❶ 3「Diskキャッシュ削除」

「全件削除しますか？」が表示されます。

❷ ◎で「Yes」を選択▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

Cookieを設定する場合

① 2「Cookie」

「Cookie」画面が表示されます。

Cookieモードを設定する場合

❶ 1「Cookieモード」

「Cookieモード」画面が表示されます。

❷ ◎で設定を選択▶ MENU

Cookieモード設定が確定されます。

※Cookieモードは「受信する」「受信しない」「確認する」から選択できます。

Cookieを全削除する場合

❶ 2「Cookie削除」

「全件削除しますか？」が表示されます。

❷ ◎で「Yes」を選択▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

最大リフレッシュ回数を設定する場合

① 3「最大リフレッシュ回数」

「最大リフレッシュ回数」画面が表示されます。

② ◎で設定を選択▶ MENU

最大リフレッシュ回数設定が確定されます。

※最大リフレッシュ回数は「0回」「1回」「5回」「無制限」から選択できます。

最大リダイレクト回数を設定する場合

① 4「最大リダイレクト回数」

「最大リダイレクト回数」画面が表示されます。

② ◎で設定を選択▶ MENU

最大リダイレクト回数設定が確定されます。

※最大リダイレクト回数は「0回」「1回」「5回」「無制限」から選択できます。

ブラウザを設定する

ポップアップブロックを設定する場合

① 5 **「ポップアップブロック」**

「ポップアップブロック」画面が表示されます。

② ◎で**「使用する／使用しない」を選択▶MENU**

ポップアップブロック設定が確定されます。

MEMO

- ポップアップブロックを「使用する」に設定している場合でも、ポップアップブロックに非対応ページでは、画面は表示されません。

認証データを設定する場合

① 6 **「認証データ」**

「認証データ」画面が表示されます。

② ◎で**「有効／無効」を選択▶MENU**

認証データ設定が確定されます。

※有効にすると、入力したアカウントとパスワードを本機に保存し、次回入力時の初期値となります。無効にすると、本機に保存したアカウントとパスワードが次回入力時に反映されません。

ユーザエージェントを設定する場合

① 7 **「ユーザエージェント」**

「ユーザエージェント」画面が表示されます。

② ◎で**設定を選択▶MENU**

ユーザエージェント設定が確定されます。

※ユーザエージェントは「WILLCOM」「NetFrontV3.3」から選択できます。

設定の確認をする

ブラウザで設定した内容を確認します。

1 MENU ▶ 3

「Web」画面が表示されます。

2 8 **「オプション」**

「オプション」画面が表示されます。

3 9 **「設定確認」**

「設定確認」画面が表示されます。

証明書を表示する

証明書の詳細を表示します。

1 MENU ▶ 3

「Web」画面が表示されます。

2 8 **「オプション」**

「オプション」画面が表示されます。

3 8 **「証明書」**

「証明書」画面が表示されます。

4

ルート証明書の場合

① 1 **「ルート証明書」**

「ルート証明書」画面が表示されます。

② ◎で**表示したいルート証明書を選択▶MENU**

証明書の詳細が表示されます。

CA証明書の場合

① 2 **「CA証明書」**

「CA証明書」画面が表示されます。

② MENU

証明書の詳細が表示されます。

Webページを表示する

ホームを表示する

ホームに設定されているURLへ接続します。

「Web」画面が表示されます。

2
「ホーム」

接続が開始され、コンテンツが表示されます。

お知らせ

- 待受画面から（Web）を長押ししてもホームを表示することができます。

最後に表示したWebページを表示する

前回インターネットを利用した時に最後に表示したWebページのURLへ接続します。

「Web」画面が表示されます。

2 7 **「Webページを開く」**

「Webページを開く」画面が表示されます。

3 2 **「最後のアドレス」**

「URL入力」画面が表示されます。
※前回最後に表示したページのアドレスが既に入力されています。
※アドレスを編集すると、編集後のアドレスへ接続することができます。

4
接続が開始され、Webページが表示されます。

ブックマークフォルダから表示する

ブックマークフォルダに登録しているURLへ接続します。

「Web」画面が表示されます。

2 3 **「ブックマーク」**

「ブックマークフォルダ」画面が表示されます。

3 **（方向キー）でフォルダを選択▶（MENU）**

登録されているブックマークデータが表示されます。
※フォルダ内にブックマークデータが無い場合は、「ブックマークがありません」が表示されます。

4 **（方向キー）でアクセスしたいブックマークを選択▶（MENU）**

接続が開始され、Webページが表示されます。

直接アドレスを入力して表示する

アクセスしたいWebページのアドレスがわかっている場合は、直接アドレスを入力してアクセスすることができます。

「Web」画面が表示されます。

2 7 **「Webページを開く」**

「Webページを開く」画面が表示されます。

3 1 **「アドレス入力」**

「URL入力」画面が表示されます。

次ページへ▼

4 アドレスを入力▶ (MENU)

アドレスが確定され、接続が開始されます。
※アドレスは全角で100文字、半角で200文字まで入力できます。

入力履歴から表示する

一度入力したアドレスは、入力履歴として保存されています。
入力履歴からアクセスするWebページを選択することができます。

「Web」画面が表示されます。

2 7 「Webページを開く」

「Webページを開く」画面が表示されます。

3 3 「入力履歴」

「入力履歴」画面が表示されます。
※入力履歴にデータがない場合は、「入力履歴がありません」が表示されます。

4 アクセスしたいWebページのアドレスを選択▶ (MENU)

接続が開始され、Webページが表示されます。

履歴から表示する

一度表示したWebページは履歴として保存されています。履歴からアクセスするWebページを選択することができます。

 (MENU)

「Web」画面が表示されます。

2 5 「履歴」

「履歴」画面が表示されます。
※履歴にデータがない場合は、「履歴がありません」が表示されます。

3 アクセスしたいWebページのアドレスを選択▶ (MENU)

接続が開始され、Webページが表示されます。

Webページ表示中の機能について

ホームに設定する

現在表示中のWebページを、ホームに設定します。

1 **Webページを表示中▶**

2 9 **「オプション」**

「オプション」画面が表示されます。

3 1 **「ホーム」**

「ホーム」画面が表示されます。

4

アドレスを編集して設定する場合

① 1 **「アドレス編集」**

「URL入力」画面が表示されます。

② **アドレスを編集▶** MENU

「ホームに設定しました」が表示されます。

表示中のページをホームに設定する場合

① 2 **「ホームに設定」**

「ホームに設定しました」が表示されます。

※URLの文字数が制限文字数を超えていた場合は、「アドレスが長すぎます。省略して登録しますか？」が表示されます。登録する場合は、 で「Yes」を選択して MENU を押すとURL入力画面が表示されますので、URLを編集し登録をおこなってください。

ページの設定をする

Webページ表示時の文字の大きさ、文字コードを設定します。

1 **Webページを表示中▶**

2 8 **「ページ設定」**

「ページ設定」画面が表示されます。

3

文字サイズを設定する場合

① 1 **「文字サイズ」**

「文字サイズ」画面が表示されます。

② **で文字サイズを選択▶** MENU

文字サイズ設定が確定されます。

※文字サイズは「12dot」「16dot」「20dot」から選択できます。

エンコードを設定する場合

① 2 **「エンコード」**

「エンコード」画面が表示されます。

② **でエンコードを選択▶** MENU

エンコード設定が確定されます。

※エンコードは「Shift_JIS」「EUC-JP」「ISO-2022-JP」「UTF-8」「ISO-8859-1」「US-ASCII」から選択できます。

Webページ表示中の機能について

ページの詳細を表示する

現在表示しているホームの詳細を表示します。

1 **Webページを表示中▶**

2 8 **「ページ設定」**

「ページ設定」画面が表示されます。

3 3 **「プロパティ」**

「プロパティ」画面が表示されます。

4

ページプロパティを表示する場合

① 1 **「ページプロパティ」**

「ページプロパティ」画面が表示されます。

画像プロパティを表示する場合

① 2 **「画像プロパティ」**

画像選択画面が表示されます。

② **で詳細を表示したい画像を選択▶ MENU**

「画像プロパティ」画面が表示されます。

SSL証明書を表示する場合

① 3 **「SSL証明書」**

「SSL証明書」画面が表示されます。
※SSL証明書が無い場合は、「SSL証明書がありません。」が表示されます。

② **で詳細を表示したいSSL証明書を選択▶ MENU**

「証明書」画面が表示されます。

ページメモに保存する

現在表示しているWebページを、ページメモとして保存しインターネットに接続せずに表示することができます。

1 **Webページを表示中▶**

2 7 **「ページメモ」**

「ページメモ」画面が表示されます。

3 1 **「ページメモ保存」**

「保存しました」が表示されます。

ご注意

- ネット上でWebページが更新された場合でも、ページメモの内容は保存時の状態のままで更新内容は反映されません。

お知らせ

- ページにタイトルが設定されていない場合は、URLをタイトルとして保存します。

ブックマークを登録する

現在表示しているWebページを、ブックマークとして保存し、次回からアドレスの入力無しにアクセスすることができるようになります。

1 **Webページを表示中▶**

2 4 **「ブックマーク」**

「ブックマーク」画面が表示されます。

3 1 **「ブックマーク登録」**

「ブックマークフォルダ」画面が表示されます。

4 **で登録したいフォルダを選択▶ MENU**

「ブックマークに登録しました」が表示されます。

タブ機能を使う

タブを作成することによって、多数のWebページを同時に開き、切り替えて見ることができます。
タブは3つまで開くことができます。

 Webページを表示中▶ **[1]「ウィンドウメニュー」**

「ウィンドウメニュー」画面が表示されます。

3

タブウィンドウを切り替える場合

① **[1]「タブを選択する」**

現在のタブが選択されます。

② **(○)で表示したいタブを選択**

タブが切り替わります。

タブウィンドウを新規作成する場合

① **[2]「新規に開く」**

新しいタブウィンドウが作成されます。

タブウィンドウを1つ閉じる場合

① **「タブウィンドウを切り替える場合」の手順で閉じたいウインドウを選択**

② **[3]「このタブを閉じる」**

選択中のタブウィンドウが閉じます。

選択中以外のタブウィンドウを全て閉じる場合

① **「タブウィンドウを切り替える場合」の手順で残したいウインドウを選択**

② **[4]「他のタブを閉じる」**

選択中以外のタブウィンドウが削除されます。

フレームページのフレームを解除する場合

① **表示したいフレームページにカーソルを置き [5]「Frame in」**

フレームが解除されます。

次のページに進む

Webページ履歴の次のページに進みます。

 Webページを表示中▶ **[2]「進む」**

次の画面が表示されます。

お知らせ

- 現状以降のページの記録がない場合は、「進む」機能は使用できません。
- 通常の「履歴」とは異なる機能ですので、「履歴」を削除した場合もこの機能は有効です。
- 機能のベースとなるページ移動の記録は、ブラウザを閉じると消去されます。

再読み込みをする

現在表示しているWebページを更新して表示します。

 Webページを表示中▶ **[3]「再読込み」**

表示中のページが最新の状態に更新されます。

Webページ表示中の機能について

検索をする

現在表示しているWebページ内で文字検索を、もしくはインターネット上全般から検索することができます。

1 **Webページを表示中▶**

2 6 **「ページ内操作」**
「ページ内操作」画面が表示されます。

3 **文字列検索をする場合**

① 1 **「文字列検索」**
「文字列検索」画面が表示されます。

② MENU
「キーワード」入力画面になります。

③ **検索したいキーワードを入力▶** MENU
「文字列検索」画面に戻ります。

④ ◎ **で検索条件を選択▶** MENU **でチェックを入れる**

インターネット検索をする場合

① 2 **「インターネット検索」**
「インターネット検索」画面が表示され、キーワード入力テキストエリアが選択されています。

② MENU
「キーワード」入力画面になります。

③ **検索したいキーワードを入力▶** MENU
「インターネット検索」画面に戻ります。

④ ◎ **で検索エンジンを選択▶** MENU
検索エンジンリストが表示されます。

⑤ **リストから** ◎ **で検索エンジンを選択▶** MENU

4
検索結果が表示されます。
※入力した文字列が見つからなかった場合は「文字列が見つかりませんでした」が表示されます。
※キーワードに何も入力されていない場合は、「文字列を入力して下さい」、「キーワードが入力されていません」が表示されます。

翻訳をする

現在表示しているWebページの文字全てに翻訳をかけることができます。翻訳できる種類は、「英和」「和英」「韓日」「中日」の4種類です。

1 **Webページを表示中▶**

2 6 **「ページ内操作」**
「ページ内操作」画面が表示されます。

3 3 **「翻訳」**
「翻訳」画面が表示されます。

4 ◎ **で翻訳方向を選択▶** MENU
翻訳の種類が表示されます。

5 ◎ **で翻訳の種類を選択▶** MENU
翻訳の種類が確定します。

6 Web
Webページ上の言語が翻訳されます。

Webページ内の画像を保存する

現在表示しているWebページ内にある画像を保存します。

1 **Webページを表示中▶**

2 6 **「ページ内操作」**

「ページ内操作」画面が表示されます。

3 4 **「画像保存」**

画像選択画面が表示されます。

4 **で保存したい画像を選択▶** MENU

「保存先選択」画面が表示されます。

5 **で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶** MENU

「保存しました」が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合は、「miniSD」はグレー表示になります。

Webページ内の文字をコピーする

現在表示しているWebページ内にある文字をコピーします。

1 **Webページを表示中▶**

2 6 **「ページ内操作」**

「ページ内操作」画面が表示されます。

3 5 **「コピー」**

「コピー」画面に入り、「始点を選んで下さい」が表示されます。

4 **で始点を選択▶** MENU

「終点を選んで下さい」が表示されます。

5 **で終点を選択▶** MENU

コピーが確定されます。

音量調節をする

現在表示しているWebページで音楽が流れている場合、音量を調節します。

1 **Webページを表示中▶** Web

2 6 **「ページ内操作」**

「ページ内操作」画面が表示されます。

3 6 **「音量」**

「音量」画面が表示されます。

4 **で音量を選択▶** MENU

音量が確定されます。
※マナーモード設定中の場合は、「マナーモード中　再生しますか？」が、オートサイレント設定中は「オートサイレント中 再生しますか？」が表示されます。再生する場合は で「Yes」を選択し MENU を押してください。

Webページの背景画像を保存する

現在表示しているWebページに背景画像がある場合、背景画像を保存します。

1 **Webページを表示中▶** Web

2 6 **「ページ内操作」**

「ページ内操作」画面が表示されます。

3 7 **「背景画像保存」**

「保存先選択」画面が表示されます。

4 **で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶** MENU

「保存しました」が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合は、「miniSD」はグレー表示になります。

Webページ表示中の機能について

Webページ内の音楽を再生／保存する

現在表示しているWebページ内にある音楽を再生／保存します。

1 **Webページを表示中▶**

2 6 **「ページ内操作」**

「ページ内操作」画面が表示されます。

3 8 **「BGサウンドリスト」**

「BGサウンドリスト」画面が表示されます。

4 再生する場合

① **で再生したいサウンドを選択▶ MENU**

サウンドが再生されます。

保存する場合

① **で保存したいサウンドを選択▶ Web**

「保存先選択」画面が表示されます。

② **で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ MENU**

「サウンドを保存しました」が表示されます。

※miniSDが挿入されていない場合は「miniSD」はグレー表示になります。

Webページ内から発信／登録する

Webページ内にある電話番号、アドレス、URLから音声発信やメール作成、URLへの接続、電話帳への登録や、Webページをブックマークへ登録することができます。

1 **Webページ表示中**

2 電話番号、アドレスを選択した場合

① **「メール内容から発信／登録する」(→128ページ)の 2 の手順で各々の操作をおこなう**

URLを選択した場合

① **でURLを選択▶ MENU**

Webページへ接続されます。

ブックマークへ登録する場合

① **「ブックマークを登録する」(→140ページ) 1 ～ 4 の手順にしたがって登録する**

入力履歴について

一度入力したアドレスは、入力履歴として記録されています。

入力履歴を表示する

❶ ▶

「Web」画面が表示されます。

❷ 7 **「Webページを開く」**

「Webページを開く」画面が表示されます。

❸ 3 **「入力履歴」**

「入力履歴」画面が表示されます。
※入力履歴にデータがない場合は、「入力履歴がありません」が表示されます。

入力履歴のアドレスを編集する

❶ 「入力履歴を表示する」(→上記)の❶〜❸にしたがって入力履歴を表示

❷ Web

サブメニューが表示されます。

❸ 1 **「アドレス編集」**

「URL入力」画面が表示されます。

❹ アドレスを編集▶ MENU

編集したアドレス先にアクセスし、入力履歴が新しく追加されます。

入力履歴を削除する

❶ 「入力履歴を表示する」(→上記)の❶〜❸にしたがって入力履歴を表示

❷ で削除したい入力履歴を選択▶ Web ▶ 2 **「削除」**

「入力履歴を削除しますか？」が表示されます。

❸ で「Yes」を選択▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

履歴について

一度表示したWebページは履歴として記録されています。

履歴を表示する

❶

「Web」画面が表示されます。

❷ 5 **「履歴」**

「履歴」画面が表示されます。
※履歴にデータがない場合は、「履歴がありません」が表示されます。

履歴のアドレスを表示する

❶ 「履歴を表示する」(→上記)の❶〜❷の手順にしたがって履歴を表示

❷ でアドレスを表示したい履歴を選択▶ Web ▶ 1 **「アドレス表示」**

「アドレス」画面が表示されます。

履歴を削除する

❶ 「履歴を表示する」(→上記)の❶〜❷の手順にしたがって履歴を表示

❷ 一件削除する場合

① **で削除したい履歴を選択▶** Web ▶ 2 **「削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

② **で「Yes」を選択▶** MENU

「削除しました」が表示されます。

次ページへ▼

履歴について

全件削除する場合

① Web ▶ 3 「全削除」

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

③ **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」の表示後「履歴がありません」が表示されます。

お知らせ

- 履歴を全件削除した場合は、入力履歴もすべて削除されます。

ブックマークに

気に入ったWebページをブックマークとして保存し、次回からアドレスの入力無しにアクセスができるようになります。

ブックマークリストを表示する

登録されているブックマークをリスト表示します。

❶ MENU ▶ 3

「Web」画面が表示されます。

❷ 3 **「ブックマーク」**

「ブックマーク」画面が表示されます。

❸ **で表示したいフォルダを選択▶ MENU**

ブックマークリストが表示されます。

ブックマークのアドレスを表示する

❶ **「ブックマークリストを表示する」(→上記)の❶～❸の手順にしたがってブックマークリストを表示**

❷ **でアドレスを表示したいブックマークデータを選択▶ Web ▶ 1 「アドレス表示」**

「アドレス」画面が表示されます。

ブックマークのタイトル・アドレスを編集する

1 **「ブックマークリストを表示する」(→左記)の❶ ～ ❸の手順にしたがってブックマークリストを表示**

2 **でタイトル・アドレスを編集したいブックマークデータを選択 ▶ Web ▶ 2 「編集」**

「編集」画面が表示されます。

3 **で編集したい項目を選択▶ MENU**

それぞれの編集画面が表示されます。

4 **編集▶ MENU**

編集内容が適用され、「編集」画面が表示されます。

5 **全ての項目の編集が終了▶ Web**

「ブックマーク」画面に戻ります。

ブックマークフォルダ名を編集する

1 **「ブックマークリストを表示する」(→左上記)の❶ ～ ❷の手順にしたがってブックマークフォルダを表示**

2 **でフォルダを選択 ▶ Web ▶ 1 「フォルダ名編集」**

「フォルダ名編集」画面が表示されます。

3 **フォルダ名を編集▶ MENU**

「ブックマークフォルダ」画面に戻ります。
※全角16文字、半角32文字まで入力できます。

ブックマークデータを削除する

1 **「ブックマークリストを表示する」(→146ページ)の❶ ～ ❷の手順にしたがってブックマークフォルダを表示**

「ブックマークフォルダ」画面が表示されます。

2 全件削除する場合

① Web ▶ 3 **「全件削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

③ **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

フォルダ内のデータを全削除する場合（方法1）

① **でフォルダ内のデータをすべて削除したいフォルダを選択▶ Web ▶ 2 「フォルダ内全件削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「フォルダ内データを削除しますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

③ **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

次ページへ▼

ブックマークについて

フォルダ内のデータを全削除する場合（方法2）

① **でフォルダ内のデータをすべて削除したいブックマークフォルダを選択▶ MENU**

ブックマークリストが表示されます。

② **Web ▶ 4 GHI「全削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

③ **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「ブックマークを全て削除しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

④ **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」を表示し、「ブックマークがありません」が表示されます。

一件削除する場合

① **で削除したいデータを含むブックマークフォルダを選択▶ MENU**

ブックマークリストが表示されます。

② **で削除したいブックマークデータを選択▶ Web ▶ 3 DEF「削除」**

「ブックマークを削除しますか？」が表示されます。

③ **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

ページメモについて

現在表示しているWebページを、ページメモとして保存しインターネットに接続せずに表示することができます。

ページメモリストを表示する

1

「Web」画面が表示されます。

2 **6 MNO「ページメモ」**

「ページメモ」画面が表示されます。

ページメモリストのアドレスを表示する

1 **「ページメモリストを表示する」（→上記）の❶～❷の手順にしたがってページメモリストを表示**

ページメモリストが表示されます。

2 **アドレスを表示したいページメモを選択▶ Web ▶ 1 @../「アドレス表示」**

「アドレス」画面が表示されます。

ページメモのタイトルを編集する

1 **「ページメモリストを表示する」（→上記）の❶～❷の手順にしたがってページメモリストを表示**

ページメモリストが表示されます。

2 **タイトルを変更したいページメモを選択▶ Web ▶ 2 ABC「タイトル編集」**

「タイトル」画面が表示されます。

3 **タイトルを編集▶ MENU**

「ページメモ」画面へ戻ります。

※全角12文字、半角24文字まで入力できます。

ページメモを削除する

❶ 「ページメモリストを表示する」(→左記)の ❶ 〜 ❷ の手順にしたがってページメモリストを表示

「ページメモ」画面が表示されます。

❷

一件削除する場合

① **で削除したいページメモを選択▶ Web ▶ 3 「削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

② **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

全件削除する場合

① **Web ▶ 4 「全削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

③ **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」を表示し「ページメモがありません」が表示されます。

お知らせ

- 削除しようとしたページメモが保護設定されている場合は、「保護のため削除できません」が表示されます。

ページメモを保護する

❶ 「ページメモリストを表示する」(→148ページ)の ❶ 〜 ❷ の手順にしたがってページメモリストを表示

「ページメモ」画面が表示されます。

❷ で保護したいページメモを選択▶ Web ▶ 5 「保護／保護解除」

「保護しますか？」画面が表示されます。

❸ で「Yes」を選択▶ MENU

「ページメモ」画面へ戻ります。

お知らせ

- 保護を解除する場合は再び ❷ 〜 ❸ の操作をする、または 6 「保護全解除」を押してください。

ファイルをダウンロード／アップロードする

Webページ表示中にデータをダウンロードする、またはアップロードする場合は保存先を指定する必要があります。

ファイルをダウンロードする

1 Webページ表示中、ダウンロードをするデータを選択▶ MENU

「ダウンロードしますか？それとも開きますか？」が表示されます。

2

データを保存をする場合

① **で「保存」を選択▶ MENU**

「保存先選択」画面が表示されます。
※64和音feelsoundの場合、「保存」が選択できませんので、データを開く場合 の手順で保存してください。

② **で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ MENU**

ダウンロードが開始されます。
※ダウンロードされたデータは、拡張子を基準にフォルダ分けされます。
※miniSDが挿入されていない場合は「miniSD」はグレー表示になります。

③ **ダウンロード完了**

「ダウンロード終了しました。開きますか？」が表示されます。
※データを開く場合は「Yes」を選択し MENU、終了する場合は「No」を選択し MENU を押してください。

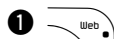
データを開く場合

① **で「開く」を選択▶ MENU**

「ダウンロード中」が表示されダウンロードが開始されます。

② **ダウンロードしたデータが表示されます**

データを保存する場合

❶

「保存先選択」画面が表示されます。

❷ **で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ MENU**

保存が開始されます。
※ダウンロードされたデータは、拡張子を基準にフォルダ分けされます。
※miniSDが挿入されていない場合は「miniSD」はグレー表示になります。

ご注意

- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。

ファイルをアップロードする

1 アップロード画面を表示

2 「参照」を選択▶ MENU

「ファイル選択」画面が表示されます。

3 ▶ MENU を繰り返して「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶フォルダ選択▶データ選択▶ MENU

アップロードファイル欄にデータの名称が入力されます。

4 で「送信」を選択▶ MENU

ファイルのアップロードが開始されます。

電話帳

電話帳に登録する

電話帳には最大1000件登録できます。
1件あたり電話番号を3つ、メールアドレスを3つ、他に以下の内容が登録できます。

電話帳に登録できるデータ（入力順）

名前	相手の名前	全角で16文字、半角で32文字まで
フリガナ	相手の名前のフリガナ	半角32文字まで
グループ	電話帳を分類するのに使う	10種類のグループを選択可能
電話番号 ×3	相手の電話番号	それぞれ32桁まで
電話番号種別	相手の電話番号の種類	10種類より選択可能
メールアドレス ×3	相手のメールアドレス	それぞれ半角64文字まで
アドレス種別	相手のメールアドレスの種類	5種類より選択可能
メモ	相手データのメモ	全角で50文字、半角で100文字まで
画像	着信時に表示する画像	1種類（1件につき）
短縮設定	短縮番号の登録	全電話帳より10件まで登録可能
シークレット設定	シークレット機能の登録	ON／OFF
指定電話着信音	電話着信時のメロディ	1種類（1件につき）
指定Eメール着信音	Eメール着信時のメロディ	1種類（1件につき）
指定ライトメール着信音	ライトメール着信時のメロディ	1種類（1件につき）
指定電話着信イルミネーション	電話着信時に点灯する色	1種類（1件につき）
指定Eメール着信イルミネーション	Eメール着信時に点灯する色	1種類（1件につき）
指定ライトメール着信イルミネーション	ライトメール着信時に点灯する色	1種類（1件につき）

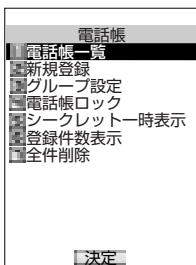
お知らせ

● 文字入力については「文字を入力する」（72ページ～）を参照してください。

電話帳機能を使う

「電話帳」画面が表示されます。

電話帳に新規登録する

1

「電話帳登録」画面が表示されます。

※電話帳に登録データが無い場合は を押すと「電話帳データがありません」が表示され、電話帳登録画面が表示されます。

2 **各項目を入力**

※「 」と「 」と「 」または「 」は入力必須項目です。入力されていない場合は登録できません。
上記の項目が入力されている場合は、他の項目の設定がされていなくても ❸ へ進み登録を完了することができます。

名前とフリガナを入力する場合

① ◎で「名」を選択▶ MENU

「名前」画面が表示されます。

② **名前を入力▶ MENU**

「フリガナ」画面が表示されます。
※名前入力した時のカナを表示します。

③ **必要に応じてフリガナを編集 ▶ MENU**

「名」と「フリ」が入力され、カーソルが「Gr」に移動します。

グループを設定する場合

① ◎で「Gr」を選択▶ MENU

「グループ選択」画面が表示されます。

② **◎でグループを選択▶ MENU**

「Gr」が入力され、カーソルが「☎」に移動します。
※グループは「グループ1」〜「グループ0」から選択できます。

電話番号を入力する場合

① ◎で「☎」を選択▶ MENU

「電話番号」画面が表示されます。

② **電話番号を入力▶ MENU**

「番号種別選択」画面が表示されます。
※番号種別は以下の通りです。

：電話番号	：FAX
：携帯電話	：ショップ
：PHS	：レストラン
：自宅	：病院
：会社	：その他

※入力した電話番号により、番号種別選択は下記のようになります。
「090」「080」：携帯電話
「070」：PHS（「184」「186」付加時も同様になります。）
それ以外の場合は「電話番号」が選択されています。

③ **◎で番号種別を選択▶ MENU**

電話番号を3つ登録すると、カーソルが「✉」に移動します。

メールアドレスを入力する場合

① ◎で「✉」を選択▶ MENU

「メールアドレス」画面が表示されます。

② **メールアドレスを入力▶ MENU**

「メールアドレス種別選択」画面が表示されます。
※メールアドレス種別は下記の通りです。

：指定なし	：自宅PC
：携帯電話	：会社PC
：PHS	

③ **◎でメールアドレス種別を選択▶ MENU**

メールアドレスを3つ登録するとカーソルが「メモ」に移動します。

メモを入力する場合

① ◎で「メモ」を選択▶ MENU

「メモ」画面が表示されます。

② **メモを入力▶ MENU**

「メモ」が入力され、カーソルが「画像」に移動します。

画像データを設定する場合

① ◎で「画像」を選択▶ MENU

「画像データ」画面が表示されます。

② 「設定なし」を選択した場合

❶ **1 「設定なし」**

「画像」が入力され、カーソルが「画」に移動します。

次ページへ▼

「データフォルダ」を選択した場合

❶ 2「データフォルダ」

「データフォルダ」画面が表示されます。

※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になります。

❷ ▶ MENU を繰り返して設定したい画像を選択▶ MENU

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

※データフォルダ内の画像を設定する方法の詳細は「壁紙を設定する」(→226ページ)を参照してください。

短縮設定を登録する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「短縮設定」画面が表示されます。

② 「ON」を選択した場合

❶ 1「ON」

短縮設定リスト画面が表示されます。

❷ で登録したい番号を選択▶ MENU

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

※登録できる番号は「000〜009」です。

「OFF」を選択した場合

❶ 2「OFF」

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

シークレットを設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「シークレット設定」画面が表示されます。

② で「ON／OFF」を選択▶ MENU

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

指定電話着信音を設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「指定電話着信音」画面が表示されます。

② 「設定なし」を選択した場合

❶ 1「設定なし」

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

「固定サウンド」を選択した場合

❶ 2「固定サウンド」

「固定サウンド」画面が表示されます。

❷ で設定したい着信音を選択▶ MENU

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

※固定サウンドの種類については「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)の❸の② 着信メロディを設定する場合 、「固定サウンド」から選択する場合 ❶の MEMO を参照してください。

「データフォルダ」を選択した場合

❶ 3 「データフォルダ」

「データフォルダ」画面が表示されます。

※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になります。

❷ ▶ MENU を繰り返して設定したい着信音を選択 ▶ MENU

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

※データフォルダ内のサウンドを設定する方法の詳細は「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)を参照してください。

指定Eメール着信音を設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「指定Eメール着信音」画面が表示されます。

② 「指定電話着信音を設定する場合」(→左記)の手順②を参照し、設定

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

指定ライトメール着信音を設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「指定ライトメール着信音」画面が表示されます。

② 「指定電話着信音を設定する場合」(→左記)の手順②を参照し、設定

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

指定電話着信イルミネーションを設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「指定電話着信イルミネーション」画面が表示されます。

② で設定したいイルミネーションを選択▶ MENU

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

※イルミネーションの種類については、「サブディスプレイの設定をする」(→229ページ)の❷の イルミネーションを設定する場合 ③の 「パターン1〜3」を選択する場合 ❶の MEMO を参照してください。

指定Eメール着信イルミネーションを設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「指定Eメール着信イルミネーション」画面が表示されます。

② で設定したいイルミネーションを選択▶ MENU

「 」が入力され、カーソルが「 」に移動します。

※イルミネーションの種類については、「サブディスプレイの設定をする」(→229ページ)の❷の イルミネーションを設定する場合 ③の 「パターン1〜3」を選択する場合 ❶の MEMO を参照してください。

次ページへ▼

電話帳に登録する

指定ライトメール着信イルミネーションを設定する場合

① **で「 」を選択▶ (MENU)**

「指定ライトメール着信イルミネーション」画面が表示されます。

② **で設定したいイルミネーションを選択▶ (MENU)**

「 」が入力されます。

※イルミネーションの種類については、「サブディスプレイの設定をする」(→229ページ)の❷の イルミネーションを設定する場合 ③の 「パターン1～3」を選択する場合 ❶の MEMO を参照してください。

短縮設定が「ON」の場合

「メモリNo.×××に登録しました」が表示され、電話帳への登録が完了します。

短縮設定が「OFF」の場合

メモリNo.設定画面が表示されます。

※No.010以降でもっとも小さい番号が表示されます。

① **10キーで番号を入力**

「メモリNo.×××に登録しました」が表示され、電話帳への登録が完了します。

※入力できる数値は010～999までです。000～009を入力した場合は、「短縮設定番号は入力できません」が表示され、メモリNo.入力画面に戻ります。

※既に登録データがあるNo.を入力した場合は、「××(登録済データの名前)に上書きしますか？」が表示されます。上書きする場合は、で「Yes」を選択して(MENU)を押してください。

また、この時既に登録されているデータがシークレット設定されていた場合は、「シークレットデータが登録されています」が表示され、メモリNo.入力画面に戻ります。

短縮設定の「OFF」時に空き番号が000～009しか無い場合

「短縮番号しか空きがありません 短縮設定して下さい」が表示され、「短縮設定」画面が表示されます。

① **で番号を設定▶ (MENU)**

「メモリNo.×××に登録しました」が表示され、電話帳への登録が完了します。

ご注意

- 本電話機は誤使用や静電気、電気的雑音を受けたとき、また故障・修理のとき、登録した内容が変化、削除、消失する場合があります。登録した内容はメモを取って控えてください。
- 指定電話着信音／指定Eメール着信音／指定ライトメール着信音に設定されているデータが壊れてしまった場合は、自動的に初期設定で着信音は鳴ります。

お知らせ

- 1件につき何種類もの着信設定がされている場合は、下記の順位で着信設定が優先されます。
  1. 着信拒否動作
  2. 個別着信音
  3. グループ着信音

  同じ番号が複数の名前で登録されていた場合は、メモリNo.の小さいものから優先されます。

その他の機能から新規登録する

待受時からの電話番号入力や、発信履歴、着信履歴、番号メモの電話番号を電話帳へ新規登録することができます。

1 電話番号が表示されている画面で ▶ 1 「新規登録」

「番号種別選択」画面が表示されます。

※「電話帳をロックする」(→167ページ)で「ON」に設定されていると、「電話帳ロック中です」が表示され、登録操作はできません。

※電話帳にデータが1000件登録されていると、「新規登録」はグレー表示になります。

2 で「番号種別」を選択▶ MENU

「電話帳登録」画面が表示され、「 」には電話番号が入力されています。

3 「電話帳に新規登録する」(→152ページ) 2 〜 3 の手順を参照して各項目を入力し、登録する

その他の機能から追加登録する

待受時からの電話番号入力や、発信履歴、着信履歴、番号メモの電話番号を電話帳へ追加登録することができます。

1 電話番号が表示されている画面で ▶ 2 「追加登録」

各種電話帳検索画面が表示されます。

※「電話帳をロックする」(→167ページ)で「ON」に設定されていると、「電話帳ロック中です」が表示され、登録操作はできません。

※電話帳にデータが登録されていないと「追加登録」はグレー表示になります。

2 追加登録したいデータを検索▶ MENU

電話番号のみの登録画面が表示されます。

※この時、1、2番号が登録済の場合は登録済番号と、その次の番号の項目が、既に3番号登録されている場合は3番号すべてが表示されます。(電話番号は3つまで登録できます。)

※検索画面中に Web を押すと表示を切り替えることができます。

3 で登録したい項目を選択▶ MENU

「番号種別選択」画面が表示されます。

※既に登録されている項目を選択した場合は、「上書きしますか?」が表示されます。上書きする場合は、 で「Yes」を選択して MENU を押してください。

4 で「番号種別」を選択▶ MENU

「電話帳登録」画面が表示され、「 」には電話番号が入力されています。

5 「電話帳に新規登録する」(→152ページ) 2 〜 3 の手順を参照して各項目を入力し、登録する

電話帳データを編集する

既に登録されている電話帳データに修正、追加をします。

❶ 「電話帳データの表示を切り替える」(→162ページ)で電話帳データの詳細を表示する

❷ 編集したいデータを選択▶ (メールキー)

「電話帳登録」画面が表示されます。

❸ (十字キー)で編集または追加したい項目を選択▶ (MENU)

選択した項目の編集画面が表示されます。

❹ 「電話帳に新規登録する」(→152ページ) ❷ ～ ❸ の手順を参照して各項目を入力し、修正、登録する

電話帳データを削除

登録されている電話帳データを削除します。

一件削除する

❶ (MENU) ▶ 6 ▶ 1

電話帳一覧が表示されます。

❷ (十字キー)で削除したいデータを選択▶ (Web) ▶ 6 「一件削除」

「削除しますか？」が表示されます。

※電話帳の検索方法につきましては、「電話帳データを検索する」(→164ページ)を参照してください。

※リスト表示、詳細表示ともに同じ操作で削除します。

❸ (十字キー)で「Yes」を選択▶ (MENU)

「削除しました」が表示されます。

お知らせ

- 待受画面から (十字キー) を押しても電話帳一覧を表示することができます。

する

選択削除する

電話帳のデータを複数選択し、一度に削除することができます。

 ▶

電話帳一覧が表示されます。

 ▶ **「選択削除」**

データ選択画面が表示されます。

 で削除したいデータを選択 ▶ MENU

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

4 手順 3 を繰り返して、削除するデータ全てを選択

※選択中、Web ▶ 1 で全件を選択、2 でチェックを全件解除することができます。

5 ✉

「選択されたデータを削除しますか？」が表示されます。

6 で「Yes」を選択 ▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

全件削除する

シークレットデータも含めた全データを一度に削除することができます。

  ▶

暗証番号入力画面が表示されます。

2 暗証番号を入力 ▶ MENU

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

3 で「Yes」を選択 ▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

各グループの設定をする

電話帳登録時に設定したグループに名称、着信音、イルミネーションを設定します。
グループごとに各種設定をすることによって、どのグループからの着信であるかがわかります。

お買い上げ時は、グループ名「グループ1〜0」、着信メロディ「通常と同じ」、着信イルミネーション「通常と同じ」に設定されています。

グループ名を変更する

1

「グループ設定」画面が表示されます。

2 **[◎]で名称を変更したいグループを選択▶[MENU]**

「グループ名」画面が表示されます。
※グループは「グループ1」〜「グループ0」まであります。
※画面には、現状のグループ名が入力されています。

3 **グループ名を入力▶[MENU]**

「設定しました」が表示されます。
※グループ名は全角で9文字、半角で18文字まで入力できます。

グループの着信設定をする

1 [MENU] ▶ [6 は MNO] ▶ [3 さ DEF]

「グループ設定」画面が表示されます。

2 **[◎]で着信設定するグループを選択**
▶ [Web] ▶ [1 あ @../]「グループ着信設定」

「グループ着信設定」画面が表示されます。
※着信の種類は「電話着信」「Eメール着信」「ライトメール着信」です。

3 **[◎]で着信の種類を選択▶[MENU]**

選択した種類の着信設定画面が表示されます。

4 **着信メロディを設定する場合**

① [1 あ @../] **「着信メロディ」**

「着信メロディ」画面が表示されます。

② 「通常と同じ」を選択した場合

❶ [1 あ @../] **「通常と同じ」**

「設定しました」が表示され、着信メロディが設定後、着信設定画面へ戻ります。

「固定サウンド」を選択した場合

❶ [2 か ABC] **「固定サウンド」**

「固定サウンド」画面が表示されます。

❷ **[◎]で設定したい着信メロディを選択▶[MENU]**

「設定しました」が表示され、着信メロディ設定後、着信設定画面へ戻ります。
※固定サウンドの種類については「電話・メールの着信メロディを設定をする」(→220ページ)の❸の 着信メロディを設定する場合 、②の 「固定サウンド」から選択する場合 ❶の MEMO を参照してください。

「データフォルダ」を選択した場合

❶ [3] 「データフォルダ」

「データフォルダ」画面が表示されます。

※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になります。

❷ ◎でフォルダを選択 ▶ MENU

フォルダ内のメロディデータが表示されます。

※データの無いフォルダは表示されません。

❸ ◎で設定したい着信メロディを選択▶ MENU

「設定しました」が表示され、着信メロディ設定後、着信設定画面へ戻ります。

MEMO

- 着信メロディを設定する場合、設定するメロディを選択中に ✉ を押すと、メロディが再生されます。マナーモード設定中は「マナーモード中再生しますか？」が、オートサイレント設定中は「オートサイレント中再生しますか？」が表示されます。再生する場合は◎で「Yes」を選択し MENU を押してください。再生中は My で次の曲を、 文字 で前の曲へスキップすることができます。

着信イルミネーションを設定する場合

① [2] 「着信イルミネーション」

「着信イルミネーション」画面が表示されます。

② ◎で設定したいイルミネーションを選択▶ MENU

「設定しました」が表示され、着信イルミネーション設定後、着信設定画面へ戻ります。

※イルミネーションの種類については、「サブディスプレイの設定をする」(→229ページ)の❷の

イルミネーションを設定する場合

③の
「パターン1～3」を選択する場合

❶の MEMO を参照してください。

グループ名の設定をクリアする

❶ MENU ▶ [6] ▶ [3]

「グループ設定」画面が表示されます。

❷ Web ▶ [2] 「グループ名初期化」

「全てのグループ名を初期設定に戻しますか？」が表示されます。

❸ ◎で「Yes」を選択▶ MENU

「初期化しました」が表示されます。

電話帳データの表示を切り替える

電話帳データの一覧表示を切り替えることができます。電話帳データを使って電話をかけたり、メールの送信、電話帳データの編集などができます。

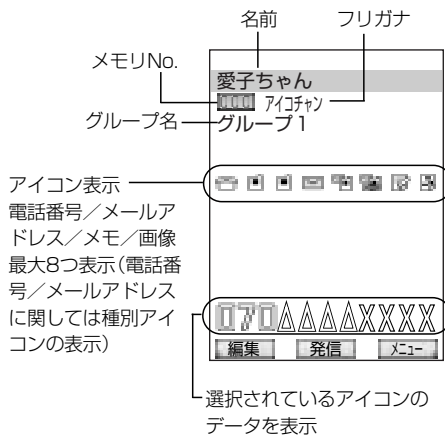
あかさたな一覧にする場合

1

電話帳一覧が表示されます。

2   **「表示切替」▶ 1「あかさたな一覧」**

あかさたな順に並んだ電話帳リストが表示されます。

3 **で表示したいデータを選択 ▶ MENU**

電話帳データの詳細が表示されます。

グループ一覧にする場合

1

電話帳一覧が表示されます。

2 **▶ 1「表示切替」▶ 2「グループ一覧」**

「グループ」画面が表示されます。

※表示されるグループ名は「各グループの設定をする」（→160ページ）で設定した名前が表示されます。

3 **で表示したいデータを選択 ▶ MENU**

電話帳データの詳細が表示されます。

お知らせ

- あかさたな一覧、グループ一覧画面では、10キーを使ってカーソルを移動させることもできます。10キーを1回押すごとに、各行へ移動します。
  ※各行に1件もデータがなければ無効になります。

  1…「あ」行　2…「か」行　3…「さ」行
  4…「た」行　5…「な」行　6…「は」行
  7…「ま」行　8…「や」行　9…「ら」行
  0…「わ」行　#…「他」行

  また、その行に対応したキーを重ねて押すことにより、次文字に対応した名前に移動することができます。

  例：2 2…「か」行選択した後、読みの頭文字が「き」の名前のデータを選択。
  2 2 2と押してゆくごとに、「き」→「く」と選択項目を移動します。
  （データのない頭文字はスキップされます。）

読み検索にする場合

1

電話帳一覧が表示されます。

2 ▶ 1 **「表示切替」**▶ 4 **「読み検索一覧」**

「読み検索一覧」画面が表示されます。

3 **検索したい名前の読みを入力▶** MENU

検索結果が表示されます。
※該当データがない場合は「該当データがありません」が表示されます。

4 **で表示したいデータを選択**
▶ MENU

電話帳データの詳細が表示されます。

メモリNo.一覧にする場合

1 MENU ▶ 6 ▶ 1

電話帳一覧が表示されます。

2 **「表示切替」**▶ 3 **「メモリNo.一覧」**

「メモリNo.一覧」画面が表示されます。

3 **検索したいメモリNo.を入力▶** MENU

検索結果が表示されます。
※該当データがない場合は「該当データがありません」が表示されます。

4 **で表示したいデータを選択**
▶ MENU

電話帳データの詳細が表示されます。

MEMO

- メモリNo.一覧画面では、10キーを使ってデータの選択をすることもできます。
  10キーを1回押すごとに、各No.間のタブを表示します。

1 …100～199	2 …200～299
3 …300～399	4 …400～499
5 …500～599	6 …600～699
7 …700～799	8 …800～899
9 …900～999	0 …000～099

  また、その行に対応したキーを重ねて押すことにより､対応しているNo,間を移動することができます。

お知らせ

- 待受画面から ◎ を押しても電話帳一覧を表示することができます。
- 電話帳の一覧表示の｢切り替えは、次回電話帳一覧を表示した時にも適用されています。

電話帳データを検索する

電話帳に登録してあるデータを電話番号、メールアドレスから検索できます。

電話番号から検索する

1 MENU ▶ 6 ▶ 1

電話帳一覧が表示されます。

2 Web ▶ 2 **「番号検索」**

「番号検索」画面が表示されます。

3 **検索したい電話番号の一部を入力 ▶ MENU**

検索結果が表示されます。
※入力できる文字数は5桁までです。
※該当データがない場合は「該当データがありません」が表示されます。

メールアドレスから検索する

1 MENU ▶ 6 ▶ 1

電話帳一覧が表示されます。

2 Web ▶ 3 **「アドレス検索」**

「アドレス検索」画面が表示されます。

3 **検索したいアドレスの一部を入力 ▶ MENU**

検索結果が表示されます。
※入力できる文字数は大文字、小文字関係なく10文字までです。
※該当データがない場合は「該当データがありません」が表示されます。

お知らせ

- 待受画面から ◎ を押しても電話帳一覧を表示することができます。

時短検索を使う

待受中、それぞれの文字に対応したキーを長押しすることで、対応した行のデータを表示することができます。

1 **対応した10キーを長押し**

キーに対応したデータが表示されます。
※該当データがない場合は「該当データがありません」が表示されます。◎でデータのある行へ移動します。

MEMO

- 10キーで対応するデータは、電話帳の表示リスト内容によって変化します。10キー長押し時には、それぞれ下記のタブが表示され、先頭データが選択されています。

あかさたな一覧／読み検索一覧の場合

1…「あ」行　2…「か」行
3…「さ」行　4…「た」行
5…「な」行　6…「は」行
7…「ま」行　8…「や」行
9…「ら」行　0…「わ」行

グループ一覧の場合

1…グループ1　2…グループ2
3…グループ3　4…グループ4
5…グループ5　6…グループ6
7…グループ7　8…グループ8
9…グループ9　0…グループ0

メモリNo,一覧の場合

1…100　2…200
3…300　4…400
5…500　6…600
7…700　8…800
9…900　0…000

2 ◎ **で表示したいデータを選択 ▶ MENU**

電話帳データの詳細が表示されます。

電話帳から発信する

電話帳から電話をかける

1 発信したいデータを選択

※電話帳の検索方法につきましては、「電話帳データの表示を切り替える」(→162ページ)「電話帳データを検索する」(→164ページ)を参照してください。

2

リストから発信する場合

① [発信キー]

電話番号1に登録されている番号へ発信します。

詳細画面から発信する場合

① [方向キー] **で発信したい番号を選択**

② [発信キー] **または** [MENU]

選択した番号へ発信します。

MEMO

- 番号選択時、[Web] ▶下記キーでそれぞれの設定で発信することができます。
  [3]…184発信
  [4]…186発信
  [5]…料金分計

電話帳からライトメールを送信する

1 ライトメールを送信したいデータを選択し詳細表示

※電話帳の検索方法につきましては、「電話帳データの表示を切り替える」(→162ページ)「電話帳データを検索する」(→164ページ)を参照してください。

2 [方向キー] **で送信したい番号を選択**

3 [Web] ▶ [1] **「ライトメール作成」**

4 「ライトメールを新規作成する」(→113ページ)の ❷ の手順を参照してメール項目の入力をし、送信する

電話帳からEメールを送信する

1 Eメールを送信したいデータを選択し、詳細表示

※電話帳の検索方法につきましては、「電話帳データの表示を切り替える」(→162ページ)「電話帳データを検索する」(→164ページ)を参照してください。

2 [方向キー] **で送信したいアドレスを選択**

3 [Web] ▶ [2] **「Eメール作成」**

Eメール作成画面が表示されます。

※[MENU]を押しても同じ画面へ入ることができます。

4 「Eメールを新規作成する」(→108ページ)の ❷ の手順を参照してメール項目の入力をし、送信する

短縮番号から発信する

1 短縮設定番号 [0] **～** [9] **を入力**

2 [発信キー] **または** [MENU]

短縮設定されている番号へ発信します。

※入力したキーが短縮登録されていない場合、入力した数字のまま発信されます。

※シークレット設定が「ON」の場合は発信することができません。

シークレットデータを一時表示する

シークレット設定したデータを一時的に表示させることができます。

メニューから一時的に表示する

1 ▶ ▶

「シークレット一時表示」の暗証番号入力画面が表示されます。

2 **暗証番号を入力▶** MENU

暗証番号が正しい場合、シークレットデータを含めたデータが表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

※表示されたシークレットデータは別の色で表示されます。

電話帳から一時的に表示する

1 **電話帳リストの表示中に** **▶ 5 「シークレット一時表示」**

「シークレット一時表示」の暗証番号入力画面が表示されます。

2 **暗証番号を入力▶** MENU

暗証番号が正しい場合、シークレットデータを含めたデータが表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

※表示されたシークレットデータは別の色で表示されます。

お知らせ

- シークレット一時表示の有効は現在表示している電話帳を終了するまでです（電話帳からの音声発信、メール送信も含む）。一度終了すると、シークレットデータは表示されませんので、再度一時表示を行ってください。

電話帳の登録件数を表示する

現在電話帳に登録されているデータの件数を表示することができます。

メニューから表示する

 ▶ ▶

「登録件数表示」画面が表示されます。

電話帳から表示する

電話帳リストの表示中に

 ▶ 4 **「登録件数表示」**

「登録件数表示」画面が表示されます。

お知らせ

- 登録件数表示では、電話帳の総登録数、メモリ状態を示すバー、各グループ別の登録件数が表示されています。

電話帳をロックする

電話帳をロックする

MENU ▶ ▶

「電話帳ロック」の暗証番号入力画面が表示されます。

2 暗証番号を入力▶ MENU

暗証番号が正しい場合、「設定しました」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

電話帳のロックを解除する

 ▶

「電話帳ロック中です 解除しますか？」が表示されます。

2 で「Yes」を選択▶ MENU

「電話帳ロック」の暗証番号入力画面が表示されます。

3 暗証番号を入力▶ MENU

暗証番号が正しい場合、「解除しました」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

お知らせ

- 電話帳ロック中は、「電話帳一覧表示」と「電話帳ロック解除」以外の電話帳機能は使用できません。

カメラ

撮影する

内蔵のカメラによりカラー画像を撮影できます。撮影した画像は編集したり、データフォルダに保存して壁紙にしたり、メールに添付することができます。

カメラご利用の前に

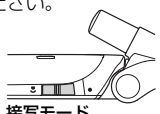
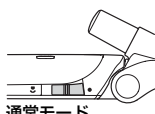
●撮影サイズやファイル形式などについて●

- WX310SAのディスプレイの最大表示色は26万色で、撮影画像は65,536色で表現されます。
- カメラの画素数は130万画素です。一般のデジタルカメラに比べると画質が劣りますので、ご了承ください。
- 4種類の撮影サイズによる撮影ができます。
  それぞれの用途によって、その都度使い分けてください。

解像度	撮影サイズ	保存サイズ	保存可能枚数	主な用途
QQVGA	120×160	50KB以下	約40枚	Eメール添付によるPHS・携帯同士の画像交換など
QVGA	240×320	100KB以下	約20枚	待受画面の壁紙など
VGA	480×640	メールモード60KB以下 ノーマルモード95KB以下 ファインモード120KB以下	メールモード約33枚 ノーマルモード約21枚 ファインモード約16枚	パソコンで使用など
SXGA	960×1280	メールモード200KB以下 ノーマルモード300KB以下 ファインモード400KB以下	メールモード約10枚 ノーマルモード約6枚 ファインモード約5枚	Lサイズプリントなど

※上記の保存サイズや保存可能枚数は目安ですので、撮影したデータにより異なります。
※保存可能枚数は、データフォルダ、またはminiSDのメモリ残容量によって異なります。
※VGAのメールモードで撮影保存した場合、画質が劣化する場合があります。

●マクロスイッチについて●

- マクロスイッチは近距離撮影時(5.5〜8.5cm)に使用します。
- 通常の撮影時にはマクロスイッチは「OFF」にしてください。

接写モード
(マクロスイッチ「ON」)

通常モード
(マクロスイッチ「OFF」)

撮影前のご注意

- レンズカバーに指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。撮影前にやわらかい布で拭いてください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- WX310SAを暖かい場所に長時間置いて画像を撮影したり保存した場合は、画像が劣化することがあります。
- レンズ部に直射日光が長時間あたると内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- フリップを閉じた状態では(サイドキー)を押しての撮影はできません。

撮影時のご注意

- 撮影するときに手ぶれでWX310SAが動くと、画像がぶれる原因となります。WX310SAが動かないようにしっかり持って撮影するか、固定してセルフタイマー(➞179ページ)で撮影してください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッターを押してください。カメラを動かしながらシャッターを押すと、正常に撮影できない場合があります。
- 被写体の明るさによって、画像に縞模様が映る場合があります。撮影中明るさをある程度補正することは可能ですが、完全に補正することはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影するときは、被写体との距離を30cm以上とってください。
- 撮影するときは、カメラやフラッシュに指やハンドストラップなどがかからないように注意してください。
- 内蔵カメラを利用して画像の撮影や送信などを行う場合は、プライバシーなどにご配慮ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合は、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられないごく微妙なちらつき)を感知してしまいうすい縞模様がでる場合がありますが、故障ではありません。

撮影する

操作の前に

- 待受画面から を押しても撮影画面を表示することができます。

1 MENU ▶ 7

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 ***ディスプレイを見ながら撮影範囲を選ぶ***

MEMO

- 撮影範囲選択中は下記のキー操作ができます。
  - ：ズームを最大16倍まで切り替えられますが、撮影サイズにより異なります。
  - ：明るさの調節をします。 で暗く、 で明るくなります。
  - ：2次元コードスキャナーを起動します。
  - ：撮影サイズの変更をします。
  - ：ピクト表示のON／OFFを切り替えます。
  - ：一つ前の動作へ戻ります。
  - ：フラッシュの有無を切り替えます。
  - ：サブメニューを表示します。（撮影サイズ／撮影スタイル／撮影モード／連続撮影／アレンジ撮影／編集撮影／セルフタイマー／撮影画質／保存先選択／フォト設定／ヘルプ機能／保存容量確認／データフォルダ）

3 （サイドキー）または MENU

シャッター音が鳴った後、撮影確認画像が表示されます。

4

「データフォルダに保存中」が表示され、保存が完了すると「データフォルダに保存しました」が表示されます。

MEMO

保存先の容量がたりない場合は…

①「データフォルダの空き容量が足りません」が表示されます。

② 2「本体データ削除」を押します。
データフォルダの内容が表示されます。
※miniSDが挿入されており、miniSD側に空き容量がある場合は 1「miniSDに保存」を押してください。

③削除するデータを選択し MENU を押す。
「削除しますか？」が表示されます。

④ で「Yes」を選択し MENU を押す。
「削除しました」が表示され、撮影画像がデータフォルダに保存されます。
保存容量が確保されなかった場合は、③～④を繰り返して容量を確保してください。

ご注意

- マナーモード、オートサイレント設定にかかわらず、シャッター音は鳴ります。

お知らせ

- カメラモード中に着信があった場合は、着信中画面に変わります。
- データフォルダに保存された画像データのファイル名は画像サイズによって以下のようになっています。ファイル名を変更するには、「ファイル名を変更する」（→182ページ）を参照してください。

  QQVGA、QVGAの場合
  年（下2桁）＋月＋日＋時＋分
  例）2004年12月17日20時54分に撮影した一枚目の画像の場合、「041217_2054」となります。
  同じ名前のファイルがある場合は「041217_2054˜001」となります。

  VGA、SXGAの場合
  DCFに準拠した形とSA41＋4桁の連番
  例）連番が12の場合「SA410012」になります。
- QQVGA、QVGA、VGAサイズのズーム変更時、 を押しズーム最大に達しても、もう一度 を押すと倍率を変更することが出来ます。

撮影する

撮影サイズを設定する

用途にあった撮影サイズに変更してください。
お買い上げ時は「QVGA（240×320）」に設定されています。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

▶ 1 **「撮影サイズ」**

撮影サイズ選択メニューが表示されます。

で撮影サイズを選択▶ MENU

撮影範囲が指定したサイズに変更され、画面上に画像サイズを示すアイコンが表示されます。（画面下の残り撮影可能枚数も変更されます）

※一度 MENU を押して確定した場合でも、My を押してサイズを切り替えていくことができます。

MEMO

- 撮影サイズは下記から選択できます。

QQVGA：撮影サイズ　：120×160
　保存画像サイズ：120×160

QVGA：撮影サイズ　：240×320
　保存画像サイズ：240×320

VGA：撮影サイズ　：240×320
　保存画像サイズ：480×640

SXGA：撮影サイズ　：240×320
　保存画像サイズ：960×1280

※撮影サイズにおける保存形式やデータサイズなどの詳細は「カメラご利用の前に」（→170ページ）を参照ください。

撮影

お知らせ

- データフォルダ、miniSDのメモリが撮影サイズよりも不足している場合でも、サイズ変更はできます。
- 一度設定した撮影サイズは、カメラ終了、電源OFF後も設定は保存されます。

撮影スタイルを設定する

カメラを縦撮りにする、または横撮りにするかの切り替えができます。
お買い上げ時は「縦撮影」に設定されています。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

▶ 2 **「撮影スタイル」**

撮影スタイルメニューが表示されます。

で撮影スタイルを選択▶ MENU

撮影スタイルが変更されます。

撮影

撮影時の機能

撮影モードを設定する

撮影モードを撮影現場によって切り替えます。
お買い上げ時は「オート」に設定されています。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 ▶ 3 **「撮影モード」**

撮影モードメニューが表示されます。

3 **で撮影モードを選択▶** MENU

設定した撮影モードのプレビュー画面が表示されます。
※一度MENUを押して確定した場合でも、Webを押してモードを切り替えることができます。

MEMO

- 撮影モードは下記から選択できます。
  - ：オート（明度などを感知し、自動的にその場に適切なモードに設定します。）
  - ：室内（室内での撮影に適切な設定で撮影します。）
  - ：蛍光灯（蛍光灯下での撮影に適切な設定で撮影します。）
  - ：屋外晴（晴天時の野外での撮影に適切な設定で撮影します。）
  - ：屋外曇（雨天、曇り時の野外での撮影に適切な設定で撮影します。）
  - ：夜景（夜景の撮影に適切な設定で撮影します。）

設定した撮影モードでの撮影画面になります。

5 **撮影**

連続撮影をする

0.2秒、0.5秒、1.0秒間隔で4連写、または9連写撮影をすることができます。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 Web ▶ 4 **「連続撮影」**

連続撮影メニューが表示されます。

3 **で「4連写」または「9連写」を選択**
連写速度選択メニューが表示されます。

4 **で連写速度を選択▶** MENU

連写設定され、画面上に「 または 」が表示されます。

MEMO

- 高速連写の場合は0.2秒間隔で、中速連写の場合は0.5秒、低速連写の場合は1.0秒の間隔で撮影されます。

5 MENU

連続撮影が開始されます。

6 **連続撮影が終わる、または** MENU

連続撮影が終了し、「処理中」が表示され、連続撮影した画像がプレビューされます。
※プレビューされた画像の右下には、撮影された順番を示す数字が表示されています。

7 **で保存したい画像を選択▶** MENU

選択した画像が画面サイズで表示されます。
※画像表示中は または で画像の選択ができます。

MEMO

- 連続撮影を解除するには、手順 ❸で 3 解除を選択してください。

次ページへ▼

8

「データフォルダに保存中」の後「データフォルダに保存しました」が表示されます。
miniSDへ保存する場合は、「保存中miniSDを抜かないで下さい」の後「miniSDカメラデータに保存しました」が表示されます。
保存完了後は連続撮影プレビュー画面へ戻ります。
※保存済の画像はグレー表示になります。

ご注意

- カメラ画像を保存する前に充電警告があった場合、画像データは残りません。
- 連続撮影中にフリップを閉じると撮影が中断され、撮影画面に戻ります。

お知らせ

- 複数の画像を保存した時に、保存先の容量が足りなくなった場合は今の容量で可能なところまで保存されます。それ以上のデータ保存に対しては、「データフォルダの(またはminiSDの)空き容量が足りません」と表示されデータ保存方法が表示されます。

連続撮影画像を選択保存する

連続撮影をした画像を選択しながら保存します。

1 **「連続撮影をする」(→173ページ)の❶～❻の手順にしたがって連続撮影**

連続撮影した画像がプレビューされます。

2 **Web ▶ 1 「選択保存」**

保存画像選択画面が表示されます。

3 **で保存したい画像を選択▶ MENU**

選択した画像のフレームが赤色に変わります。

4 **手順 ❸ を繰り返し、保存したい画像をすべて選択**

5

「データフォルダに保存中」の後「データフォルダに保存しました」が表示されます。
miniSDへ保存する場合は、「保存中miniSDを抜かないで下さい」の後 「miniSDカメラデータに保存しました」が表示されます。
保存完了後は連続撮影プレビュー画面へ戻ります。
※保存済の画像はグレー表示になります。

連続撮影画像をインデックスまたは全保存する

連続撮影をした画像をインデックス保存、または全保存します。
※インデックス保存は、撮影枚数分に分割した画像を1枚の画像として保存します。全保存は、撮影した画像すべてを保存します。

1 **「連続撮影をする」(→173ページ)の❶～❻の手順にしたがって連続撮影**

連続撮影した画像がプレビューされます。

2 **Web ▶ 2 「インデックス保存」または 3 「全保存」**

「データフォルダに保存中」の後「データフォルダに保存しました」が表示されます。
miniSDへ保存する場合は、「保存中miniSDを抜かないで下さい」の後「miniSDカメラデータに保存しました」が表示されます。
保存完了後はインデックス保存時は連続撮影プレビュー画面へ、全保存時は通常撮影画面へ戻ります。

連続撮影画像を編集する

連続撮影をした画像を編集した後、保存します。

1 **「連続撮影をする」(→173ページ)の❶～❻の手順にしたがって連続撮影**

連続撮影した画像がプレビューされます。

2 **で編集したい画像を選択▶ MENU ▶ Web**

編集メニューが表示されます。

3 **「編集機能を使う」(→176ページ)の手順にしたがって画像を編集▶ MENU**

「データフォルダに保存中」の後「データフォルダに保存しました」が表示されます。
miniSDへ保存する場合は、「保存中miniSDを抜かないで下さい」の後「miniSDカメラデータに保存しました」が表示されます。
保存完了後は連続撮影プレビュー画面へ戻ります。
※編集内容は保存済み以外のすべての画像に反映されます。

ご注意

- 画像サイズがVGA、SXGAの場合は連続撮影はできません。

アレンジ撮影をする

セピア、美肌、ネガ、モノクロのアレンジを付けて撮影をすることができます。

1 ▶

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 **Web ▶ 5 「アレンジ撮影」**

アレンジ撮影メニューが表示されます。

3 **で設定したいアレンジを選択▶ MENU**

設定したアレンジのプレビュー画面が表示されます。
※一度 MENU を押して確定した場合でも、 または Web を押してアレンジを切り替えることができます。
※アレンジは「セピア」「美肌」「ネガ」「モノクロ」から選択できます。

4 MENU

アレンジが反映した状態での撮影画面になります。

お知らせ

- アレンジ機能を取り消すには再度 Web ▶ 5「アレンジ撮影」で 5「解除」を押してください。

編集撮影をする

フレーム、スタンプを付けた状態で撮影します。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

「編集撮影」

編集メニューが表示されます。

3 「編集機能を使う」（→下記）にしたがって画像の編集をおこなう

編集機能を使う

編集メニューを表示する

各種編集

フレームを貼り付ける場合

① 1 **「フレーム」**

フレーム選択メニューが表示されます。

② 「固定フレーム」から選択する場合

❶ 1 **「固定フレーム」**

「固定フレーム」画面が表示されます。

❷ **で設定したい固定フレームを選択▶ MENU**

選択したフレームが挿入されたプレビュー画面が表示されます。

※固定フレームの種類についてはP178の **お知らせ** を参照してください。

「データフォルダ」から選択する場合

❶ 2 **「データフォルダ」**

「データフォルダ」画面が表示されます。

※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になります。

❷ ▶ MENU **を繰り返して設定したいフレームを選択 ▶ MENU**

選択したフレームが挿入されたプレビュー画面が表示されます。

※データフォルダ内のデータを選択する方法の詳細は「壁紙を設定する」（→226ページ）の ❷ の データフォルダから選択する場合 ②〜③を参照してください。

「miniSD」から選択する場合

❶ 3 **「miniSD」**

「miniSD」画面が表示されます。

※miniSDが挿入されていない場合はグレー表示になります。

❷ ▶ MENU **を繰り返して設定したいフレームを選択 ▶ MENU**

選択したフレームが挿入されたプレビュー画面が表示されます。

※miniSD内のフレームを選択する方法の詳細は「壁紙を設定する」（→226ページ）の ❷ の miniSDから選択する場合 ②〜③を参照してください。

スタンプを貼り付ける場合

① 2 **「スタンプ」**

スタンプ選択メニューが表示されます。

② 「固定スタンプ」から選択する場合

❶ 1 **「固定スタンプ」**

「固定スタンプ」画面が表示されます。

❷ (方向キー)で設定したい固定スタンプを選択▶(MENU)

選択したスタンプが挿入されたプレビュー画面が表示されます。
※固定スタンプの種類についてはP178の お知らせ を参照してください。

「データフォルダ」から選択する場合

❶ (2)「データフォルダ」

「データフォルダ」画面が表示されます。
※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になります。

❷ (方向キー)▶(MENU)を繰り返して設定したいスタンプを選択▶(MENU)

選択したスタンプが挿入されたプレビュー画面が表示されます。
※データフォルダ内のスタンプを選択する方法の詳細は「壁紙を設定する」(→226ページ)の❷の データフォルダから選択する場合 ②～③を参照してください。

「miniSD」から選択する場合

❶ (3)「miniSD」

「miniSD」画面が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合はグレー表示になります。

❷ (方向キー)▶(MENU)を繰り返して設定したいスタンプを選択▶(MENU)

選択したスタンプが挿入されたプレビュー画面が表示されます。
※miniSD内のスタンプを選択する方法の詳細は「壁紙を設定する」(→226ページ)の❷の miniSDから選択する場合 ②～③を参照してください。

③ (方向キー)でスタンプの位置を調整

文字を貼り付ける場合

※撮影前の編集では文字を貼り付けることはできません。

① (3)「文字入力」

「文字入力」画面が入力されます。

② 文字を入力▶(MENU)

文字が挿入されたプレビュー画面が表示されます。
※入力できる文字数は全角で32文字、半角で64文字までです。
※文字のサイズは、「表示する文字サイズを変更する」(→85ページ)で設定したサイズで入力されます。

③ (Web)で文字色を選択

文字色が確定されます。
※文字色は7色から選択できます。

④ (方向キー)で文字の位置を調整

3 (MENU)

撮影前の場合はフレームまたはスタンプを付けた撮影画面に戻ります。
撮影後の場合は編集した画像が確定されます。
※引き続き、フレーム、スタンプ、文字を添付する場合は再度(Web)▶(6)「編集撮影」または(Web)▶(1)「画像編集」での編集を繰り返してください。（フレームの添付は1つのみ。）

4 撮影または保存をする

撮影時の機能

ご注意

- 撮影前は編集を取り消すことができますが、撮影後は編集を取り消すことができません。
- 撮影サイズがVGA、SXGAの場合は編集撮影はできません。
- 画像サイズがQVGAの場合、使用できるフレームは240×320で、QQVGAの場合は、120×160です。また、使用できるスタンプのサイズは60×80以下となります。
- 編集後に撮影、保存をした画像から編集内容のみを削除することはできません。
- ダウンロードしたフレーム、スタンプデータで使用できるのはPNG形式のデータのみです。PNG以外のデータは表示されません。

お知らせ

- 編集内容を取り消すには再度[Web]▶[6]「編集撮影」で[4]「解除」を押してください。
- 撮影後、保存前の状態で[Web]▶[1]「画像編集」でも同様の編集ができます。
- 固定フレーム、固定スタンプは以下の内容になります。

固定フレーム

画　像	名称
	炎
	ハート
	書斎

固定スタンプ

画像	名称
	はっぱ
	てんとう虫
	ひらめき
	クリック
	はてな？
	ビックリ！
	怒り
	ミニ吹き出し
	国旗
	ハート

画像	名称
	済
	秘
	祝
	うずまき
	バラ
	ちょうちょ
	BANG!
	吹き出し
	ひげ
	たらーん

セルフタイマーで撮影する

5秒、または10秒のセルフタイマーを使用して撮影します。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 Web ▶ 7 **「セルフタイマー」**

セルフタイマーメニューが表示されます。

3 **で「5秒」または「10秒」を選択**
▶ MENU

画面上に「 」または「 」が表示されます。

4 MENU

撮影までの秒数をお知らせする音とLED点滅の点滅が始まります。

3秒前から画面上でカウントダウンを開始します。

5 **設定秒数が経過すると、自動的に撮影がおこなわれます**

撮影後、撮影画像が表示されます。

6 MENU

「データフォルダに保存中」が表示され、保存が完了すると「データフォルダに保存しました」が表示されます。

お知らせ

- セルフタイマーを解除するには ❸ で「解除」を選択してください。
- セルフタイマーの残り3秒まではズームの設定が可能です。

ご注意

- セルフタイマー撮影中にフリップを閉じると撮影が中断されモニター画面に戻ります。

撮影画質を設定する

撮影画像の画質を調整することによって、保存サイズを小さくすることができます。
(ただし、小さくするとその分画質が悪くなります。)
お買い上げ時は「ファイン」に設定されています。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 Web ▶ 8 **「撮影画質」**

撮影画質メニューが表示されます。
※撮影サイズがQVGA、QQVGAの場合は「撮影画質」はグレー表示なります。

3 **で画質を選択▶** MENU

画面上に「 」、「 」または「 」が表示されます。
※画質は、「ファイン」→「ノーマル」→「メール」の順で低下します。
各画質の保存サイズについては、「カメラご利用の前に」(→170ページ)をご参照ください。

4 **撮影**

撮影時の機能

保存先を設定する

撮影した画像の保存先をデータフォルダまたはminiSD間で切り替えます。

お買い上げ時は「データフォルダ」に設定されています。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

を2回▶ 1「保存先選択」

保存先選択メニューが表示されます。

で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ MENU

画面上に「 」または「 」が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合は「miniSD」はグレー表示になります。

撮影

お知らせ

● 保存先は下記の通りです。

解像度	保存先	
	本　体	miniSD
QQVGA QVGA	カメラデータ	カメラデータ
VGA SXGA	カメラデータ	デジカメデータ

フォト設定をする

カメラ機能使用時における各種設定をおこないます。お買い上げ時はシャッター音「パターン1」、フラッシュ「オートフラッシュ」、ピクト表示「ON」、自動保存「OFF」に設定されています。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 Web を2回▶ 2「フォト設定」

フォト設定メニューが表示されます。

3 各種設定をします

「シャッター音」を設定する場合

① **1「シャッター音」**

「シャッター音」メニューが表示されます。

② **で設定したいシャッター音を選択▶ MENU**

シャッター音が設定され撮影画面に戻ります。
※シャッター音は「パターン1〜パターン5」から選択できます。
※シャッター音選択中、 を押すと1回試聴することができます。マナーモード設定中に試聴を使用すると「マナーモード中　再生しますか？」が、オートサイレント設定中は「オートサイレント中 再生しますか？」が表示されます。再生する場合は で「Yes」を選択し MENU を押してください。

「フラッシュ」を設定する場合

① **2「フラッシュ」**

「フラッシュ」メニューが表示されます。

② **で設定したいフラッシュ設定を選択▶ MENU**

フラッシュが設定され撮影画面に戻ります。
※フラッシュは「フラッシュON」「フラッシュOFF」「オートフラッシュ」「ライト&フラッシュ」から選択できます。

「ピクト表示」を設定する場合

① 3 **「ピクト表示」**

「ピクト表示」メニューが表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択** ▶ MENU

ピクト表示が設定され撮影画面に戻ります。

「自動保存」を設定する場合

① 4 **「自動保存」**

「自動保存」メニューが表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択** ▶ MENU

自動保存が設定され撮影画面に戻ります。

お知らせ

- 上記方法以外にも、撮影中にフラッシュ設定はを押す、ピクト表示はを押すことによって切り替えることができます。

ヘルプ機能を使う

カメラ撮影時、各キーの操作方法、ピクトの意味を表示できます。

1 MENU ▶ 7

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 **を2回** ▶ 3 **「ヘルプ機能」**

ヘルプ機能メニューが表示されます。

3 **で確認したい項目を選択** ▶ MENU

「機能説明」または「ピクト説明」画面が表示されます。

保存容量を確認する

データフォルダ、miniSDの現状の容量を確認できます。

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 **を2回** ▶ 4 **「保存容量確認」**

保存容量確認メニューが表示されます。

3 **で容量の確認先を選択** ▶ MENU

データフォルダ、またはminiSDの「メモリ使用状況」画面が表示されます。

※miniSDが挿入されていない場合は、「miniSD」はグレー表示になります。

※「共有メモリ使用状況」画面中にを押すとminiSD使用状況と共有メモリ使用状況の切り替えができます。

データフォルダを確認する

撮影中に、データフォルダを呼び出し、データフォルダ機能を使用することができます。

 MENU ▶ 7

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

2 **を2回** ▶ 5 **「データフォルダ」**

「データフォルダ」画面が表示されます。

※「データフォルダ」画面中にを押すとデータフォルダとminiSDの切り替えができます。

※「データフォルダ」画面で使用できる機能をすべて使用することができます。「データフォルダ」画面の機能については、「データフォルダについて」(→187ページ)の章を参照ください。

撮影画像確認時の機能

「自動保存」設定を「OFF」にしている場合、シャッターを切った後に撮影画像の確認画面が表示されます。この画面では、保存先の設定や、ファイル名の変更や、画像編集などができます。

操作の前に

- この機能を使う場合は、あらかじめ「フォト設定をする」(→180ページ)で「自動保存」設定を「OFF」にしておく必要があります。

撮影画像を編集する

1 「撮影する」(→171ページ)の❶～❸の手順にしたがって撮影

シャッター音が鳴った後、撮影確認画像が表示されます。

2 Web ▶ 1 「画像編集」

編集メニューが表示されます。
※撮影サイズがSXGA、VGAの場合は「画像編集」はグレー表示になります。

3 「編集機能を使う」(→176ページ)の手順にしたがって画像を編集▶ MENU

保存完了後は撮影プレビュー画面へ戻ります。

ファイル名を変更する

1 「撮影する」(→171ページ)の❶～❸の手順にしたがって撮影

シャッター音が鳴った後、撮影確認画像が表示されます。

2 Web ▶ 2 「ファイル名編集」

「ファイル名編集」画面が表示されます。
※撮影サイズがSXGA、VGAの場合は「ファイル名編集」はグレー表示になります。

3 ファイル名を編集▶ MENU

ファイル名が変更され、撮影確認画像に戻ります。
※入力できる文字は全角で30文字、半角で60文字までです。

保存先を変更する

1 「撮影する」(→171ページ)の❶～❸の手順にしたがって撮影

シャッター音が鳴った後、撮影確認画像が表示されます。

2 Web ▶ 3 「保存先選択」

保存先選択メニューが表示されます。

3 ◎で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ MENU

保存先が変更され、撮影確認画像に戻ります。
※miniSDが挿入されていない場合は、「miniSD」はグレー表示になります。

撮影データをメールに添付する

1 「撮影する」(→171ページ)の❶～❸の手順にしたがって撮影

シャッター音が鳴った後、撮影確認画表示されます。

2 ✉

「データフォルダに保存しました」の後、メール作成画面が表示されます。
※添付データ欄には、撮影した画像が既に添付されています。
※撮影した画像がJPEGファイルで添付可能なサイズをオーバーしている場合は、「サイズオーバーです 縮小保存し添付しますか？」が表示されます。保存する場合は◎で「Yes」を選択しMENUを押してください。

3 「Eメールを新規作成する」(→108ページ)の❷～❸の手順にしたがって必要項目を入力し、送信する

2次元コードスキャナー機能を使う

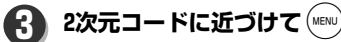
2次元コードを読み取る

操作の前に

- 2次元コードを読み取る場合は接写モード（マクロスイッチをON（右図）にしてください。）

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

「接写モードにして下さい」が表示された後、「2次元コードスキャナー」読み取り画面が表示されます。

 2次元コードに近づけて (MENU)

読み取りが完了すると、「読み取り結果」画面が表示されます。

※読み取りが失敗、または90秒経過して読み取りが完了しなかった場合は、「読み取れませんでした」が表示されます。

ご注意

- マイクロQRコードを読み取ることはできません。
- 連続読み取りには対応しておりません。

お知らせ

- 2次元コードスキャナーにて読み取った情報は、「電話帳登録用」「メール作成用」「ブックマーク登録用」「テキスト用（テキスト内に電話番号、メールアドレス、URL有）」「テキスト用」の5種類の画面で表示されます。

電話帳登録機能（MECARD：MEMORY：）　　※はau用の識別子、それ以外はドコモ用の識別子です。

表示名	識別子	内容説明
名前	N: NAME1:※	電話帳の名前にセットされる文字列です。
フリガナ	SOUND: NAME2:※	電話帳のフリガナにセットされる文字列です。
TEL	TEL: TEL1:※ TEL2:※ TEL3:※	電話帳の電話番号にセットされる文字列です。
TEL-AV	TEL-AV: なし※	電話帳の電話番号にセットされる文字列です。
アドレス	EMAIL: MAIL1:＊@＊※ MAIL2:＊@＊※ MAIL3:＊@＊※	電話帳のメールアドレスにセットされる文字列です。
メモ	NOTE: MEMORY：※	電話帳のメモにセットされる文字列です。
住所	ADR: ADD:※	電話帳のメモにセットされる文字列です。
ホームページ	URL: なし※	電話帳のメモにセットされる文字列です。
誕生日	BDAY: なし※	電話帳のメモにセットされる文字列です。
ニックネーム	NICKNAME: なし※	電話帳のメモにセットされる文字列です。

メール連携機能（MATMSG：） ※はau用の識別子、それ以外はドコモ用の識別子です。

表示名	識別子	内容説明
宛先	TO: MAILTO:※	メール送信画面の宛先にセットされる文字列です。
表題	SUB: SUBJECT:※	メール送信画面の表題にセットされる文字列です。
本文	BODY: BODY:※	メール送信画面の本文にセットされる文字列です。

ブックマーク登録機能（MEBKM：）

表示名	識別子	内容説明
サイト名	TITLE:	ブックマークのタイトルにセットされる文字列です。
URL	URL:	ブックマークのURLにセットされる文字列です。

読みとった情報からできること

2次元コードスキャナーで読み取った情報から、メールの作成、音声発信、Webへの接続、電話帳への登録、ブックマーク登録、コピーなどができます。

1 「2次元コードを読み取る」（→183ページ）の❶～❸の手順で2次元コードを読み取る

「読み取り結果」画面が表示されます。

2

電話帳登録用データの場合

① Web ▶ 2 **「電話帳登録」**

2次元コードの内容が入力された「電話帳登録」画面が表示されます。

※2次元コード内に電話帳では入力出来ない文字があった場合は「入力できない文字は削除しました」が、電話帳の登録可能文字数をオーバーしている場合は「オーバーした文字は削除します よろしいですか？」が表示されます。削除する場合は◎で「Yes」を選択しMENUを押してください。

② ✉

メモリNo.入力画面が表示されます。

③ **メモリNo.を入力▶ MENU**

「メモリNo.XXXに登録しました」が表示されます。

メール作成用データの場合

① Web ▶ 3 **「メール作成」**

2次元コードの内容が入力された「Eメール新規作成」画面が表示されます。

② **編集▶ ◎ で「送信」を選択 ▶ MENU**

メールの送信が完了します。

ブックマーク登録用データの場合

① Web ▶ 4 **「ブックマーク登録」**

「ブックマークに登録しました」が表示され、ブックマークに登録されます。

※2次元コード内に間違ったURLがあった場合は「URLに誤りがあります」が表示されます。

※既に同じURLが登録されている場合は、「同じURLが登録されています 上書きしますか？」が表示されます。上書きする場合は◎で「Yes」を選択してMENUを押してください。

コピーをとる場合

① Web ▶ 1 **「コピー」**

「始点を選んで下さい」が表示されます。

② **で始点にカーソルを移動**

▶ MENU

「終点を選んで下さい」が表示されます。

③ **で終点までカーソルを移動**

▶ MENU

文字がコピーされ、「読み取り結果」画面に戻ります。

ログに保存する場合

① Web ▶ 5 **「ログ保存」**

「保存しました」が表示されます。

※ を押してもログを保存することができます。

※データフォルダ内に空き容量がない場合は「空き容量が足りません 整理しますか？」が表示されます。整理する場合は で「Yes」を選択して MENU を押してください。

テキスト用データ（テキスト内に電話番号、メールアドレス有り）の場合

① **「メール内容から発信／登録する」（→128ページ）の❷の手順で各々の操作をおこなう**

テキスト用データ（テキスト内にURL有り）の場合

① **でURLを選択▶** MENU

Webページへ接続されます。

2次元コードログを表示する

「カメラ起動中マクロスイッチを確認して下さい」が表示され撮影画面が表示されます。

「接写モードにして下さい」が表示された後、「2次元コードスキャナー」読み取り画面が表示されます。

「2次元コードログ」が表示されます。

※2次元コードログで を押すと本体のデータフォルダとminiSDとの切り替えができます。

データフォルダについて

データフォルダについて

カメラ機能での撮影、メールでの受信、Web上でダウンロードした音楽データや画像データをデータフォルダに保存することができます。
保存できる件数は、自作フォルダとファイルを合わせて最大980件です。
保存されているデータは確認、編集、設定、削除などをおこなうことができます。

フォルダの種類

データフォルダと保存されるデータの関係は下記のようになります。

フォルダ名				保存されるファイル		フォルダまたはデータの詳細
	全データ表示				全てのデータ	本体内に保存されている全データを表示する
	カメラデータ				JPEG	カメラ機能で撮影した画像データ
	画像データ				BMP	受信、またはダウンロードした画像データ
					GIF	
					JPEG	
					PNG	
	サウンドデータ				feelsound	受信、またはダウンロードした音楽データ
					MIDI	
	録音データ		全データ表示		全ての録音データ	録音データ内に保存されている全ての録音データを表示
			ICレコーダ		mpeg4（音声AMR）	ICレコーダで録音した音声データ（再生済は ）
			留守録音		mpeg4（音声AMR）	留守録音で録音した音声データ（再生済は ）
			通話録音		mpeg4（音声AMR）	通話録音で録音した音声データ（再生済は ）
	その他データ				feelsound	受信、またはダウンロードした音楽データ
					MIDI	
					BMP	受信、またはダウンロードした画像データ
					GIF	
					JPEG	
					PNG	
					mpeg4（音声AMR）	ICレコーダで録音した音声データ（再生済は ）
					mpeg4（音声AMR）	留守録音で録音した音声データ（再生済は ）
					mpeg4（音声AMR）	通話録音で録音した音声データ（再生済は ）
					録音データ	ICレコーダ、留守／通話録音以外の録音データ
					Word	Wordデータ
					PDF	PDFデータ
					PowerPoint	PowerPointデータ
					Excel	Excelデータ
					圧縮ファイル	圧縮されたデータ（lzhは zipは ）
					プレーンテキスト	テキストデータ
					HTMLファイル	HTMLファイル
					メールBOXバックアップ	送受信メール保存データ
					電話帳バックアップ	電話帳保存データ
					スケジュールバックアップ	スケジュール保存データ
					ブックマークバックアップ	ブックマーク保存データ
					2次元コードログ	2次元コードログ保存データ
					Java™アプリ用データ	Java™アプリのインストールで使用するデータ（jadは jarは urlは ）
					その他のファイル	上記形式外のデータ
	2次元コードログ				2次元コードログ	2次元コードログ保存データ
	ユーザデータ		全データ表示		全てのユーザデータ	本体内に保存されている全てのユーザデータを表示
			サブフォルダ		任意のファイル	サブフォルダはお客さまが任意で作成できます。（最大100件まで作成可能）

データフォルダ　データフォルダについて

ご注意

- 「データフォルダ」画面下に表示されている「空き容量」は、データフォルダ、Java™アプリ、Webの共有メモリの空き容量です。
- 「全データ表示」画面で表示されるデータは、各フォルダに保存されているデータです。全データ表示からデータを選択し、削除した場合は他のフォルダにあるオリジナルのデータも削除されます。

お知らせ

- BMPデータはRLE圧縮未対応です。
- feelsoundは64和音のみ対応しております。
- feelsound、MIDIは約350KBまで再生が可能です。
- 画像データは、縦横それぞれSXGA(960×1280)サイズまで表示可能です。ただし、幅または高さが640を越える画像は、等倍表示は未対応です。
- 本機では「.」または半角スペースで始まるファイル名／フォルダ名、半角60文字（全角30文字）を越えるファイル名、「; , ￥ / : ＊ ? ” < > ｜」が用いられたファイル名、および拡張子が5文字以上または拡張子が無いファイルには対応しておりません。

本体データフォルダとminiSDを切り替える

本体のデータフォルダ表示中に、miniSD内のフォルダ表示と切り替えることができます。

「データフォルダ」画面が表示されます。

※前回の切替画面に関係なく、MENU ▶ 2 押下時は常に本体のデータフォルダが表示されます。

miniSDのフォルダ表示に切り替わります。

MEMO

- 下記のフォルダを表示中に切り替えた場合は、miniSDで同じ名前のフォルダ表示画面へスキップします。
  - ・カメラデータ
  - ・画像データ
  - ・サウンドデータ
  - ・録音データ
  - ・録音データ／ICレコーダ・留守録音・通話録音
  - ・その他データ
  - ・2次元コードログ

  それ以外の画面では、miniSD→本体切り替え時は「データフォルダ」画面、本体→miniSD切り替え時には「miniSD」画面になります。
  また、ユーザデータ（サブフォルダも含める）画面から切り替えの場合は、フォルダの表示中でも、「ユーザデータ」画面へ移行します。

miniSDについて

本機では、外部メモリとしてminiSD(別売)を使用し、データの保存、本体とのデータ交換などをおこなうことができます。

操作の前に

- 当社基準において動作確認したminiSDは左記の通りになります。
- miniSDを使用する場合は、始めに本機で初期化をおこなってください。(→195ページ)

	32MB	64MB	128MB	256MB
東芝	○	○	○	○
松下	○	○	○	○
サンディスク	○	○	○	○

(2005年11月現在)

ご注意

miniSDを廃棄／譲渡するときのご注意

- 本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、miniSD内のデータは完全に消去されません。廃棄／譲渡の際は、miniSD本体を物理的に破壊するか、市販のデータ消去専用ソフトなどを使ってminiSD内のデータを完全に消去することをおすすめします。miniSD内のデータはお客さまの責任において管理してください。

ご注意

- miniSDは電源を切ってから抜き差ししてください。
- miniSDへの読み込み中、書き込み中はminiSDを抜いたり、電池パックを外したり、衝撃を与えないでください。

miniSDを装着する

miniSDカバーを開ける

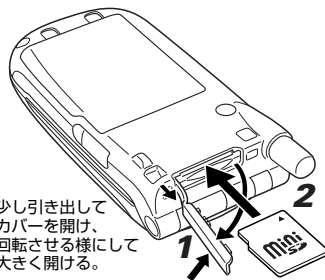
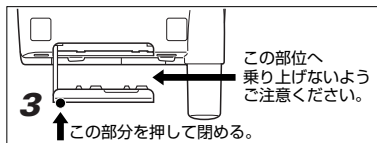
※miniSDカバーを開ける時には、背面側の凹に爪をかけて、右図の矢印1の方向に少し引き抜く感じに開けてください。

miniSDカードスロットにロゴ印字面を上にしたminiSDを差し込み、ロックするまで押し込む

miniSDの装着が確認されると、画面上部に「 」が表示されます。

※データフォルダ画面を表示している場合は、画面下部に「miniSD」が表示されます。

miniSDカバーを閉じる

※miniSDカバーを閉じる時には、アンテナと反対側を軽く押しながら閉じてください。

ご注意

- miniSDを装着するときは、強い力で押し込まないでください。miniSDが破損する恐れがあります。
- miniSDカバーを閉じる時には本機の壁にフックを乗り上げさせないように注意してください。乗り上げた状態で無理に閉じると、フックを変形させてしまします。
- 正しい向きを確認してminiSDを装着して下さい。

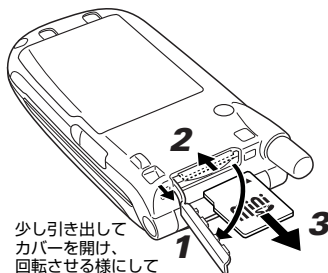
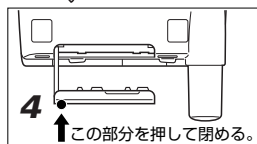
miniSDを取り外す

❶ miniSDカバーを開ける

❷ miniSDを軽く押し込む

miniSDのロックがはずれて軽く飛び出してきます。(画面上部の「」が消灯します。)

※データフォルダ画面を表示している場合は、画面下部の「miniSD」が消灯されます。

❸ miniSDをまっすぐ引き抜く

❹ miniSDカバーを閉じる

ご注意

- miniSDを取り外すときは、無理に引き抜いたり、引き抜く時に本体に対して斜め方向などに引き抜かないでください。
- データの読み込み中、または書き込み中はminiSDは取り外さないでください。
- miniSDを取り外すときは、勢いよく飛び出してくることがありますのでご注意ください。

miniSDデータフォルダの種類

miniSDデータフォルダと保存されるデータの関係は下記のようになります。
各フォルダには、それぞれ1000件ずつファイルを保存できます。
（デジカメデータ、ユーザデータ、録音データ、バックアップデータなどサブフォルダが存在する場合では、サブフォルダごとに1000件まで保存できます。）

フォルダ名		保存されるファイル	フォルダまたはデータの詳細
デジカメデータ		JPEG	VGAサイズ以上のDCF規格に準拠した画像データ
カメラデータ		JPEG	カメラ機能で撮影した画像データ
画像データ		BMP	受信、またはダウンロードした画像データ
		GIF	
		JPEG	
		PNG	
サウンドデータ		feelsound	受信、またはダウンロードした音楽データ
		MIDI	
録音データ	ICレコーダ	mpeg4（音声AMR）	ICレコーダで録音した音声データ（再生済は ）
	留守録音	mpeg4（音声AMR）	留守録音で録音した音声データ（再生済は ）
	通話録音	mpeg4（音声AMR）	通話録音で録音した音声データ（再生済は ）
その他データ		feelsound	受信、またはダウンロードした音楽データ
		MIDI	
		BMP	受信、またはダウンロードした画像データ
		GIF	
		JPEG	
		PNG	
		mpeg4（音声AMR）	ICレコーダで録音した音声データ（再生済は ）
		mpeg4（音声AMR）	留守録音で録音した音声データ（再生済は ）
		mpeg4（音声AMR）	通話録音で録音した音声データ（再生済は ）
		録音データ	ICレコーダ、留守／通話録音以外の録音データ
		Word	Wordデータ
		PDF	PDFデータ
		PowerPoint	PowerPointデータ
		Excel	Excelデータ
		圧縮ファイル	圧縮されたデータ（lzhは zipは ）
		HTMLファイル	HTMLファイル
		プレーンテキスト	テキストデータ
		メールBOXバックアップ	メールBOXのバックアップデータ
		電話帳バックアップ	電話帳のバックアップデータ
		スケジュールバックアップ	スケジュールのバックアップデータ
		ブックマークバックアップ	ブックマークのバックアップデータ
		2次元コードログ	2次元コードログ保存データ
		Java™アプリ用データ	Java™アプリのインストールで使用するデータ（jadは jarは urlは ）
		その他のファイル	上記形式外のデータ
2次元コードログ		2次元コードログ	2次元コードログ保存データ

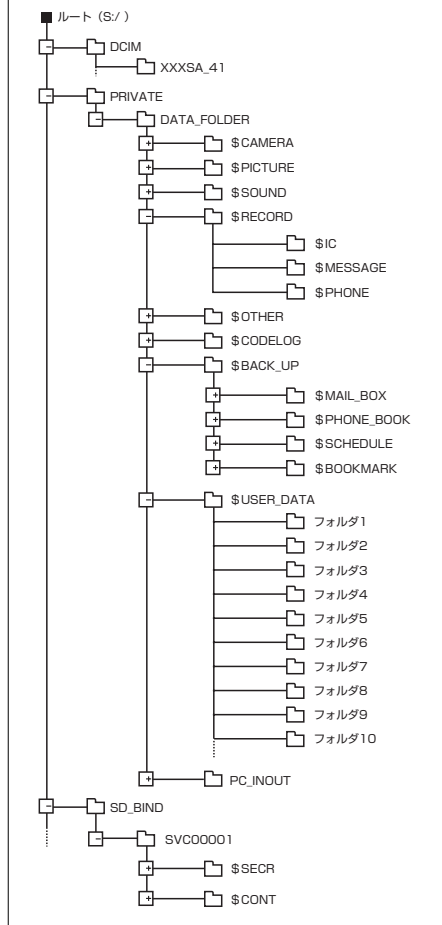
フォルダ名			保存されるファイル		フォルダまたはデータの詳細
	バックアップデータ	メールBOXバックアップ		メールBOXバックアップ	メールBOXのバックアップデータ
		電話帳バックアップ		電話帳バックアップ	電話帳のバックアップデータ
		スケジュールバックアップ		スケジュールバックアップ	スケジュールのバックアップデータ
		ブックマークバックアップ		ブックマークバックアップ	ブックマークのバックアップデータ
	シークレットデータ			任意のファイル	データを暗号化し保存するフォルダ
	著作権ありデータ			任意のファイル	コピーガード付きのデータ
	PCデータ				パソコンとのデータ交換用フォルダ ※パソコンからデータを移動する場合は、PC_INOUTフォルダに移動してください。
	ユーザデータ	サブフォルダ		任意のファイル	サブフォルダはお客さまが任意で作成できます。（最大100件まで作成可能）

ご注意

- シークレットデータ、著作権ありデータ内のファイルは、同一電話番号のWX310SA以外でのご利用はできません。

お知らせ

- シークレットデータ、著作権ありデータ内のフォルダは暗号化されますので、パソコン上では見られないファイルとなります。（ただし、7バイト以下のサイズのファイルは暗号化されませんのでご注意ください。）
- BMPデータはRLE圧縮未対応です。
- feelsoundは64和音のみ対応しております。
- feelsound、MIDIは約350KBまで再生が可能です。
- 画像データは、縦横それぞれSXGA（960×1280）サイズまで表示可能です。ただし、幅または高さが640を越える画像は、等倍表示は未対応です。
- 本機では「.」または半角スペースで始まるファイル名／フォルダ名、半角60文字（全角30文字）を越えるファイル名、「; , ¥ / : ＊ ？ ” < > ｜」が用いられたファイル名、および拡張子が5文字以上または拡張子がないファイルには対応しておりません。

miniSDについて

miniSDのバックアップメニューを使う

データを誤って消去した場合など、万が一の時のためにメールBOX、電話帳、スケジュール、ブックマークの全データのバックアップを作成します。

1

「データフォルダ」画面が表示されます。

2

「バックアップメニュー」が表示されます。

※「データフォルダ」画面、「miniSD」画面どちらからでも使用できます。

3 1 **「バックアップ」**

「バックアップ」が表示されます。

※バックアップを取ることができるのは「メールBOX」「電話帳」「スケジュール」「ブックマーク」です。

4 **でバックアップを取りたいデータを選択▶ MENU**

「バックアップ」画面の暗証番号入力画面が表示されます。

5 **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「バックアップしますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

6 **で「Yes」を選択▶ MENU**

「バックアップ中」が表示され、バックアップが完了すると「完了しました」が表示されます。

バックアップ内容を復元する

データを誤って消去した場合など、あらかじめとっておいたバックアップデータを本機に戻し、バックアップ時の状態に戻すことができます。

1

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 ▶ 3 **「バックアップメニュー」**

「バックアップメニュー」が表示されます。

※「データフォルダ」画面、「miniSD」画面どちらからでも使用できます。

3 2 **「復元」**

「復元」画面が表示されます。

4 **で復元したいデータを選択▶ MENU**

暗証番号入力画面が表示されます。

5 **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、復元対象のバックアップフォルダ内が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

6 **で復元したいデータを選択▶ MENU**

「XXXXを全件削除しバックアップを復元しますか？」が表示されます。

※「XXXX」には 4 で選択した復元したいデータの種類が表記されます。

※バックアップしていたファイルになんらかの異常があった場合は、「不正なデータです」が表示されます。

7 **で「Yes」を選択▶ MENU**

「復元中」が表示され、復元が完了すると「完了しました」が表示されます。

ご注意

- 復元をおこなうと古いデータを上書きすることになりますので、現状のデータは全削除されてしまいます。こまめにバックアップされることをおすすめします。
- 電話帳の個別の着信音、イルミネーション、画像の設定や、スケジュール音の設定はバックアップされません。

シークレットフォルダを表示する

miniSDのフォルダには、「シークレットフォルダ」があります。このフォルダは暗証番号を入力しないと表示することができません。

1

「データフォルダ」画面が表示されます。

2

miniSDのフォルダ表示に切り替わります。

3 **で「シークレットデータ」を選択▶**

暗証番号入力画面が表示されます。

4 **暗証番号を入力▶** (MENU)

暗証番号が正しい場合、「シークレットデータ」フォルダ内容が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

ご注意

- シークレットデータ内のファイルは暗号化されますので、パソコン上では見られないファイルとなります。(ただし、7バイト以下のサイズのファイルは暗号化されませんのでご注意ください。)

お知らせ

- 「シークレットデータ」フォルダに他フォルダのデータを移動させる場合にも暗証番号は必要となります。暗証番号については「暗証番号を変更する」(→247ページ)を参照ください。

miniSDを初期化する

miniSD内のデータを全て削除し、自動フォーマットをします。

1

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 **「miniSD初期化」**

暗証番号入力画面が表示されます。

3 **暗証番号を入力▶** (MENU)

暗証番号が正しい場合、「miniSD内のデータは全て消去されます 初期化しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

4 **で「Yes」を選択▶** (MENU)

「初期化中」を表示し、初期化が完了すると「初期化しました」が表示され、miniSDが初期化されます。

※全フォルダは、初期状態に戻ります。

※「空き容量」の数値は初期化後でもきっちりとした値にならない場合があります。(初期設定フォルダが自動作成されている為)

お知らせ

- 初めてminiSDを使用する場合、miniSDによっては読みとれず、「miniSDを初期化して下さい」が表示される場合があります。上記手順で初期化をおこなってください。
- miniSDを初期化するとminiSDデータはすべて削除され、元に戻すことはできませんので、ご注意してください。

フォルダ内のデータを管理する

表示・再生する

1

「データフォルダ」画面が表示されます。
※フォルダ表示画面では、それぞれ「フォルダ名」と「そのフォルダ内部に入っているデータ数」が表示されます。

2 で表示したいデータが入っているフォルダを選択▶ MENU

データフォルダ内のデータ一覧が表示されます。
※サブフォルダのデータを表示したい場合は、❷ を繰り返してください。
※フォルダ内にデータが1件もない場合は、データが0件のフォルダ内容画面が表示されます。
※フォルダ内データ画面では、それぞれ「ファイル名」と「そのファイルの容量」が表示されています。

3 で表示したいデータを選択▶ MENU

画像データは画像表示を、音楽データは再生を行います。
※マナーモード設定中に音楽データを再生させようとすると「マナーモード中　再生しますか？」が、オートサイレント設定中は「オートサイレント中 再生しますか？」が表示されます。再生する場合は で「Yes」を選択し MENU を押してください。

MEMO

特殊なデータを開く場合
データフォルダ内には、画像、音楽データ以外の形式のファイルも含まれています。
- 拡張子が「.zip」「.lzh」の場合
  圧縮データですので、❸ の操作で「圧縮ファイルを展開しますか？」が表示されます。解凍する場合は で「Yes」を選択して MENU を押してください。（解凍後も、元の圧縮データは残されます。）
- ICレコーダの録音データを聞く場合
  早送り、巻戻し機能を利用する時は MENU ▶ 8 ▶ 3 ▶ 3 のプレイリストから再生してください。

お知らせ
- シークレットデータ、著作権ありデータでは、画像と音のみ利用可能です。それ以外のファイルをご利用の際は別のフォルダへ移動後ご利用ください。

詳細を表示する

1

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 で表示したいデータを含むフォルダを選択▶ MENU

データフォルダ内のデータ一覧が表示されます。
※サブフォルダのデータを表示したい場合は、❷ を繰り返してください。

3 で表示したいデータを選択▶
▶ で「詳細情報」を選択 ▶ MENU

「詳細情報」画面を表示します。

MEMO
- 詳細情報で表示されるデータは下記の通りです。

項目名	詳細説明
ファイル名	ファイル名＋拡張子を表示します。
画像サイズ	画像の幅×画像の高さを表示します。
タイトル名	音楽ファイルのタイトル名を表示します。
ファイルサイズ	ファイルのデータサイズ（少数点以下は四捨五入）を表示します。
作成日時	ファイルが作成された年月日時分秒を表示します。
更新日時	ファイルが更新された年月日時分秒を表示します。
コピーガード	「あり」／「なし」の表示をします。
設定	データの設定先（壁紙／電話帳／電話着信／Eメール着信／ライトメール着信／保留音／目覚まし／スケジュール）を全て表示します。（設定がない場合は「設定なし」と表示）
場所	データが入っているフォルダ構成を表示します。

※「画像サイズ」は画像データのみ、「タイトル名」はfeelsound、MIDIデータのみ表示されます。

● データの種類と拡張子の関係は下記のようになっています。

データ種類	拡張子
JPEG	.jpg、.jpeg
BMP	.bmp
GIF	.gif
PNG	.png
feelsound	.dxm
MIDI	.mid、.midi
ICレコーダ録音	`IU_*.3g2※
留守録音	`MU_*.3g2※
通話録音	`PU_*.3g2※
録音データ	.3g2
Word	.doc
PDF	.pdf
PowerPoint	.ppt
Excel	.xls
圧縮ファイル	.lzh、.zip
HTMLファイル	.html、.htm
プレーンテキスト	.txt
メールBOXバックアップ	.mbbu
電話帳バックアップ	.pbbu
スケジュールバックアップ	.shbu
ブックマークバックアップ	.bmbu
Java™アプリ用データ	.jad .jar .url
2次元コードログ	.code

※録音データ拡張子の「U」の部分は、再生状態で変化します。「U」では未再生状態、「A」では再生済みであることを示します。

フォルダを新規作成する

「ユーザデータ」フォルダ内に新しいフォルダを作成します。

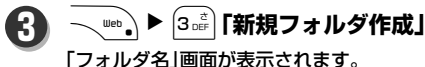
「データフォルダ」画面が表示されます。

2 で「ユーザデータ」を選択▶

「ユーザデータ」画面が表示されます。

3 Web ▶ 3 「新規フォルダ作成」

「フォルダ名」画面が表示されます。

4 フォルダ名を入力▶ MENU

「作成しました」が表示されます。

※入力できる文字数は全角16文字、半角32文字までです。

※先頭に“スペース”、“$”、“｀”は使用できません。

※使用できない文字は入力できません。

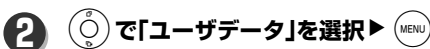
ご注意

● お客さまが任意でフォルダを作成できるのは、「ユーザデータ」フォルダ内のみです。

フォルダ名を変更する

1 MENU ▶ 2

「データフォルダ」 画面が表示されます。

※フォルダ表示画面では、それぞれ「フォルダ名」と「そのフォルダ内に入っているデータ数」が表示されます。

2 で「ユーザデータ」を選択▶ MENU

「ユーザデータ」画面が表示されます。

3 で名前を変更したいフォルダを選択▶ Web ▶ 1 「フォルダ名編集」

「フォルダ名編集」画面が表示されます。

4 フォルダ名を入力▶ MENU

「変更しました」が表示されます。

※入力できる文字数は全角16文字、半角32文字までです。

※先頭に“スペース”、“$”、“｀”は使用できません。

※使用できない文字は入力できません。

ご注意

● フォルダ名を変更できるのは、「ユーザデータ」フォルダ内のフォルダのみです。

フォルダ内のデータを管理する

ファイル名／タイトル名を変更する

1 MENU ▶ 2
「データフォルダ」画面が表示されます。

2 で名前を変更したいデータのフォルダを選択▶ MENU
データフォルダの内容が表示されます。

3 で名前を変更したいデータを選択▶ Web ▶ で「ファイル名編集」を選択▶ MENU
「ファイル名編集」画面が表示されます。
※ICレコーダデータの場合は、「タイトル名編集」になります。

4 ファイル名、またはタイトル名を入力▶ MENU
「変更しました」が表示されます。
※入力できる文字数はファイル名編集では全角30文字、半角60文字、タイトル名編集では全角28文字、半角56文字までです。
※先頭に“スペース”、“＄”、“｀”は使用できません。
※使用できない文字は入力できません。

データフォルダの容量を表示する

1 MENU ▶ 2
「データフォルダ」画面が表示されます。

2 Web ▶ 1「メモリ使用状況」
「共有メモリ使用状況」画面が表示されます。
※共有メモリ使用状況を表示中に を押すとminiSDのメモリ使用状況を表示します。

フォルダを削除する

フォルダを削除することができます。
ただし、削除できないフォルダの場合は、フォルダ内のファイルを削除します。

1 MENU ▶ 2
「データフォルダ」画面が表示されます。

2 で内容を削除したいフォルダを選択▶ Web ▶ 4「フォルダ削除」
暗証番号入力画面が表示されます。

3 暗証番号を入力▶ MENU
暗証番号が正しい場合、「フォルダを削除しますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

4 で「Yes」を選択▶ MENU
「削除しました」が表示され、選択したフォルダが削除されます。
※削除するフォルダ内に、着信音などに設定しているデータがある場合は、「設定データを含めフォルダを削除しますか？」が表示されます。 で「Yes」を選択して MENU を押すと削除され、設定していた項目については初期設定に戻ります。

お知らせ

- 削除するフォルダが削除不可能なフォルダであった場合フォルダ自体は消さずに、内部のデータのみを削除します。
  また、ユーザデータのフォルダが10件しか存在しない場合も、中のデータのみを削除します。

本体内、miniSD内でデータを移動する

データをフォルダ間で移動させることができます。

1 MENU ▶ 2

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 **◎で移動したいファイルのあるフォルダを選択▶ MENU**

フォルダ内容が表示されます。

3 **一件移動する場合**

① **◎で移動したいファイルを選択▶ Web ▶ ◎で「移動」を選択▶ MENU**

移動選択メニューが表示されます。

② **1「一件移動」**

「移動先選択」画面が表示されます。

③ **◎で移動先のフォルダを選択 ▶ MENU**

「移動しました」が表示され移動が完了します。

選択移動する場合

① **Web ▶ ◎で「移動」を選択 ▶ MENU**

移動選択メニューが表示されます。

② **2「選択移動」**

データ選択画面が表示されます。

③ **◎、文字、A/aで移動したいデータを選択▶ MENU**

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

④ **手順③を繰り返し、移動するデータ全てを選択**

※選択中、Web ▶ 1で全件を選択、2でチェックを全件解除することができます。

⑤ **✉**

「移動先選択」画面が表示されます。

⑥ **◎で移動先のフォルダを選択 ▶ MENU**

「移動しました」が表示され移動が完了します。

全件移動する場合

① **Web ▶ ◎で「移動」を選択 ▶ MENU**

移動選択メニューが表示されます。

② **3「全件移動」**

「移動先選択」画面が表示されます。

③ **◎で移動先のフォルダを選択 ▶ MENU**

「移動しました」が表示され移動が完了します。

次ページへ▼

フォルダ内のデータを管理する

お知らせ

- 移動先にシークレットデータフォルダを選択した場合は、暗証番号入力画面が表示されます。正しい暗証番号を入力すると、移動が完了されます。
- 本体から本体、miniSDからminiSDへデータを移動する場合は移動が可能なフォルダしか選択できません。
- ファイルの保存先に、同名ファイルが存在する場合は、ファイル名の後ろに「˜」と「001～999」までの数字が付けられます。
  例）「コネコ」の移動時に、保存先にも「コネコ」があった場合、移動したデータは「コネコ˜001」として保存されます。

本体とminiSD間でデータを移動する

MENU ▶ 2

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 ◎で移動したいファイルのフォルダを選択▶MENU

フォルダ内容が表示されます。

3

一件移動する場合

① **◎で移動したいファイルを選択▶Web▶◎で「miniSDへ移動」を選択▶MENU**

移動選択メニューが表示されます。

② **1「一件移動」**

「移動しました」が表示され移動が完了します。

※移動するファイルが着信音などに設定している場合は、「設定データですが移動しますか？」が表示されます。◎で「Yes」を選択してMENUを押すと、移動後設定していた項目については各種設定の初期設定に戻ります。

選択移動する場合

① **Web▶◎で「miniSDへ移動」を選択▶MENU**

移動選択メニューが表示されます。

② **2「選択移動」**

データ選択画面が表示されます。

③ **◎、文字、Myで移動したいデータを選択▶MENU**

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

④ **手順③を繰り返し、移動するデータ全てを選択**

※選択中、Web▶1で全件を選択、2でチェックを全件解除することができます。

⑤ **メール**

「移動しました」が表示され移動が完了します。

※移動するファイルが着信音などに設定している場合は、「設定データを含め移動しますか？」が表示されます。◎で「Yes」を選択してMENUを押すと、移動後設定していた項目については各種設定の初期設定に戻ります。

全件移動する場合

① **Web▶◎で「miniSDへ移動」を選択▶MENU**

移動選択メニューが表示されます。

② **3「全件移動」**

「移動しました」が表示され移動が完了します。

※移動するファイルが着信音などに設定している場合は、「設定データを含め移動しますか？」が表示されます。◎で「Yes」を選択してMENUを押すと、移動後設定していた項目については各種設定の初期設定に戻ります。

お知らせ

- 本体とminiSD間での移動では、移動先のフォルダを設定することはできません。それぞれファイルの種類別に固定設定されているフォルダへ移動されます。
- 移動時、移動先の空き容量が足りない場合は「miniSDの空き容量が足りません」「データフォルダの空き容量が足りません」、限界保存件数を超えてる場合は「件数オーバーです 整理してください」が表示されます。
- ファイルの保存先に、同名ファイルが存在する場合は、ファイル名の後ろに「~」と「001～999」までの数字が付けられます。
  例）「コネコ」の移動時に、保存先にも「コネコ」があった場合、移動元のデータは「コネコ~001」として保存されます。
- コピーガード付きのデータを移動する場合は、「著作権ありデータ」のフォルダへ移動されます。ただし、コピーガード付きのfeelsoundは移動することはできません。

本体とminiSD間でデータをコピーする

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 **でコピーしたいファイルのフォルダを選択▶ MENU**

フォルダ内容が表示されます。

3 **一件コピーする場合**

① **で移動したいファイルを選択▶ Web ▶ で「miniSDへコピー」を選択▶ MENU**

コピー選択メニューが表示されます。

② **1 「一件コピー」**

「コピーしました」が表示されコピーが完了します。

※コピーガードがかかっているデータを選択している場合は、「一件コピー」はグレー表示になり選択することはできません。

選択コピーする場合

① **Web ▶ で「miniSDへコピー」を選択▶ MENU**

コピー選択メニューが表示されます。

② **2 「選択コピー」**

データ選択画面が表示されます。

③ **、、でコピーしたいデータを選択▶ MENU**

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

※コピーガードがかかっているデータはグレー表示になり選択することはできません。

④ **手順③を繰り返し、コピーするデータ全てを選択**

※選択中、Web ▶ 1 で全件を選択、2 でチェックを全件解除することができます。

⑤ **✉**

「コピーしました」が表示されコピーが完了します。

全件コピーする場合

① **Web ▶ で「miniSDへコピー」を選択▶ MENU**

コピー選択メニューが表示されます。

② **3 「全件コピー」**

「コピーしました」が表示されコピーが完了します。

※全件コピー時、コピーガードがかかっているデータを含んでいる場合は「コピーガードありのファイルはコピーされません よろしいですか？」が表示されます。で「Yes」を選択して MENU を押すと、コピーガード以外のファイルをコピーします。

次ページへ▼

お知らせ

- 本体とminiSD間でのコピーでは、コピー先のフォルダを設定することはできません。それぞれファイルの種類別に固定設定されているフォルダへコピーされます。
- コピー時、コピー先の空き容量が足りない場合は「miniSDの空き容量が足りません」「データフォルダの空き容量が足りません」、限界保存件数を超えてる場合は「件数オーバーです 整理してください」が表示されます。
- 本体から本体、miniSDからminiSDでコピーすることはできません。
- ファイルの保存先に、同名ファイルが存在する場合は、ファイル名の後ろに「~」と「001～999」までの数字が付けられます。
  例）「コネコ」をコピー時に、保存先にも「コネコ」があった場合、コピーしたデータは「コネコ~001」として保存されます。

データをメールに添付する

データフォルダ、miniSDのデータをメールに添付します。

(MENU) ▶ (2)

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 **(◎)で添付したいデータのフォルダを選択▶ (MENU)**

フォルダ内容が表示されます。

3 **(◎)で添付したいデータを選択▶**
▶ (◎)「Eメール添付」を選択▶ (MENU)

「ファイル添付中」の表示後、ファイル添付済みのEメール作成画面が表示されます。

※画像などを開いている画面からでもEメール添付は可能です。その場合は(Web)▶(◎)で「Eメール添付」を選択し▶(MENU)を押してください。

※添付するデータがJPEG形式で、SXGAサイズまたはVGAサイズ、かつ添付可能サイズを超える場合は、「サイズオーバーです 縮小保存し添付しますか？」が表示されます。保存する場合は(◎)で「Yes」を選択して(MENU)を押してください。

お知らせ

- 縮小保存した画像データは、自動的に各フォルダへ保存されます。デジカメデータ内のデータの場合は、miniSDカメラデータ内に保存されます。

サウンド・録音データを設定音にする

拡張子が「.mid」「.midi」「.dxm」「.3g2」のサウンドデータ、録音データなど音のデータは着信音などに設定することができます。

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 **で設定したい音楽データのフォルダを選択▶**

フォルダ内容が表示されます。

3 **で設定したい音楽データを選択▶ ▶ 「音設定」**

「音設定」画面が表示されます。

※音声データを再生している時でも同じ操作で設定することができます。

4 **で設定したい機能音を選択**

「設定しました」が表示されます。

※miniSDのデータを選択した場合は、「本体へコピーし設定します よろしいですか？」が表示されます。また、データにコピーガードがかかっている場合は「本体へ移動し設定します よろしいですか？」が表示されます。設定する場合は で「Yes」を選択して を押してください。

画像データを壁紙に設定する

拡張子が「.bmp」「.jpg」「.jpeg」「.png」「.gif」の画像データを待受画面の壁紙に設定することができます。

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 **で設定したい画像ファイルのフォルダを選択▶**

フォルダ内容が表示されます。

3 **で設定したい画像ファイルを選択▶ ▶ 「壁紙設定」**

「設定しました」が表示されます。

※画像ファイルを開いて表示している時でも同じ操作で設定することができます。

※miniSDのデータを選択した場合は、「本体へコピーし設定します よろしいですか？」が表示されます。また、データにコピーガードがかかっている場合は「本体へ移動し設定します よろしいですか？」が表示されます。設定する場合は で「Yes」を選択し、 を押してください。

お知らせ

- QVGAサイズを越える画像データを待受画面にした場合は、プレビュー時の画面サイズに縮小された表示のままの画面で設定されることになります。お好みによって「画像編集」の切り取りQVGA（240×320）で切り取った画像を、壁紙としてご利用ください。
- アニメーションGIFは最初の1コマ目が、壁紙として設定されます。

画像データを編集する

各画像をフレームやスタンプで飾ることができます。
画像のサイズと使用できる機能の関係は下記のようになっています。

編集項目＼元画像サイズ	~120×120	QQVGA縦	QQVGA横	QVGA縦	QVGA横	~320×320	VGA縦	VGA横	~640×640	~SXGA縦	~SXGA横
フレーム	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
スタンプ貼り付け	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
文字入力	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
フォトアレンジ	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
切り取り（120×160）	×	×	○	○	○	○※2	○	○	○	×	×
切り取り（240×320）	×	×	×	×	○	○※3	○	○	○	×	×
回転	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※1	○※1
拡大縮小（3倍）	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
拡大縮小（2倍）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
拡大縮小（1/2倍）	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
拡大縮小（1/4倍）	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：可　×：不可（グレー表示）
※1：回転後の表示はプレビュー表示と同じサイズで行う
※2：幅120以下かつ高さ160以下の画像は不可（グレー表示）
※3：幅240以下かつ高さ320以下の画像は不可（グレー表示）

操作の前に

- 画像データを編集して保存すると、保存形式はJPEGとなります。

❶ 「表示・再生する」（→196ページ）の❶～❸の手順で編集したい画像データを表示

❷ Web ▶ 4 「画像編集」

「画像編集」画面が表示されます。
※「表示・再生する」（→196ページ）の手順❷のフォルダ内表示画面からでも Web ▶ 5 「画像編集」で同じ画面へ入ることができます。

❸ 各種編集

フレームを貼り付ける場合

① 1 **「フレーム」**

「フレーム」画面が表示されます。
※加工する画像のサイズがQQVGA縦またはQVGA縦以外の場合は「フレーム」はグレー表示になります。

② **「編集機能を使う」（→176ページ）フレームを貼り付ける場合 にしたがって編集する**

スタンプを貼り付ける場合

① 2 **「スタンプ貼付け」**

「スタンプ貼付け」画面が表示されます。
※加工する画像の幅または高さが321以上の場合は「スタンプ貼付け」はグレー表示になります。

② **「編集機能を使う」（→176ページ）スタンプを貼り付ける場合 にしたがって編集する**

文字を貼り付ける場合

① 3 「文字入力」

「文字入力」画面が表示されます。
※加工する画像の幅または高さが321以上の場合は「文字入力」はグレー表示になります。

② 「編集機能を使う」（→177ページ）文字を貼り付ける場合 にしたがって編集する

フォトアレンジをする場合

① 4 「フォトアレンジ」

「フォトアレンジ」画面が表示されます。
※加工する画像の幅または高さが321以上の場合は「フォトアレンジ」はグレー表示になり選択できません。

② で使用したいアレンジを選択▶ MENU

選択したフォトアレンジで加工された画像が表示されます。
※フォトアレンジは「セピア」「モノクロ」「タイル4分割」「タイル9分割」「タイル16分割」から選択できます。
※ Web で次のアレンジを、 ✉ で前のアレンジを表示します。

③ MENU

フォトアレンジが確定されます。

切り取る場合

① 5 「切り取り」

「切り取り」画面が表示されます。
※編集する画像の幅が120以下かつ、高さが160以下の場合は「切り取り」はグレー表示になります。

② で切り取りたいサイズを選択▶ MENU

切り取りサイズ枠が画面上に表示されます。
※切り取りサイズは「QQVQA（120×160）」「QVGA（240×320）」から選択できます。
※編集する画像の幅が240以下かつ、高さが320以下の場合は「QVGA（240×320）」はグレー表示になります。

③ で切り取り位置を設定▶ MENU

切り取り編集が確定されます。
※編集する画像の幅または高さが切り取り範囲よりも小さい場合は、画面中央に設定され、位置調整をすることはできません。

回転させる場合

① 6 「回転」

回転のプレビュー画面が表示されます。

② Web または ✉ ▶ 回転状態を選択▶ MENU

回転が確定されます。
※回転はすべて画像中央を支点に90°単位で回ります。

次ページへ▼

画像データを編集する

拡大／縮小する場合

① [7] **「拡大／縮小」**

「拡大／縮小」画面が表示されます。

② ◎ **で拡大／縮小で変更したいサイズを選択▶** (MENU)

拡大／縮小が確定されます。

※拡大／縮小サイズは「3倍」「2倍」「1/2倍」「1/4倍」から選択できます。

※拡大／縮小することによって画面に収まらない画像サイズになった場合は、はみ出した部分は画面に表示されません。ただし、640×640を超えるサイズの場合は、画面サイズに合わせた状態で表示されます。

(MENU) **2回**

「ファイル名編集」画面が表示されます。

5 **ファイル名を編集▶** (MENU)

「保存しました」が表示されます。

※先頭に“スペース”、“$”、“`”は使用できません。

※使用できない文字は入力できません。

ご注意

- 画像データを編集して保存する前に充電警告があった場合は、編集データは残りません。

表示方法を切り替える

カメラデータ、画像データ、デジカメデータフォルダ内の画像データを、縮小画像を並べて表示（サムネイル表示）や、一覧表示に切り替えることができます。

お買い上げ時は「サムネイル表示」に設定されてます。

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 ◎ **で表示したい画像のデータフォルダを選択▶** (MENU)

データフォルダ内のデーター覧が表示されます。

3 (Web) **2回▶** [2] **「表示切替」**

サムネイル表示または一覧表示に切り替わります。

お知らせ

- 表示切り替えの設定は、次回データフォルダを開いた時にも適用されています。

フォルダ内のファイルの表示順を変更する

フォルダ内のデータ一覧表示時の並び順を変更することができます。

お買い上げ時は「作成日時順(新→古)」に設定されてます。

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 で表示したいデータフォルダを選択▶ MENU

データフォルダ内のデータ一覧が表示されます。

で「ソート」を選択 ▶ MENU

「ソート」画面が表示されます。

4
で表示順を選択▶ MENU

フォルダ内のファイル並び順が変更されます。

MEMO

- 並び順の詳細は、下記のようになります。
  - ・作成日時順(新→古)
    作成日時の新しいデータから表示します。
  - ・作成日時順(古→新)
    作成日時の古いデータから表示します。
  - ・更新日時順(新→古)
    更新日時の新しいデータから表示します。
  - ・更新日時順(古→新)
    更新日時の古いデータから表示します。
  - ・ファイルサイズ順(小→大)
    ファイルサイズの小さいデータから表示します。
  - ・ファイルサイズ順(大→小)
    ファイルサイズの大きいデータから表示します。
  - ・ファイル名順(昇順)
    ファイル名の文字コードの小さいデータから表示します。
  - ・ファイル名順(降順)
    ファイル名の文字コードの大きいデータから表示します。
  - ・ファイル種別順
    ファイルの種別で表示されます。
    (優先順位が決まらないデータについてはそのままの順序で表示されます。)

録音データはタイトル名ではなく、ファイル名で並び替えられます。

データを削除する

フォルダ内のデータを削除します。

1 MENU ▶ 2

「データフォルダ」画面が表示されます。

2 **で削除したいデータを含むフォルダを選択▶ MENU**

フォルダ内容が表示されます。

3 一件削除する場合

① **で削除したいデータを選択▶ Web ▶ で「一件削除」を選択▶ MENU**

「削除しますか？」が表示されます。

※削除するデータが着信音などに設定していた場合は、「設定データですが削除しますか？」が表示されます。で「Yes」を選択して MENU を押すと削除され、設定していた項目は初期設定に戻ります。

② **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示され、選択したデータが削除されます。

選択削除する場合

① **Web ▶ で「選択削除」を選択▶ MENU**

データ選択画面が表示されます。

② **、文字、My A/a で削除したいデータを選択▶ MENU**

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

③ **手順②を繰り返し、削除するデータ全てを選択**

※選択中、Web ▶ 1 で全件を選択、2 でチェックを全件解除することができます。

④ ✉

「選択されたファイルを削除しますか？」が表示されます。

※削除するファイル内に、着信音などに設定しているデータがある場合は、「設定データを含め選択されたファイルを削除しますか？」が表示されます。で「Yes」を選択して MENU を押すと削除され、設定していた項目は初期設定に戻ります。

⑤ **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示され、選択したデータが削除されます。

全件削除する場合

① **Web ▶ で「全件削除」を選択▶ MENU**

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。

※削除するデータ内に、着信音などに設定しているデータがある場合は、「設定データを含め全件削除しますか？」が表示されます。で「Yes」を選択して MENU を押すと、全件削除され、設定していた項目は初期設定に戻ります。

③ **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示され、フォルダ内の全データが削除されます。

ドキュメントビューワー・PDFビューワーについて

ドキュメントビューワー・PDFビューワーについて

データフォルダやminiSDに保存している文書ファイルを表示することができます。また、Eメールに添付されたファイルや、Webページ内のファイルを表示することもできます。
表示できるファイルの種類は、Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Power Point、PDFファイルです。
※ドキュメントビューワー対応フォーマットは以下の通りです。
Microsoft Word 97/2000/2002/2003 ファイル（＊.doc）
Microsoft Excel 97/2000/2002/2003 ファイル（＊.xls）
Microsoft PowerPoint 97/2000/2002/2003 ファイル（＊.ppt）
※PDFビューワー対応フォーマットは以下の通りです。
Version 1.5対応（一部未対応機能あり）

ドキュメントビューワー・PDFビューワーを起動させる/終了させる

1 データフォルダ、miniSD、メール添付データ、Webページ内からWord、Excel、PowerPoint、PDFデータのいずれかを選択▶ MENU

ドキュメントビューワーまたはPDFビューワーが起動しファイルが表示されます。

2

「Document Viewerを終了しますか？」または「PDF Viewerを終了しますか？」が表示されます。

3

ドキュメントビューワー・PDFビューワーが終了されます。

ご注意

- 文書によっては表示できない場合や、パソコンと表示が異なる場合があります。ドキュメントが正しく表示されない場合があっても、Microsoft Corporation、Adobe System Incorporated（アドビシステムズ社）のソフトウェアの問題ではありません。

お知らせ

- 1MB以上のファイルを表示しようとすると、「ファイルサイズが大きいため正常に表示できない可能性があります」が表示されます。

PDFファイル表示中の機能

ページを移動する

表示中のファイル内でページ移動をします。

1 **ファイルを表示中▶ Web**

2 **1「ページ移動」**

「ページ移動」画面が表示されます。

3 最初のページへ移動する場合

① **1「最初のページへ移動」**

最初のページへ移動します。

最後のページへ移動する場合

① **2「最後のページへ移動」**

最後のページへ移動します。

次のページへ移動する場合

① **3「次のページへ移動」**

現在表示しているページの次のページへ移動します。

前のページへ移動する場合

① **4「前のページへ移動」**

現在表示しているページの前のページへ移動します。

指定したページへ移動する場合

① **5「指定のページへ移動」**

「指定のページへ移動」画面が表示され、ページ指定テキストエリアが選択されています。

② MENU

「ページ指定」画面が表示されます。

③ **ページを入力▶ MENU**

「指定のページへ移動」画面に戻ります。

④ Web

指定したページが表示されます。

表示設定をする

表示倍率を変更し拡大／縮小をします。

1 **ファイルを表示中▶ Web**

2 **2「表示設定」**

「表示設定」画面が表示されます。

3 拡大する場合

① **1「ズームイン」**

現在の表示倍率を拡大します。

縮小する場合

① **2「ズームアウト」**

現在の表示倍率を縮小します。

ウィンドウの幅に合わせる場合

① **3「幅に合わせる」**

ウィンドウの幅に合わせて表示倍率を設定します。

ウィンドウの高さに合わせる場合

① **4「高さに合わせる」**

ウィンドウの高さに合わせて表示倍率を設定します。

ウインドウ全体に表示する場合

① **5「全体表示」**

全体が表示されるように表示倍率を設定します。

次ページへ▼

PDFファイル表示中の機能

指定した倍率で表示する場合

① 6 「倍率を直接指定」

「倍率を直接指定」画面が表示され、表示倍率テキストエリアが選択されています。

② MENU

「表示倍率」画面を表示します。

③ 倍率を入力▶ MENU

「倍率を直接指定」画面に戻ります。

④ Web

指定した倍率で表示されます。

検索をする

文章から文字列を検索するための条件を指定し検索をおこない、文字列が見つかった場合には、そのページへ移動します。

1. **ファイルを表示中▶ Web**
2. **3 「検索」**
   「検索」画面が表示され、検索文字列テキストエリアが選択されています。
3. **MENU**
   「検索文字列」画面が表示されます。
4. **検索したい文字を入力▶ MENU**
   「検索」画面に戻ります。
5. **で検索条件を選択▶ MENU でチェックを入れる**
6. **Web**
   検索結果が表示されます。

しおり一覧を表示する

ファイルに設定されているしおり一覧を表示し、選択したページへ移動することができます。

1. **ファイルを表示中▶ Web**
2. **4 「しおり一覧」**
   しおり一覧が表示されます。
3. **で表示したい項目を選択▶ MENU**
   選択したページへ移動します。

レイアウトを設定する

ページレイアウトの設定をします。

1. **ファイルを表示中▶ Web**
2. **5 「レイアウト設定」**
   「レイアウト設定」画面が表示されます。
3. **1ページ分だけ表示する場合**

   ① 1 「単一ページ」

   1ページ分だけ表示されます。

   複数のページを連続で表示する場合

   ① 2 「連続ページ」

   連続ページで表示します。

   見開きで表示する場合

   ① 3 「見開きページ」

   2ページ分を見開きで表示します。

   回転した状態で表示する場合

   ① 4 「回転」

   右に90度回転して表示します。

ファイル情報を表示する

表示中のファイルの情報を表示します。

 ファイルを表示中▶ **[6] 「ファイル情報」**

ファイル情報一覧が表示されます。

ファイルを保存する

表示中のファイルを保存します。
保存できるファイルは、Web上で表示しているファイルのみです。

 ファイルを表示中▶

2 [7] 「ファイル保存」

「保存先選択」画面が表示されます。

3 [◎] で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶ [MENU]

「読込み中」表示後「ダウンロードを完了しました」が表示されます。
※miniSDが装着されていない場合は、「miniSD」はグレー表示になります。

ショートカット機能

ファイル表示中は各キーにショートカット機能があります。詳細は以下の通りです。

対応キー	機　能
1	ズームアウト
2	倍率を100%に設定
3	ズームイン
4	全体表示
5	回転
6	しおり一覧
7	前のページへ移動
8	検索
9	次のページへ移動
0	指定のページへ移動
*	最初のページへ移動
#	最後のページへ移動

お知らせ

- [Web] ▶ [8] でショートカット一覧を表示することができます。
- 検索できる文字列は全角、半角を区別せずに32文字までです。
- パスワード付きのPDFファイルを開く場合は「このPDFには、パスワードが設定されています。パスワードを入力して下さい。」が表示されます。

Word／Excelファイル表示中の機能

ページを移動する

表示中のファイル内でページ移動をします。

 ファイルを表示中▶

❷ **「PDFファイル表示中の機能」の「ページを移動する」(→211ページ)の❷以降の手順にしたがって移動**

表示設定をする

表示倍率を変更し拡大／縮小をします。

 ファイルを表示中▶

❷ **「PDFファイル表示中の機能」の「表示設定をする」(→211ページ)の❷以降の手順にしたがって設定**

※表示設定の詳細は、「ズームイン」「ズームアウト」「倍率を直接指定」です。

ファイルを回転させる

ファイルを回転して表示します。

 ファイルを表示中▶

❷ [3] **「回転」**

右に90度回転して表示します。

※再度回転させると元の表示に戻ります。

検索をする

文章から文字列を検索するための条件を指定し検索をおこない、文字列が見つかった場合には、そのページへ移動します。

 ファイルを表示中▶

❷ [4] **「検索」**

「検索」画面が表示され、検索文字列テキストエリアが選択されています。

❸ **「PDFファイル表示中の機能」の「検索をする」(→212ページ)の❸～❻の手順にしたがって検索**

ファイルを保存する

表示中のファイルを保存します。
保存できるファイルは、Web上で表示しているファイルのみです。

 Web上でファイルを表示▶

❷ [5] **「ファイル保存」**

「保存先選択」画面が表示されます。

❸ **[◎]で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶[MENU]**

「読込み中」表示後「保存に成功しました」が表示されます。

※miniSDが装着されていない場合は、「miniSD」はグレー表示になります。

ショートカット機能

ファイル表示中は各キーにショートカット機能があります。詳細は以下の通りです。

対応キー	機　能
1	ズームアウト
2	倍率を100%に設定
3	ズームイン
4	―
5	回転
6	―
7	前のページへ移動
8	検索
9	次のページへ移動
0	指定のページへ移動
✱	最初のページへ移動
#	最後のページへ移動

お知らせ

- Web ▶ 6 でショートカット一覧を表示することができます。
- 検索できる文字列は全角、半角を区別せずに32文字までです。

PowerPointファイル表示中の機能

スライドショーの実行

表示中のファイルのスライドショーを実行します。

 ファイルを表示中▶ 1 **「スライドショー実行」**

スライドショーが実行されます。

MEMO

- スライドショー中は、下記の操作ができます。
  - ：次のページへ移動
  - ：前のページを表示
  - ：通常表示に戻る

スライドを移動する

表示中のファイル内でスライドを移動します。

 ファイルを表示中▶

2 2 **「スライド移動」**

「スライド移動」画面が表示されます。

3

最初のスライドへ移動する場合

① 1 **「最初のスライドへ移動」**

最初のスライドへ移動します。

最後のスライドへ移動する場合

① 2 **「最後のスライドへ移動」**

最後のスライドへ移動します。

次のスライドへ移動する場合

① 3 **「次のスライドへ移動」**

現在表示しているスライドの次のスライドへ移動します。

前のスライドへ移動する場合

① 4 **「前のスライドへ移動」**

現在表示しているスライドの前のスライドへ移動します。

指定したスライドへ移動する場合

① 5 **「指定のスライドへ移動」**

「指定のスライドへ移動」画面が表示され、ページ指定テキストエリアが選択されています。

② MENU

「スライド指定」画面が表示ます。

③ **ページを入力▶** MENU

「指定のスライドへ移動」画面に戻ります。

④ Web

指定したスライドが表示されます。

表示設定をする

表示倍率を変更し拡大／縮小をします。

1 **ファイルを表示中▶** Web

2 3 **「表示設定」**

「表示設定」画面が表示されます。

3 **「PDFファイル表示中の機能」の「表示設定をする」(→211ページ)の❸以降の手順にしたがって設定**

※表示設定の詳細は、「ズームイン」「ズームアウト」「倍率を直接指定」です。

ファイルを回転させる

ファイルを回転して表示します。

1 **ファイルを表示中▶**

2 **[4 GHI]「回転」**

右に90度回転して表示します。

※再度回転させると元の表示に戻ります。

ファイルを保存する

表示中のファイルを保存します。
保存できるファイルは、Web上で表示しているファイルのみです。

1 **Web上でファイルを表示▶** [Web]

2 **[5 JKL]「ファイル保存」**

「保存先選択」画面が表示されます。

3 **[○]で「データフォルダ」または「miniSD」を選択▶**

「読込み中」表示後「保存に成功しました」が表示されます。

※miniSDが装着されていない場合は、「miniSD」はグレー表示になります。

ショートカット機能

ファイル表示中は各キーにショートカット機能があります。詳細は以下の通りです。

対応キー	機　　能
1	ズームアウト
2	倍率を100%に設定
3	ズームイン
4	－
5	回転
6	－
7	前のスライドへ移動
8	－
9	次のスライドへ移動
0	指定のスライドへ移動
*	最初のスライドへ移動
#	最後のスライドへ移動

お知らせ

● [Web]▶[6 MNO]でショートカット一覧を表示することができます。

音・バイブの設定

電話・メールの着信メロディを設定する

電話着信、Eメール、ライトメール着信時のメロディ、音量、バイブ、鳴動時間を設定します。
お買い上げ時は下記のように設定されています。

	着信メロディ	音量	バイブ	鳴動時間
電話着信	新世界より　第4楽章	音量3	バイブOFF	ー
Eメール着信	大序曲「1812年」	音量3	バイブOFF	10秒
ライトメール着信	リゴレット　女心の歌	音量3	バイブOFF	10秒

❶

「着信設定」画面が表示されます。
※着信の種類は「電話着信」「Eメール着信」「ライトメール着信」です。

❷ (ナビキー)で設定したい着信の種類を選択 ▶ (MENU)

選択した種類の着信設定画面が表示されます。

❸ 各種設定を選択

着信メロディを設定する場合

① **(1)「着信メロディ」**

「着信メロディ」画面が表示されます。

② **「固定サウンド」から選択する場合**

❶ **(1)「固定サウンド」**

「固定サウンド」画面が表示されます。

MEMO

- 固定サウンドの種類は下記の通りです。
「パターン1〜パターン3」
「カルメン　3幕への間奏曲」
「大序曲「1812年」」
「新世界より　第4楽章」
「ファウスト　宝石の歌」
「リゴレット　女心の歌」
「ブランデンブルグ協奏曲」
「未完成交響曲」
「愛の夢　第3番」
「ジュピター」
「威風堂々」
「ベル」
「目覚まし」
「呼び鈴」
「猫」
「ボイス１〜５」

❷ **(ナビキー)で設定したい着信メロディを選択 ▶ (MENU)**

「設定しました」の表示後、着信メロディが設定され着信設定画面に戻ります。

「データフォルダ」から選択する場合

❶ **(2)「データフォルダ」**

「データフォルダ」画面が表示されます。
※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になります。

❷ **(ナビキー)でフォルダを選択 ▶ (MENU)**

フォルダ内のメロディデータが表示されます。
※データの無いフォルダは表示されません。

❸ **(ナビキー)で設定したい着信メロディを選択 ▶ (MENU)**

「設定しました」が表示されます。

「miniSD」から選択する場合

❶ 3 DEF「miniSD」

「miniSD」画面が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合はグレー表示になります。

❷ ◎でフォルダを選択▶ MENU

フォルダ内のメロディデータが表示されます。

❸ ◎で設定したい着信メロディを選択▶ MENU

「本体へコピーし設定します よろしいですか？」 が表示されます。
※選択したデータにコピーガードがかかっている場合は、「本体へ移動し設定します よろしいですか？」が表示され、「Yes」を選択すると本体へ移動されます。

❹ ◎で「Yes」を選択▶ MENU

「コピー中」を表示、選択した音楽データが本体へコピーされ、着信メロディが設定されます。

音量を設定する場合

① 2 ABC「音量」

「音量」画面が表示されます。

② ◎で音量を選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※音量選択中に ✉ を押すとメロディが再生されます。
マナーモード設定中は「マナーモード中再生しますか？」が、オートサイレント設定中は「オートサイレント中 再生しますか？」が表示されます。再生する場合は◎で「Yes」を選択し MENU を押してください。
※音量は「Vol.1～Vol.5」「OFF」「STEP▲(Vol.1からだんだん音量が上がる)」「STEP▼(Vol.5からだんだん音量が下がる)から選択できます。

バイブを設定する場合

① 3 DEF「バイブ」

「バイブ」画面が表示されます。

② ◎で振動パターンを選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※Eメール着信、ライトメール着信でのバイブ設定時では「バイブ後サウンド鳴動」はグレー表示になります。
※バイブは「パターン1～パターン5」「バイブ後サウンド鳴動」「OFF」から選択できます。

鳴動時間を設定する場合

① 4 GHI「鳴動時間」

「鳴動時間」画面が表示されます。
※この項目はEメール着信、ライトメール着信のみの設定です。電話着信の場合は表示されません。

② 鳴動時間を入力▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※入力できるのは1～60秒まで、1秒単位で入力できます。

お知らせ

- 着信メロディを設定する場合で、設定するメロディを選択中に ✉ を押すとメロディが再生されます。マナーモード設定中は「マナーモード中 再生しますか？」が、オートサイレント設定中は「オートサイレント中 再生しますか？」が表示されます。再生する場合は◎で「Yes」を選択し MENU を押してください。再生中は My で次の曲を、 で前の曲へスキップすることができます。
- 着信音に設定している音楽データが壊れていたり削除された場合、お買い上げ時の曲に変更されます。

効果音を設定する

キーを押した時に出る音（キー確認音）、設定や登録完了時の音やエラー時の音（成功／エラー音）、圏外や充電を知らせる音（圏外／充電警告音）、ライトメールの送信完了を知らせる音（送達確認音）を設定します。
お買い上げ時はキー確認音「ON／パターン1」、成功／エラー音「ON」、圏外／充電警告音「ON」、送達確認音「ON」に設定されています。

  ▶   ▶ ▶ 2

「効果音選択」画面が表示されます。

❷ 各種設定を選択

キー確認音を設定する場合

① 1 **「キー確認音」**

「キー確認音」画面が表示されます。

※マナーモード設定中は「キー確認音」画面に入る前に「マナーモード中 再生しますか？」がオートサイレント設定中は「オートサイレント中 再生しますか？」が表示されます。再生する場合は ◎ で「Yes」を選択し MENU を押してください。「キー確認音」画面でカーソル移動時に音が鳴ります。「No」を選択している場合は、カーソル移動によるキー確認音は鳴りません。

② ◎ **で音のパターンを選択**

▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

※ ◎ でカーソルを動かす度に、キー確認音パターンが試聴できますが、イヤホンマイク装着時には聞こえません。

※音のパターンは「パターン1〜パターン4」「OFF」から選択できます。

成功／エラー音を設定する場合

① 2 **「成功／エラー音」**

「成功／エラー音」画面が表示されます。

② ◎ **で 「ON／OFF」を選択**

▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

圏外／充電警告音を設定する場合

① 3 **「圏外／充電警告音」**

「圏外／充電警告音」画面が表示されます。

② ◎ **で「ON／OFF」を選択**

▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

「送達確認音」を設定する場合

① 4 **「送達確認音」**

「送達確認音」画面が表示されます。

② ◎ **で「ON／OFF」を選択**

▶

「設定しました」が表示されます。

お知らせ

- マナーモード設定中はマナー登録の設定が優先されます。
- イヤホンマイク装着時は、キー確認音をONに設定していてもイヤホンマイクからは聞こえません。

保留音を設定する

通話を保留にした時に通話相手に流す保留音を設定することができます。

お買い上げ時は「ファウスト 宝石の歌」が設定されています。

「保留音選択」画面が表示されます。

2 「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)の手順 ❸ 着信メロディを設定する場合 を参照して設定

お知らせ

- 保留音に設定している音楽データが壊れたり削除された場合、お買い上げ時の曲に変更されます。

ディスプレイと表示

画面の設定をする

壁紙を設定する

ディスプレイの待受画面に固定画像、データフォルダ、miniSD内のデータからお好みの画像（壁紙）を表示することができます。
お買い上げ時は「Velvet」に設定されています。

MENU ▶ 5 ▶ 3 ▶ 1

「壁紙設定」画面が表示されます。

2 参照先を選択

固定画像から選択する場合

① 1 **「固定画像」**

「固定画像」画面が表示されます。

② **で設定したい画像を選択** ▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※画像選択中に Web を押すと、リスト表示とサムネイル表示の切り替えができます。
※選択中に ✉ を押すと、画像が原寸表示されます。

データフォルダから選択する場合

① 2 **「データフォルダ」**

「データフォルダ」画面が表示されます。
※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になります。

② **でフォルダを選択** ▶ MENU

フォルダ内の画像データが表示されます。

③ **で設定したい画像を選択** ▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※画像選択中に Web を押すと、リスト表示とサムネイル表示の切り替えができます。
※選択中に ✉ を押すと、画像が原寸表示されます。

miniSDから選択する場合

① 3 **「miniSD」**

「miniSD」画面が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合はグレー表示になります。

② **でフォルダを選択** ▶ MENU

フォルダ内の画像データが表示されます。

③ **で設定したい画像を選択** ▶ MENU

「本体へコピーし設定します よろしいですか？」が表示されます。
※画像選択中に Web を押すと、リスト表示とサムネイル表示の切り替えができます。
※選択中に ✉ を押すと、画像が原寸表示されます。
※選択した画像にコピーガードがかかっている場合は、「本体へ移動し設定します よろしいですか？」が表示され、「Yes」を選択すると本体へ移動されます。

④ **で「Yes」を選択** ▶ MENU

「コピー中」を表示、選択した画像が本機へコピーされ、壁紙が設定されます。

壁紙を設定しない場合

① 4 **「壁紙なし」**

「設定しました」が表示されます。

お知らせ

- 「壁紙なし」に設定した場合は、白背景の画面になります。
- 壁紙に設定している画像データが壊れていたり削除された場合は、お買い上げ時の画像に変更されます。

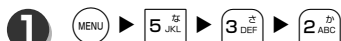
画面の配色を設定する

画面の配色パターンを選択する。

お買い上げ時は「Solid Black」に設定されています。

 ▶

「画面配色」画面が表示されます。

 で設定したい配色を選択▶

「設定しました」が表示されます。

※カーソルを合わせると、画面が各選択メニューの配色に変更されます。

※画面配色は「Solid Black」「High Contrast」「Chronos Silver」「Forest Green」から選択できます。

カレンダーを表示する

待受画面中にカレンダーを表示することができます。

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

「カレンダー設定」画面が表示されます。

で設定したいカレンダーを選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

※カレンダー選択中に Web を押すと、リスト表示に変更されます。

※カレンダーは「1ヶ月」「2ヶ月A」「2ヶ月B」「2ヶ月C」「3ヶ月A」「3ヶ月B」「4ヶ月A」「4ヶ月B」「OFF」から選択できます。

お知らせ

- 待受画面から ◎ を押してもカレンダーを表示することができます。
- 「画面表示を英語にする」（→232ページ）で「英語-English」に選択していた場合は、自動的にカレンダーも英語表示に変更されます。

画面の設定をする

メインディスプレイの設定をする

メインディスプレイのバックライトの設定をします。お買い上げ時は明るさ「レベル3」、点灯時間「10秒」、消灯時間「60秒後」、通話中点灯「OFF」、キーライト「ON」に設定されています。

MENU ▶ 5 ▶ 3 ▶ 4

「メインディスプレイ」画面が表示されます。

2 各種項目を設定

明るさを設定する場合

① 1 **「明るさ」**

「明るさ」画面が表示されます。

② **で明るさを選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。

※明るさは、
「レベル4：100%」、「レベル3：70%」、「レベル2：40%」、「レベル1：10%」から選択できます。

点灯時間を設定する場合

① 2 **「点灯時間」**

「点灯時間」画面が表示されます。

② **点灯時間を入力▶** MENU

「設定しました」が表示されます。

※点灯時間は5〜59秒まで入力できます。

消灯時間を設定する場合

① 3 **「消灯時間」**

「消灯時間」画面が表示されます。

② **で消灯時間を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。

※消灯時間は「60秒後」「90秒後」「120秒後」から選択できます。

通話中点灯を設定する場合

① 4 **「通話中点灯」**

「通話中点灯」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択**
▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

キーライト点灯を設定する場合

① 5 **「キーライト点灯」**

「キーライト点灯」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択**
▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

サブディスプレイの設定をする

サブディスプレイの点灯設定をします。

お買い上げ時はライト点灯時間「10秒」、表示「OFF」、イルミネーション（電話着信「パターン1／空」、メール着信「パターン2／草原」、スケジュール「パターン3／雪」、目覚まし「パターン3／ヒマワリ」）、通話中「OFF」）、リマインダー「パターン1／虹」に設定されています。

 ▶

「サブディスプレイ」画面が表示されます。

2 各種項目を設定

ライト点灯時間を設定する場合

① 1 **「ライト点灯時間」**

「ライト点灯時間」画面が表示されます。

② **でライト点灯時間を選択**

▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※ライト点灯時間は「10秒」「20秒」「30秒」「OFF」から選択できます。

表示を設定する場合

① 2 **「表示」**

「表示」画面が表示されます。

② **で「ON/OFF」を選択**

▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

イルミネーションを設定する場合

① 3 **「イルミネーション」**

「イルミネーション」画面が表示されます。

② **で設定したい項目を選択**

▶ MENU

パターン選択画面へ移動します。
※設定できる項目は「電話着信」「メール着信」「スケジュール」「目覚まし」「通話中」です。

③ **「パターン1～3」を選択する場合**

❶ **でパターンを選択**

▶ MENU

色選択画面が表示されます。

MEMO

- イルミネーションの種類は下記の通りです。
「OFF」「バラ」「空」
「ヒマワリ」「草原」「スミレ」
「雪」「アクア」「虹」

❷ **で色を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。

「OFF」を選択する場合

❶ 4 **「OFF」**

「設定しました」の表示後、イルミネーションが設定され「イルミネーション」画面へ戻ります。

リマインダーを設定する場合

※リマインダー機能とは、スケジュールの通知などがあった場合、サブディスプレイのバックライトを点滅させてお知らせする機能です。

① 4 **「リマインダー」**

「リマインダー」画面が表示されます。

② **「パターン1～3」を選択する場合**

❶ **でパターンを選択**

▶

色選択画面が表示されます。

次ページへ▼

❷ で色を選択▶ MENU

「設定しました」の表示後、リマインダーが設定され「サブディスプレイ」画面へ戻ります。

MEMO

- リマインダーの種類は下記の通りです。
「OFF」「バラ」「空」
「ヒマワリ」「草原」「スミレ」
「雪」「アクア」「虹」

「OFF」を選択する場合

❶ 4 「OFF」

「設定しました」の表示後、リマインダーが設定され「サブディスプレイ」画面へ戻ります。

省電力設定をする

電池の消費を抑えるように設定をします。

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

「省電力設定」画面が表示されます。

 で「ON／OFF」を選択▶ MENU

「設定しました」の表示後、省電力設定が設定されます。

お知らせ

- 省電力設定を解除したい場合は、再度 ❷ の操作をおこなってください。

省電力設定の各機能の設定を変更する

省電力設定ができる機能の設定は下記の通りになっていますが、設定を変更することができます。

日時表示設定	：OFF
明るさ	：レベル1
点灯時間	：5秒
消灯時間	：60秒後
通話中点灯	：OFF
キーライト点灯	：OFF
サブ／ライト点灯時間	：OFF
サブ／表示	：OFF
リマインダー	：OFF

「省電力設定」画面が表示されます。

❷ で「ON」を選択▶

省電力設定編集画面に入ります。

❸ **各機能を変更**

日時表示設定を変更する場合

① 1 **「日時表示設定」**

「日時表示設定」画面が表示されます。

② で「ON／OFF」を選択 ▶ MENU

日時表示設定が設定され、省電力設定編集画面に戻ります。

明るさを変更する場合

① 2 **「明るさ」**

「明るさ」画面が表示されます。

② で明るさを選択▶ MENU

明るさが設定され、省電力設定編集画面に戻ります。

点灯時間を変更する場合

① 3 **「点灯時間」**

「点灯時間」画面が表示されます。

② **点灯時間を入力▶** MENU

点灯時間が設定され、省電力設定編集画面に戻ります。

消灯時間を変更する場合

① 4 **「消灯時間」**

「消灯時間」画面が表示されます。

② **で消灯時間を選択▶** MENU

消灯時間が設定され、省電力設定編集画面に戻ります。

※消灯時間は「60秒後」「90秒後」「120秒後」から選択できます。

通話中点灯を変更する場合

① 5 **「通話中点灯」**

「通話中点灯」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択▶** MENU

通話中点灯が設定され、省電力設定編集画面に戻ります。

キーライト点灯を変更する場合

① 6 **「キーライト点灯」**

「キーライト点灯」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択▶** MENU

キーライト点灯が設定され、省電力設定編集画面に戻ります。

サブ／ライト点灯時間を変更する場合

① 7 **「サブ／ライト点灯時間」**

「サブ／ライト点灯時間」画面が表示されます。

② **でサブ／ライト点灯時間を選択▶** MENU

サブ／ライト点灯時間が設定され、省電力設定編集画面に入ります。

※サブ／ライト点灯時間は「10秒」「20秒」「30秒」「OFF」から選択できます。

サブ／表示を変更する場合

① 8 **「サブ／表示」**

「サブ／表示」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択▶** MENU

サブ／表示が設定され、省電力設定編集画面に戻ります。

リマインダーを変更する場合

① 9 **「リマインダー」**

「リマインダー」画面が表示されます。

② **でパターンを選択▶** MENU

リマインダーが設定され、省電力設定編集画面に戻ります。

※パターンは「パターン1」「パターン2」「パターン3」「OFF」から選択できます。

「登録しました」が表示されます。

画面表示を英語にする

画面表示を英語に切り替えることができます。
お買い上げ時は「日本語-Japanese」に設定されています。

 ▶ ▶ ▶

「言語選択」画面が表示されます。

「Set」が表示されます。

お知らせ

- 手順❷で1「日本語-Japanese」を押すと日本語表示に戻ります。

目覚まし/スケジュール/カレンダー

目覚まし機能を使う

5分おきに5回目覚まし音が鳴るスヌーズ付きの目覚まし機能です。目覚ましは3件登録することができます。

お買い上げ時は、時刻「00：00」、曜日設定「一度きり」、目覚まし音「目覚まし」、音量「音量3」、バイブ「パターン3」、鳴動時間「30秒」、スヌーズ「OFF」に設定されています。

目覚ましを登録する

1 MENU ▶ 8 ▶ 2

「目覚まし」画面が表示されます。

2 ◎で「目覚まし1～目覚まし3」を選択▶ MENU

目覚まし設定登録画面が表示されます。

3 登録したい項目を入力

時刻を設定する場合

① 1 **「時刻」**

「時刻」画面が表示されます。

② **時刻を入力▶** MENU

「時刻」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

曜日設定を設定する場合

① 2 **「曜日設定」**

「曜日設定」画面が表示されます。

② 「一度きり」を選択した場合

❶ 1 **「一度きり」**

「曜日設定」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

「曜日設定」を選択した場合

❶ 2 **「曜日指定」**

「曜日指定」画面が表示されます。

❷ ◎**で曜日を選択▶** MENU

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

❸ **手順❷を繰り返して、設定したい曜日全てを選択**

❹ ✉

「曜日設定」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

目覚まし音を設定する場合

① 3 **「目覚まし音」**

「目覚まし音」画面が表示されます。

② 「固定サウンド」から選択する場合

❶ 1 **「固定サウンド」**

「固定サウンド」画面が表示されます。

❷ ◎**で設定したい目覚まし音を選択▶** MENU

「目覚まし音」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

※固定サウンドの種類については「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ) 「固定サウンド」から選択する場合 ❶の MEMO を参照してください。

「データフォルダ」から選択する場合

❶ 2 「データフォルダ」

「データフォルダ」画面が表示されます。

※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になります。

❷ ◯ ▶ MENU を繰り返して設定したい目覚まし音を選択▶ MENU

「目覚まし音」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

※データフォルダ内のサウンドデータから設定するには「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)を参照してください。

「miniSD」から選択する場合

❶ 3 「miniSD」

「miniSD」画面が表示されます。

※miniSDが挿入されていない場合はグレー表示になります。

❷ ◯ ▶ MENU を繰り返して設定したいメロディを選択 ▶ MENU

「目覚まし音」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

※miniSD内のサウンドデータを設定する方法の詳細は「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)を参照してください。

音量を設定する場合

① 4 「音量」

「音量」画面が表示されます。

② ◯ で音量を選択▶ MENU

「音量」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

※音量選択中、✉ を押すと選択中の音量で試聴することができます。

※音量は「Vol.1〜Vol.5」「OFF」「STEP▲(Vol.1からだんだん音量が上がる)」「STEP▼(Vol.5からだんだん音量が下がる)」から選択できます。

バイブを設定する場合

① 5 「バイブ」

「バイブ」画面が表示されます。

② ◯ で振動パターンを選択 ▶ MENU

「バイブ」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

※バイブは「パターン1〜パターン5」「バイブ後サウンド鳴動」「OFF」から選択できます。

鳴動時間を設定する場合

① 6 「鳴動時間」

「鳴動時間」画面が表示されます。

② 鳴動時間を入力▶ MENU

「鳴動時間」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

※1〜60秒の間で、1秒単位で設定できます。

次ページへ▼

目覚まし機能を使う

スヌーズを設定する場合

① 7PQRS **「スヌーズ」**

「スヌーズ」画面が表示されます。

② **で「ON／OFF」を選択**
▶ MENU

「スヌーズ」が設定され、目覚まし登録画面へ戻ります。

4

「登録しました」が表示されます。

目覚まし設定をON／OFFに切り替える

MENU ▶ 8TUV ▶ 2ABC

「目覚まし」画面が表示されます。

で「ON」にしたい目覚まし設定を選択▶

目覚まし設定が「ON」になり、待受画面には「 」が表示されます。
※再度 を押すと目覚まし設定の「ON／OFF」が切り替わります。

設定時刻になると…

目覚ましアラームが鳴る

設定により着信音が鳴りバイブが振動し、バックライトが点灯してアニメーションと「時間です！」が表示されます。

アラームを止めるには

1 いずれかのキーを押す

アラームが停止し、「 で解除」が表示されます。

スヌーズ機能が「OFF」の場合

① **下記のいずれかの操作をおこなう**

①PWR または CLR/マナー
②フリップ開→閉
③30秒経過

待受画面へ戻ります。

スヌーズ機能が「ON」でスヌーズ機能を解除する場合

① PWR **または** CLR/マナー

「スヌーズを解除しますか？」が表示されます。

② **で「Yes」を選択▶** MENU

スヌーズ機能が解除され待受画面へ戻ります。

お知らせ

- 目覚まし設定で「スヌーズ機能」を設定している場合は、アラームを止めても5分後に再び鳴り出します。（5回まで）
- 通話中に設定時刻になった場合は、通話終了後に目覚まし動作に入ります。
- スケジュール機能も設定している場合は、目覚まし動作終了後に、スケジュールの動作に入ります。

カレンダーについて

カレンダーを表示させてスケジュールの登録、確認ができます。
カレンダーは2000年1月から、2099年12月まで表示されます。

カレンダーを表示する

カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

MEMO

- 待受画面で ◎ を押してもカレンダーを表示することができます。
- カレンダー表示中下記のキー操作になります。
  - ◎：次の日にカーソル移動します。
  - ◎：前日にカーソル移動します。
  - ◎：次週にカーソル移動します。
  - ◎：前週にカーソル移動します。
  - ：前の月のカレンダーを表示します。
  - ：次の月のカレンダーを表示します。
- 表示されている色の種類は下記のようになります。

オレンジ文字：日曜日
赤文字：休日設定した日、祝日
青文字：土曜日
白文字：月～金曜日
下部線：本日

◘：スケジュールが登録されている日
※スケジュールが登録されている日の右側に表示される ◘ は最大3つまでです。

スケジュール機能を使う

日時を指定してアラームで知らせたり、休日を任意で設定することができるスケジュール機能です。
スケジュールは最大1000件まで登録できます。（1日の登録件数の制限はありません。）

スケジュールを登録する

日付ごとにスケジュールを登録します。
お買い上げ時は、「0：00」、「(空白)」、「(空白)」、「通知しない」、日付はカーソルがさしていた場所に設定されています。

カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 **◎で設定したい日を選択▶MENU**

選択した日付のスケジュールが表示されます。

3

「スケジュール」画面が表示されます。

4 **登録したい項目を入力する**

日時を設定する場合

① **◎で「 」を選択▶MENU**

「日時」画面が表示されます。
※【日付】にはカレンダーで選択した日付が入力されています。
※日付は2000年1月1日～2099年12月31日まで入力可能です。

② **開始時間を入力▶MENU**

「終了時間」入力画面が表示されます。
※ を押すと「終日」として登録することができます。（この場合入力した「開始時刻」は無効）

③ **終了時間を入力▶MENU**

「 」が設定され、「スケジュール」画面へ戻ります。

スケジュール機能を使う

場所を設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「場所」画面が表示されます。

② **場所を入力▶** MENU

「 」が設定され、「スケジュール」画面へ戻ります。

※全角で27文字、半角で54文字まで入力することができます。

内容を設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「内容」画面が表示されます。

② **内容を入力▶** MENU

「 」が設定され、「スケジュール」画面へ戻ります。

※全角で45文字、半角で90文字まで入力することができます。

通知設定を設定する場合

① で「 」を選択▶ MENU

「通知設定」画面が表示されます。

② 「通知する」または「通知しない」に設定する場合

❶ **1「通知する」または 3「通知しない」**

「通知設定」が設定され、
「スケジュール」画面へ戻ります。

「事前通知する」に設定する場合

❶ **2「事前通知する」**

「事前通知」画面が表示されます。

❷ **事前に通知したい時間を入力▶** MENU

「 」が設定され、
「スケジュール」画面へ戻ります。

※5～99分まで、1分単位で設定できます。

「登録しました」が表示されます。

スケジュール音を設定する

スケジュールアラームで音設定をおこないます。
お買い上げ時は、スケジュール音「威風堂々」、音量「3」、バイブ「OFF」、鳴動時間「30秒」に設定されています。

1 MENU ▶ 4

カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 ▶ 1 **「スケジュール音設定」**

「スケジュール音設定」が表示されます。

3 **登録したい項目を入力**

スケジュール音を設定する場合

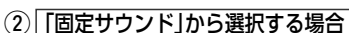
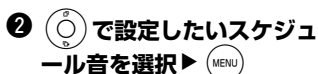
① 1 **「スケジュール音」**

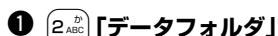
「スケジュール音」画面が表示されます。

② 「固定サウンド」から選択する場合

❶ 1 **「固定サウンド」**

「固定サウンド」画面が表示されます。

❷ ◎ **で設定したいスケジュール音を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。
※固定サウンドの種類については「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)の「固定サウンド」から選択する場合❶の **MEMO** を参照してください。

「データフォルダ」から選択する場合

❶ 2 **「データフォルダ」**

「データフォルダ」画面が表示されます。
※データフォルダ内に該当データが無い場合はグレー表示になり選択することはできません。

❷ ◎ ▶ MENU **を繰り返して設定したいスケジュール音を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。
※データフォルダ内のサウンドデータを設定するには「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)の「データフォルダ」から選択する場合を参照してください。

「miniSD」から選択する場合

❶ 3 **「miniSD」**

「miniSD」画面が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合はグレー表示になります。

❷ ◎ ▶ MENU **を繰り返して設定したいスケジュール音を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。
※miniSD内のサウンドデータを設定するには「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)「miniSD」から選択する場合を参照してください。

次ページへ▼

音量を設定する場合

① 2 「音量」

「音量」画面が表示されます。

② ◎で音量を選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※音量選択中、✉を押すと選択中の音量で試聴することができます。
※音量は「Vol.1～Vol.5」「OFF」「STEP▲(Vol.1からだんだん音量が上がる)」「STEP▼(Vol.5からだんだん音量が下がる」から選択できます。

バイブを設定する場合

① 3 「バイブ」

「バイブ」画面が表示されます。

① ◎で振動パターンを選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※バイブは「パターン1～パターン5」「バイブ後サウンド鳴動」「OFF」から選択できます。

鳴動時間を設定する場合

① 4 「鳴動時間」

「鳴動時間」画面が表示されます。

② 鳴動時間を入力▶ MENU

「鳴動時間」が設定され、スケジュール音設定画面へ戻ります。
※1～60秒の間で、1秒単位で設定できます。

4

カレンダー画面に戻ります。

休日の設定をする

指定の日を休日として設定、表示することができます。

1

カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 ◎で休日に設定したい日を選択

3 Web ▶ 2 「休日設定」

選択した日が休日設定され、カレンダー上での日付が赤色になります。

お知らせ

- 休日設定を解除したい場合は、再度 ❷ ～ ❸ の操作をおこなってください。

スケジュールを編集する

登録したスケジュール内容を編集します。

1 MENU ▶ 4

カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 ◎で編集したいスケジュールの日付を選択▶ MENU

選択した日付のスケジュールが表示されます。

3 ◎で編集したいスケジュールを選択▶ Web ▶ 1 「編集」

「スケジュール」画面が表示されます。

4 「スケジュールを登録する」(→237ページ)の ❹ ～ ❺ の手順を参照して編集する

スケジュールをコピーする

登録したスケジュールをコピーし、編集することができます。

1 MENU ▶ 4
カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 **でコピーしたいスケジュールのある日を選択▶** MENU
選択した日付のスケジュールが表示されます。

3 **でコピーしたいスケジュールを選択▶** Web ▶ 2 **「コピー&編集」**
複製されたスケジュールの詳細画面が表示されます。

4 **(日付など編集がある場合は編集した後)**
「登録しました」が表示されます。
※内容がまったく同じデータでも同じ日付上に並びます。

スケジュール登録数を確認する

現在のスケジュール登録数を確認することができます。(登録は1000件まで可能)

1 MENU ▶ 4
カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 Web ▶ 3 **「登録件数確認」**
「登録件数確認」画面が表示されます。

スケジュールを確認する

登録したスケジュール内容を確認します。

1 MENU ▶ 4
カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 **で確認したいスケジュールの日付を選択▶** MENU
選択した日付のスケジュールが表示されます。

3 **で確認したいスケジュールを選択▶** MENU
スケジュールの詳細が表示されます。

MEMO

- スケジュール選択中は、下記の操作ができます。

Web サブメニュー
編集
コピー&編集
一件削除
当日全件削除

本日のスケジュール選択
前日のスケジュール表示
翌日のスケジュール表示

スケジュール機能を使う

設定時刻になると…

1 スケジュールアラーム鳴動

着信音、バイブが鳴動し、スケジュール内容が表示されます。

2 いずれかのキーを押す、またはタイムアウト

アラームの鳴動が停止します。

3 スケジュール確認▶ PWR または CLR/マナー

通常待受画面へ戻ります。

お知らせ

- スケジュール通知アラーム鳴動中に、他のイベントと重なったり、30秒以上端末の操作をしなかった場合は、待受には「スケジュール×件」と「 」が表示されます。
  また、スケジュール通知の設定時刻に他のイベントと重なった場合は、待受画面に戻るとスケジュール通知します。
- 通話中に設定時刻になった場合は、通話終了後にアラームが鳴動し、スケジュール通知します。

スケジュールを削除する(一件/当日全件)

選択したスケジュール、またはその日一日分のスケジュールを全て削除します。

1 MENU ▶ 4たGHI

カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 で削除したいスケジュールの日付を選択▶ MENU

選択した日付のスケジュールが表示されます。

3

一件削除する場合

① **で削除したいスケジュールを選択**

② Web ▶ 3さDEF **「一件削除」**

「削除しますか?」が表示されます。

当日全件削除する場合

① Web ▶ 4たGHI **「当日全件削除」**

「当日のスケジュールを全件削除しますか?」が表示されます。

4 で「Yes」を選択▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

スケジュールを削除する(前日まで)

選択した日付以前のスケジュールを全て削除します。

1 (MENU) ▶ [4 た GHI]

カレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 (十字キー)**で前日までのスケジュールを削除したい日付を選択**

3 (Web) ▶ [4 た GHI] **「前日まで削除」**

「前日までのスケジュールを全件削除しますか？」が表示されます。

4 (十字キー)**で「Yes」を選択▶** (MENU)

「削除しました」が表示されます。

スケジュールを削除する(全件)

1 (MENU) ▶ [4 た GHI]

今月のカレンダーが表示されます。
※本日の日付が選択されています。

2 (Web) ▶ [5 な JKL] **「全件削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

3 **暗証番号を入力▶** (MENU)

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

4 (十字キー)**で「Yes」を選択▶** (MENU)

「削除しました」が表示されます。

セキュリティ機能

フリップロックを使用する

フリップを閉じると自動的にキーロックがかかるように設定することができます。
これにより、第三者による本機のデータ閲覧などを防止することができます。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

フリップロックを設定する

1 MENU ▶ 9 ▶ 1

暗証番号入力画面が表示されます。

2 暗証番号を入力▶ MENU

暗証番号が正しい場合、時間設定画面が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

3 フリップを閉じてからロックがかかるまでの時間を ◎ で選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。
※フリップロック中は待受画面に が表示されます。
※ロックがかかるまでの時間は「即時」「5分」「10分」「30分」「OFF」から選択できます。
※フリップを閉じて、設定時間が経過するとフリップロックが起動します。

フリップロックを解除する

1 待受画面中に10キーを押す

「フリップロック解除」の暗証番号入力画面が表示されます。

2 暗証番号を入力▶ MENU

暗証番号が正しい場合、「解除しました」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

お知らせ

- フリップロック設定中に暗証番号を入力して、解除操作をおこなってもフリップロックの設定を「OFF」にしない限りは、フリップロックは起動されます。
- フリップロック設定中でも、電話着信の応答（エニーキーアンサーは無効）、通話、切断、Eメール、ライトメールの受信、電源のON／OFFは可能です。ただし、Eメール、ライトメール受信後の確認はフリップロックを解除するまでできません。
また、Eメール、ライトメール、スケジュール、目覚まし、充電警告音が鳴動した場合は PWR で停止することができます。
- フリップロック設定中でも、キー押しでメインディスプレイを点灯することはできます。
- フリップロック設定中でも、警察（110番）、消防・救急（119番）、海上保安機関（118番）は発信できます。
- フリップロック設定中のUSBストレージは無効ですが、充電は有効です。
- フリップロック設定中の電話着信および通話中のキー操作は以下のようになります。

着信時	
機能	対応キー
通話	通話キー
着信拒否	Web
留守録音	MENU
クイックサイレント	PWR or （サイドキー）orフリップ閉

通話中	
機能	対応キー
受話音量	◎
保留	Web ▶ 1
通話録音	Web ▶ 2
ナイショ通話	Web ▶ 3
番号メモ	Web ▶ 4
メモ帳	Web ▶ 5
プロフィール	Web ▶ 6
スピーカ受話	Web ▶ 7
パワーサーチ	Web ▶ 8 or My 長押
テブラ通話	メールキー

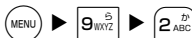
セキュリティ機能
フリップロックを使用する

暗証番号を変更する

下記の機能では暗証番号が必要です。
暗証番号は4桁のお好みの番号に変更できます。
変更した番号は必ずお手元にお控えください。

お買い上げ時は、「3210」に設定されています。

機能名	ページ
グループ削除	293
グループリスト全件削除	298
メール全件削除	124
miniSDのシークレットデータ表示	195
miniSDの初期化	195
miniSDへのバックアップ	194
miniSDバックアップデータ復元	194
履歴全件削除	146
ブックマークフォルダ内データ全削除	147
スケジュール全件削除	243
自動位置情報送出設定	269
留守録音全件削除	66
ダイヤルアップ設定初期化	98
接続モード初期化	100
電話帳ロック／解除	167
シークレット一時表示	166
電話帳全件削除	159
学習文字クリア	88
フリップロック設定／解除	246
暗証番号変更	247
メモリ全削除	252
リモートロック	248
オール設定リセット	253
完全消去＋初期化	253
フォルダ内のデータ全件削除	208
データフォルダ　フォルダ削除	198
着信拒否登録	51
振り分け設定リセット	121
フォルダ内の振り分け設定全件削除	122
ブックマーク全削除	147
ページメモ全削除	149
Java^{TM}アプリフォルダ全削除	274
シークレットデータの移動	195
録音データ全削除	266

1

「暗証番号変更」の暗証番号入力画面が表示されます。

2 **現在の暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「新しい暗証番号を入力して下さい」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

3 **変更したい暗証番号を入力▶ MENU**

「もう一度新しい暗証番号を入力して下さい」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

4 **もう一度変更したい暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「設定しました」が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が異なっていた場合は、「新しい暗証番号が正しくありません」が表示されます。

お知らせ

- 変更された暗証番号を忘れたときは、電話機本体とウィルコム加入申込書の控え、または契約内容確認書類、契約者本人を証明できるものを揃えて、お買い上げの販売店、または当社総合相談窓口(→348ページ)にお申し出ください。

リモートロックを使用する

本機を紛失した場合など、遠隔操作により電源のON／OFFと、着信通話以外の操作をロックし、他人が使用することができないようにします。また、本機をロックすると同時に、登録されているデータを一括消去し初期化させることができます。

お買い上げ時は、起動許可パスワード「(未設定)」、サブアドレス起動「OFF」、ライトメール起動「OFF」に設定されています。

リモートロックを設定する

1 MENU ▶ 9WXYZ ▶ 4GHI

暗証番号入力画面が表示されます。

2 **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、リモートロック設定画面が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

3 1@./ **「許可パスワード登録」**

「許可パスワード登録」のパスワード入力画面が表示されます。

※許可パスワードが未設定の場合、「サブアドレス起動」と「ライトメール起動」はグレー表示になり設定することはできません。

4 **任意の起動許可パスワードを入力▶ MENU**

「登録しました」が表示されます。

※起動許可パスワードは、4～8桁のお好きな数字を入力してください。

5 サブアドレス起動を設定する場合

音声着信によるリモートロック起動のON／OFFを設定します。

① 2ABC **「サブアドレス起動」**

「サブアドレス起動」画面が表示されます。

② 「ON(番号制限あり)」に設定する場合

リモートロック時に対応する電話番号を設定します。ここで設定した番号以外から着信した場合、パスワードが合っていても、リモートロックを起動させることができないようにします。

❶ 1@./ **「ON(番号制限あり)」**

入力番号選択画面が表示されます。

❷ **◎で設定したい番号を選択▶ MENU**

番号入力画面が表示されます。

❸ **電話番号を入力▶ MENU**

電話番号が登録され、「サブアドレス起動」画面に戻ります。

❹ ✉

「登録しました」が表示されます。

「ON(番号制限なし)」に設定する場合

どの電話番号からでも、パスワードが合致していればリモートロックを起動させることができるようにします。

❶ 2ABC **「ON(番号制限なし)」**

「設定しました」が表示されます。

「OFF」に設定する場合

電話着信によるリモートロックへの起動指示はできないようにします。

❶ 3DEF **「OFF」**

「設定しました」が表示されます。

ライトメール起動を設定する場合

ライトメールによるリモートロック起動のON／OFFを設定します。

① 3DEF **「ライトメール起動」**

「ライトメール起動」画面が表示されます。

② 「ON(番号制限あり)」に設定する場合

リモートロック時に対応するライトメールの発信元番号を設定します。ここで設定した番号以外から受信した場合、パスワードが合っていてもリモートロックを起動させることができないようにします。

❶ [1] **「ON(番号制限あり)」**

入力番号選択画面が表示されます。

❷ **[◎]で設定したい番号を選択▶ [MENU]**

電話番号入力画面が表示されます。

❸ **電話番号を入力▶ [MENU]**

電話番号が登録され、「ライトメール起動」画面に戻ります。

❹ [メールキー]

「登録しました」が表示されます。

「ON(番号制限なし)」に設定する場合

どの電話番号からでも、パスワードが合致していればリモートロックを起動させることができるようにします。

❶ [2] **「ON (番号制限なし)」**

「設定しました」が表示されます。

「OFF」に設定する場合

ライトメールによるリモートロックへの起動指示はできないようにします。

❶ [3] **「OFF」**

「設定しました」が表示されます。

サブアドレス発信でリモートロックを起動させる

サブアドレス通知可能なPHS電話機や、ISDN公衆電話などのISDN対応電話機から発信することにより、本機に対しリモートロックの操作をおこないます。

1 リモートロックを起動させる操作は下記の通りです

リモートロックの場合

リモートロックを起動させたい電話の番号「0701234XXXX」▶

リモートロック+消去の場合

データを消去させたい電話の番号「0701234XXXX」▶

2 [発信キー]

リモートロックを起動させたい電話機に着信すると、スタンバイ状態になります。

※本機では、リモートロックコマンドを着信した場合、音声着信音は鳴りません。送信側には送信完了確認音が聞こえます。（発信した番号で入力間違いがあった場合は通常の着信とされます。）

※「番号制限あり」を設定している場合は、必ず登録した番号から発信してください。

※「番号制限あり」で登録した番号からの発信で、発信者番号非通知、通知不可でのサブアドレス、ライトメールのリモートコマンドを着信した場合は、リモートロックスタンバイ状態になりません。

❸ 下記の操作が行われた場合、リモートロックの各機能が起動します

リモートロック機能
- キー入力
- USBケーブルON／OFF（データ通信ON／OFF）、miniSDの抜き差し
- 外部からのコマンド受信
- 音声着信、メール受信（リモートコマンドの着信を除く）

リモートデータ消去機能
- キー入力
- USBケーブルON／OFF（データ通信ON／OFF）、miniSDの抜き差し
- 外部からのコマンド受信

※リモートデータ消去起動時は、充電量に関係なく、起動されます。
ただし、リモート消去実行中に電池残量がなくなった場合、電源はOFFになりますが、次回電源ON時アニメーション表示後、起動画面を表示したままデータの削除、初期化が実行されます。
※スケジュール、アラーム起動時、電源OFF／ON時は起動条件には入りません。
ただし、電源については[PWR]入力以外の電源OFF（充電不足など）後の再電源ONの場合のみで、[PWR]での電源OFFや、スケジュール、アラーム時に[PWR]を押すとキー入力扱いとされ、起動条件に入ります。

各機能が起動した場合、画面下には「☆☆☆☆☆☆☆」が表示されます。

❹ リモートロックの起動を解除する操作は下記のとおりです

リモートロックを解除する場合

リモートロックを解除させたい電話の番号「0701234XXXX」▶
[※] [0] [0] ▶**起動許可パスワード**

ライトメール発信でリモートロックを起動させる

他の電話機からライトメールでコマンド（命令）を送ることにより、本機に対しリモートロックの操作をおこないます。

❶ ライトメールの送信先アドレス欄にリモートロックをかける電話の番号を入力する

❷ リモートロックを起動させる操作は下記の通りです

リモートロックの場合

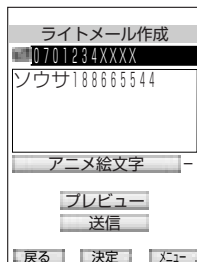
ソウサ▶ [1] ▶**起動許可パスワード**

リモートロック＋消去の場合

ソウサ▶ [3] ▶**起動許可パスワード**

リモートロックを解除する場合

ソウサ▶ [0] ▶**起動許可パスワード**

※電話番号「0701234XXXX」、起動許可パスワード「88665544」の電話機にリモートロックを起動する場合は下記のように入力し、送信します。

3 ライトメールを送信する

リモートロックを起動させたい電話機がライトメールを受信するとスタンバイ状態になります。

※ライトメールの送信については「ライトメールを送信する」(→113ページ)を参照してください。

※本機では、リモートロックコマンドを入力されたライトメールを受信した場合、着信音／バイブは鳴りません。送信側には送信完了確認音が聞こえます。(ライトメールの内容に間違いがあった場合は通常の着信とされます。)

※「番号制限あり」を設定している場合は、必ず登録した番号から発信してください。

※このとき着信した情報は、端末側の着信履歴には記録されません。

4 下記の操作が行われた場合、リモートロックの各機能が起動します

リモートロック機能

- キー入力
- USBケーブルON／OFF(データ通信ON／OFF)、miniSDの抜き差し
- 外部からのコマンド受信
- 音声着信、メール受信(リモートコマンドの着信を除く)

リモートデータ消去機能

- キー入力
- USBケーブルON／OFF(データ通信ON／OFF)、miniSDの抜き差し
- 外部からのコマンド受信

※リモートデータ消去起動時は、充電量に関係なく、起動されます。
ただし、リモート消去実行中に電池残量がなくなった場合、電源はOFFになりますが、次回電源ON時アニメーション表示後、起動画面を表示したままデータの削除、初期化が実行されます。

※スケジュール、アラーム起動時、電源OFF／ON時は起動条件には入りません。
ただし、電源については[PWR]入力以外の電源OFF(充電不足など)後の再電源ONの場合のみであり、[PWR]での電源OFFや、スケジュール、アラーム時に[PWR]を押すなどすると、キー入力とカウントされ、起動条件に入ります。

各機能が起動した場合、画面下には「☆☆☆☆☆☆☆」が表示されます。

ご注意

- スタンバイ状態で着信を受け、そのとき を押した場合もキー入力と判断され、リモートロック機能が起動します。
- リモートロックスタンバイ中、リモートロック中は、警察(110)、消防・救急(119)、海上保安機関(118)への発信もできなくなります。
- リモートロック＋消去をおこなった場合は、リセット一覧の完全消去＋初期化と同様の状態になります。(→253ページ)
  ※リモートロックの設定のみは完全消去＋初期化されません。

お知らせ

- リモートロックスタンバイ中、可能な機能は下記の通りです。
  - ・音声着信
  - ・Eメール／ライトメール受信
    (メールの確認は不可)
  - ・スケジュールアラーム
  - ・目覚ましアラーム
  - ・充電警告
- リモートロック起動中可能な機能は下記の通りです。
  - ・音声着信
  - ・Eメール／ライトメール受信(メールの確認は不可)
  - ・目覚ましアラーム
  - ・充電警告
- リモートロック中でも充電は可能です。

メモリについて

本体の共有メモリ、miniSD、メールBOXの使用状況を確認することができます。

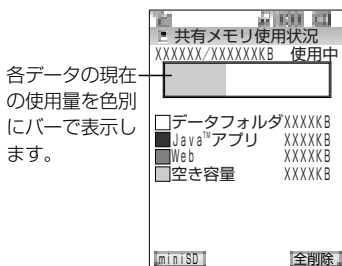
メモリの使用状況を確認する

1   ▶ ▶

「メモリ使用状況／全削除」画面が表示されます。

2 **共有メモリの使用状況を見る**

① 1 **「共有メモリ使用状況」**

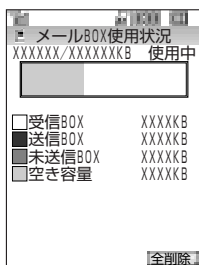
「共有メモリ使用状況」画面が表示されます。

各データの現在の使用量を色別にバーで表示します。

共有メモリ使用状況	
XXXXXX/XXXXXXKB	使用中
□データフォルダ	XXXXKB
■Java™アプリ	XXXXKB
■Web	XXXXKB
□空き容量	XXXXKB
miniSD	全削除

※ を押すと本体とminiSDの使用状況が切り替わります。

メールBOXの使用状況を見る

① 2 **「メールBOX使用状況」**

「メールBOX使用状況」画面が表示されます。

メモリを全削除する

本体の共有メモリ、miniSDの使用状況を表示し、使用されている領域内のデータを全削除します。

1 **「メモリの使用状況を確認する」の手順 1 ～ 2 で共有メモリの使用状況を表示する**

MEMO

- 「共有メモリ使用状況」画面中、 を押すとminiSDのメモリの使用量を表示します。以下同じ手順でminiSD内のメモリを全削除することができます。

2 Web

暗証番号入力画面が表示されます。

3 **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「本体共有メモリ内を全削除しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

4 **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

お知らせ

- メールBOXのメモリを全削除すると、すべてのメールが削除されます。
- 共有メモリを全削除すると、プリインストールされている「スーパーパズルボブル」を含め、データフォルダ、Java™アプリ、Webが削除されます。
- miniSDのメモリを全削除すると、miniSD内すべてが削除されます。
- 共有メモリ、miniSDのメモリを全削除した場合は、初期フォルダ作成等により空き容量は0にはなりません。
- 各データを削除する場合は下記のページを参照してください。
  データフォルダ：
  「データを削除する」(→208ページ)
  Java™アプリ：
  「Java™アプリ選択中のメニュー」の「削除する」(→274ページ)
  Web：
  「HTTPの設定をする」の「Diskキャッシュを全削除する場合」(→135ページ)「ページメモを削除する」(→149ページ)
- メールBOX使用状況を見る際に、メールBOXに保存されているデータにより、時間がかかる場合があります。

設定を初期状態に戻す

すべての機能の設定や登録した内容を消去し、初期状態に戻します（オール設定リセット）。
また、電話番号以外の全ての設定、登録、メモリを初期化することもできます（完全消去＋初期化）。

ご注意

- オール設定リセットや、完全消去＋初期化で消去された設定や、データは元に戻せません。
  消去したくない大事なデータがあるときは、オール設定リセット、完全消去＋初期化はしないでください。

すべての設定を初期設定に戻す

1 MENU ▶ 9 ▶ 5

「リセット」画面が表示されます。

2 1 **「オール設定リセット」**

暗証番号入力画面が表示されます。

3 **暗証番号を入力▶** MENU

暗証番号が正しい場合、「すべての設定をリセットしますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

4 **で「Yes」を選択▶** MENU

再度確認のため、「本当にすべての設定をリセットしますか？」が表示されます。

5 **再度 で「Yes」を選択▶** MENU

「リセットしました」が表示されます。

すべてのデータを削除、初期化する

1 MENU ▶ 9 ▶ 5

「リセット」画面が表示されます。

2 2 **「完全消去＋初期化」**

暗証番号入力画面が表示されます。

3 **暗証番号を入力▶** MENU

暗証番号が正しい場合、「完全消去＋初期化しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

4 **で「Yes」を選択▶** MENU

再度確認のため、「本当に完全消去＋初期化しますか？」が表示されます。

5 **再度 で「Yes」を選択▶** MENU

「リセット中　しばらくお待ち下さい 完全消去するまで電源を切ったり電池を抜かないで下さい」とリセット状況を示すバーが表示されます。

※リセットには時間と電池量が必要となります。電池の残量が1本だった場合は、「電池残量が足りません 充電して下さい」が表示され、完全消去＋初期化は行われません。

データの完全消去＋初期化が完了すると「リセットしました」が表示されます。

設定を初期状態に戻す

リセット一覧

機能					完全消去＋初期化	オール設定リセット
暗証番号					3210	−
待受表示	サブディスプレイ				画面A	画面A
発信履歴	保存件数				0/30	0/30
番号メモ	保存件数				0/30	0/30
着信履歴	保存件数				0/30	0/30
グループ	リスト1〜3	登録件数			0/100	−
	リスト1〜3	グループ名			グループ1〜3	−
文字入力	コピー／カットデータ				0/1	−
	文字サイズ				20dot	20dot
	予測変換				ON	ON
	入力方法				かな入力	かな入力
	学習文字				0件	−
ファンクション	メニュー表示				Hole	Hole
プロフィール	名前				0/1	−
	フリガナ				0/1	−
	メールアドレス				0/3	−
	メモ				0/1	−
データフォルダ	保存件数（ファイル数＋フォルダ数）				0/980件	−
	表示切替				サムネイル表示	サムネイル表示
	ソート				作成日時順（新→古）	作成日時順（新→古）
メール	メール	振り分け設定登録数	受信BOX以外のフォルダ		0/24	−
		受信件数	Eメール		0/500	−
			ライトメール		0/100	−
		送信・未送信件数	Eメール		0/120	−
			ライトメール		0/30	−
		下書き件数（未送信BOX）	Eメール		0/20	−
			ライトメール		0/10	−
		保護件数	Eメール		0	−
			ライトメール		0/65	−
		受信BOX	フォルダ名		ユーザ受信BOX1〜8	−
			振り分け設定		設定なし	−
	Eメールアカウント設定	Eメール	センタ名称設定		Eメール	Eメール
			受信メール（POP）		設定なし	設定なし
			送信メール（SMTP）		設定なし	設定なし
			アカウント		設定なし	設定なし
			パスワード		設定なし	設定なし
			メールアドレス		設定なし	設定なし
			Eメール自動受信機能		ON	ON
			名前		設定なし	設定なし
			署名		OFF	OFF
			詳細設定	返信メールアドレス	設定なし	設定なし
				Eメール削除設定	削除	削除
				POPポート番号	110	110

機能					完全消去＋初期化	オール設定リセット
メール	Eメール アカウント設定	Eメール	詳細設定	SMTPポート番号	25	25
				SMTP認証	OFF	OFF
				POPbeforeSMTP	ON	ON
				SMTPユーザ名	設定なし	設定なし
				SMTPパスワード	設定なし	設定なし
				受信行数制限設定	OFF	OFF
				認証方式設定	POP	POP
		アカウント2、3	センタ名称設定		アカウント2、3	アカウント2、3
			受信メール（POP）		設定なし	設定なし
			送信メール（SMTP）		設定なし	設定なし
			アカウント		設定なし	設定なし
			パスワード		設定なし	設定なし
			メールアドレス		設定なし	設定なし
			名前		設定なし	設定なし
			署名		OFF	OFF
			詳細設定	返信メールアドレス	設定なし	設定なし
				Eメール削除設定	削除	削除
				POPポート番号	110	110
				SMTPポート番号	25	25
				SMTP認証	OFF	OFF
				POPbeforeSMTP	ON	ON
				SMTPユーザ名	設定なし	設定なし
				SMTPパスワード	設定なし	設定なし
				受信行数制限設定	OFF	OFF
				認証方式設定	POP	POP
	オプション	引用設定			引用しない	引用しない
		フォルダ表示切替			表示する	表示する
Web	公式サイト				CLUB AIR-ADGE	CLUB AIR-ADGE
	ホーム				設定なし	設定なし
	ブックマーク	おすすめ			20	−
		フォルダ2〜10			0	−
	履歴				0/50	0/50
	ページメモ				0/10	−
	Webページを開く	入力履歴			0 /50	0 /50
	オプション	表示設定	JavaScript		有効	有効
			アニメーション		表示する	表示する
			画像		表示する	表示する
			テーブル		有効	有効
			自動判別言語		日本語	日本語
		BGM			再生する	再生する
		表示モード			ケータイモード	ケータイモード
		スクロール			3行	3行
		ズーム			100%	100%

次ページへ▼

設定を初期状態に戻す

機能					完全消去＋初期化	オール設定リセット
Web	オプション	HTTP設定	キャッシュ	キャッシュモード	ネットワーク優先	ネットワーク優先
				Diskキャッシュ使用	使用する	使用する
			Cookie	Cookieモード	受信する	受信する
			最大リフレッシュ回数		無制限	無制限
			最大リダイレクト回数		無制限	無制限
			ポップアップブロック		使用する	使用する
			認証データ		有効	有効
		証明書	ルート証明書		有効	有効
			CA証明書		有効	有効
スケジュール		登録件数			0/1000	−
		日時	日付		当日	−
			開始時刻		0：00	−
			終了時刻		0：00	−
		通知設定			通知しない	−
		スケジュール音設定	スケジュール音		威風堂々	威風堂々
			音量		音量3	音量3
			バイブ		OFF	OFF
			鳴動時間		30秒	30秒
		休日設定			0/全日付	−
音設定	着信設定	電話着信	着信メロディ		新世界より第4楽章	新世界より第4楽章
			音量		音量3	音量3
			バイブ		OFF	OFF
		Eメール着信	着信メロディ		大序曲「1812年」	大序曲「1812年」
			音量		音量3	音量3
			バイブ		OFF	OFF
			鳴動時間		10秒	10秒
		ライトメール着信	着信メロディ		リゴレット女心の歌	リゴレット女心の歌
			音量		音量3	音量3
			バイブ		OFF	OFF
			鳴動時間		10秒	10秒
	効果音選択	キー確認音			パターン1	パターン1
		成功／エラー音			ON	ON
		圏外／充電警告音			ON	ON
		送達確認音			ON	ON
	保留音選択				ファウスト宝石の歌	ファウスト宝石の歌
日時設定		日時設定			2005年1月1日 0：00	−
		日時表示設定			大（日本語）	大（日本語）
					センタリング	センタリング
					白	白
		日時自動補正			ON	ON
画面設定		壁紙設定			Velvet	Velvet
		画面配色			Solid Black	Solid Black
		カレンダー設定			OFF	OFF

機能				完全消去＋初期化	オール設定リセット
画面設定	メインディスプレイ	明るさ		レベル3	レベル3
		点灯時間		10秒	10秒
		消灯時間		60秒後	60秒後
		通話中点灯		OFF	OFF
		キーライト点灯		ON	ON
	サブディスプレイ	ライト点灯時間		10秒	10秒
		表示		OFF	OFF
		イルミネーション	電話着信	パターン1／空	パターン1／空
			メール着信	パターン2／草原	パターン2／草原
			スケジュール	パターン3／雪	パターン3／雪
			目覚まし	パターン3／ヒマワリ	パターン3／ヒマワリ
			通話中	OFF	OFF
		リマインダー		パターン1／虹	パターン1／虹
	省電力設定	省電力設定		OFF	OFF
		日時表示設定		OFF	OFF
		明るさ		レベル1	レベル1
		点灯時間		5秒	5秒
		消灯時間		60秒後	60秒後
		通話中点灯		OFF	OFF
		キーライト点灯		OFF	OFF
		サブ／ライト点灯時間		OFF	OFF
		サブ／表示		OFF	OFF
		リマインダー		OFF	OFF
	言語選択			日本語-Japanese	日本語-Japanese
マナー／留守電	マナー登録	マナーモード	バイブ	ON	ON
			電話着信音量	OFF	OFF
			メール着信音量	OFF	OFF
			目覚まし音量	OFF	OFF
			スケジュール音量	OFF	OFF
			効果音	OFF	OFF
		オートサイレント		OFF	OFF
	受話音量			音量2	音量2
	ナイショ設定			OFF	OFF
	通話録音設定			データフォルダ保存	データフォルダ保存
	留守録音設定			OFF	OFF
		応答時間設定		10秒	10秒
	安全運転モード設定			電話機応答	電話機応答
通信設定	待受モード設定			公衆	－
	位置情報通知			OFF	OFF
	インターネット設定	ダイヤルアップ設定	接続先名称	CLUB AIR-EDGE	CLUB AIR-EDGE
				接続先2	接続先2
				接続先3	接続先3
			接続先電話番号	設定なし	設定なし

設定を初期状態に戻す

機能							完全消去＋初期化	オール設定リセット
通信設定	インターネット設定	ダイヤルアップ設定		ユーザID			設定なし	設定なし
				パスワード			設定なし	設定なし
				料金分計			OFF	OFF
				ワンタイムパスワード			OFF	OFF
				Proxy利用			OFF	OFF
				Proxyサーバ名			設定なし	設定なし
				Proxyポート番号			8080	8080
			詳細設定	IPアドレス自動取得			ON	ON
				IPアドレス			0.0.0.0	0.0.0.0
				DNS自動取得			ON	ON
				プライマリDNS			0.0.0.0	0.0.0.0
				セカンダリDNS			0.0.0.0	0.0.0.0
				Proxy認証			OFF	OFF
				Proxyユーザ名			設定なし	設定なし
				Proxyパスワード			設定なし	設定なし
		使用接続モード					接続モード1	接続モード1
		接続モード設定	接続モード1	接続モード名称			接続モード1	接続モード1
				ダイヤルアップ接続先			CLUB AIR-EDGE	CLUB AIR-EDGE
				送信メールアカウント			Eメール	Eメール
				受信メールアカウント	受信アカウント選択		Eメール：ON	Eメール：ON
							アカウント2 ：OFF	アカウント2 ：OFF
							アカウント3 ：OFF	アカウント3 ：OFF
					毎回選択		OFF	OFF
			接続モード2、3	接続モード名称			接続モード2、3	接続モード2、3
				ダイヤルアップ接続先			接続先2、3	接続先2、3
				送信メールアカウント			アカウント2、3	アカウント2、3
				受信メールアカウント	受信アカウント選択	接続モード2	Eメール：OFF	Eメール：OFF
							アカウント2 ：ON	アカウント2 ：ON
							アカウント3 ：OFF	アカウント3 ：OFF
						接続モード3	Eメール：OFF	Eメール：OFF
							アカウント2 ：OFF	アカウント2 ：OFF
							アカウント3 ：ON	アカウント3 ：ON
					毎回選択		OFF	OFF
	データ通信設定	データ通信方式					ベストエフォート型	ベストエフォート型
		データ通信中着信					ON	ON
	国際ローミング	国・地域/事業者選択					※日本／WILLCOM	－
発着信設定	非通知ガード	通知不可能					OFF	OFF
		ユーザ非通知					OFF	OFF
		公衆電話発信					OFF	OFF
	着信拒否登録						0/10	－
	番号通知設定						ON	ON
	発信先応答通知						OFF	OFF
	エニーキーアンサー						OFF	OFF
	イヤホン自動応答						OFF	OFF
電話帳表示		表示切替					あかさたな一覧	あかさたな一覧
電話帳新規登録		登録件数					0/1000	－

機能			完全消去＋初期化	オール設定リセット
グループ設定	グループ名		グループ1～0	グループ1～0
	電話着信	着信メロディ	通常と同じ	－
		着信イルミネーション	通常と同じ	－
	Eメール着信	着信メロディ	通常と同じ	－
		着信イルミネーション	通常と同じ	－
	ライトメール着信	着信メロディ	通常と同じ	－
		着信イルミネーション	通常と同じ	－
カメラ	撮影サイズ		QVGA	QVGA
	撮影スタイル		縦撮影	縦撮影
	撮影画質（SXGA、VGAのみ）		ファイン	ファイン
	撮影モード		オート	オート
	保存先選択		データフォルダ	データフォルダ
	フォト設定	シャッター音	パターン1	パターン1
		フラッシュ	オートフラッシュ	オートフラッシュ
		ピクト表示	ON	ON
		自動保存	OFF	OFF
目覚まし	登録件数		0/3	0/3
	時刻		0：00	0：00
	曜日指定		一度きり	一度きり
	目覚まし音		目覚まし	目覚まし
	音量		音量3	音量3
	バイブ		パターン3	パターン3
	鳴動時間		30秒	30秒
	スヌーズ		OFF	OFF
メモ帳	登録件数		0/12	－
ユーザー辞書	登録件数		0/100	－
自作定型文登録	登録件数		0/12	－
USB充電			高速	高速
Java™アプリ	プリインストール		0	－
	許可設定	ネットワーク接続	起動ごとに確認	－
フリップロック			OFF	OFF
リモートロック	許可パスワード登録		設定なし	設定なし
	サブアドレス起動		OFF	OFF
	サブアドレス起動	サブアドレス起動ON（番号設定あり）内電話番号	設定なし	設定なし
	ライトメール起動		OFF	OFF
	ライトメール起動	ライトメール起動ON（番号設定あり）内電話番号	設定なし	設定なし
マイメニュー	登録件数		3/12	3/12

※国際ローミング中以外で完全消去＋初期化をおこなうと、登録したローミング情報は消去されます。
※ダイヤルアップ設定の「CLUB AIR-EDGE」は完全消去+初期化、オール設定リセットをおこなっても、「料金分計」が「OFF」に戻るだけで、それ以外は変更されません。

便利な機能

よく使う機能を登録する

よく使う機能をマイメニューに登録し、簡単に機能を呼び出すことができます。
お買い上げ時には、「オンラインサインアップ」「公式サイト」「JavaTMアプリ」が登録されています。

マイメニューに登録する

1

「マイメニュー」画面が表示されます。

2 **で番号を選択▶**

メニュー画面が表示されます。
※既に登録されている番号を選択した場合は、「上書きしますか？」が表示されます。上書きする場合は、で「Yes」を選択して、を押してください。ファンクションメニュー選択画面が表示されます。

3 **メニューNo.を押す、または▶を繰り返して機能を選択▶**

「登録しました」が表示されます。

お知らせ

- マイメニューにブックマークメニューを登録していた場合、ブックマークメニューの元データが消去または上書きされてもマイメニューのブックマークメニューには反映されません。

マイメニューを表示する

1

「マイメニュー」画面が表示されます。

2 **で機能を選択▶**

登録した機能が表示されます。

登録した機能を削除する

1

「マイメニュー」画面が表示されます。

2 一件削除する場合

① **で削除したい機能を選択**

② ▶ **「一件削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

全件削除する場合

① ▶ **「全件削除」**

「全件削除しますか？」が表示されます。

3 **で「Yes」を選択▶**

「削除しました」が表示されます。

電卓を使う

電卓機能を使って、四則演算ができます。
扱える桁数は10桁までです。

「電卓」画面が表示されます。

2 **計算**

計算中使えるキーは下記の働きをします。

0〜9：数字入力

：＋　　：オールクリア
：－　　：小数点
：×　　：逆数の計算
：÷　　：＋／－の切替
MENU：＝　　：クリア

ご注意

- 電卓機能で計算途中に着信があった場合、計算中のデータは保存されません。

お知らせ

- 計算結果が表示されたあと、計算結果を使って続けて計算できます。
- 計算結果が10桁を超えた場合は、エラー音が鳴り、「ERROR」と表示されます。

ICレコーダを使う

待受中に音声の録音、再生ができます。
録音時間、保存件数は保存先の容量によります。

操作の前に

- 待受画面から（サイドキー）を押しても、ICレコーダ画面を表示することができます。

ICレコーダで録音する

「ICレコーダ」画面が表示されます。

2 **1「録音 本体保存」または**
2「録音 miniSD保存」

ICレコーダ操作画面が表示されます。
※miniSDが挿入されていない場合は、「録音 miniSD保存」はグレー表示になります。
※本体、miniSDともにメモリがいっぱいで、プレイリストにデータがない場合は（サイドキー）は無効になります。

3

「録音中」が赤色で、録音時間を示すバーが表示され、録音が開始されます。

4 **MENU または自動終了する**

本体保存の場合は「本体へ保存中」が、miniSDへ保存の場合は「保存中 miniSDを抜かないで下さい」が表示され、保存が完了すると「保存しました」が表示されます。

次ページへ▼

ICレコーダを使う

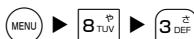
ご注意

- ICレコーダの録音をおこなう場合は、フリップを開いた状態でおこなってください。フリップを閉じた状態で録音をおこなった場合、録音内容が聞きづらくなるおそれがあります。

お知らせ

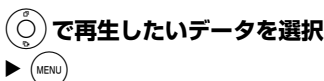
- イヤホンマイクからも録音することができます。ただし、マイク機能のないイヤホンを装着した場合は録音できません。

ICレコーダで再生する

1 MENU ▶ 8 ▶ 3

「ICレコーダ」画面が表示されます。

2 3 **「プレイリスト」**

「プレイリスト」画面が表示されます。

3 **で再生したいデータを選択** ▶ MENU

ICレコーダ再生画面が表示されます。

※データ選択中、 を押すとminiSD内のデータ表示画面に切り替わります。

※データ選択中、 ▶ 3「詳細情報」でデータのファイル名、ファイルサイズ、作成日時、更新日時、コピーガードの有無、設定の有無を表示することができます。

※プレイリストでは録音データのICレコーダフォルダ内のデータを表示します。

4 MENU

録音内容が再生されます。

※マナーモード中は「マナーモード中再生しますか？」が、オートサイレント中は「オートサイレント中再生しますか？」が表示されます。再生する場合は で「Yes」を選択し MENU を押してください。

MEMO

- 再生中は、下記の操作ができます。

  ：MENU …一時停止

  CLR/マナー …再生の終了

  ： …早送り

  （1回押しで10倍、2回押しで30倍、3回押しで360倍速と切り替わります。それ以上の回数を押した場合は、10倍→30倍→360倍と倍速の切替を繰り返します。）

  ： …巻き戻し

  （1回押しで10倍、2回押しで30倍、3回押しで360倍速と切り替わります。それ以上の回数を押した場合は、10倍→30倍→360倍と倍速の切替を繰り返します。）

  ： …音量調節

  ： …音声のスピーカー再生、レシーバー再生を切り替えます。

  （再生中、イヤホンを挿入するとイヤホンでの再生に切り替わります。）
- 早送り、巻戻し中は音量調整はできません。

5 **最後まで再生▶ CLR/マナー または再生中 CLR/マナー を2回**

再生を終了し、プレイリスト画面へ戻ります。

録音データのタイトル名を変更する

❶ MENU ▶ 8 ▶ 3
「ICレコーダ」画面が表示されます。

❷ 3「プレイリスト」
「プレイリスト」画面が表示されます。

❸ でタイトル名を変更したいデータを選択▶ Web ▶ 1「タイトル名編集」
「タイトル名編集」画面が表示されます。

❹ タイトル名を編集▶ MENU
名前が変更され、「プレイリスト」画面に戻ります。
※全角28文字、半角で56文字まで入力することができます。

録音データをEメールに添付する

❶ MENU ▶ 8 ▶ 3
「ICレコーダ」画面が表示されます。

❷ 3「プレイリスト」
「プレイリスト」画面が表示されます。

❸ でEメールに添付したいデータを選択▶ Web ▶ 2「Eメール添付」
「Eメール作成」画面が表示されます。

❹ 「Eメールにデータを添付する」(→109ページ)❷～❽ の手順を参照してEメールを送信

録音データを一件削除する

❶ MENU ▶ 8 ▶ 3
「ICレコーダ」画面が表示されます。

❷ 3「プレイリスト」
「プレイリスト」画面が表示されます。

❸ 削除したいデータを選択▶ Web ▶ 4「一件削除」
「削除しますか？」が表示されます。
※選択したデータが、着信音に設定されていた場合は、「設定データですが削除しますか？」が表示されます。

❹ で「Yes」を選択▶ MENU
「削除しました」が表示されます。

録音データを選択削除する

録音データを複数選択し、一度に削除することができます。

❶ MENU ▶ 8 ▶ 3
「ICレコーダ」画面が表示されます。

❷ 3「プレイリスト」
「プレイリスト」画面が表示されます。

❸ Web ▶ 5「選択削除」
データ選択画面が表示されます。

❹ で削除したいデータを選択▶ MENU
選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

❺ **手順 ❹ を繰り返し、削除するデータ全てを選択**

※選択中、Web ▶ 1 で全件を選択、2 でチェックを全件解除することができます。

❻ ✉

「選択されたファイルを削除しますか？」が表示されます。

※選択したデータ内に着信音に設定しているデータが含まれている場合は「設定データを含め選択されたファイルを削除しますか？」が表示されます。

❼ **◎で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

録音データを全件削除する

全データを一度に削除することができます。

❶ MENU ▶ 8 ▶ 3

「ICレコーダ」画面が表示されます。

❷ **3「プレイリスト」**

「プレイリスト」画面が表示されます。

❸ **Web ▶ 6「全件削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

❹ **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

※データ内に着信音に設定しているデータが含まれている場合は、「設定データを含め全件削除しますか？」が表示されます。

❺ **◎で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

メモ帳を使う

メモ帳機能を使って、メモを12件登録することができます。

メモ帳に登録する

❶ MENU ▶ 8 ▶ 4

「メモ帳」画面が表示されます。

❷ **◎で番号を選択▶ MENU**

メモ入力画面が表示されます。

❸ **メモ内容を入力▶ MENU**

「登録しました」が表示されます。

※スペースのみの文字行は登録できません。

※全角で50文字、半角で100文字まで入力することができます。

メモ帳データを削除する

❶ MENU ▶ 8 ▶ 4

「メモ帳」画面が表示されます。

❷ 一件削除する場合

① **◎で削除したいデータを選択**

② **Web ▶ 1「一件削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

全件削除する場合

① **Web ▶ 2「全件削除」**

「全件削除しますか？」が表示されます。

❸ **◎で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

USB設定をする

USBケーブルでの充電の設定をする

USBケーブルを使って充電する時の、充電速度を設定します。

お買い上げ時は「高速」に設定されています。

 ▶ ▶

「USB充電」画面が表示されます。

でUSBケーブルでの充電の設定を選択▶ MENU

「設定しました」が表示されます。

※充電設定は「高速」「低速」「OFF」から選択できます。

お知らせ

- USBケーブル接続中に本機を充電器にセットした場合、充電は充電器からおこなわれます。充電器から本機を外すと再びUSBケーブルからの充電に切り替わります。

USBデータストレージを利用する

本機とパソコンとをUSBケーブルで接続しデータのやりとりをする場合、データストレージを設定し、本機とパソコン間で認識をさせる必要があります。

MENU ▶   ▶

「パソコン等と接続中は圏外状態となります開始しますか？」が表示されます。

2

で「Yes」を選択▶ MENU

「しばらくお待ち下さい」が表示され、USBでのパソコン接続確認が完了すると、「USBデータストレージON」が表示されます。（電波は圏外扱いとなります。）

※USBケーブルが接続されていない場合は、「USBケーブルを接続して下さい」が表示されます。接続後、パソコン確認動作に入ります。

3 **データ通信の終了▶**

「終了しますか？」が表示されます。

※メール以外のキーを押した場合は、「接続先の機器で通信を終了してからUSBケーブルを抜いて下さい」が表示されます。

※終了する前に、接続先の機器の取扱説明書に従って、接続先の機器で終了可能な状態にしてください。

で「Yes」を選択▶

「USBデータストレージOFF」が表示され、 は に戻ります。

※USBデータストレージON時に、USBを抜いた場合でもUSBストレージはOFFされます。

ご注意

- USBデータストレージでパソコンなどとの接続が確立しON状態になると本機は圏外扱いになります。USBデータストレージがOFFになると、USBケーブルの抜き差しに関わらず本機は圏外状態から回復します。
- USBデータストレージ利用中はminiSD、USBケーブルを抜かないでください。使用している機器の取扱説明書に従って、本機を取り外してください。
- USB充電を設定していても、USBデータストレージを利用後は、充電はされませんのでUSBケーブルを一度抜き差ししてください。

お知らせ

- miniSD内のデータのみに対応しています。
- USBデータストレージが起動している場合は、音声着信、メール受信などの割り込みはできません。
- miniSD未装着時はUSBデータストレージは使用できません。

ライトを使う

待受中、カメラのフラッシュ用LEDを簡易ライトとして使用することができます。

待受中 (MENU)（長押し）

ライトとして点灯します。

MEMO

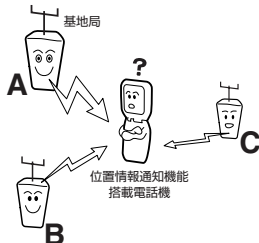
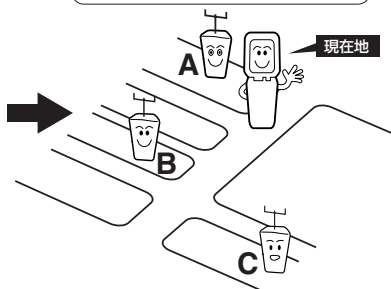
- ライトの消し方は下記の通りです。
  - ・点灯後、約3分以上操作しない（充電器に置いたり、USBケーブル接続による充電などは操作の内と判断されます。）
  - ・いずれかのキーを押す
  - ・音声着信、データ着信、各メール受信、目覚まし通知、スケジュール通知、受電警告

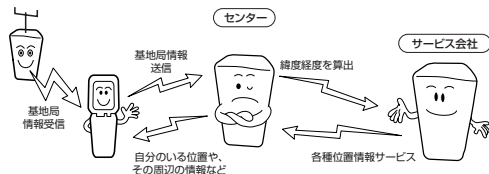
  ※フリップの開閉動作では消えません。

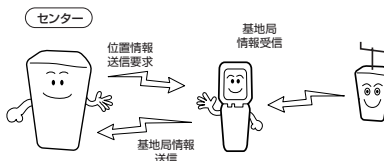
お知らせ

- 待受画面以外、また充電警告中はライトは無効です。

位置情報機能について

位置情報通知機能は、基地局の情報をセンターに通知し、現在地を知らせる機能です。
位置情報通知機能は、「発信型」と、「着信型」の2種類があります。
位置情報通知機能を利用するには、最初に位置情報通知設定を行う必要があります。（→269ページ）

発信型機能（→269ページ）

発信者が基地局の情報を通知する機能です。

着信型機能（→270ページ）

センターからの問い合わせにより、基地局の情報をセンターに通知する機能です。

発信型機能を利用する

位置情報通知を設定する

発信型機能では、発信者の状態を示す番号「ステータスコード」を付けて位置情報をセンターに登録することもできます。
ステータスコード付きの位置情報を通知するには、サービスセンターの電話番号（通知許可番号）とプライバシーを保護し、特定の人のみ位置情報を知ることができるように通知許可パスワードを設定します。
また、この操作をおこなうと発信型と着信型両方の位置情報機能が設定されます。

 ▶

「位置情報通知ＬＩ」画面が表示されます。

---

2 1 **「ON」**

「設定しました」の後「自動位置情報送出設定」画面が表示されます。

---

3 1 **「ON」**

暗証番号入力画面が表示されます。

---

4 **暗証番号を入力▶** MENU

暗証番号が正しい場合、「自動位置情報送出設定」画面が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示され待受画面に戻ります。

---

5 1 **「通知許可番号」**

「通知許可番号」画面が表示されます。

---

6 **通知許可番号を入力▶** MENU

通知許可パスワード入力画面が表示されます。
※20桁まで入力可能です。

---

7 **通話許可パスワードを入力▶** MENU

「設定しました」が表示され、待受画面に「LI」が表示します。
※お買い上げ時は「00000000」が設定されています。
※8桁まで入力可能です。

お知らせ

- 位置情報通知機能を解除する場合は ❷ で 2「OFF」を押してください。
- 発信型機能のみ利用する場合は ❸で 2「OFF」を押してください。
- 通知許可パスワードに全桁「0」で登録しようとした場合、「全桁0は無効ですもう一度入力してください」が表示され、登録することはできません。
- サービスについての詳細は位置情報を提供しているサービス会社にお問い合わせください。

ステータスコード付の位置情報をセンターに登録する

ステータスコード付きの位置情報を送信するには、まずステータスコードを付けた位置情報をセンターに登録する必要があります。

X ▶**ステータスコード▶** X **を入力**

※ステータスコードはサービス会社にお問い合わせください。
※ Web を押すとサブメニューから「ライトメール作成」「184」「186」「料金分計」「電話帳引用」「ポーズ」が設定できます。（「184」「186」へ発信した場合は「おかけなおしください」が表示されます。）

「位置情報動作中　ステータス：XX」が表示されセンターに位置情報とステータスコードの登録を開始します。

発信型機能を利用する

位置情報だけをセンターに登録する

位置情報を送信するには、まず位置情報をセンターに登録してください。

（長押し）

「位置情報送信」が表示されます。

※（Webキー）を押すとサブメニューから「料金分計」が設定できます。

「位置情報動作中」が表示されセンターに位置情報の登録を開始します。

位置情報を発信する

MEMO

- 「位置情報通知を設定する」（→269ページ）の「位置情報通知ＬＩ」を「ON」に設定してください。
- 「位置情報だけをセンターに登録する」（→上記）または「ステータスコード付の位置情報をセンターに登録する」（→269ページ）でセンターへの登録をおこなってください。

（長押し）

「 」が表示されます。

※（Webキー）を押すとサブメニューから「料金分計」、「電話帳引用」が設定できます。

2 位置情報を通知する相手の電話番号を入力

※（Webキー）を押すとサブメニューから「料金分計」「電話帳引用」「ポーズ」が設定できます。

位置情報が発信されます。

着信型機能を利用する

第三者によって本機の位置をリアルタイムに知ることができる「着信型機能」を利用するには、最初に位置情報通知設定を行う必要があります。（→269ページ）
着信型機能には、「ユーザ・ユーザ方式」がありますが、事前に位置情報通知機能会社との契約が必要です。
また、着信型機能を利用するには、サービスセンターの番号(通知許可番号)と、プライバシーを保護し、特定の人のみ位置情報を知ることができるように通知許可パスワードを設定します。（→269ページ）
詳しくは情報を提供する位置情報サービス会社にお問い合わせください。

センターから位置情報送出の要求があると

1 センターから送られた位置情報送出の要求を受信

「位置情報動作中」が表示され、位置情報を送信します。

送信が終了すると、「送信終了」が表示されます。

※「位置情報送出要求受信時の着信音を設定する」（→271ページ）で「着信音設定」を「ON」にしている場合は着信音が鳴ります。

お知らせ

- 位置情報動作中は（PWRキー）以外のキー操作を受け付けません。
- センターからの位置情報送出の要求を受信しても、センターの電話番号は着信履歴に残りません。コールバックを行う場合でも、リダイヤルにコールバック電話番号は記憶しません。

位置情報送出要求受信時の着信音を設定する

位置情報送出の要求を受信したときの着信音の有無を設定することができます。この機能で設定できるのは鳴動の有無のみで、着信音の種類と音量は、「電話・メールの着信メロディを設定する」(→220ページ)での電話着信音の設定になります。
お買い上げ時は「ON」に設定されています。

❶ 「位置情報通知を設定する」(→269ページ)の ❶ ～ ❹ の手順で「自動位置情報送出設定」画面を表示する

❷ [2] 「着信音設定」

「着信音設定」画面が表示されます。

❸ [1] 「ON」

「設定しました」が表示されます。

お知らせ

- 着信音をなしに設定する場合は、❸ で [2] 「OFF」を押してください。
- 電話着信音設定で音量の設定が「OFF」の場合は、この機能で「ON」に設定していても着信音は鳴りません。
- マナーモードまたはオートサイレントモードを設定している場合は、マナーモードまたはオートサイレントモード登録の設定を優先します。

位置情報の自動送出を解除する

既に「ON」設定されている自動位置情報送出設定を一時的に「ON」／「OFF」切替することができます。「ON」設定した場合、自動的に位置情報を送出します。

❶ 「位置情報通知を設定する」(→269ページ)の ❶ ～ ❹ の手順で「自動位置情報送出設定」画面を表示する

❷ [3] 「自動送出機能」

「自動送出機能」画面が表示されます。

❸ [2] 「OFF」

「解除しました」が表示されます。
※待受画面の「 」が消えます。

お知らせ

- 位置情報の自動送出を設定する場合は、❸ で [1] 「ON」を押してください。
- 「位置情報通知を設定する」(→269ページ)で通知許可番号の登録をした場合も、自動的に「ON」になります。
- 自動送出設定を一時的に解除しても、通知許可番号や通知許可パスワードの設定は残っています。

Java™アプリについて

Java™アプリをインストールする

ブラウザからインストールをする場合

① **インストールするコンテンツを選択**

② MENU

「インストールしますか？」が表示されます。

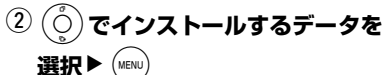
③ ◎ **で「Yes」を選択▶** MENU

「インストールを完了しました」が表示されます。

データフォルダからインストールする場合

① **「表示・再生する」(→P196)の❶～❷でデータを表示**

(→P196)

② ◎ **でインストールするデータを選択▶** MENU

「Java™アプリをインストールしますか？」が表示されます。

③ ◎ **で「Yes」を選択▶** MENU

インストールが開始されます。

お知らせ

- インストール中に保存容量が不足した場合は、インストールできないことがありますので、不要なデータを削除して、再度インストールをおこなってください。
- データフォルダからインストールする場合は、miniSDのPCデータからしかできません。

ご注意

- お客様が入手したJava™アプリの動作に関するご質問は、各入手先へお問い合わせ下さい。

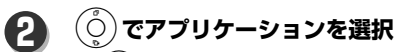
Java™アプリを起動させる

操作の前に

- 待受画面から 長押しでもJava™アプリ画面を表示することができます。

MENU ▶ 8 ▶ 0

「Java™アプリ」画面が表示されます。

❷ ◎ でアプリケーションを選択 ▶ MENU

アプリケーションが起動します。

❸ 各アプリケーションの説明に従って操作

お知らせ

- WX310SAには「スーパーパズルボブル」(C) TAITO2005というゲームがプリインストールされており、Java™アプリの画面で「スーパーパズルボブル」を選択し、MENU を押していただくと、ゲームがスタートします。ゲームの操作方法については、同梱の「Quick Start Guide」をご参照ください。

ご注意

- 「スーパーパズルボブル」(C) TAITO2005は削除すると、元には戻りません。
  誤って削除してしまった場合は下記のサイトをご参照ください。
  http://www.sanyo-keitai.com/willcom/wx310sa/index.shtml

フォルダ選択中のメニュー

1 MENU ▶ 8 ▶ 0

「JavaTMアプリ」画面が表示されます。

2 **でフォルダを選択**

新規フォルダを作成する場合

① Web ▶ 1 **「新規フォルダ作成」**

「フォルダ名編集」画面が表示されます。

② **フォルダ名を入力▶** MENU

「作成しました」が表示されます。

フォルダを削除する場合

① Web ▶ 2 **「フォルダ削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

② **で「Yes」を選択▶** MENU

「削除しました」が表示されます。

フォルダ名を変更する場合

① Web ▶ 3 **「フォルダ名編集」**

「フォルダ名編集」画面が表示されます。

② **フォルダ名を入力▶** MENU

「変更しました」が表示されます。

フォルダおよびJavaTMアプリを全件削除する場合

① Web ▶ 4 **「全削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力▶** MENU

「全て削除しますか？」が表示されます。

③ **で「Yes」を選択▶** MENU

「削除しました」が表示されます。

システム情報を確認する

① Web ▶ 5 **「システム情報」**

システム情報が表示されます。

お知らせ

- フォルダ内にJavaTMアプリが保存されている場合は、フォルダの削除はできません。
- フォルダ名は、全角で15文字、半角で30文字まで入力することができます。

JavaTMアプリ選択中のメニュー

1 MENU ▶ 8 ▶ 0

「JavaTMアプリ」画面が表示されます

2 **でJavaTMアプリを選択**

3

新規フォルダを作成する場合

① Web ▶ 1 **「新規フォルダ作成」**

「フォルダ名編集」画面が表示されます。

② **フォルダ名を入力▶** MENU

「作成しました」が表示されます。

フォルダを移動する場合

① Web ▶ 2 **「移動」**

「フォルダ選択画面」が表示されます。

② **で移動するフォルダを選択▶** MENU

「移動しました」が表示されます。

次ページへ▼

Java™アプリについて

Java™アプリの更新をする場合

① Web ▶ 3 **「アップデート」**

「アップデートしますか？」が表示されます。

② ◎ **で「Yes」を選択** ▶ MENU

更新するデータのバージョンにより以下が表示されます。

「新しいバージョンですインストールしますか？」

「同じバージョンですインストールしますか？」

「古いバージョンですインストールしますか？」

③ ◎ **で「Yes」を選択** ▶ MENU

「アップデートを完了しました」が表示されます。

削除する場合

① Web ▶ 4 **「削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

② ◎ **で「Yes」を選択** ▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

フォルダおよびJava™アプリを全件削除する場合

① Web ▶ 5 **「全削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力** ▶ MENU

全て削除しますか？」が表示されます。

③ ◎ **で「Yes」を選択** ▶ MENU

「削除しました」が表示されます。

ソートする場合

① Web ▶ 6 **「ソート」**

ソートの方法の一覧が表示されます。

② ◎ **でソート方法を選択** ▶ MENU

設定した方法でソートされます。

詳細情報／システム情報を表示する場合

①
「詳細情報」または「システム情報」が表示されます。

Java™アプリのネットワーク接続許可の設定をする

① Web ▶ 8 **「許可設定」**

「許可設定」画面が表示されます。

② 1 **「ネットワーク接続」**

「ネットワーク接続」設定画面が表示されます。

③ ◎ **で設定を選択** ▶ MENU

「許可設定」画面に戻ります。

④ Web

「設定しました」が表示されます。

ウィルコムのサービスを利用する

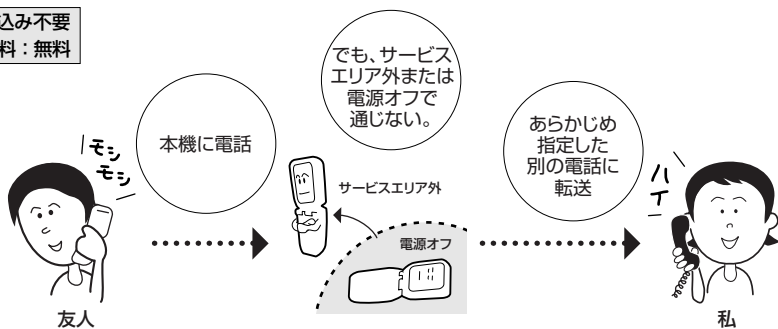
留守番／着信転送サービスについて

留守番電話サービス（有料）

すぐに電話に出られないときや電源を切っているとき、サービスエリア外にいるときなど、留守番電話センターがメッセージを預かります。
メッセージの最大録音時間は１件あたり60秒、最大保存件数は20件まで、保存時間は73時間です。あらかじめウィルコムへのお申し込みが必要です。

着信転送サービス（無料）

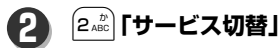
電源を切っているときやサービスエリア外にいるときにかかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号に転送できます。転送先の設定は、ウィルコムの電話／通信機器または一般加入電話・公衆電話からおこないます。
※一部転送先に指定できない電話機があります。

詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問合せください。

ご注意

- 着信転送サービスと留守番電話サービスは同時に利用できません。
  必要に応じてご利用になりたいどちらかのサービスを「起動する」に設定変更してください。

留守番電話／着信転送サービスの設定をする

留守番電話サービス（276ページ）や着信転送サービス（276ページ）などの起動／停止、内容の変更などができます。
留守番電話サービスと着信転送サービスは同時に利用できません。
必要に応じてご利用になりたいどちらかのサービスを「起動する」に設定変更してください。
その他のサービスについてもガイダンスに従って操作してください。

「留守番電話（NW）」画面が表示されます。
※直接143（無料）にダイヤルしても留守番電話センターにつながり、設定の変更をすることができます。

「サービス切替」
自動で「143」にダイヤルし、留守番電話センターにつながり、ガイダンスが流れます。

3 ガイダンスにしたがって操作

お知らせ

- 受付時間　5：00〜24：00（年中無休）
- 一般加入電話や公衆電話から0077-776（無料）で設定の変更ができます。
- 海外からは03-5639-3138（有料）（本機など通信機器からの操作は不可）で設定の変更ができます。
  ※本機以外から設定の変更をおこなうには、本機の電話番号と留守番電話サービス契約時に指定した暗証番号の入力が必要です。
  暗証番号を登録されていない方は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせいただければ、暗証番号の登録ができます。
  ウィルコムサービスセンターの番号は本機から116（無料）一般加入電話や公衆電話から0120-921-156（無料）です。詳しくは3ページを参照ください。
- 暗証番号について
  暗証番号は、数字以外の文字と「0000」は受け付けられませんので、変更の際はご注意ください。

留守番電話センターに保存されたメッセージを聞く

留守番電話センターにメッセージがあると、通知音（ピーピー×3回）と画面に「センター留守電あり」を表示して知らせます。

1 「センター留守電あり」が表示

留守番電話センターにメッセージが保存されています。
※「センター留守電あり」の表示はでメッセージの確認をおこなうと消えます。
またはで一時的に消すことができますが、再度表示したい場合は、フリップを閉→開にしてください。

2 MENU

自動で「＊9311」にダイヤルし、留守番電話センターにつながります。

3 ガイダンスにしたがって操作

お知らせ

- 自動で「＊9311」（読み上げサービスを利用する）にダイヤルされますが、直接「＊9311」、「＊931」（読み上げサービスを利用しない）にダイヤルしてもメッセージを聞くことができます。
- 下記の操作でメッセージ有無の確認をすることができます。
  本機から141（無料）へ電話をし、「ツー」という発信音の後、電話を切ります。メッセージがある場合は、ディスプレイに表示されます。

留守番／着信転送サービスについて

留守番電話センターに保存されたメッセージをメニューから聞く

「留守番電話（NW）」画面が表示されます。

2 1 **「留守再生」**

自動で「＊9311」にダイヤルし、留守番電話センターにつながります。

3 **ガイダンスにしたがって操作**

お知らせ

- メッセージの保存期間は73時間です。（保存延長も可能）
- 留守番電話サービスは文字メッセージを受けることはできません。
- プッシュ音の出せる一般電話や公衆電話から「0077-780-931」に電話をかけてメッセージを聞くこともできます。
  この場合、本機の電話番号と留守番電話サービス契約時に指定した暗証番号が必要です。
- 留守番電話サービスについての詳細は、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。（→3ページ）
  「＊931」（発信者番号読み上げサービスを利用しない）
  「＊9311」（発信者番号読み上げサービスを利用する）
  でもメッセージを聞くことができます。

※発信者読み上げサービスとは、録音されたメッセージを再生する前に録音した発信者の電話番号を読み上げ、メッセージを聞く前に誰からのメッセージか確認することができるサービスです。
このサービスは留守番電話サービスを申し込まれている方なら誰でも利用できます。
発信者の電話機によっては、電話番号を読み上げられない場合もあります。

- 暗証番号を変更する場合は、下記の番号へ電話をかけて、ガイダンスにしたがって変更してください。
  ウィルコムの電話から「143」
  一般電話や公衆電話から「0077-776」
- 着信時の設定を複数している時の着信優先順位は下記のようになります。
  ①着信拒否　②安全運転モード
  ③非通知ガード　④留守番電話

料金分計サービスを使う(有料)

料金分計サービスを使うと、通話料金の請求先を2つに分けることができます。ビジネス関係は会社へ、プライベート関係は自分へとビジネスとプライベートの使い分けに便利です。
料金分計サービスを使うには、あらかじめ契約が必要です。
詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。(→3ページ)

操作の前に

- 料金分計サービスを利用する場合は、待受モードを「公衆」モード、または「公衆/グループ」モードにしてください。(→41ページ)

料金分計で発信する

❶ **相手先の電話番号を入力**

❷ Web ▶ 4 GHI **「料金分計」**
画面上部に「 」が表示されます。

❸ **「電話をかける」(→48ページ) ❷ 以降の手順にしたがって発信**

ご注意

- 先に を押してから電話番号を入力して発信した場合は、分計発信はできません。

お知らせ

- 公衆接続できない場合は「発信できません」が表示されます。
  公衆接続はできたけれど発信に失敗した場合は「おかけなおしください」が表示されます。
- 分計設定を解除するには、もう一度 ❷ の操作をおこなってください。画面上から が消えます。
- 「184」または「186」をつけて、分計発信することもできます。
- その他発信時の料金分計方法は、各手順説明(→48、56、165ページ)の MEMO を参照ください。

国際ローミングを使う

本機は日本、タイ、台湾の3国で使用することができます。
ご利用の際はまずウィルコムにお申し込みの上、本機のローミング設定をおこなってください。
お買い上げ時は、国・地域/事業者選択は「日本/WILLCOM」に設定されています。

使用国を設定する

❶
MENU ▶ 5 JKL ▶ 5 JKL ▶ 6 MNO
「国際ローミング」画面が表示されます。

❷ 1 **「国・地域/事業者選択」**
「国・地域/事業者選択」画面が表示されます。
※公衆/グループ時、グループ/公衆時はグレー表示になります。

❸ **で事業者を選択▶** MENU
「接続先を切り替えますか?」が表示されます。
※現在設定している項目はグレー表示になります。

❹ **「Yes」を選択中▶** MENU
「設定しました」の表示後、使用国が変更されると待受画面に が表示され、設定国の時刻に自動設定されます。(台湾:ー1時間、タイ:ー2時間)

台湾での使用設定をする

台湾で使用する電話番号を設定します。

❶ MENU ▶ 5 JKL ▶ 5 JKL ▶ 6 MNO
「国際ローミング」画面が表示されます。

❷ 2 ABC **「ローミング情報登録」**
「ローミング情報登録」画面が表示されます。

❸ 1 **「台湾」**
「ローミング電話番号」画面が表示されます。
※既に設定がされている場合は、前回入力した番号が入力されています。

❹ **台湾での使用電話番号を入力▶** MENU
「登録しました」が表示されます。

国際ローミングを使う

タイでの使用設定をする

タイで使用するための設定をします。

MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 6

「国際ローミング」画面が表示されます。

2 2 **「ローミング情報登録」**

「ローミング情報登録」画面が表示されます。

3 2 **「タイ」**

「タイ」画面が表示されます。

4 **各項目を設定する**

ローミング先PS-IDを設定する場合

① 2 **「ローミング先PS-ID」**

「ローミング先PS-ID」画面が表示されます。
※既に設定がされている場合は、前回入力した番号が入力されています。

② **ローミング先PS-IDを入力** ▶ MENU

ローミング先PS-IDが設定され、「タイ」画面へ戻ります。
※最大9桁まで入力できます。

PS番号を設定する場合

① 3 **「PS番号」**

「PS番号」画面が表示されます。
※既に設定がされている場合は、前回入力した番号が入力されています。

② **PS番号を入力** ▶

PS番号が設定され、「タイ」画面へ戻ります。
※最大13桁まで入力できます。

ローミング電話番号を設定する場合

① 4 **「ローミング電話番号」**

「ローミング電話番号」画面が表示されます。
※既に設定がされている場合は、前回入力した番号が入力されています。

② **ローミング電話番号を入力** ▶ MENU

ローミング電話番号が設定され、「タイ」画面へ戻ります。
※最大32桁まで入力できます。

暗証番号を設定する場合

① 5 **「暗証番号」**

「暗証番号」画面が表示されます。
※既に設定がされている場合は、前回入力した番号が入力されています。

② **暗証番号を入力** ▶

暗証番号が設定され、「タイ」画面へ戻ります。
※最大2桁まで入力できます。

MEMO

- 登録日時は使用設定をおこなった日時が自動的に設定されます。

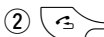
「登録しました」が表示され、入力した各項目の内容が設定されます。
※登録情報が間違っている場合は「入力情報に誤りがあります」が表示され、「タイ」画面へ戻ります。
※設定内容が入力されていない場合は、は無効になります。

お知らせ

- ローミング用電話番号は国際ローミングサービスを申し込まれた際にウィルコムよりご案内があり、上記手順で設定する方法と、ライトメールの通知により自動的に本機に登録される2通りがあります。（※ライトメールの通知により自動登録されるのはタイのみです。）
- ローミング用電話番号を登録しておくと、ローミング中(MENU)▶0で電話番号を確認することができます。登録しなくても、ローミングサービスはご利用できます。

電話のかけ方

台湾・タイでの通話方法

① **市外局番を含む全ての番号を入力する**

②
電話が発信されます。
※電話帳、発着信履歴、番号メモからの発信もできます。

台湾・タイからの国際電話方法

① **国際電話識別番号＋国番号＋相手の電話番号（必要に応じ市外局番の頭の「0」をとる）を入力する**

②

電話が発信されます。

例）台湾・タイから日本の06-123-4567へかける

	国際電話識別番号		日本の国番号		「0」をとった市外局番		相手の電話番号
台湾からは	009	-	81	-	6	-	123-4567
タイからは	001						

※電話帳などを利用する場合は、国際電話識別番号と国番号の付加、市外局番の頭の「0」の削除などが必要です。

MEMO

- 発信時、国際プリフィックス機能を使用することができます。
  - **国際プリフィックスの使い方1**
    国番号の前に＊＊を入力することにより、発信時台湾では“009”、タイでは“001”の国際電話識別番号が付加されます。
  - **国際プリフィックスの使い方2**
    国番号+必要に応じて「0」をとった相手の電話番号を入力した後、(Web)▶1「国際プリフィックス」を押すと、台湾設定中は“009”、タイ設定中は“001”の国際電話識別番号が電話番号の前に付加されます。

ウィルコムのサービスを利用する
国際ローミングを使う

国際ローミングを使う

お知らせ

- 国際ローミング中、下記の機能については使用できません。
  - ・ライトメール送受信
  - ・位置情報通知設定
  - ・ネットワーク留守番電話
  - ・安全運転モード設定
  - ・料金分計
  - ・番号通知設定
  - ・非通知ガード
  - ・完全消去＋初期化

  ※使用できるサービスなどは各国により異なります。

■ **海外からのお問い合わせ（ウィルコムサービスセンター）**

台湾・タイから116にはつながりません。
下記へお問い合わせください。

台湾からは 009
タイからは 001
－ 81 － 3 － 5653 － 5648（有料）

（009／001：国際電話識別番号　81：日本の国番号）

受付時間

日本時間：9:00～21:00（年中無休）
台湾時間：8:00～20:00（年中無休）
タイ時間：7:00～19:00（年中無休）

データ通信

データ通信をするには

本機をパソコンとUSBケーブルで接続することによって、インターネットに接続することができます。

本機はウィルコムが提供する以下のデータ通信に対応しています。

1x／2xパケット方式

ウィルコムがサービスを行っているパケット通信方式です。情報をパケット（小包）に分割して、パケット単位で情報をやりとりする最大通信速度32kbps／64kbpsの方式です。1x／2xパケット方式対応のアクセスポイントへ接続する必要があります。

4xパケット方式

ウィルコムがサービスを行っているパケット通信方式です。1xパケット化した情報を、4つごとにまとめた状態で情報をやりとりする最大通信速度128kbpsの方式です。4xパケット方式対応のアクセスポイントへ接続する必要があります。

64kPIAFS（ベストエフォート）

ウィルコムが採用する64kデータ通信方式。基地局の利用状況により、64kbps、32kbpsをフレキシブルに選択し、つながりやすく切れにくい通信環境を実現する方式です。

32kPIAFS方式

PHSデータ通信標準規格の通信方式です。PIAFS対応のターミナルアダプタ（TAP）やPHSを用いたアクセスポイントに接続することにより、32kbpsの高速データ通信が可能です。

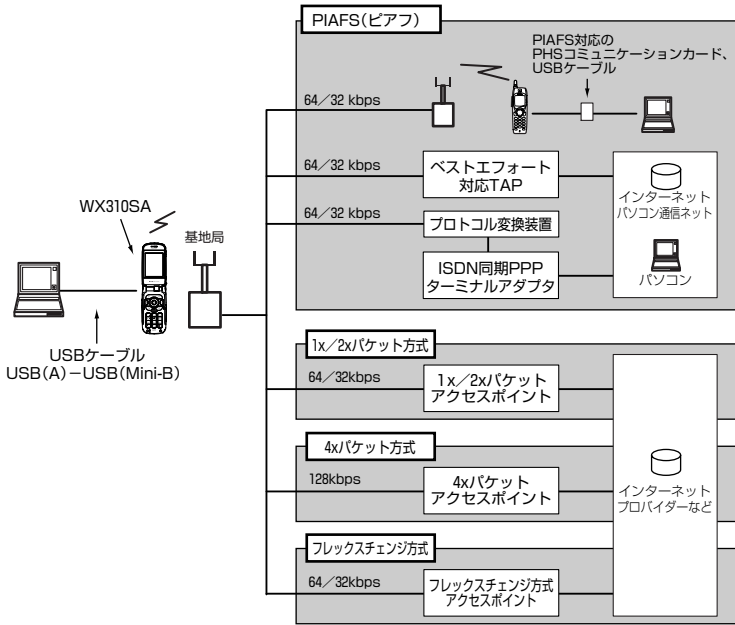
フレックスチェンジ方式

データの大きさに応じて1xパケットと64kPIAFSを自動的に切り替える通信方式です。フレックスチェンジ対応のアクセスポイントへ接続する必要があります。

お知らせ

- 64kbps（ベストエフォート方式）でデータ通信するには、利用するプロバイダのアクセスポイントがベストエフォート方式（PIAFS2.1版）対応であることが必要です。
  ベストエフォート方式に対応していないプロバイダのアクセスポイントを利用する場合、プロトコル変換装置（PTE）を経由してISDN64k同期PPP方式として接続できます。
  プロトコル変換装置（PTE）を利用するには、別途料金が必要です。
  詳しくはウィルコムサービスセンターにお問合せください。
- 1xパケット方式、2xパケット方式、4xパケット方式、フレックスチェンジ方式でデータ通信をおこなうには、ウィルコムとのそれぞれの通信方式に対応した料金コースを別途契約する必要があります。

データ通信に必要なもの

- 同梱されているUSBケーブル（市販されているUSBケーブルUSB（A）－USB（Mini-B）でも使用可能です。）
- ノートパソコンなど
- 通信ソフト

ウィルコムのデータ通信に関してのお問い合わせ窓口

受付時間：9:00～21:00(日・祝日も受付)

本機から……………………………局番なしの157(無料)
一般加入電話・公衆電話から………0120-921-157(無料)
(携帯電話・PHSからもかけられます。)

2005年10月現在

データ通信をするには

USBドライバのインストールについて

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、データ通信をおこなうには、あらかじめ本機をモデムとして動かすためのドライバをパソコンにインストールする必要があります。
インストールの方法については、同梱の「Easy Setup Tool AIR-ADGE&プロバイダ簡単設定マニュアル」をご参照ください。
※但し、Mac OS 9の場合は以下をご参照ください。

Mac OS 9の場合

①**パソコンと本機の電源を入れる**

②**USBケーブルで、パソコンと本機を接続する**

③**付属のCD-ROMの「Macintosh-SANYO-DRIVER-WX310SA USB MODEM」を、「システムフォルダ」の「機能拡張」フォルダ内の「Modem Scripts」フォルダへコピーする**

④**「システムフォルダ」内の「コントロールパネル」の「モデム」をクリックする**

⑤**「経由先」のプルダウンメニューから「USB Modem 1」を「モデム」のプルダウンメニューから「WX310SA USB MODEM」を選択する**

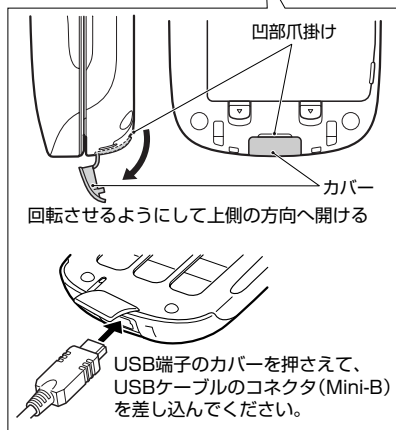
⑥**「モデム」ウィンドウを閉じ、「保存」をクリックする**

※以上で本機をモデムとして動かす準備が終了します。

本機とパソコンを接続する

1 パソコンを起動し、パソコンのUSBポートへUSBケーブルのコネクタを接続する

2 本機のUSB端子カバーを開け、USBケーブルのコネクタ(Mini-B)をUSB端子にまっすぐ差し込む。

差し込み後、「データ通信ON」と画面上部に「 」が表示され、「ピポ」音がなります。

USBケーブルをはずす

1 USB端子からまっすぐ引き抜く。

コネクタを抜いた後、データ通信ケーブルとの通信が完全に切断されると「ピー」と音が鳴り、「データ通信OFF」が表示され画面上部の「 」は消灯します。

ご注意

- 本機を充電器に乗せた状態でUSBケーブルを使用する場合は、先に本機へUSBケーブルを接続してから充電器に乗せてください。
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、パソコンでのデータ通信をおこなう場合に、USB充電を「OFF」に設定していると、電池の消耗が早くなります。

お知らせ

- USBケーブルでパソコンと接続中は、パソコンから充電することができます。ただし、OSのバージョンによってUSB充電ができない場合があります。

通信設定をする

データ通信方式を設定する

データ通信方式を設定します。
お買い上げ時は「ベストエフォート型」に設定されています。

1 MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 5

「データ通信設定」画面が表示されます。

2 1 **「データ通信方式」**

「データ通信方式」画面が表示されます。

3 **で「ベストエフォート型」または「ギャランティー型」を選択▶** MENU

「設定しました」が表示されます。
※ウィルコムと契約されている場合は「ベストエフォート型」を選択してください。

データ通信中の着信設定をする

データ通信中に電話の着信を受けられるように設定することができます。
お買い上げ時は「ON」に設定されています。

1 MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 5

「データ通信設定」画面が表示されます。

2 2 **「データ通信中着信」**

「データ通信中着信」画面が表示されます。

3 **で「ON／OFF」を選択▶** MENU

「設定しました」が表示され、データ通信中の着信が設定されます。

お知らせ

- データ通信中着信を「ON」にしていると、パケット通信中に電話とライトメールの着信を受けることができます。
  着信するとパケット通信を終了し、各着信の画面になります。
- PIAFS通信の場合は着信しません。

パソコンを使った通信をおこなう

データ通信の発信

❶ USB端子に接続したパソコンなどからデータを発信

本機の画面には「データ通信」と現在の通信設定、通信時間が表示されます。

MEMO

- 通信時に表示される通信設定の種類と設定内容は、下記のようになります。
  - ・パケット　　　　　：1xパケット
  - ・パケット　　　　　：2xパケット
  - ・パケット　　　　　：4xパケット
  - ・フレックスチェンジ：フレックスチェンジ
  - ・32kPIAFS　　　　：32kPIAFS
  - ・64kPIAFS GR　　：64kPIAFS（2スロット固定型）
  - ・64kPIAFS BE　　：64kPIAFS（2スロット可変型）

ご注意

- 本機がフリップロック・リモートロックされている時は、パソコン側からの発信や通信モード切替はできません。

お知らせ

- データ通信をおこなうための設定については、ご使用になるパソコンなどの取扱説明書をご覧ください。
- データ通信を分計で発信する場合は、パソコン側の設定でおこないます。
- 移動中や電波状態が悪い場所でのご利用は、通信切断の原因となりますので、ご注意ください。（ベストエフォート式で通信していても電波状態が悪いと切断される場合もあります。）
- データ通信中のダイヤル情報は、本機のリダイヤルには記憶されません。

データ通信の着信

❶ データを受信

データ通信着信音（リンガー）が鳴ります。

❷ パソコンなどで応答

「データ通信」と現在の通信設定、通信時間が表示され、通信が開始されます。

お知らせ

- データ通信着信音は電話着信の着信メロディと同じです。音量は2に固定されています。
  着信音量を「OFF」にするには、下記のいずれかをおこなってください。
  - ・オートサイレント設定にする
  - ・マナーモード設定中、マナー登録の電話着信音量を「OFF」にする
  - ・電話着信の音量を「OFF」にする
- データ着信中に（PWR）を押して着信を拒否することができます。

グループモード

グループ登録する

2台以上の対応電話機をグループ登録することにより、トランシーバー通話(294ページ)、電話帳データの転送(295ページ)、ブックマークデータの転送(296ページ)ができます。
グループ機能を使うには、本機とその他の対応電話機をそれぞれ送信側、受信側として登録する必要があります。
グループは3つまで登録ができ、同一の4桁の暗証番号を決めておく必要があります。
※送信側は1台、受信側は1台以上で双方向に、または受信側同士でのトランシーバー通話発着信、データ送受信が可能です。

受信側として登録する

登録するすべての電話機をお手元にご用意ください。
まずは受信側の登録からはじめます。

❶ MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 2

「グループ/転送」画面が表示されます。

❷ 1 **「グループ登録」**

「グループ登録」画面が表示されます。

❸ #

「グループ受信」画面が表示されます。

❹ ◎ **で登録したいグループを選択** ▶ MENU

「トランシーバ番号を入力して下さい」が表示されます。
※既に登録されているグループを選択した場合は、「グループリストは削除されます 上書きしますか?」が表示されます。上書きする場合は◎で「Yes」を選択してMENUを押してください。

❺ **トランシーバ番号を入力** ▶ #

グループ暗証番号入力画面が表示されます。
※0001～8000の間で任意の番号を入力してください。

❻ **グループ暗証番号を入力** ▶ #

「待機中」が表示され、受信を開始します。
※この時に送信側が「送信中」であることを確認してください。

「待機中」が表示され、受信を開始します。
受信が完了すると「受信完了」が表示されます。
※「送信側として登録する」の ❺ で入力するグループ暗証番号を入力します。
※「受信完了」が表示されたら PWR を押してください。「グループ登録」画面へ戻ります。

送信側として登録する

❶ MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 2

「グループ/転送」画面が表示されます。

❷ 1 **「グループ登録」**

「グループ登録」画面が表示されます。

❸ ✱

「グループ送信」画面が表示されます。

❹ ◎ **で登録したいグループを選択** ▶ MENU

グループ暗証番号入力画面が表示されます。
※送信側のトランシーバ番号は自動的に「0000」になっています。
※既に登録されているグループを選択した場合は、「グループリストは削除されます 上書きしますか?」が表示されます。上書きする場合は◎で「Yes」を選択してMENUを押してください。
※既に「0000」として登録されているグループを選択した場合は、「追加登録しますか?」と表示されます。追加登録する場合は◎で「Yes」を選択してMENUを押してください。

5 **グループ暗証番号を入力▶ [#]**

「送信中」が表示され、送信を開始します。
※この時に受信側が「待機中」であることを確認してください。

送信が終了すると「送信終了」が表示されます。
※ここでは、「受信側として登録する」の ❻ で入力したグループ暗証番号を入力してください。
※「送信終了」が表示されたら [PWR] を押してください。「グループ登録」画面へ戻ります。

グループ名を変更する

1 [MENU] ▶ [5] ▶ [5] ▶ [2]

「グループ／転送」画面が表示されます。

2 [1] **「グループ登録」**

「グループ登録」画面が表示されます。

3 [*]

「グループ送信」画面が表示されます。

4 **[◎] で名前を変更したいグループを選択▶ [✉]**

「グループ名編集」画面が表示されます。
※登録のされていないグループを選択した時は [✉] は無効です。

5 **グループ名を入力▶ [MENU]**

「登録しました」が表示されます。
※入力できるグループ名は全角で8文字、半角で16文字までです。

お知らせ

- この手順でグループ名を変更した場合は、グループリストでの名称も変更されます。

登録したグループを削除する

1 [MENU] ▶ [5] ▶ [5] ▶ [2]

「グループ／転送」画面が表示されます。

2 [2] **「グループ削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

3 **暗証番号を入力▶ [MENU]**

暗証番号が正しい場合、グループ削除画面が表示されます。
※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。
※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

4 **[◎] で削除したいグループを選択▶ [MENU]**

「グループリストは削除されます 削除しますか？」が表示されます。

5 **[◎] で「Yes」を選択▶ [MENU]**

「グループ登録を削除しました」が表示されます。
※すべてのグループが削除されると自動的に待受モードは公衆に切り替わります。

トランシーバー通話をする

グループ登録した電話機同士でトランシーバー通話ができます。（3グループ同時待受可能）
グループ登録時の受信側、送信側のどちらからでも発信でき、受信側同士でも発着信できます。

操作の前に

- グループ間で通話するには、待受モードを「グループ」モード、または「公衆／グループ」モードにしてください。（→41ページ）

トランシーバ通話を発信する

❶ 待受中に [CLR/マナー]

「グループ発信」画面が表示されます。
※待受モードが「グループモード」の場合は[CLR/マナー]の代わりにグループ番号（1〜3）を入力すると、グループが確定した状態で❸ヘスキップすることができます。
この時、1〜3以外の10キーを押すと「グループ番号を押して下さい」が、グループ登録されていない番号を押した場合は「グループX登録がありません」が表示され待受に戻ります。

❷ [◎]で電話をかけたいグループを選択▶ [MENU]

番号入力画面が表示されます。
※グループリストに登録している場合は「グループ発信」画面で[Web]を押すとグループリストが表示されます。グループリストから[◎]で発信先を選択、[MENU]を押して発信することもできます。（待受モードが「公衆／グループ」モードの場合はできません。）

❸ 相手のトランシーバ番号（送信側に発信する場合は[0 わをん]）を入力▶ [MENU]
または[発信]
または5秒経過する

トランシーバ通話が発信されます。

お知らせ

- 公衆優先モード時、[◎]を長押しすると、「グループ優先モード」に、再び[◎]を長押しすると「公衆優先モード」へと切り替わります。

トランシーバ通話を受信する

❶ 着信

着信音が鳴り、フリップを閉じている場合はサブディスプレイが点滅します。
※メイン画面上にはメッセージ「着信中」とアニメーションが表示されます。
※グループリストに登録している場合は名前も表示されます。
※サブディスプレイには着信元のグループNo.とトランシーバ番号が表示されます。

❷ [発信]

電話がつながり、「通話中」と通話時間、画面上に[アイコン]が表示されます。

グループ間でデータを転送する

グループ登録した電話機同士で電話帳、ブックマークデータの転送ができます。
グループ登録時の受信側、送信側のどちらからでも転送でき、受信側同士でも転送できます。

操作の前に

- 電話帳、ブックマークデータを転送するには、待受モードを「転送」モードにしてください。(→41ページ)
- 電話帳内で転送できるデータは、「名前」「フリガナ」「電話番号(3件)」「番号種別」「メールアドレス(3件)」「グループ」「メモ」のみです。
  それ以外のデータは受信側では全て初期設定に戻されています。
- ブックマークで転送できるデータは、タイトルが全角16文字まで、URLが半角200文字までです。

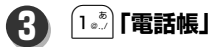
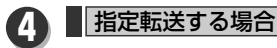
電話帳データを転送する

  ▶   ▶

「グループ／転送」画面が表示されます。

2 4 **「電話帳／ブックマーク転送」**

「電話帳／ブックマーク転送」画面が表示されます。

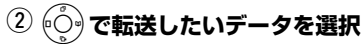
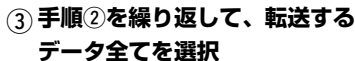
3 1 **「電話帳」**

転送方法選択画面が表示されます。
※電話帳ロックがONになっていた場合、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力後、暗証番号が正しい場合に転送方法選択画面が表示されます。

4 **指定転送する場合**

① 1 **「指定転送」**

データ選択画面が表示されます。
※シークレットデータが含まれている場合、「シークレットを表示しますか？」が表示されます。表示する場合は、◎で「Yes」を選択しMENUを押し、暗証番号を入力しMENUを押してください。

② ◎ **で転送したいデータを選択** ▶ MENU

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

③ **手順②を繰り返して、転送するデータ全てを選択**

※選択中、Web ▶ 1 で全データを選択、2 で全データのチェック解除することができます。

④ ✉

「電話帳転送」画面が表示されます。
※シークレットデータが含まれている場合、「シークレットを転送しますか？」が表示されます。転送する場合は、◎で「Yes」を選択しMENUを押し、暗証番号を入力しMENUを押してください。

全件転送する場合

① 2 **「全件転送」**

「電話帳転送」画面が表示されます。
※シークレットデータが含まれている場合、「シークレットを転送しますか？」が表示されます。転送する場合は、◎で「Yes」を選択しMENUを押し、暗証番号を入力しMENUを押してください。

5 ◎ **で転送したいグループを選択** ▶ MENU

番号入力画面が表示されます。
※「電話帳転送」画面でWebを押すとグループリストが表示されます。グループリストから◎で転送先を選択、MENUを押して転送することもできます。

グループ間でデータを転送する

6 転送先のトランシーバ番号を入力 ▶ MENU

「転送中」と転送中データの総数を示す数値が表示され、データが全て転送されると、「転送終了」が表示されます。

※データの転送途中で転送に失敗して「エラー」が表示された場合、「転送」のサブメニューが表示されます。1「再接続」を押すと中断された電話帳転送が再開され、2「転送中止」を押すと転送を中止します。

お知らせ

- 転送に失敗し再接続や転送中止ができない場合は、「転送失敗」が表示され待受画面に戻ります。転送の失敗には以下のような原因が考えられます。
  - ・着信側がグループ登録できていない場合
  - ・着信側が転送モードになっていない場合
  - ・着信側が対応機種でない場合など

電話帳データを受信する

特に操作は必要ありません。「転送」モードにしてお待ちください。

1 着信する

受信中は「受信中」と受信したデータの数が表示されます。

2 受信終了

受信が終了すると、「受信終了」が表示されます。

※電話帳受信に失敗すると、「受信失敗」が表示され、待受画面に戻ります。

ブックマークデータを転送する

1 MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 2

「グループ／転送」画面が表示されます。

2 4「電話帳／ブックマーク転送」

「電話帳／ブックマーク転送」画面が表示されます。

3 2「ブックマーク」

転送方法選択画面が表示されます。

4

指定転送する場合

① **1「指定転送」**

「ブックマークフォルダ」画面が表示されます。

② **でフォルダを選択 ▶ MENU**

ブックマーク一覧が表示されます。

③ **で転送したいデータを選択 ▶ MENU**

選択したデータの「□」が「☑」に変更されます。

④ **手順③を繰り返して、転送するデータ全てを選択**

⑤ **Web**

ブックマーク転送画面が表示されます。

全件転送する場合

① **2「全件転送」**

グループ選択画面が表示されます。

5 ◎で転送したいグループを選択 ▶ (MENU)

番号入力画面が表示されます。
※「ブックマーク転送」画面で（Web）を押すとグループリストが表示されます。
グループリストから◎で転送先を選択、(MENU)を押して転送することもできます。

6 転送先のトランシーバ番号を入力 ▶ (MENU)

「転送中」と転送中データの総数を示す数値が表示され、データが全て転送されると、「転送終了」が表示されます。
※データの転送途中で転送に失敗して「エラー」が表示された場合、「転送」のサブメニューが表示されます。[1]「再接続」を押すと中断されたブックマーク転送が再開され、[2]「転送中止」を押すと転送を中止します。

お知らせ

- 転送に失敗し再接続や転送中止ができない場合は、「転送失敗」が表示され待受画面に戻ります。転送の失敗には以下のような原因が考えられます。
  - ・着信側がグループ登録できていない場合
  - ・着信側が転送モードになっていない場合
  - ・着信側が対応機種でない場合など

ブックマークデータを受信する

特に操作は必要ありません。「転送」モードにしてお待ちください。

1 着信する

受信中は「受信中」と受信したデータの数が表示されます。

2 受信終了

受信が終了すると、「受信終了」が表示されます。
※ブックマーク受信に失敗すると、「受信失敗」が表示され、待受画面に戻ります。

グループリストを使う

グループモードで使用する電話番号を各グループごとにリストとしてそれぞれ100件まで登録しておくことができます。

グループリストを登録する

1

「グループ／転送」画面が表示されます。

2 [3]「グループリスト」

「グループリスト」画面が表示されます。

3 ◎で登録したいグループを選択 ▶ (MENU)

グループ内の電話登録データがあかさたな並びで表示されます。
※初めてグループリストを登録する場合は、「リストデータがありません」が表示され、「リスト登録」画面が表示されます。
5へスキップしてください。

4 （メールキー）

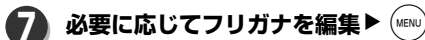
「リスト登録」画面が表示されます。

5 (MENU)

「名前」画面が表示されます。

6 名前を入力 ▶ (MENU)

「フリガナ」画面が表示されます。
※「名前」画面で入力した文字のカナが入力されています。

7 必要に応じてフリガナを編集 ▶ (MENU)

「名前」と「フリガナ」が確定され、「リスト登録」画面に戻ります。

8 (MENU)

「トランシーバ番号」画面が表示されます。

9 **トランシーバ番号を入力▶ MENU**

「トランシーバ番号」が確定され、「リスト登録」画面に戻ります。

10

「登録しました」が表示されます。

グループリストを編集する

1 MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 2

「グループ／転送」画面が表示されます。

2 **3「グループリスト」**

「グループリスト」画面が表示されます。

3 **で編集したいデータを含むグループを選択▶ MENU**

グループ内の電話登録データがあかさたな並びで表示されます。

4 **で編集したいデータを選択▶ Web ▶ 1「編集」**

「リスト登録」画面が表示されます。

5 **で編集したい項目を選択▶ MENU**

編集画面が表示されます。

6 **編集▶ MENU で編集を完了▶**

「登録しました」が表示され、編集内容が登録されます。

グループリストを削除する

1 MENU ▶ 5 ▶ 5 ▶ 2

「グループ／転送」画面が表示されます。

2 **3「グループリスト」**

「グループリスト」画面が表示されます。

3 **で削除したいデータを含むグループを選択▶ MENU**

グループ内の電話登録データがあかさたな並びで表示されます。

4 一件削除する場合

① **で削除したいデータを選択**

② **Web ▶ 2「一件削除」**

「削除しますか？」が表示されます。

全件削除する場合

① **Web ▶ 3「全件削除」**

暗証番号入力画面が表示されます。

② **暗証番号を入力▶ MENU**

暗証番号が正しい場合、「全件削除しますか？」が表示されます。

※入力した暗証番号は、入力中「＊＊＊＊」で表示されます。

※入力した暗証番号が間違っている場合は、「暗証番号が違います」が表示されます。

5 **で「Yes」を選択▶ MENU**

「削除しました」が表示されます。

お知らせ

- リストを削除した場合でも、グループ登録の登録は削除されません。

OPERATION MANUAL

Safety Precautions

- To ensure safe use of your phone and to protect you and those around you, please read the following safety precautions carefully before use.
- The indications are provided as an explanation of the potential danger involved if the Safety Precautions are not observed correctly.

■The following display classifications describe the degree, to which injury or harm might occur when the contents of the display are not followed or the phone is used incorrectly.

⚠Danger	The contents of this display indicate “the assumption that imminent danger might occur resulting in death or serious injury” if the phone is handled incorrectly.
⚠Warning	The contents of this display indicate “the assumption that there is a possibility of death or serious injury” if the phone is handled incorrectly.
⚠Caution	The contents of this display indicate “the assumption that there is a possibility of harm and the assumption that there is a possibility of physical damage” if the phone is handled incorrectly.

■The following display classifications describe details that should be followed.

Prohibited	Indicates prohibition (an action that must not be taken).		
Do not disassemble	Symbol indicating that disassembly is prohibited.	Contact prohibited.	Symbol indicating that touching is prohibited.
Do not use with wet hands.	Symbol indicating that handling with wet hands is prohibited.	Keep away from water	Symbol indicating that the phone must not be used in a wet location and get wet.

Compulsory	Indicates a compulsory action (an action that must be taken).	Disconnect	Symbol indicating that the power connector should be unplugged from the electrical outlet.

Danger

Prohibited

- **Do not place the charger near fire or hot objects such as stoves.**
  Such action may lead to overheating, leakage or bursting of the battery pack while charging , and may result in fire or injury.

Compulsory

- **Do not use any battery for the phone's power source other than the one specified.**
  Failure to observe the precaution may lead to overheating, leakage or bursting of the battery pack, and may result in fire or injury.
- **The battery pack must not be used for anything other than as a power source for this phone.**
  Failure to observe the precaution may lead to overheating, leakage or bursting of the battery pack, and may result in fire or injury.
- **The charger must only be used to charge the battery pack for this phone.**
  Failure to observe the precaution may lead to overheating, leakage or bursting of the battery pack, and may result in fire or injury.
- **If fluid that has leaked from the battery pack gets into your eyes, rinse immediately with clean water and seek medical advice.**
  Battery fluid may cause blindness if left in contact with eyes.

Danger

- **Do not disassemble, modify or repair the phone or charger by yourself.**
  Electric shocks may be received if you try to disassemble these units.
  Modification is a violation of the radio wave law.

Notes on handling the battery pack

- Do not disassemble, modify or repair the battery pack.
- Do not heat or place the battery pack into fire.
- Do not place the battery pack near fire or hot object such as a stove.
- Do not short-circuit the terminals (metallic points) with metal objects such as wire.
  Do not store or carry the battery pack together with metallic objects such as necklaces.
- Do not solder the battery pack.
- Do not connect the plus (+) and minus (–) terminals with metal objects such as wire.

Failure to observe the precautions may lead to overheating, leakage or bursting of the battery pack, and may result in fire or injury.

Warning

- **Do not use the phone while driving or riding a motorbike or bicycle, otherwise it may result in an accident.**
  If you are driving a vehicle, stop the vehicle in a safe place where stopping or parking is permitted before using the phone.

- **Check that the area around you is safe before using the phone.**
  If you do not check for the safety first, a traffic accident or other accident may result.
- **If there are any abnormalities such as smoke or unpleasant smell while using the phone, turn off the power immediately and remove the battery pack.**
  Using the phone in such conditions may cause burns. Ask the store where the phone was purchased for repair.
- **Do not use the phone inside an aircraft.**
  Turn off the phone in aircraft. The radio wave may affect the electronic equipment of the aircraft, impeding safety.
- **Turn off the power in places such as inside trains or hospitals where use of phones is prohibited.**
  The radio wave may affect medical equipment.
- **The power cord must only be connected to a household 100 V AC wall outlet.**
  Using any other type of wall outlet may lead to ignition and cause a fire.
- **If fluid that has leaked from the battery pack gets onto skin or clothes, rinse immediately with clean water.**
  Battery fluid may cause rashes or other injury if left in contact with skin.

- **If there are any abnormalities such as smoke or unpleasant smell while charging, disconnect the charger from the wall outlet immediately.**
  Using the charger in such conditions may result in fire. Ask the store where the phone was purchased for repair.

Next page▼

Caution

Prohibited

- **Store in a safe place away from the reach of children / pets.**
  Injuries or malfunctions might occur.
- **Do not use the phone and charger where it is very hot (45°C or higher for phone, 35°C or higher for charger) or very cold (-5°C or lower for phone, 5°C or lower for charger).**
  If this is not observed, failure or malfunctions may result.
- **Do not leave the phone or battery pack in places that are exposed to direct sunlight or inside heated vehicles.**
  Such action may lead to overheating, leakage, bursting and the phone may become warped or ignite and cause injury.
- **Avoid places that are subject to vibration and dust.**
  If this is not observed, malfunctions may result.
- **Do not place magnets or metallic objects in the pocket of the charger.**
  Metallic objects may become hot and cause burns.

Keep away from water

- **Do not place or use the phone, charger and battery pack where is wet or subject to high levels of humidity.**

  The battery pack may get hot and cause burns or malfunctions. The charger may also get hot and cause burst, electric shocks or malfunctions.
- **Do not place the phone, charger or battery pack near containers filled with water or other liquids.**
  If liquids spill onto the battery pack, it may get hot and cause burns.
  If water gets into any of the components, first turn off the power of the phone, disconnect the charger from the wall outlet, and then consult the store where the phone was purchased.
  Continued use of the affected phone may result in fire or electric shocks.

Do not use with wet hands

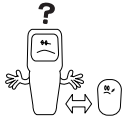
- **Do not hold the AC power plug of the charger or replace the battery pack with wet hands.**
  Careless handling may result in electric shocks or malfunctions.
- **If the phone is taken from a cold to a warm place and condensation forms, let the phone dry naturally before use.**
  Using the phone while condensation is formed, failure or malfunctions may result.

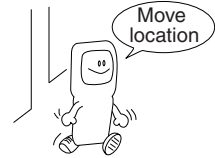
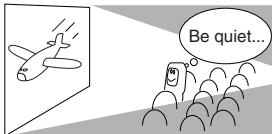
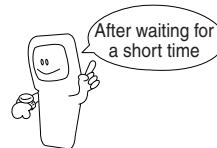
Compulsory

- **Do not dispose of used battery packs with normal household waste. Dispose of it in accordance with local waste disposal regulations.**
  Cover the terminals of used battery packs with tape for insulating before disposal.
  If you dispose of the battery without doing this, it may cause short circuit and result in fire.

Li-ion
Please take used battery packs to your nearest store.

Be Sure to Take Note of the Following

If no keys appear to be working, remove the battery pack from the phone, wait about one minute, and then re-install the battery pack. Then try using the phone again.
This operation may cause stored data to be lost or reset to default settings.

If you cannot make calls or calls get disconnected even though you are within the service area, try changing your location.

- You may not be able to use the phone in places where reception is weak, such as indoors, or near metal doors or shutters.

If using the phone in public places such as theaters, cinemas, restaurants, hotel lobbies, libraries or hospitals where other people gather and quietness is required, please be careful not to disturb people around you.

If the phone makes a beeping sound when you try to make a call even though the display shows that you are within the service area and the signal is strong, the phone circuit may be busy. Wait for a while and then try dialing again.

General Notes on Handling

- **Do not bend, cut, heat, twist or pull the power cord or put it near hot objects.**

  If this is not observed, the power cord may be damaged and cause malfunctions or fire.

- **Do not pull out the power cord holding itself when disconnecting it from the wall outlet.**

  This may damage the power code, and malfunctions or fire may result. Hold the AC adapter section when disconnecting from the wall outlet.

- **Do not drop or subject the phone to strong shock.**

  If this is not observed, malfunctions may result.

- **Do not soak the phone in water.**

  This may result in malfunctions. The phone is not waterproof.

- **Do not put heavy load on the antenna.**

  The antenna is retractable. Do not pull it by force, otherwise the antenna may be damaged or be broken. Refer to page 308 for information on the correct way to extend and retract the antenna.

- **Avoid contact with sea mist or sea breeze if using the phone at sea or near seashore.**

  Salt from seawater may cause internal components to corrode.

- **If possible, avoid using the phone near other electric equipment such as facsimile machines, personal computers, word processors, wireless transmitters, TVs, radios, stereos, refrigerators, microwave ovens, electric kotatsu, fluorescent lights, hair dryers, curling wands, vehicles, motorbikes and trains.**

  Using the phone near such equipments may disable the phone call or cause call drop.

- **Do not bring the charger or phone close to items such as ATM cards or phone cards with magnetic strips.**

  The cards may become unusable.

- **If the phone, charger, or battery become dirty, wipe them clean with a dry cloth.**

  Do not use substances such as alcohol or thinner as they could damage the outer casing and lettering.

- **Do not hit or rub the phone against hard objects.**

  This may damage the coatings.

- **Battery pack**

  The battery pack is a consumable item. The battery pack should be replaced when the battery lasts only about a half duration compared with when the battery pack was used in the first place.

- **Unauthorized monitoring**

  The phone digitally processes voice before transmitting it as radio waves. This can prevent the leakage of conversation even if the voice is intercepted by a third party. However, you should be aware that protection against unauthorized monitoring may not be fully possible if the third party takes sophisticated monitoring measures.

- **Standby Time.**

  The standby time when the phone is closed in public mode within a service area is approximately 500 hours. This time may shorten depending on the usage environment.

- **Sanyo takes no responsibility for any economic losses attributed to the inability to communicate using this phone as a result of malfunctions, failures or other external problems including power outages.**

Caution

- **This product complies with technical standards stipulated by The Ministry of Internal Affairs and Communications.**
- **The indication provided on this product is a mark of the authenticity.**
- **Products with this mark of authenticity may not be legally used if they have been modified without permission from The Ministry of Internal Affairs and Communications. Any such modifications may be subject to a punishment for breach of law.**

Tips on Operation

Returning to the previous operation

Press [CLR/マナー] to return to the previous operation.

Returning to the standbye mode

Press [PWR] to stop the operation and return to the standby mode.

※If [PWR] is pressed while characters are being entered, "Cancel Editing?" will display. Select "Yes" and press (MENU).

Notice

- No key operation for ten minutes will bring the display back to the standby mode automatically, except when the following operation is in progress.
  - ・Transmitting data (including Web and mail)
  - ・Calling
  - ・Inputting characters / editing images
  - ・Running Java TM App.
  - ・Storing USB data
  - ・Playing sound data in the data folder
  - ・Playing IC recorder
  - ・Handling files (moving / copying / backing up / deleting data etc.)

When a setting or deleting is completed

If a setting or deleting is completed, a confirmation sound will be heard.

When the settings for "Success / Error Beep" of "Sound Effect" are OFF, the confirmation sound will not be heard.

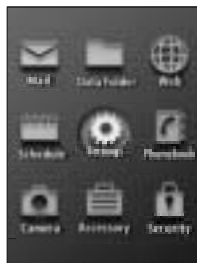
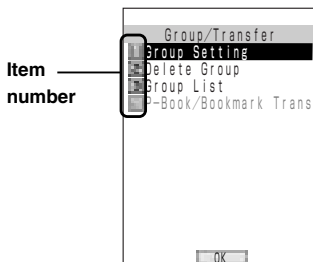
Shortcutting to complete settings

The settings can be completed after setting the necessary items only and pressing [✉] if [Rgst] • [Finish] are displayed at the bottom of the screen during the settings.

Selecting items with the number keys

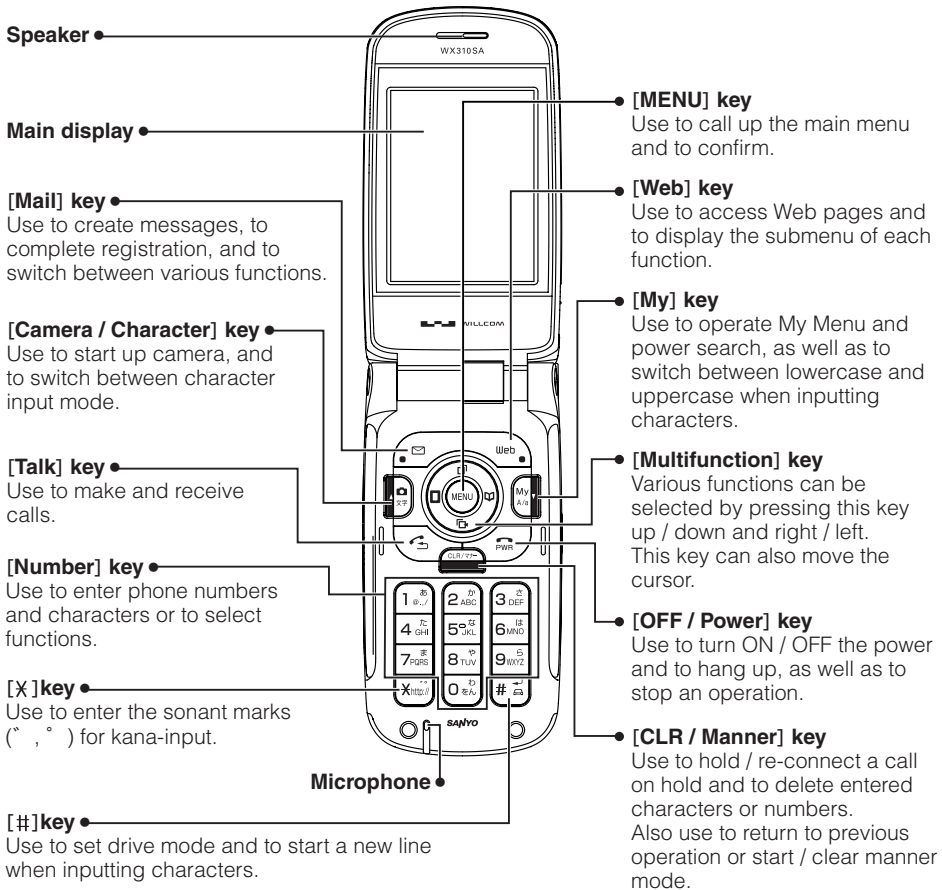
Items can be selected by moving a cursor with [cursor key] and pressing (MENU) on the main / sub menu.

They can also be selected with the number keys by inputting item numbers which correspond to the items.

This method allows you to select items which are not shown on the display by inputting the corresponding item numbers.

Each key pad number also allows you to select the corresponding item in the main menu.

For example: Pressing [1] selects the "Mail" menu item.

Main Components and Functions

Front / Open

Main Components and Functions

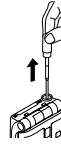
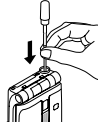
LED
Lights when taking a picture with the camera or when using the phone as a light.

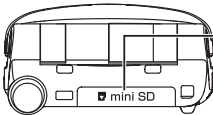
Internal camera
Takes pictures with this lens.

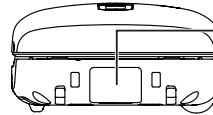
Speaker
Plays sounds such as incoming call sound, error beep, and setting confirmation sound.

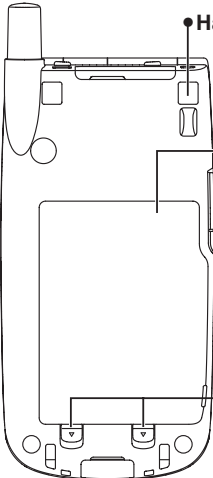
Sub display
Lights or flashes when receiving a call or message, when being notified of a scheduled event or wake-up, and while talking or charging the battery.

Retractable antenna
This phone can make and receive calls with the antenna in the stored position. Use the phone with the antenna extended for better reception.

Extending
Extend until it clicks and stops.

Retracting
Hold the bottom gently and push down straight until it stops.

Caution
The radio waves will become weaker if you touch the antenna.
Do not touch the antenna while using the phone.
Do not wind metallic straps around the antenna, as this will weaken the reception.

Top

miniSD cover
miniSD can be inserted and used.

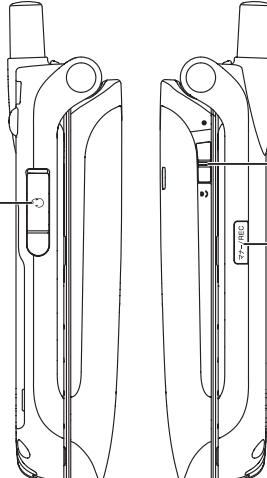
Bottom

USB terminal cover (USB terminal)

Back

Hand strap attachment

Battery

Earphone jack cover (Earphone jack)
Allows hands free operation using an earphone microphone.

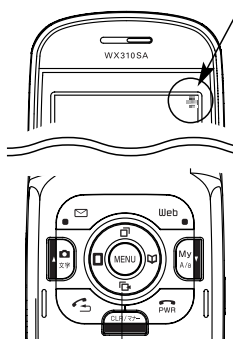
Battery release tabs

Side

Macro switch
Use when taking close-up photographs.

Side key
Activates manner mode settings and IC recorder.

How to Use Multifunction Key and MENU, ✉, Web Key

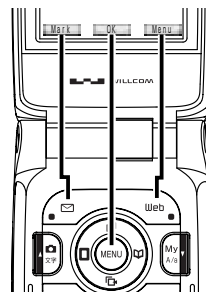
Multifunction key

Pressing the multifunction key up / down and left / right allows operations, such as moving the cursor and searching, selecting, adjusting or settings.

◁ △ ▽ ▷ is displayed at the upper right of the display during operation, which indicates that the multifunction key can be used in the displayed direction.

※In some cases, an operation might be possible even if ◁ △ ▽ ▷ is not displayed.

Multifunction key

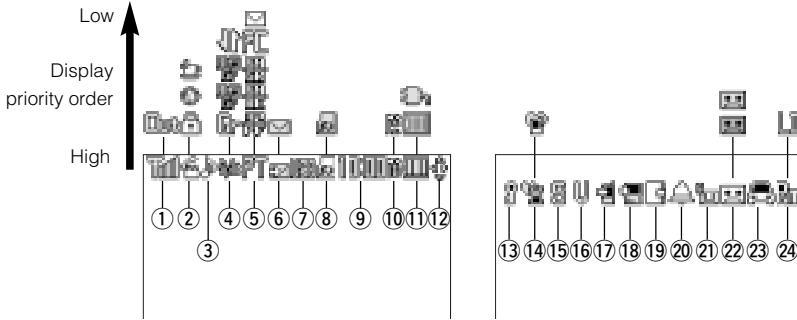
MENU, ✉, Web

Soft key menu items such as New OK Menu are displayed at the bottom of the display during operation. The screen content will vary depending on the operation. As indicated in the diagram on the right, MENU is OK, ✉ is Mark, and Web is Menu.

Scrolling

- **Pressing and holding ◎ in any direction while the menu screen or a list is displayed will scroll the cursor.**
  (Greyed out items cannot be selected.)

Viewing the Display

Icons on the Display

Main display

①Signal status

Displays the signal status in public mode.

Showing more bars indicates the signal is stronger.

Lights while storing data when outside the service area in public mode.

②Call / transmission status

Lights when is pressed, when calling, and while talking.

Flashes while connected to the Internet and sending / receiving data.

Lights during SSL communication and flashes while sending / receiving data.

Lights when starting and running Java™ App.

③Web page status

Lights when there is music data on the currently displayed Web page.

④Standby mode status

Lights when split charge function is ON.

Lights when standby mode is set to group.

Lights when standby mode is set to public / group. (PHS in blue)

Lights when standby mode is set to group / public. (Gr in blue)

Lights when standby mode is set to transfer mode.

⑤Data communication status

Lights during 1x / 2x packet or 4x packet communication.

Lights during 32k PIAFS communication.

Lights during 64k PIAFS best effort communication.

Lights during 64k PIAFS guarantee communication.

Lights during flexible change type (switch between 1x packet and 64k PIAFS) communication.

Lights where there is unread (including newly received) mail.

⑥Mail received status

Displays animation when receiving Light Mail or E-mail.

Lights when mail is left on the server.

⑦USB connection status

Lights when connected to a personal computer with a USB cable and flashes while sending and receiving data.

⑧miniSD card status

Lights when miniSD memory card is inserted and flashes while reading or writing the data.

Lights when data inside miniSD memory card is being browsed and flashes while reading or writing the data.

⑨Time display

Displays the current time.

⑩USB charge status

Lights during high-speed charge with USB cable.

Lights during low-speed charge with USB cable.

⑪Battery level

(blue) Displays the battery level. Flashes while charging.

Full Mid Low Empty

(orange) Lights while charging.

Flashes when a charge is necessary.

⑫Cursor keys

Displays the current cursor key that can be used.

⑬Flip lock

Lights when the flip lock setting is ON.

⑭Manner mode setting

Lights when manner mode setting is ON.

Lights when auto silent setting is ON.

⑮Silent setting

Lights when all the ring tone settings in manner mode are OFF.
(Not displayed when auto silent setting is ON.)

⑯Vibration setting

Lights when vibration setting in manner mode is ON.
(Not displayed when auto silent setting is ON.)

⑰Missed call status

Lights when there is a missed call and the history is not checked.

Next page▼

⑱Missed data communication call

Lights when there is a missed data communication call.

⑲Unconfirmed schedule status

Lights when there is an unconfirmed schedule set to notify.

⑳Wake-up alarm setting

Lights when wake-up alarm setting is ON.

㉑Center voice mail status

Lights when there is a message in the voice mail center.

㉒Voice mail record setting

Lights when voice mail record setting is ON.

(Blue) Lights when there is an unchecked recorded voice mail data.

(Orange) Lights when there is an unchecked recorded voice mail data and the remaining recording capacity is less than 3 seconds.

㉓Drive mode setting

Lights when drive mode setting is ON.

㉔Location information setting

Lights when international roaming setting is ON.

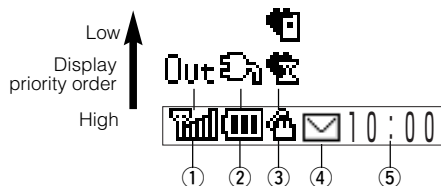
Lights when location information setting is ON.

Notice

- Pressing any key will light the display backlight and key pad light.
  The duration the display lights up can be changed at main display setting.
- Although the LCD display is produced using extremely high-precision technology, there might be missing pixels or pixels which light up at all times.
- The color of the LCD display might become lighter depending on the temperature.
- The sub display will turn OFF and not display while the phone is open.

Sub Display

The sub display will be shown as below even when the phone is closed and allows you to identify the incoming call / caller.
(Sub display will not function when the flip is open.)

Icons on the sub display

①Signal status

Displays the signal status in public mode. Showing more bars indicates the signal is stronger.

Out — Lights when outside the service area in public mode. Move to a location where the signal status is good.

②Battery level

Displays the battery level.

Lights when a charge is necessary.

③Manner mode setting and call status

Lights when calling.

Lights when manner mode setting is ON.

Lights when auto silent setting is ON.

④Maill received status

Lights when you have unread or new mail.

⑤Time display

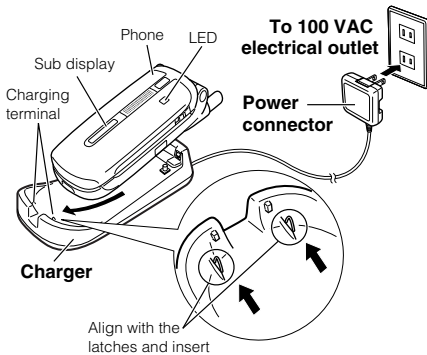
Displays the current time.

Charging the Battery

Charging

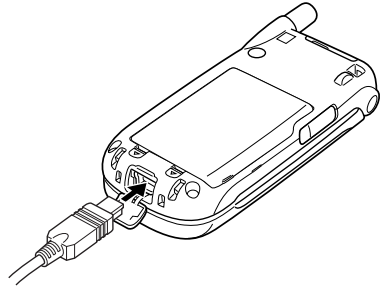
1 Insert the power connector of the charger into a 100 VAC electrical outlet

2 Attach the phone to the charger

- Confirm that the sub display of the phone is red.

3 The charge is complete when the sub display turns OFF

When using a USB cable

1 Connect the phone to a USB cable

- Be sure to use the USB cable supplied with the phone.
- Remove the cover of the USB terminal and insert the connector (Mini B) of the USB cable into the USB terminal.

2 Turn on the power of the connection source of the USB cable

- Confirm that the sub display of the phone is red.

3 The charge is complete when the sub display turns OFF

Precautions while Charging

- There is a possibility that the charger, USB cable, or phone may become hot while charging. This is not abnormal. Continue to use as is.
- If noise occurs in a television or radio while using the charger, move the charger to another electrical outlet.
  Distance the charger from the antenna of a television or radio.
- There is a possibility that the initial charging time will be longer when using a battery the first time or when charging a battery that has not been used for a long time.
- The backlight of the sub display will light again and then turn OFF when the battery is discharged once and then charged again after a full charge.

Turning ON / OFF Power

Turning ON Power

Press and hold

Turning OFF Power

Press and hold

Calling up a Function

Function List

MENU Function (method to select functions directly)

Function	Operation
Profile	MENU 0
Mail	MENU 1
In Box	MENU 1 1
Out Box	MENU 1 2
Unsent Box	MENU 1 3
Receive E-Mail	MENU 1 4
New E-Mail	MENU 1 5
New Light Mail	MENU 1 6
Mail Setting	MENU 1 7
Options	MENU 1 8
Online Sign Up	MENU 1 9
Data Folder	MENU 2
Web	MENU 3
Official Site	MENU 3 1
Home	MENU 3 2
Bookmark	MENU 3 3
Internet Search	MENU 3 4
URL History	MENU 3 5
Page Memo	MENU 3 6
Go to Web Page	MENU 3 7
Options	MENU 3 8
Schedule	MENU 4
Settings	MENU 5
Sound Setting	MENU 5 1
Sound/Vibration	MENU 5 1 1
Sound Effect	MENU 5 1 2
On-Hold Melody	MENU 5 1 3
Time/Date	MENU 5 2
Time/Date	MENU 5 2 1
Clock Display	MENU 5 2 2
Time Auto-Correlation	MENU 5 2 3
Display	MENU 5 3
Wallpaper	MENU 5 3 1
Screen Color	MENU 5 3 2
Calendar	MENU 5 3 3

Function	Operation
Main Display	MENU 5 3 4
Sub Display	MENU 5 3 5
Power Saving	MENU 5 3 6
Language	MENU 5 3 7
Manner/Voice Mail	MENU 5 4
Manner Setting	MENU 5 4 1
Earpiece Volume	MENU 5 4 2
Whisper	MENU 5 4 3
Voice Memo Setting	MENU 5 4 4
Voice Mail Setting	MENU 5 4 5
Play Voice Mail	MENU 5 4 6
Network Voice Mail	MENU 5 4 7
Drive Mode	MENU 5 4 8
Data Comm. Setting	MENU 5 5
Standby Mode	MENU 5 5 1
Group/Transfer	MENU 5 5 2
LI Notification	MENU 5 5 3
Internet Setting	MENU 5 5 4
Data Comm. Type	MENU 5 5 5
International Roaming	MENU 5 5 6
Call Setting	MENU 5 6
No Caller ID Block	MENU 5 6 1
Call Block Regist.	MENU 5 6 2
Caller ID	MENU 5 6 3
Answered Vibration	MENU 5 6 4
Any Key Answer	MENU 5 6 5
Earphone Pickup	MENU 5 6 6
Phonebook	MENU 6
Phonebook List	MENU 6 1
Add to Phonebook	MENU 6 2
Group Setting	MENU 6 3
Phonebook Lock	MENU 6 4
Peep Secret	MENU 6 5
Memory Status	MENU 6 6
Del. All P-Book Data	MENU 6 7

Function	Operation
Camera	MENU 7
Accessory	MENU 8
Calculator	MENU 8 1
Alarm	MENU 8 2
IC Recorder	MENU 8 3
Memo Pad	MENU 8 4
User Dictionary	MENU 8 5
Own Phrases	MENU 8 6
USB Charging	MENU 8 7

Function	Operation
USB Data Storage	MENU 8 8
Clear Memory Terms	MENU 8 9
Java^{TM} App.	MENU 8 0
Security	MENU 9
Flip Lock	MENU 9 1
Change Password	MENU 9 2
Memory Info./Del. All	MENU 9 3
Remote Lock	MENU 9 4
Reset	MENU 9 5

Setting Date and Time

Setting the Date and Time

1. MENU ▶ 5 ▶ 2 ▶ 1

"Time / Date settings"screen will display.

2. **Enter the date and time ▶ MENU**

"Set"screen will display.

※The date between January 1st 2000 and December 31 2099 can be entered.

※If a date is entered outside the range, an error sound will be heard even if MENU is pressed and the incorrect display will stay as is.

Setting the Display Position

Set the display position of the date and time, the character size and the character color.

1. MENU ▶ 5 ▶ 2 ▶ 2

2. **Use ◎ to select a pattern for the date and time display ▶ MENU**

3. **Use ◎ to adjust the display position ▶ Use Web to select the color ▶ MENU**

Registering the Profile

You can register and confirm your own phone number, E-mail address and memo.
※An E-mail address and memo must be registered.

Registering the Profile

1. MENU ▶ 0
2. (Mail key)
3. MENU
4. **Enter a name ▶ MENU**
5. **Edit reading ▶ MENU**
6. MENU
7. **Enter an E-mail address ▶ MENU**
8. **Use (navigation key) to select address type ▶ MENU**
9. **Use (navigation key) to select " (icon) " ▶ MENU**
10. **Enter a memo ▶ MENU**
11. (Mail key)

Confirming the Profile

2. **Select the item you want to confirm using (navigation key)**

Making a Call

1. Enter the phone number of the other party
2.
3. End the call ▶

Receiving a Call

1. Incoming call

2.

Using Quick Silent

Allows you to stop incoming call actions (ring tones, vibrations) when receiving an incoming call.

1. Incoming call

When there is an incoming call while the flip is closed

Press (side key) or open and close the flip.

When there is an incoming call while the flip is open

Press (side key) or , or close the flip.

Setting Any Key Answer

Normally the only response to answer an incoming call is . This setting allows you to press , , , , , or numeric keys to answer a call.

1.

2. "ON"

Outgoing / Incoming Call History

A maximum of 30 dialed phone numbers and light mails are stored as an outgoing call history and a maximum of 30 received numbers and light mails are stored as an incoming call history.

Displaying Outgoing / Incoming Call History

Displaying outgoing call history

An outgoing call history list is displayed.

Displaying incoming call history

An incoming call history list is displayed.

MENU

Change between list display and detail display.

CLR/マナー

Types of history lists

Show 30 items of stored data.

Outgoing	Incoming	Memo
0112/23 9:04 三洋太郎		Split
0212/21 13:39 090△△△△XXXX		
0312/20 20:18 Mikiちゃん		
0412/10 18:23 会社		Split
0512/10 18:20 080△△△△XXXX		
0612/ 9 22:56 リコちゃん		L-Mail
Rgst	OK	Menu

Example) Outgoing call history

Date dialed / received

Name registered in phonebook

Types of history lists

Outgoing

01 Split
2005/12/23 Thu. 9:04
三洋太郎

070△△△△XXXX

Rgst Call Menu

Icon display

Outgoing call history

- Split ···Data under split charge function
- L-Mail ···Light mail data

Incoming call history

- Miss ···Missed call
- Ans ···Answer incoming call
- Block ···Refuse incoming call
- L-Mail ···Light mail data

Placing a Call from Outgoing / Incoming Call History

1 or ▶Use to select outgoing / incoming history or number memo

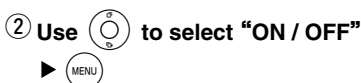
2 Use to select the data you want to call

3

OPERATION MANUAL Outgoing / Incoming Call History

Using Manner Mode

If you do not want sounds to be heard from the phone it is possible to mute sounds from the speaker such as the ring tone and confirmation sound.

Setting Manner Mode

  ▶ ▶ 1 **"Manner Mode"**

Setting vibration

① 1 **"Vibration"**

② **Use** ◎ **to select "ON / OFF"** ▶ MENU

Setting the volume of incoming call

① 2 **"Ring Tone Vol.(Call)"**

② **Use** ◎ **to select the volume** ▶ MENU

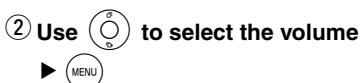
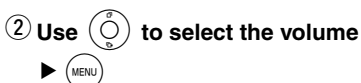
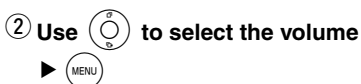
Setting the volume of incoming mail

① 3 **"Ring Tone Vol. (Mail)"**

② **Use** ◎ **to select the volume** ▶ MENU

Setting the volume of alarm

① 4 **"Ring Tone Vol.(Alarm)"**

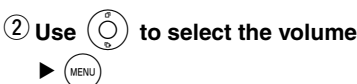
② **Use** ◎ **to select the volume** ▶ MENU

Setting the volume of schedule alarm

① 5 **"Ring Tone Vol. (Sche)"**

② **Use** ◎ **to select the volume** ▶ MENU

Setting the sound effect

① 6 **"Sound Effect"**

② **Use** ◎ **to select "ON / OFF"** ▶ MENU

Activating Manner Mode

Settings to use registered manner contents in manner mode.

Press and hold (side key) or

Notice

- Press and hold (side key) once again or CLR to clear manner mode.
- Manner mode can be set / cleared by pressing and holding (side key) even if the flip is closed.

Using the Voice Mail Function

Setting Voice Mail Answer

1.

2. **Setting answer and record**

   1 "Ans.&Rec. (DataFolder)"

   or

   2 "Ans.&Rec. (miniSD)"

   Setting answer only

   3 "Answer Only"

   Canceling voice mail setting

   4 "OFF"

3. Enter answering time ▶ MENU

Activating Voice Mail Answer during an Incoming Call

1. Incoming call ▶ MENU
2. Finish recording

Playing Back Recorded Data at Standby Display

1. While standby display shows "You Got MSG XX" MENU

Playing Back Recorded Data with Menu Function

1.
2. Use ◯ to select the data you want to play back ▶ MENU

Deleting Recorded Data

1.

2. **Deleting one data**

   ① Use ◯ to select the data you want to delete

   ② Web 2 times ▶ 1 "Delete One"

   Deleting all data

   ① Web 2 times ▶ 3 "Delete All"

   ② Enter Password ▶ MENU

3. Use ◯ to select "YES" ▶ MENU

Making International Call

International phone call

This phone can be used to make and receive international phone calls.
To make an international phone call, first you need to subscribe to one of the international phone service providers listed below. The calling rate will be billed to you by the service provider.

	Phone number	Opening hours
KDDI	0077-7160 (toll-free)	9:00 to 20:00 365 days a year
NTT Communications	0120-506506 (toll-free)	9:00 to 21:00 365 days a year
Japan Telecom	0088-41 or 0066-11 (toll-free)	9:00 to 21:00 365 days a year

Making International phone call

Example: To call 123-4567 in New York using KDDI

001	-	010	-	1	-	212	-	123-4567
KDDI international access code		International prefix		United States country code		New York area code		Phone number

Inputting Characters

The icon allows to input characters into mail or phonebook and so on. The input mode changes when is pressed.

Character Input Key List

Key operation	Input mode	The following characters appear each time the key is pressed
1 あ @.,/	Kanji / Hiragana	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ
	Double / single-byte Katakana	ｱ ｲ ｳ ｴ ｵ ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	@ . , ／ : ー ～ _ ＋ ˆ 1
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	@ . , ／ : ー ～ _ ＋ ˆ 1
	Numbers	1
2 か ABC	Kanji / Hiragana	か き く け こ
	Double / single-byte Katakana	ｶ ｷ ｸ ｹ ｺ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	A B C a b c 2
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	a b c 2
	Numbers	2
3 さ DEF	Kanji / Hiragana	さ し す せ そ
	Double / single-byte Katakana	ｻ ｼ ｽ ｾ ｿ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	D E F d e f 3
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	d e f 3
	Numbers	3
4 た GHI	Kanji / Hiragana	た ち つ て と っ
	Double / single-byte Katakana	ﾀ ﾁ ﾂ ﾃ ﾄ ｯ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	G H I g h i 4
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	g h i 4
	Numbers	4
5 な JKL	Kanji / Hiragana	な に ぬ ね の
	Double / single-byte Katakana	ﾅ ﾆ ﾇ ﾈ ﾉ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	J K L j k l 5
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	j k l 5
	Numbers	5
6 は MNO	Kanji / Hiragana	は ひ ふ へ ほ
	Double / single-byte Katakana	ﾊ ﾋ ﾌ ﾍ ﾎ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	M N O m n o 6
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	m n o 6
	Numbers	6

- The 7th character which appears for the key operation 1 in single-byte alphabet mode is "˜".

Key operation	Input mode	The following characters appear each time the key is pressed
7 ま PQRS	Kanji / Hiragana	まみむめも
	Double / single-byte Katakana	ﾏ ﾐ ﾑ ﾒ ﾓ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	P Q R S p q r s 7
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	p q r s 7
	Numbers	7
8 や TUV	Kanji / Hiragana	やゆよゃゅょ
	Double / single-byte Katakana	ﾔ ﾕ ﾖ ｬ ｭ ｮ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	T U V t u v 8
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	t u v 8
	Numbers	8
9 ら WXYZ	Kanji / Hiragana	らりるれろ
	Double / single-byte Katakana	ﾗ ﾘ ﾙ ﾚ ﾛ
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	W X Y Z w x y z 9
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	w x y z 9
	Numbers	9
0 わ をん	Kanji / Hiragana	わをんー、。？！～ Blank
	Double / single-byte Katakana	ﾜ ｦ ﾝ ー、。？！～ Blank
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	？！；’ 0 Blank
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	？！；’ 0 Blank
	Numbers	0
#	Kanji / Hiragana	New line
	Double / single-byte Katakana	New line
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	New line
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	New line
	Numbers	＃
* ゛゜ http://	Kanji / Hiragana	゛ ゜
	Double / single-byte Katakana	゛ ゜
	Double / single-byte alphabet (uppercase)	Address characters (single-byte only)
	Double / single-byte alphabet (lowercase)	Address characters (single-byte only)
	Numbers	＊

Notice

- You can convert to single-byte Katakana if you enter Hiragana and press ◎ in Kanji / Hiragana mode.

Inputting Symbols / Pictographs

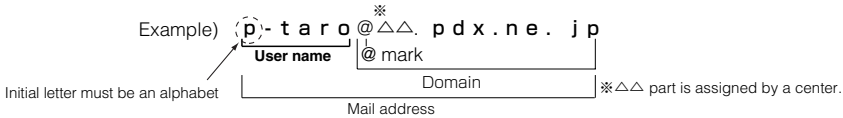
  while entering

 Use ◎ to select the type to input ▶ MENU

 Use ◎ to select "Mark", "Emoji" or "Web Emoji"

Online Sign Up

Set the mail address required to send and receive E-mail.

- **A mail address consists of a user name and a domain.**

- **You can register a preferred name for the user name.**
  Register a preferred user name since the mail address will be your important contact address, just like your phone number and home address.
  Alpha-numeral, "-" (hyphen) and "_" (underscore) can be used to enter a word with 4-20 characters.
  Lower-case characters wil be registered even when upper-case ones are entered.
  Please enter only the user name part for setting a mail address by "Online Sign Up"

- **The domain name is automatically set following the registered user name.**

   Input according to the message on the display ▶ Finish Registration

Caution

- When an identical user name is already registered, that user name cannot be used. Please specify another user name.
- If the mail address is registered incorrectly or not registered, E-mail cannot be sent. Please re-register your E-mail address by "Online Sign Up".
- Messages that are sent using "Online Sign Up" can only be in Japanese.

Sending E-mail

Creating New E-mail

1 MENU ▶ 1 ▶ 5

2 ① Use to select " " ▶ MENU

② Use to select an E-mail account ▶ MENU

3 ① Use to select " " ▶ MENU

② MENU

③ Using an address in the Phonebook

1. 1 "Open Phonebook"
2. Use to select Phonebook data ▶ MENU
3. Use to select the address you want to send ▶ MENU

Inputting an address directly

1. 2 "Input Address"
2. Enter an address ▶ MENU

④

4 ① Use to select " " ▶ MENU

② Enter a subject ▶ MENU

5 ① Use to select " " ▶ MENU ▶ MENU

② Use to select "Data Folder" or "miniSD" ▶ MENU

③ Use to select the data you want to attach ▶ MENU

④

6 ① Use to select text field ▶ MENU

② Enter text ▶ MENU

7 Use to select "Send" ▶ MENU

Receiving E-mail

Automatically Receiving E-mail

If the "E-mail Auto Receive" function in the mail setting is "ON", all incoming mails will be received automatically.

Before operation

②Enter the number of times you want to set

Receiving E-mail

Receiving an E-mail will set off the ring tone / vibration, and the display shows "You Got Mail" as well as " ".

Notice

- E-mails received outside the service area will be stored at the center even if "E-mail Auto Receive" setting is "ON". Please check the status of received E-mail with MENU ▶ 1 ▶ 4 when moving back into a service area or the phone was turned on.

Manually Receiving E-mail

Incoming mail is saved at the center when the "E-mail Auto Receive" function in the mail setting is "OFF". This allows you to receive selected mail only.

Before operation

"E-mail in Center" appears on the standby display

" " is displayed at the top of the screen.

The "Select Receiv. Account" screen will display.

Use to select the E-mail account to receive ▶ MENU

Change " " of the selected account to " ".

Use to select "Start" ▶

If the mail reception completes after the receive status displays, the number of mail messages received of the account will display as the receive result.

※If an account is not selected, "Select Account" will be displayed.

Sending Light Mail

Creating New Light Mail

1

2 ① Use [navigation key] to select "[icon]" ▶ MENU

② MENU

③ **Using an address in the Phonebook**

❶ 1 "Open Phonebook"

❷ Use [navigation key] to select Phonebook data ▶ MENU

❸ Use [navigation key] to select the phone number you want to send ▶ MENU

Inputting an address directly

❶ 2 "Input Address"

❷ Enter a phone number ▶ MENU

④ [mail key]

3 ① Use [navigation key] to select the text field ▶ MENU

② Enter text ▶ MENU

4 Use [navigation key] to select "Send" ▶ MENU

Web

You can view Web sites on the Internet.

Displaying the Web Menu

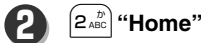
Notice

- The "Web" can be displayed also by pressing [Web key] from the standby display.

Displaying Web Pages

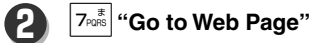
Displaying Web Pages

Connect to the URL set as "Home"

    "Home"

Displaying the Web Page That Was Displayed Last

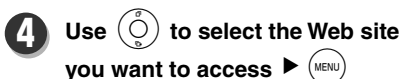
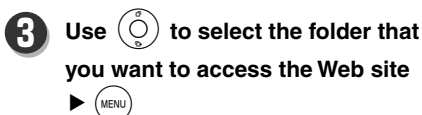
Connect to the URL of the last Web page that was displayed when the Internet was used the last time.

   "Go to Web Page"

  "Last URL"

Displaying from Bookmark Folder

  "Bookmark"

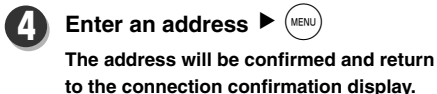
 Use to select the folder that you want to access the Web site ▶

 Use to select the Web site you want to access ▶

Displaying by Entering an Address Directly

  "Go to Web Page"

 "Enter URL"

 Enter an address ▶

The address will be confirmed and return to the connection confirmation display.

Displaying from Entered History

1. MENU ▶ 3 DEF

2. 7 PQRS "Go to Web Page"

3. 3 DEF "Entered URL"

4. **Use ◎ to select the Web site address that you want to access ▶ MENU**

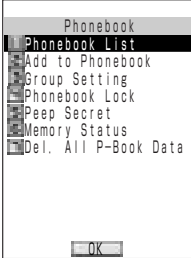
Displaying from URL History

1. MENU ▶ 3 DEF

2. 5 JKL "URL History"

3. **Use ◎ to select the Web site address that you want to access ▶ MENU**

Registering to the Phonebook

Up to a maximum of 1000 items can be registered in the Phonebook.
Three phone numbers and three mail addresses can be registered for one item. Other contents are as follows.

Data That Can Be Registered in the Phonebook (Entry Sequenced)

Name	Name of other party	Up to 16 double-byte characters, or up to 32 single-byte characters
Reading	Reading for the name of other party	Up to 32 single-byte characters
Group	Use to sort the Phonebook	10 types of groups can be selected.
Phone number ×3	Phone number of other party	Up to 32 digits each
Phone number type	Type of Phone number of other party	Can select from 10 types
Mail address ×3	Mail address of other party	Up to 64 single-byte characters each
Address type	Type of mail address of other party	Can select from 5 types
Memo	Memo data of other party	Up to 50 double-byte characters, or up to 100 single-byte characters
Picture data	Image displayed during incoming call	1 type (per item)
Speed Dial Setting	Speed dial number	Up to 10 items can be registered from the entire phonebook
Secret	Secret setting	ON / OFF
Personal Call Sound	Sound when there is an incoming call	1 type (per item)
Personal E-mail Sound	Sound when there is an incoming E-mail	1 type (per item)
Personal L-mail Sound	Sound when there is an incoming light mail	1 type (per item)
Personal Call Light	Color that lights up when there is an incoming call	1 type (per item)
Personal E-mail Light	Color that lights up when there is an incoming E-mail	1 type (per item)
Personal L-mail Light	Color that lights up when there is an incoming light mail	1 type (per item)

Using the Phonebook Function

The "Phonebook" screen displays.

Registering an Entry in the Phonebook

① **Use** **to select "** **"** ▶

② **Enter a name** ▶

③ **Edit reading as necessary** ▶

3

① Use [Navigation key] to select "[Gr]" ▶ [MENU]

② Use [Navigation key] to select the group ▶ [MENU]

4

① Use [Navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Enter a Phone number ▶ [MENU]

③ Use [Navigation key] to select the phone type ▶ [MENU]

5

① Use [Navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Enter a mail address ▶ [MENU]

③ Use [Navigation key] to select the address type ▶ [MENU]

6

① Use [Navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Enter a memo ▶ [MENU]

7

① Use [Navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② When "No Setting" is selected

❶ [1] "No Setting"

When "Data Folder" is selected

❶ [2] "Data Folder"

❷ Use [Navigation key] and /or [MENU] to select the image you want to set ▶ [MENU]

8

① Use [Navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② When "ON" is selected

❶ [1] "ON"

❷ Use [Navigation key] to select the number you want to register ▶ [MENU]

When "OFF" is selected

❶ [2] "OFF"

9

① Use [Navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Use [Navigation key] to select "ON / OFF" ▶ [MENU]

10

① Use [Navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② When "No Setting" is selected

❶ [1] "No Setting"

When "Preset Sound" is selected

❶ [2] "Preset Sound"

❷ Use [Navigation key] to select the incoming sound you want to set ▶ [MENU]

When "Data Folder" is selected

❶ [3] "Data Folder"

❷ Use [Navigation key] and /or [MENU] to select the incoming sound you want to set ▶ [MENU]

Registering to the Phonebook

11 ① Use [navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Refer to step **10** - ② of this section

12 ① Use [navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Refer to step **10** - ② of this section

13 ① Use [navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Use [navigation key] to select the illumination you want to set ▶ [MENU]

14 ① Use [navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Use [navigation key] to select the illumination you want to set ▶ [MENU]

15 ① Use [navigation key] to select "[icon]" ▶ [MENU]

② Use [navigation key] to select the illumination you want to set ▶ [MENU]

16 [mail key]

Calling from the Phonebook

Making a Call from the Phonebook

1 [MENU] ▶ [6 MNO] ▶ [1 @../]

The Phonebook list is displayed.

2 Use [navigation key] to select the data you want to make a call ▶ [MENU]

3 Use [navigation key] to select the number you want to call ▶ [call key] or [MENU]

Taking Pictures

1. [Camera key] or [MENU] ▶ [7]

2. **Select a shooting range while looking at the display**

3. **[マナー/REC] (side key) or [MENU]**

4.

Caution

- The shutter tone will sound regardless of the manner mode / auto silent setting.

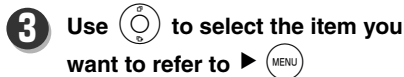
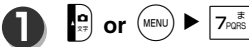
Help Function for Taking Pictures

Using the Help Function

Allows to display the oparation of each key and the meaning of PICT when taking pictures.

1. **[Camera key] or [MENU] ▶ [7]**

2. **[Web] two times ▶ [3] "Help"**

3. **Use [navigation key] to select the item you want to refer to ▶ [MENU]**

   The Function information or Pict information will be displayed.

Using the 2D Code Scanner Function

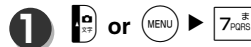
Read 2D Code

Before operation

- When reading 2D code, set the macro switch to ON (figure to the right).

1. **[Camera key] or [MENU] ▶ [7]**

2. [Mail key]

3. **Approach 2D code**

Data Folder

Maximum 980 data - pictures taken with camera function, received mails and downloaded music / image data on the Web and so on - can be stored in the data folder.
The stored data can be checked, edited, set and deleted.

Folder Type

The relationship between data folder and stored data is as follows:

Folder Name		File to be saved	Details of Folder or Data
All Data		All data	Display all data saved in the phone
Picture Data		JPEG	Image data photographed by the camera function
Image Data		BMP	Received or downloaded image data
		GIF	
		JEPG	
		PNG	
Sound Data		feel sound	Received or downloaded music data
		MIDI	
Recorded Data	All Data	All recorded data	Display all recorded data saved in the phone
	IC Recorder	mpeg4 (audio AMR)	Audio data recorded by IC recorder (already played back is)
	Voice Mail	mpeg4 (audio AMR)	Audio data recorded by voice mail recording (already played back is)
	Voice Memo	mpeg4 (audio AMR)	Audio data recorded by call recording (already played back is)
Other Data		feel sound	Received or downloaded music data
		MIDI	
		BMP	Received or downloaded image data
		GIF	
		JPEG	
		PNG	
		mpeg4 (audio AMR)	Audio data recorded by IC recorder (already played back is)
		mpeg4 (audio AMR)	Audio data recorded by voice mail recording (already played back is)
		mpeg4 (audio AMR)	Audio data recorded by call recording (already played back is)
		Recorded data	Data recorded by other than IC recorder or voice mail / call recording
		Word	Word data
		PDF	PDF data
		PowerPoint	PowerPoint data
		Excel	Excel data
		Compressed file	Compressed data (lzh is and zip is)
		Plain text	Text data
		HTML file	Web page data
		Mailbox backup	Saved sent / received mail data
		Phonebook backup	Saved phonebook data
		Schedule backup	Saved schedule data
		Bookmark backup	Saved bookmark data
		2D code log	Saved two-dimensional code log data

Folder Name			File to be saved		Details of Folder or Data
	Other Data			Java™ App. data	Data used to install Java™ applications (jad is , jar is , and url is)
				Other file	Data other than the format described above
	2D Code Log			2D code log	Folder where two-dimensional code logs will be saved
	User Data	Sub Folder		Any file	You can freely create a sub folder. (Maximum 100 items can be created.)

Managing the Data in the Folder

Display / Playback

Use to select the folder the data you want to display is inside ▶ MENU

Use to select the data you want to display ▶ MENU

Image data displays in the screen and music data will playback.

Attaching Data to E-mail

Attach data in the data folder / miniSD to E-mail.

Use to select the data folder

containing the data you want to attach ▶ MENU

Use to select the data you want to attach ▶ Web

▶ 4 "E-mail Attach"

Setting Sound / Recorded Data to Function Sound

Sound / recorded data in a format such as ".mid", ".midi", ".dxm" and ".mp4" can be set as a sound for incoming calls and other functions.

1 ▶

2 **Use ◎ to select the data folder containing the sound data you want to set ▶ MENU**

3 **Use ◎ to select the sound data you want to set ▶ Web ▶ 1 "Sound"**

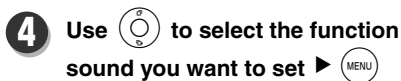
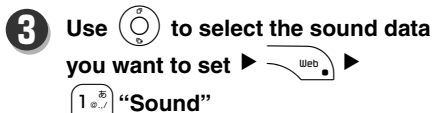
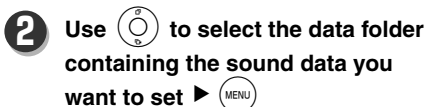
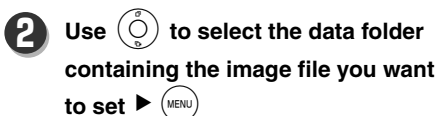
4 **Use ◎ to select the function sound you want to set ▶ MENU**

Setting Image Data to Wallpaper

Image data in a format such as ".bmp", ".jpg", ".jpeg", "png" and ".gif" can be set as a wallpaper of the standby display.

1 ▶

2 **Use ◎ to select the data folder containing the image file you want to set ▶ MENU**

3 **Use ◎ to select the image file you want to set ▶ Web ▶ 1 "Wallpaper"**

Setting the Ring Tone for Call and Mail

Set ring tone, volume, and vibration during an incoming call, E-mail, and light mail.

1

2 Use ◎ to select the type of incoming item you want to set ▶ MENU

3 Select each setting

Setting the ring tone

① 1 "Ring Tone"

② **Selecting from "Preset Sound"**

❶ 1 "Preset Sound"

❷ Use ◎ to select the ring tone you want to set ▶ MENU

Selecting from "Data Folder"

❶ 2 "Data Folder"

❷ Use ◎ to select folder ▶ MENU

❸ Use ◎ to select ring tone you want to set ▶ MENU

Selecting from "miniSD"

❶ 3 "miniSD"

❷ Use ◎ to select folder ▶ MENU

❸ Use ◎ to select the ring tone you want to set ▶ MENU

❹ Use ◎ to select "YES" ▶ MENU

Setting the volume

① 2 "Volume"

② Use ◎ to select the volume ▶ MENU

Setting vibration

① 3 "Vibration"

② Use ◎ to select the vibration pattern ▶ MENU

Setting the ring time

① 4 "Ring Time"

② Enter ring time ▶ MENU

Setting the Sound Effect

The following sounds can be set.

- Key beep for pressing a key
- Success/Error Beep for completing setting/registration or having an error
- Out of range/Charge warning sound to notify that it is outside the service area or battery is running out
- Delivery confirmation sound to notify that the mail has been sent

MENU ▶ 5 ▶ 1 ▶ 2

2 Select each setting

Setting the key beep

① 1 **"Key Beep"**

② **Use ◎ to select the sound pattern ▶ MENU**

Setting the success / error beep

① 2 **"Success / Error Beep"**

② **Use ◎ to select "ON / OFF" ▶ MENU**

Setting the out of range / charge warning sound

① 3 **"Weak Signal Beep"**

② **Use ◎ to select "ON / OFF" ▶ MENU**

Setting the delivery confirmation sound

① 4 **"Sent Beep"**

② **Use ◎ to select "ON / OFF" ▶ MENU**

Notice

- The manner mode setting will be prioritized when the setting is on.

Setting the Screen Display to English

1 MENU ▶ 5 ▶ 3 ▶ 7

The "Language" screen will display.

2 2 **"英語-English"**

"Set" will display.

Notice

- Pressing 1 "日本語-Japanese" in step 2 will return the display to Japanese.

Voice Mail (Network Recording Function)

Up to 20 items within 60 seconds each can be stored for 73 hours.

> You need to subscribe to WILLCOM in order to use this function.
> A monthly fee plus fees for storing and playing back messages are applied.
> Messages can be recorded in the following conditions;
> - When the power is turned off.
> - When the phone is outside the service area.
> - When you can not answer the phone.
>
> This function cannot be used in conjunction with the Call Forwarding Service.

Setting

   [2] (you will be connected to the WILLCOM Voice Mail Center).

3 Instructions[1] ➡ [1] (Change Voice Mail settings) ➡ Instructions[2] ➡ [1] (Activate Voice Mail) ➡ Instructions[3] ➡ [1] ~ [1][5] (enter the number of rings before switching to answering service) + [#]

MEMO

- To deactivate the Voice Mail, press [3] after Instructions[2].
- To deactivate the Voice Mail when you can not answer the phone, press [0] + [#] after Instructions[3].

Playing Back Messages

If there are messages in the voice mail center when communication completes in public mode, a notification sound will be heard and a [You Got Message] will display on the screen.

  [1] (you will be connected to the WILLCOM Voice Mail Center)

3 After listening to the guidance, the recorded messages will be played back. (If more than one message has been recorded, all messages will be played back starting from the oldest one.)

4 Once a message has been played back, press [0] to save the message for another 73 hours, or press [3] to delete the message. To hear the message again, press [1].

Notice

- The above method of operation is current as of October 2005. The procedure for setting and playing back Voice Mail may change.
- Instructions from WILLCOM Voice Mail Center are in Japanese only.

Call Forwarding Service

This forwards calls to another phone when your phone is switched off or outside the service area.

Any call rate incurred after calls have been forwarded will be billed to you.
This service cannot be used in conjunction with the network Voice Mail function.

Setting

2 (you will be connected to the WILLCOM Voice Mail Center)

Instructions[1] ➡ 5 (Setting Call Forwarding Service) ➡ Instructions[2] ➡ Phone number of forwarding destination + #

From the second operation, you can enter the following numbers after the Instructions[2] to change the settings you require.
1 Activate service, 3 Deactivate service, 5 Change the call forwarding destination number, 7 Check settings

Notice

- The above method of operation is current as of October 2005. The procedure for setting Call Forwarding Service may change.
- Instructions from WILLCOM Voice Mail center are in Japanese only.

Specifications

● Appearance

Weight	Approx. 120 g
Size (W x H x D)	Approx. 50 mm x 99 mm x 24.5 mm
Transmission output	10 mW (average)
System format	1.9 GHz band digital format (TDMA format)

● Continuous talk and standby time with full charge

	Continuous talk time	Continuous standby time (closed)
Public	Approx. 6 hours	Approx. 500 hours

- The continuous talk time is a value measured in a quiescent condition where the reception is stable.
  The continuous talk time and the continuous standby time will be shorter than indicated depending on the signal status where the phone is used and also what kind of function is set on the phone.
- Set the “Power Saving” setting to “**ON**” and close the flip at a standby display when the phone is not in use.
- The standby time will be shorter than indicated when the "Lighting Time" of “Main Display” is set longer or “Backlight in Talking” is set to “**ON**”.
- The usage time of the battery is a value calculated by Sanyo at a temperature of 25 deg. C and a stable environment. The standby time will shorten when the phone is used at a location where the signal is weak, as well as where it is cold or hot. Since the consumption of the battery will increase at locations outside the service area or where the signal is not received, the standby time will also shorten.
- The standby time will shorten when entering characters, such as for the phonebook or mail, and using the camera function, as well as when connected to other devices for data communication.
- The specifications and appearance may change without notice due to improvements to performance.

Inquiry

At first contact to the store where the phone was purchased···

Please contact the store where the phone was purchased, Willcom service center, or the Sanyo Electric customer service center for repair and assistance with this product.

Contact the Willcom service center for the following.

- Contract details (activation, changes, moving)
- Basic charge, call charge
- Optional service
- Service area
- Losing the phone
- Other communication service

■ Willcom service center

Open from：9:00 to 21:00 (excluding Sundays and public holidays)

※A voice computer system will handle some of the questions outside the business hours.

Dial 116 (no area code) from this phone (toll-free)
Dial 0120-921-156 from general phone or public phone (toll-free)
(This number can also be called from mobile phone and PHS)

■ Service center for Willcom data communication

Open from：9:00 to 21:00 (including Sundays and public holidays)
Dial 157 (no area code) from this phone (toll-free)
Dial 0120-921-157 from general phone or public phone (toll-free)
(This number can also be called from mobile phone and PHS)

Please contact the Sanyo Electric customer service center for advice and handling with this product.

Open from : 9:00 to 18:30 (365 days a year)

◆**Costomer service center**

050-3116-3434

※Please call **(06) 6994-9570** if the number as above is not available.

◆**Web site**

http://www.sanyo-keitai.com/willcom/wx310sa/index.shtml

Contact by post and FAX

◆**Sanyo Electric customer service center**

2-5-5 Keihanhondori, Moriguchi shi, Osaka, 570-8677

FAX(06)6994-9510

※Please note that the name of the customer service center and the phone number may change.

Handling personal information of customers at the customer service center

Personal information such as customer's name, address, and phone number the customer provides to the customer service will be carefully handled. Without customer's approval the customer's personal information will not be disclosed to third parties except for when work is consigned and when there is a legal judgment requiring disclosure.

<Usage objective>

- The customer's personal information the customer provides to the customer service will be used for the purpose of handling consultations related to products and service, as well as repairs. Furthermore, Sanyo Electric and related companies may use the customer's personal information to take care of the situations mentioned above.

<Consigning work>

- When Sanyo Electric consigns work within the range of the objectives described above, Sanyo Electric will require the company to which the work is consigned to safely protect the customer's personal information to the same degree Sanyo does and Sanyo will manage and monitor the company.

Refer to our home page http://www.sanyo.co.jp for details on how the customer's personal information is handled.

その他

故障？その前にちょっとこれを

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電源が入らない	[PWR]を長押ししていますか？	40
	充電切れになっていませんか？	27、37
電話をかけられない	圏外や電波の弱い場所にいませんか？	32
	グループモードか転送モードになっていませんか？	40
	ローミング設定になっていませんか？	279
	電話番号を正しく入力しましたか？	48
	回線が混みあっている可能性があります。	48
突然電話が切れた	圏外や電波の弱い場所にいませんか？	32
	充電は十分にされてますか？	37、39
設定と違う着信音が鳴る	複数の着信設定をされている場合は、以下の順で着信設定が優先されます。 1. 指定電話着信音設定（個別設定） 2. グループ着信設定（グループ1〜0） 3. 着信設定	154、160、220
着信音が鳴らない	着信音量OFF、マナーモードまたはオートサイレントになっていませんか？	59、60、221
何回も同じメールが届く	[MENU]▶[1]▶[7]の「Eメールアカウント設定」[1]〜[3]▶[0]▶[2]の「Eメール削除設定」が保存になっていませんか？	103
キー操作ができない	フリップロックがかかっていませんか？（フリップロック中では「[アイコン]」が表示されています。）	246
	電池残量が少なくなり「[アイコン]」が点滅していませんか？	32
ディスプレイの表示が異常、または消えた	一度電源を切り、再度電源を入れて操作しなおしてください。	40
	電池パックを外し、約１分後もとどおりに装着し、再度電源を入れ操作しなおしてください。操作前に36ページの注意文をご覧ください。	36
撮影画像が青みがかっている	薄暗い場所でフラッシュ撮影をした場合、画像が青みがかることがあります。撮影モードをお好みのモードに変更し撮影してください。	173

● 上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い求めの販売店にご連絡ください。

アフターサービスについて

P346の「故障？その前にちょっとこれを」を調べた上、それでも正常に動作しないときは、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

1 保証書

お買い求めの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
保証期間はお買い上げ日より１年間です。

保証書の個人情報の取り扱いについて

この度、（社）全国家庭電気製品公正取引協議会の「保証書における個人情報利用目的表示基準」（平成16年11月16日付文書）に準じ、平成17年4月1日以降、保証書へご記入いただく個人情報に関し、下記の利用目的を表示・記載の上、実施させていただいております。

お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

なお、一部の流通在庫製品につきましては、平成17年4月1日以降にご購入いただいた場合であっても、当社製品の保証書に上記の個人情報利用目的の表示がない場合もございますことを予めご了承ください。

2 修理を依頼されるときは

- 保証期間中は、内部機構をさわらずに、ウィルコムサービスセンターにお申しつけください。
  保証書の記載内容により、修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは、ウィルコムサービスセンターにご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容により、メールBOXに記録されている内容、自作定型文、発信履歴、番号メモ、着信履歴、電話帳の登録内容や、録音内容、データフォルダ内のデータ（ダウンロードしたデータ等）が消去される場合があります。登録、記録されている大切な情報は、事前にメモに控えたり、外部の記録媒体等にデータを移しておいてください。
  注）この電話機は容易に開けられない構造となっております。むやみに中を開けて改造したりすると電波法にふれます。又、改造されますと修理をお引き受けできませんのでご注意ください。

3 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの電話機の機能を維持するために必要な補修用性能部品を製造打ち切り後7年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4 アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや商品についてのご相談は、ウィルコムサービスセンターにご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、次のページの<総合相談窓口>にご相談ください。

※正常な使用状態で商品に故障が生じた場合は、商品の保証書に定められた条件に従って修理を致します。ただし、商品の故障・誤動作、電池の消耗、または、停電等の外部要因で電話機が使えなかったことで生じた損害等の補償については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせは

まずはお買い上げ販売店へ…

製品についてのご相談や、修理のご依頼は、お買い上げ販売店、ウィルコムサービスセンター、<総合相談窓口>三洋電機（株）お客さまセンターへお申し出ください。

以下のような内容は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

- ご契約内容（加入・変更・引越等）
- 基本料金・通話料等
- オプションサービス
- サービスエリア
- 電話機の紛失
- その他、通信サービスについて

■ ウィルコムサービスセンター

受付時間：9:00～21:00（日・祝日を除く）

※一部のお問い合わせに関しては、受付時間外もコンピュータ音声にてご案内しております。

本機から ……………………………局番なしの116（無料）
一般加入電話・公衆電話から ……0120-921-156（無料）
（携帯電話・PHSからもかけられます。）

■ ウィルコムのデータ通信に関してのお問い合わせ窓口

受付時間：9:00～21:00（日・祝日も受付）
本機から …………………………局番なしの157（無料）
一般加入電話・公衆電話から …0120-921-157（無料）
（携帯電話・PHSからもかけられます。）

製品についてのご相談や取り扱い方法は、下記の<総合相談窓口>三洋電機（株）お客さまセンターへお問い合わせください。

受付時間：9:00～18:30（年中無休）

◆総合相談窓口
050-3116-3434
※上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)6994-8570**におかけください。

◆商品サイト
http://www.sanyo-keitai.com/willcom/wx310sa/index.shtml

郵便・FAXでご相談される場合は

◆三洋電機（株）お客さまセンター
〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX(06)6994-9510

※上記のお客様ご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>
- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

主な仕様

●外観

質　　量	約120ｇ
サイズ （幅×高さ×厚さ）	約50mm×99mm×24.5mm
送信出力	10mW（平均）
システム方式	1.9GHz帯 デジタル方式 （TDMA方式）

●満充電時の連続通話、待受時間

	連続通話時間	連続待受時間 （折り畳み状態）
公衆	約6時間	約500時間

- 連続通話時間は静止状態で、電波状態が安定した場所で測定した値です。連続通話時間や連続待受時間は、使用場所の電波状態や、機能の設定により異なる場合があります。
- 省電力設定を「ON」に設定し、ご使用にならないときは、できるだけ待受画面まで戻し、フリップを閉じてください。
- バックライトの点灯時間を長く設定したり、通話中点灯を「ON」に設定している場合は、待受時間が短くなります。
- 電池パックの利用可能時間は、25℃で電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所でのご利用、低温高温下でのご利用では待受時間が短くなります。またサービスエリア外や電波の届かない状態では、電池の消耗が多いため、さらに短くなります。
- 電話帳・メールなどの文字入力やWeb、カメラ機能を使用したり、データ通信などで他の機器と接続した場合、待受時間は短くなります。
- 仕様及び外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。

リサイクルについて

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカを問わずモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

スペック一覧表

■Eメール

新規作成	宛先	20件まで(To、Cc、Bccを合計した件数)
	Subject	全角で最大40文字、半角で最大80文字
	本文	全角で最大5000文字、半角で最大10000文字
	添付データ	サイズ1件あたり350KBまで
受信	差出人	64バイトまで表示可能
	Subject	全角で最大40文字、半角で最大80文字
	本文	全角で最大20000文字、半角で最大40000文字
	添付データ	サイズ合計350KBまで
受信BOX		受信BOX、未送信BOXと送信BOXを合わせて2048KB
送信BOX		
アカウント登録		3件まで

■ライトメール

新規作成	宛先	1件
	本文	全角で最大45文字、半角で最大90文字
受信	差出人	1件
	本文	全角で最大45文字、半角で最大90文字
受信BOX		100件
送信BOX		送信BOX、未送信BOXを合わせて30件
未送信BOX		

■Web

Web閲覧	表示方法	ケータイモード、Smart-Fitモード、デスクトップモード
	ズーム倍率	25%、50%、75%、90%、100%、110%、125%、150%、200%
ブックマーク	保存件数	200件まで
	URL文字列	200バイトまで
	タイトル文字列	32バイトまで
履歴	保存件数	50件まで
URL入力履歴	保存件数	20件まで
	URL文字列	200バイトまで

■カメラ

有効画素数	130万画素
撮影サイズ	SXGA(960×1280)、VGA(480×640)、QVGA(240×320)、QQVGA(120×160)
ズーム	SXGA:最大2.0倍(2段階)、VGA:最大2.0倍(11段階)、QVGA:最大4.0倍(16段階)、QQVGA:最大8.0倍(21段階)
撮影可能枚数	約20枚(QVGAの場合) ※データフォルダに保存されている他のデータの容量によって変わります。

■データフォルダ

全データ	保存容量	約2000KB

商標関連について

日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnn を使用しています。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

mini SD™はSDアソシエーションの商標です。

Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft®、PowerPoint®は、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Excel、Microsoft® Wordは米国Microsoft Corporationの商品名称です。

本製品はインターネット機能として、株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。

ACCESS　NetFront

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品はJava Virtual Machine技術として、株式会社ACCESSのJV-Lite2を搭載しています。

本製品はTCP／IPプロトコルスタック技術として、株式会社ACCESSのAVE-TCPを搭載しています。

ACCESS、NetFront、JV-Lite、AVE-TCPは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

Javaおよび全てのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystem, Inc.の商標または登録商標です。
JavaScriptは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

本取扱説明書に記載の会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部について、以下の行為を行ったり、それに関与してはなりません。
(1)本製品のハードウェアからソフトウェアを分離させる行為。
(2)本製品に搭載されているソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブル。
(3)本製品に搭載されているソフトウェアの複製。

索　引

あ

か

さ

た

な

は

索　引

その他
索引